

令和4年度

総合計画のための市民意識調査結果報告書

川口市

目次

第1章 調査の概要	1
1 調査の概要	2
(1) 調査の目的	2
(2) 調査の設計	2
(3) 回収結果	2
(4) 報告書の表記について	2
(5) 標本誤差について	3
2 調査回答者の属性	4
(1) 性別	4
(2) 年齢	4
(3) 出生地	5
(4) 職業	5
(5) 通勤・通学先	6
(6) 家族構成	6
(7) 住居形態	7
(8) 居住年数	7
(9) 居住地域	8
第2章 調査結果	9
1 川口市の居留意向	10
(1) 居留意向	10
(2) 居留意向（性別、性・年齢別）	11
(3) 居留意向（出生地別）	12
(4) 居留意向（職業別）	12
(5) 居留意向（通勤・通学先別）	13
(6) 居留意向（家族構成別）	13
(7) 居留意向（住居形態別）	14
(8) 居留意向（居住年数別）	14
(9) 居留意向（居住地域別）	15
2 川口市に転入したきっかけ	16
(1) 川口市に転入したきっかけ	16
(2) 川口市に転入したきっかけ（性・年齢別）	17
(3) 川口市に転入したきっかけ（出生地別）	18
(4) 川口市に転入したきっかけ（居住地域別）	19
3 川口市を選んだ理由	20
(1) 川口市を選んだ理由	20
(2) 川口市を選んだ理由（性・年齢別）	21
(3) 川口市を選んだ理由（出生地別）	23
(4) 川口市を選んだ理由（居住地域別）	24

4	川口市の良いところ・好きなどころ	25
	(1) 川口市の良いところ・好きなどころ	25
	(2) 川口市の良いところ・好きなどころ(性・年齢別)	27
	(3) 川口市の良いところ・好きなどころ(出生地別)	29
	(4) 川口市の良いところ・好きなどころ(通勤・通学先別)	30
	(5) 川口市の良いところ・好きなどころ(住居形態別)	31
	(6) 川口市の良いところ・好きなどころ(居住地域別)	32
	(7) 川口市の良いところ・好きなどころ(居留意向別)	33
5	川口市の良くないところ・嫌いなどころ	34
	(1) 川口市の良くないところ・嫌いなどころ	34
	(2) 川口市の良くないところ・嫌いなどころ(性・年齢別)	36
	(3) 川口市の良くないところ・嫌いなどころ(出生地別)	38
	(4) 川口市の良くないところ・嫌いなどころ(通勤・通学先別)	39
	(5) 川口市の良くないところ・嫌いなどころ(住居形態別)	40
	(6) 川口市の良くないところ・嫌いなどころ(居住地域別)	41
	(7) 川口市の良くないところ・嫌いなどころ(居留意向別)	42
6	川口市の好きな場所、もの、行事	43
	(1) 川口市の好きな場所、もの、行事	43
	(2) 川口市の好きな場所、もの、行事(性・年齢別)	44
	(3) 川口市の好きな場所、もの、行事(通勤・通学先別)	46
	(4) 川口市の好きな場所、もの、行事(居住地域別)	47
	(5) 川口市の好きな場所、もの、行事(居留意向別)	48
7	川口市自治基本条例の周知状況	49
	(1) 川口市自治基本条例の周知状況	49
	(2) 川口市自治基本条例の周知状況(性別、性・年齢別)	50
8	川口市の状況や取り組みについての実感	51
	(1) 川口市の状況や取り組みについての実感	51
	(2) 川口市の状況や取り組みについての実感(性・年齢別)	57
	(3) 川口市の状況や取り組みについての実感(居住地域別)	61
9	今後さらに力を入れて(充実させて)ほしいもの	63
	(1) 今後さらに力を入れて(充実させて)ほしいもの	63
	(2) 今後さらに力を入れて(充実させて)ほしいもの(性別)	65
	(3) 今後さらに力を入れて(充実させて)ほしいもの(性・年齢別)	66
	(4) 今後さらに力を入れて(充実させて)ほしいもの(居住地域別)	68
10	川口市の都市整備に対する満足度	69
	(1) 川口市の都市整備に対する満足度	69
	(2) 川口市の都市整備に対する満足度(性・年齢別)	70
	(3) 川口市の都市整備に対する満足度(居住地域別)	71

11	災害時の備え	72
	(1) 災害時の備え	72
	(2) 災害時の備え(性別・年齢別)	73
	(3) 災害時の備え(居住地域別)	74
12	食料や飲料水の備蓄数	75
	(1) 食料や飲料水の備蓄数	75
	(2) 食料や飲料水の備蓄数(性別・年齢別)	76
	(3) 食料や飲料水の備蓄数(居住地域別)	77
13	非常用トイレの備蓄数	78
	(1) 非常用トイレの備蓄数	78
	(2) 非常用トイレの備蓄数(性別・年齢別)	79
	(3) 非常用トイレの備蓄数(居住地域別)	80
14	避難所の確認	81
	(1) 避難所の確認	81
	(2) 避難所の確認(性別・年齢別)	82
	(3) 避難所の確認(居住地域別)	83
15	防災訓練への参加	84
	(1) 防災訓練への参加	84
	(2) 防災訓練への参加(性別・年齢別)	85
	(3) 防災訓練への参加(居住地域別)	86
16	分散避難・在宅避難の認知度	87
	(1) 分散避難・在宅避難の認知度	87
	(2) 分散避難・在宅避難の認知度(性別・年齢別)	88
	(3) 分散避難・在宅避難の認知度(居住地域別)	89
17	市から発信する防災・災害情報の入手手段	90
	(1) 市から発信する防災・災害情報の入手手段	90
	(2) 市から発信する防災・災害情報の入手手段(性別・年齢別)	91
	(3) 市から発信する防災・災害情報の入手手段(居住地域別)	92
18	喫煙の有無	93
	(1) 喫煙の有無	93
	(2) 喫煙の有無(性別・年齢別)	94
	(3) 喫煙の有無(居住地域別)	95
19	1年間に受動喫煙にあった施設	96
	(1) 1年間に受動喫煙にあった施設	96
	(2) 1年間に受動喫煙にあった施設(「行かなかった」「無回答」除く)	97
	(3) 1年間に受動喫煙にあった施設(「行かなかった」「無回答」除く)(性別・年齢別)	98
	(4) 1年間に受動喫煙にあった施設(「行かなかった」「無回答」除く)(居住地域別)	99
20	市民農園への関心	100
	(1) 市民農園への関心	100
	(2) 市民農園への関心(性別・年齢別)	101
	(3) 市民農園への関心(居住地域別)	102

21	市民農園を利用しない理由	103
	(1) 市民農園を利用しない理由	103
	(2) 市民農園を利用しない理由(性・年齢別)	104
	(3) 市民農園を利用しない理由(居住地域別)	105
22	ヤングケアラーの認知度	106
	(1) ヤングケアラーの認知度	106
	(2) ヤングケアラーの認知度(性別、性・年齢別)	107
	(3) ヤングケアラーの認知度(居住地域別)	108
23	ヤングケアラーをどこで知ったか	109
	(1) ヤングケアラーをどこで知ったか	109
	(2) ヤングケアラーをどこで知ったか(性・年齢別)	110
	(3) ヤングケアラーをどこで知ったか(居住地域別)	111
24	ヤングケアラーの有無	112
	(1) ヤングケアラーの有無	112
	(2) ヤングケアラーの有無(性別、性・年齢別)	113
	(3) ヤングケアラーの有無(居住地域別)	114
25	ヤングケアラーに必要な支援	115
	(1) ヤングケアラーに必要な支援	115
	(2) ヤングケアラーに必要な支援(性・年齢別)	116
	(3) ヤングケアラーに必要な支援(居住地域別)	118
26	ヤングケアラー支援の参加意向	119
	(1) ヤングケアラー支援の参加意向	119
	(2) ヤングケアラー支援の参加意向(性別、性・年齢別)	120
	(3) ヤングケアラー支援の参加意向(居住地域別)	121
27	スポーツ等の頻度	122
	(1) スポーツ等の頻度	122
	(2) スポーツ等の頻度(性別、性・年齢別)	123
	(3) スポーツ等の頻度(居住地域別)	124
28	スポーツ等の目的	125
	(1) スポーツ等の目的	125
	(2) スポーツ等の目的(性・年齢別)	127
	(3) スポーツ等の目的(居住地域別)	128
29	スポーツ等をした場所・施設	129
	(1) スポーツ等をした場所・施設	129
	(2) スポーツ等をした場所・施設(性・年齢別)	131
	(3) スポーツ等をした場所・施設(居住地域別)	132
30	スポーツ等をしない理由	133
	(1) スポーツ等をしない理由	133
	(2) スポーツ等をしない理由(性・年齢別)	135
	(3) スポーツ等をしない理由(居住地域別)	136

31	過去1年間に行ったスポーツ等	137
	(1) 過去1年間に行ったスポーツ等	137
	(2) 過去1年間に行ったスポーツ等(性・年齢別)	138
	(3) 過去1年間に行ったスポーツ等(居住地域別)	140
32	SDGsの認知度	141
	(1) SDGsの認知度	141
	(2) SDGsの認知度(性別、性・年齢別)	142
	(3) SDGsの認知度(居住地域別)	143
33	SDGsの取り組み	144
	(1) SDGsの取り組み	144
	(2) SDGsの取り組み(性別、性・年齢別)	145
	(3) SDGsの取り組み(居住地域別)	146
第3章	調査結果の分析	147
1	川口市の特徴	148
2	川口市の課題	151
参考資料	(調査票・単純集計結果)	153

第1章 調査の概要

1 調査の概要

(1) 調査の目的

本意識調査は、「川口市総合計画」に基づいて様々な施策を実施している、市のまちづくりに対する市民の評価や意見を伺い、住んで良かった、これからも住み続けたいと実感できるより良いまちとするため実施しました。

(2) 調査の設計

- ① 調査地域 川口市全域
- ② 調査対象 川口市に住民登録している満 18 歳以上の市民
- ③ 対象人数 5,000 人
- ④ 抽出方法 住民基本台帳からの無作為抽出
- ⑤ 調査時期 令和4年 6 月 1 日(水)～6月20日(月)
- ⑥ 調査方法 郵送配付・郵送回収

(3) 回収結果

配付数	回収数	有効回収数	有効回答率
5,000 件	2,101 件	2,100 件	42.0%

(4) 報告書の表記について

- ① 調査結果の回答比率はすべて百分率(%)で表しており、その質問の回答者数を基数として、百分率の小数第2位を四捨五入して算出しています。このため、合計が100%にならない場合があります。
- ② 複数回答形式の場合、回答比率の合計は100%を超えます。
- ③ グラフ中の「n」とは、その質問への回答者数を表します。
- ④ 属性別のクロス集計では、属性項目の無回答を除いて集計しているため、属性の各項目の「n」の合計が「全体」と一致しない場合があります。例えば年齢別の場合、年齢を回答していない人がいるため、年齢別の合計が「全体」の回答数になりません。そのほかの設問間クロス集計においても同様となります。
- ⑤ 回答数が小さいものについては、比率が動きやすく分析には適さないため、参考として示すにとどめています。
- ⑥ 表中の記号の意味は、以下の通りです。

全体値より	☆：15.1ポイント以上高い	★：15.1ポイント以上低い
	○：10.1～15ポイント高い	●：10.1～15ポイント低い
	△：5.1～10ポイント高い	▲：5.1～10ポイント低い

(5) 標本誤差について

本調査は、調査対象となる母集団(川口市全域に住む 18 歳以上の市民)から一部を抽出した標本(サンプル)の比率等から母集団の比率等を推測する、いわゆる「標本調査」を行っています。したがって、母集団に対する標本誤差が生じることがあります。

標本誤差は下式で統計学的に得られ、①比率算出の基数(n) ②回答の比率(p)によって誤差幅が異なります。(信頼度は 95%とします)

$$\text{標本誤差} = \pm 1.96 \sqrt{\frac{N-n}{N-1} \times \frac{p(1-p)}{n}} \doteq \pm 1.96 \sqrt{\frac{p(1-p)}{n}}$$

(N:母集団(川口市の 18 歳以上の人口)、n:比率算出の基数(回答者数)、p:回答の比率)

n=2,100、ある回答(調査結果)が 20%(p=0.2)の場合、標本誤差は

$$\pm 1.96 \sqrt{\frac{0.2 \times 0.8}{2,100}} \doteq \pm 0.0171$$

となり、真の値は 95%の信頼度で 20%±1.71%の範囲内(18.29%～21.71%)にあることとなります。同様に計算したものが下表です。

【標本誤差早見表 (主なもの)】

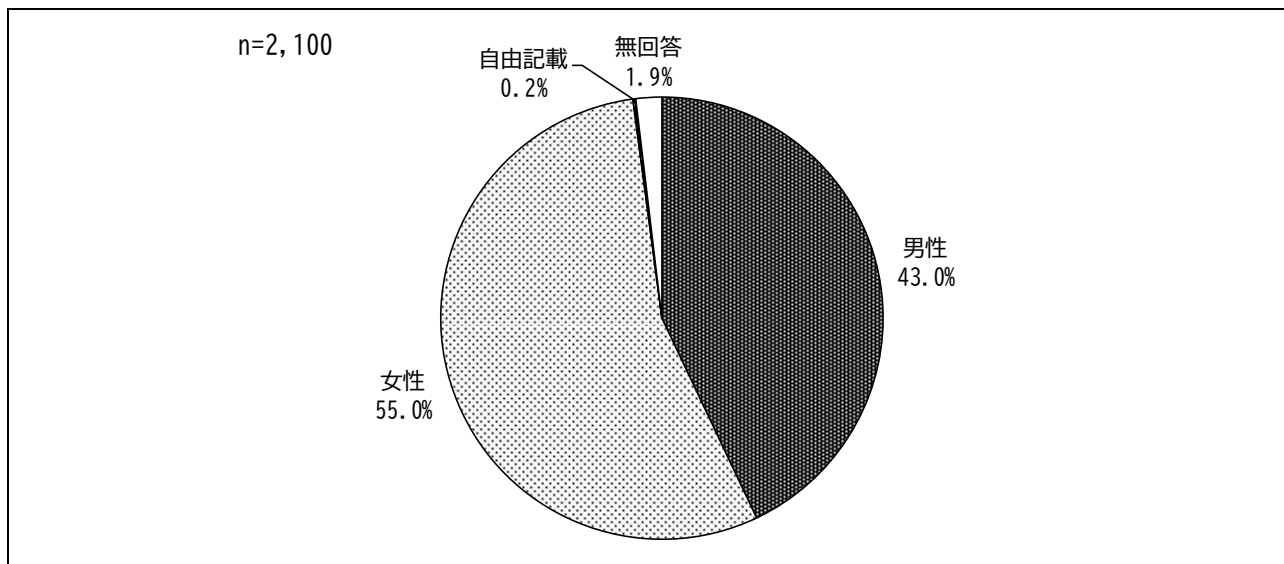
n \ p	10%または 90%	20%または 80%	30%または 70%	40%または 60%	50%
2,100	±1.28	±1.71	±1.96	±2.10	±2.14
1,000	±1.86	±2.48	±2.84	±3.04	±3.10
500	±2.63	±3.51	±4.02	±4.29	±4.38
300	±3.39	±4.53	±5.19	±5.54	±5.66
100	±5.88	±7.84	±8.98	±9.60	±9.80

2 調査回答者の属性

(1) 性別

回答者の性別は、「男性」が43.0%、「女性」が55.0%と、「女性」が「男性」を12.0ポイント上回っています。

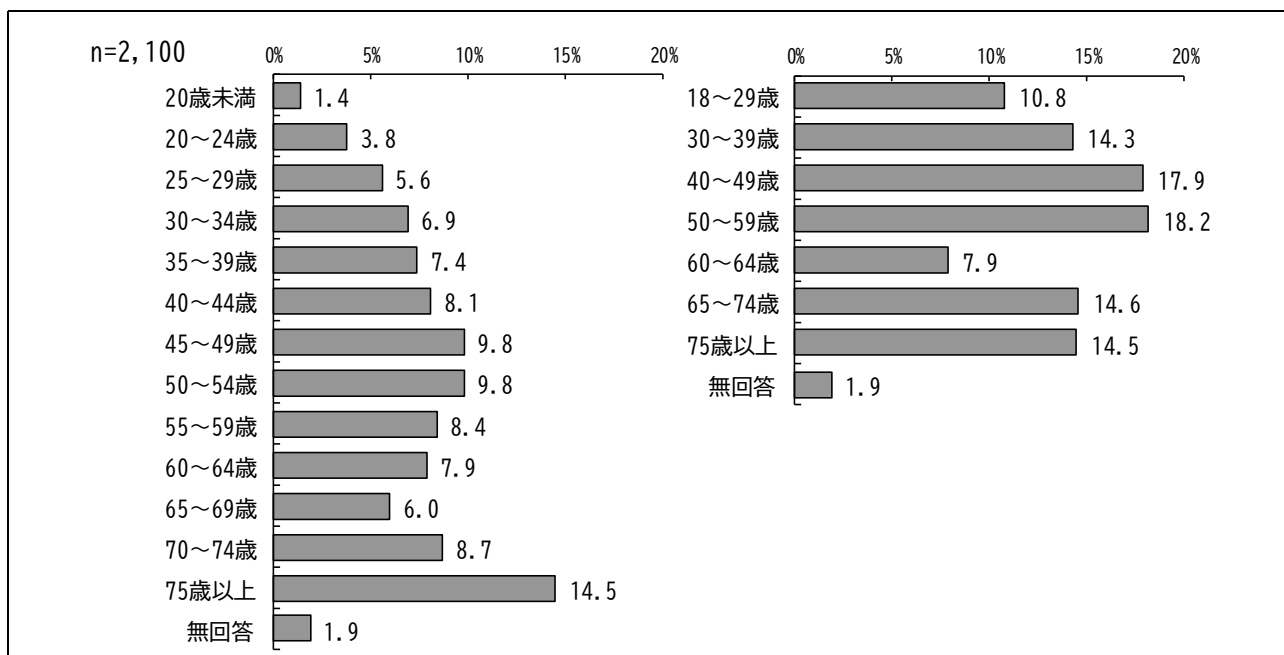
【F 1 性別】



(2) 年齢

回答者の年齢は、「75歳以上」が14.5%で1割半ば、「45～49歳」と「50～54歳」が9.8%で約1割となっています。

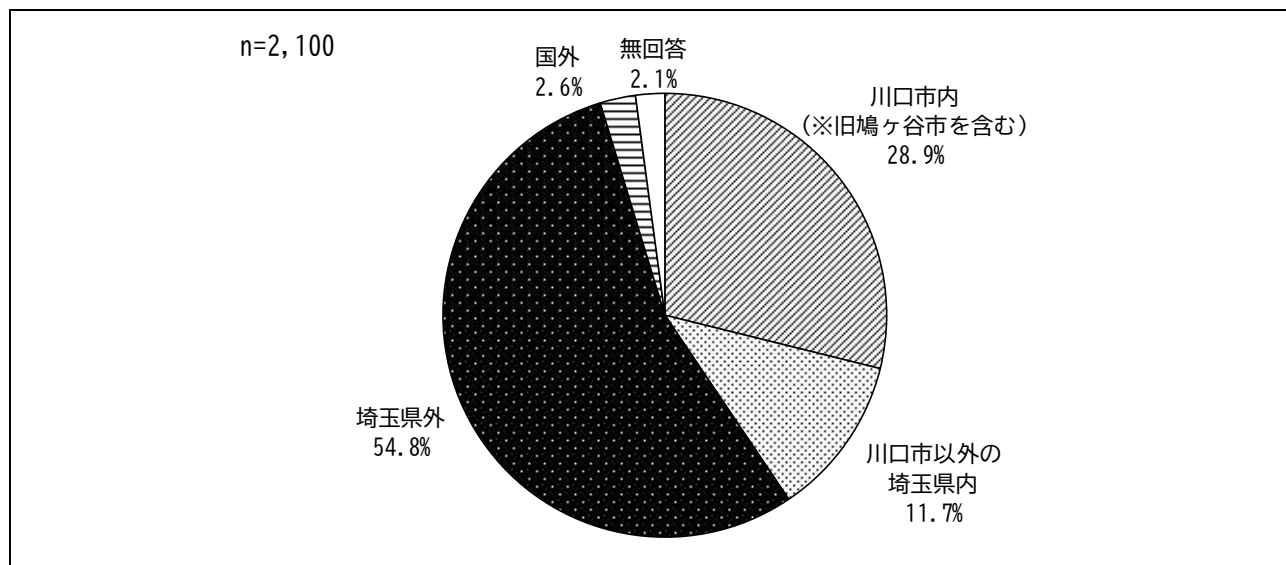
【F 2 年齢】



(3) 出生地

回答者の出生地は、「埼玉県外」が54.8%と5割半ばを占めており、「川口市内(※旧鳩ヶ谷市を含む)」が28.9%と続いています。

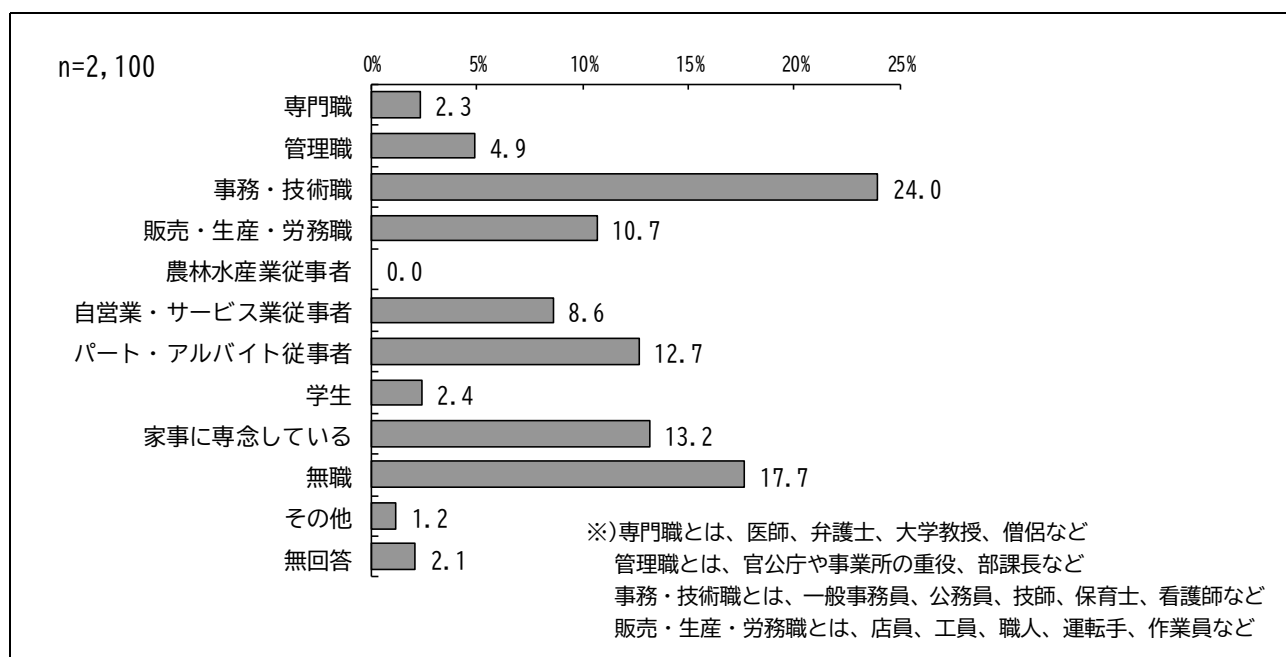
【F3 出生地】



(4) 職業

回答者の職業は、「事務・技術職(一般事務員、公務員、技師、保育士、看護師など)」が24.0%で2割半ばと最も高く、「無職」が17.7%、「家事に専念している」が13.2%、「パート・アルバイト従事者」が12.7%、「販売・生産・労務職(店員、工員、職人、運転手、作業員など)」が10.7%で1割台と続いています。

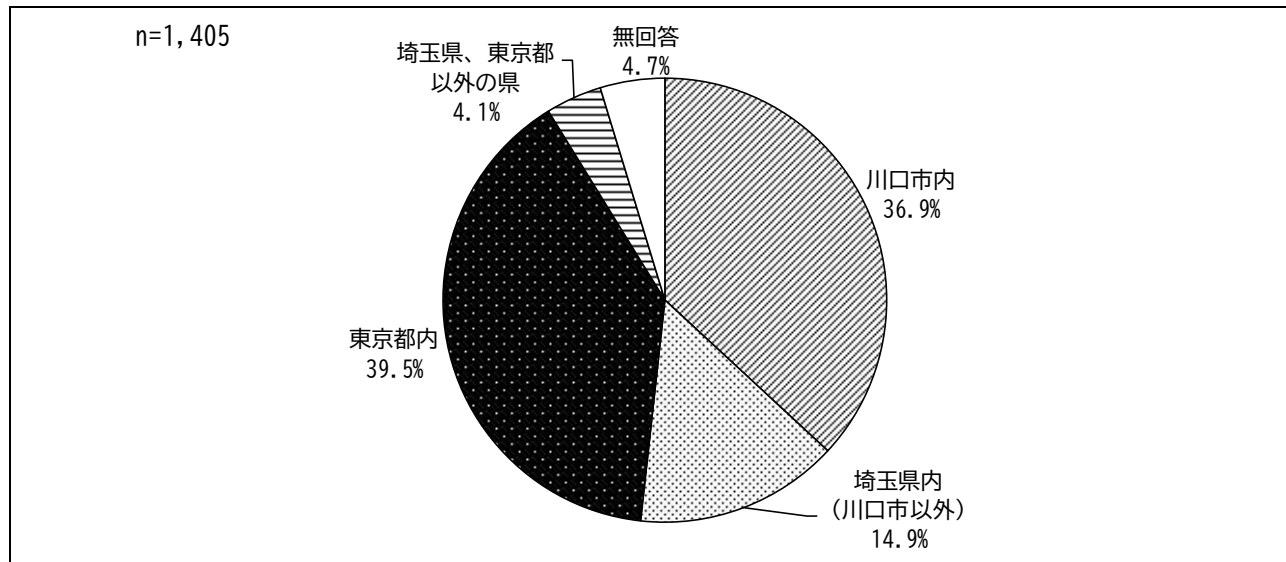
【F4 職業】



(5) 通勤・通学先

回答者の通勤・通学先は、「東京都内」が39.5%と約4割を占めており、「川口市内」が36.9%と続いています。

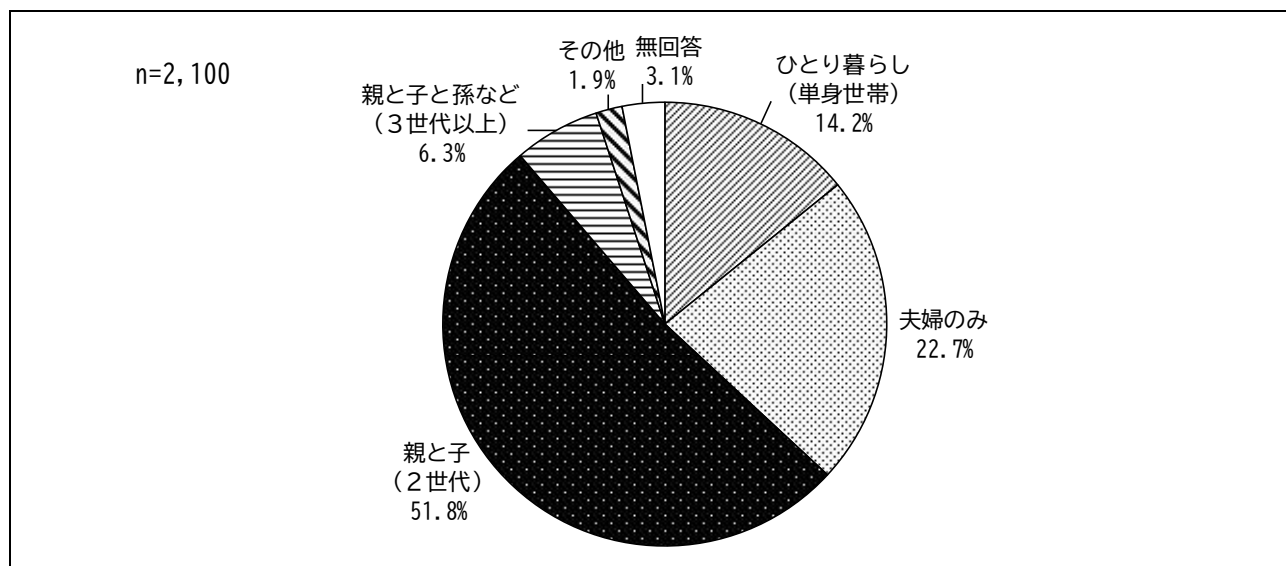
【F5 通勤・通学先】



(6) 家族構成

回答者の家族構成は、「親と子(2世代)」が51.8%と5割を超えており、「夫婦のみ」が22.7%、「ひとり暮らし(単身世帯)」が14.2%と続いています。

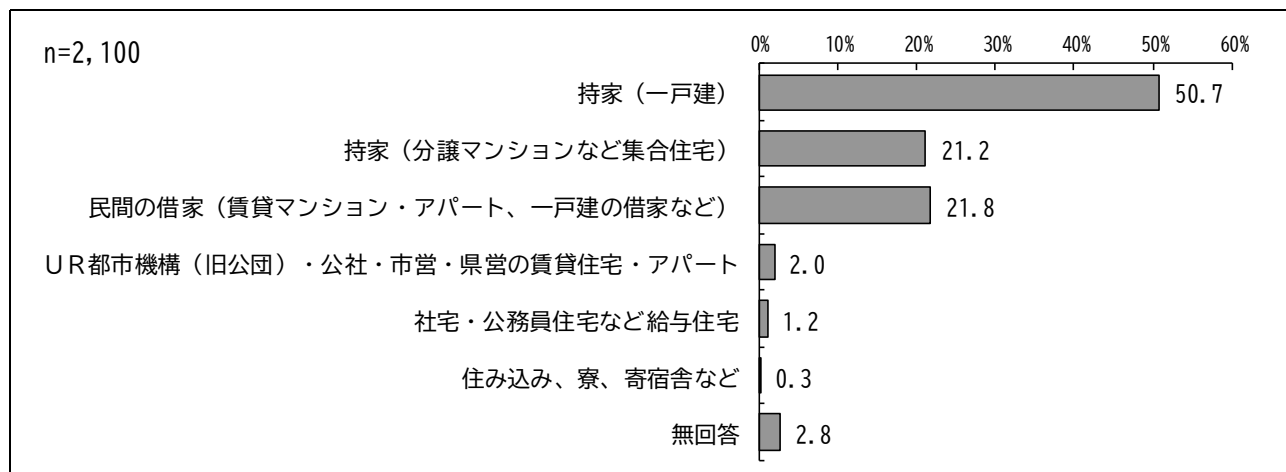
【F6 家族構成】



(7) 住居形態

回答者の住居形態は、「持家(一戸建)」が50.7%と5割を超えて最も高く、「民間の借家(賃貸マンション・アパート、一戸建の借家など)」が21.8%、「持家(分譲マンションなど集合住宅)」が21.2%と続いています。

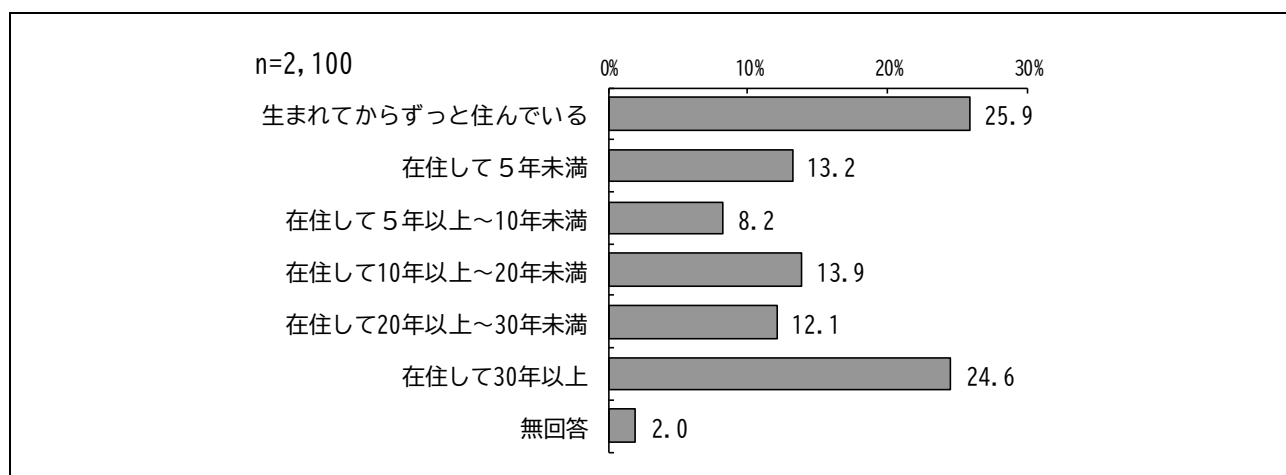
【F7 住居形態】



(8) 居住年数

回答者の居住年数は、「生まれてからずっと住んでいる」が25.9%、「在住して30年以上」が24.6%とともに2割半ばと高く、「在住して10年以上～20年未満」が13.9%、「在住して5年未満」が13.2%と続いています。

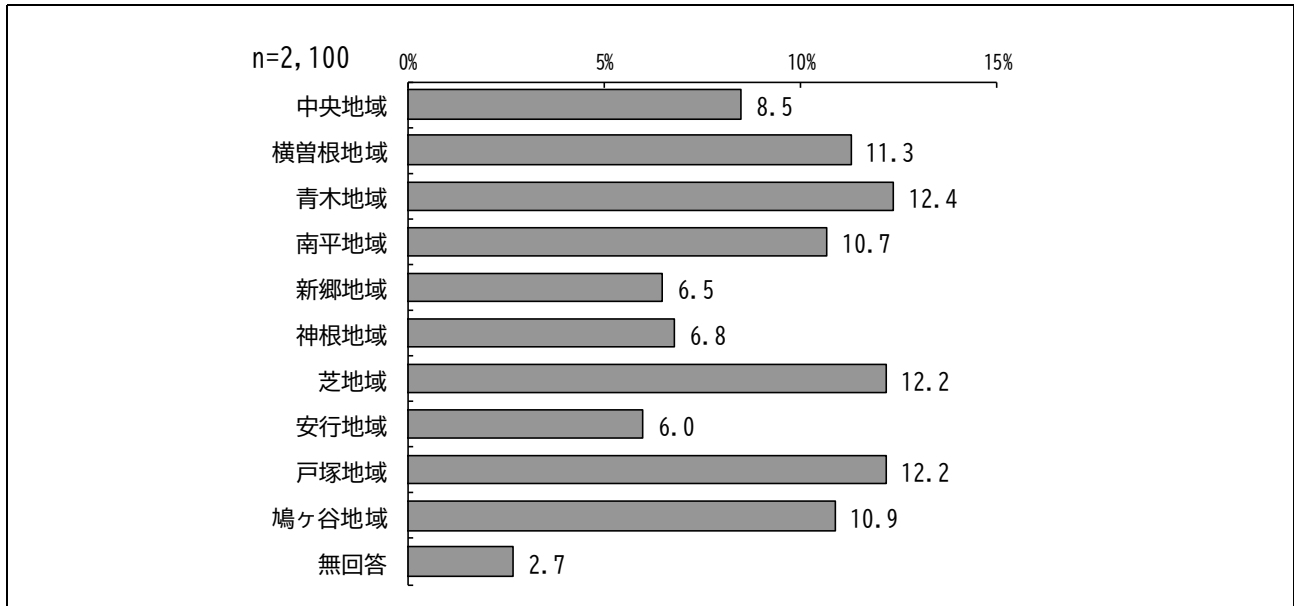
【F8 居住年数】



(9) 居住地域

回答者の居住地域は、「青木地域」が12.4%、「芝地域」と「戸塚地域」がともに12.2%、「横曽根地域」が11.3%、「鳩ヶ谷地域」が10.9%、「南平地域」が10.7%などで1割を超えています。

【F9 居住地域】



第2章 調査結果

1 川口市の居住意向

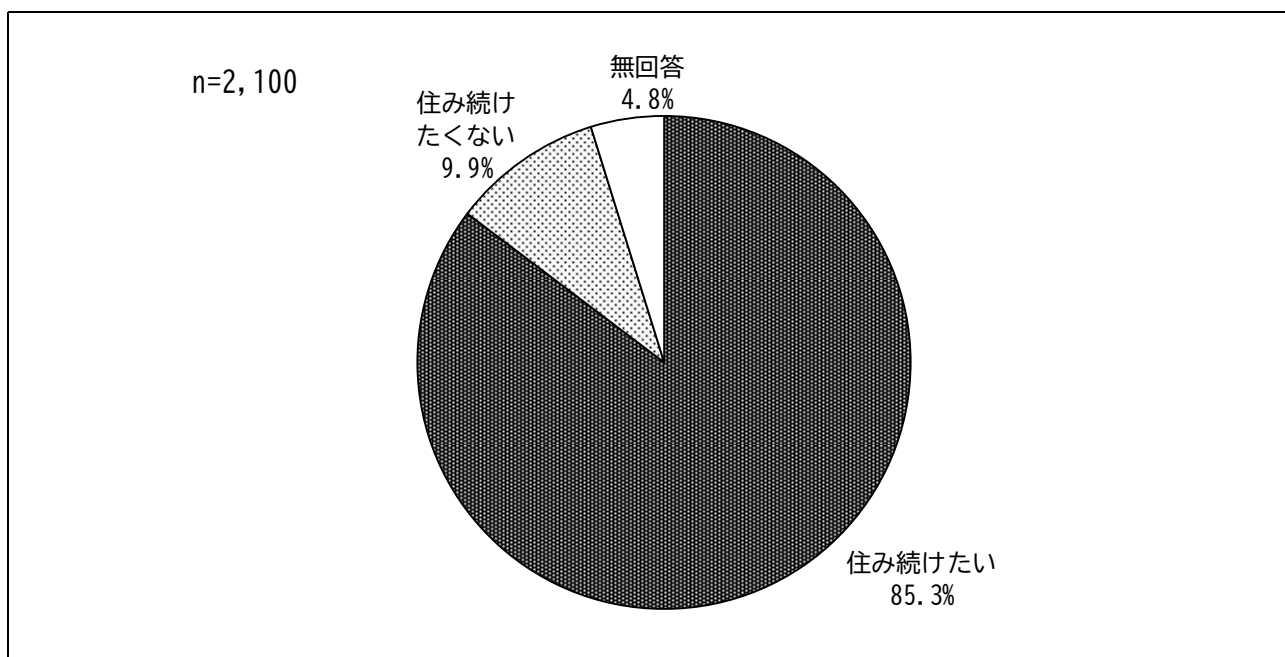
(1) 居住意向

問1 今後とも、川口市に住み続けたいと思いますか。(〇は1つ)

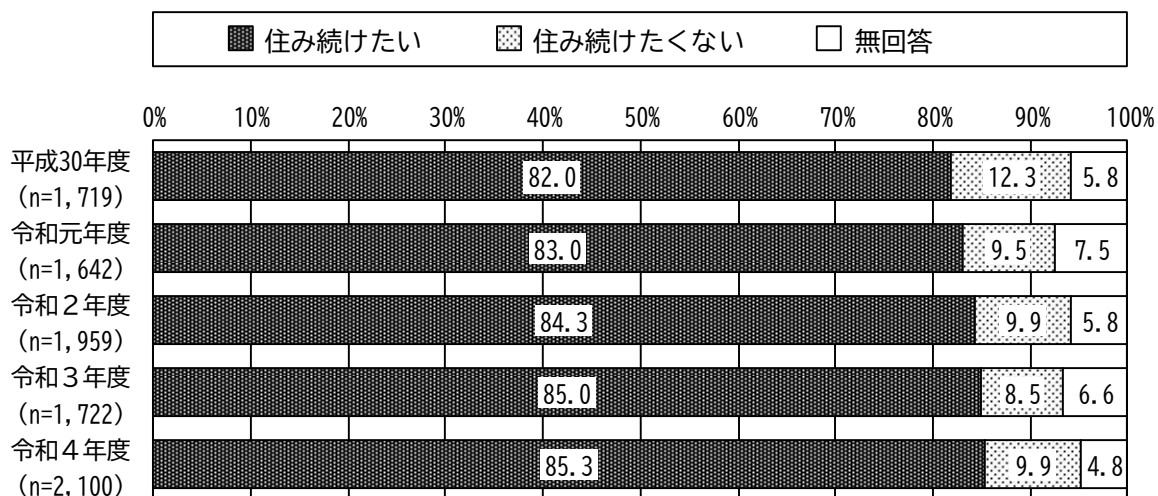
川口市の居住意向は、「住み続けたい」が85.3%で8割半ばを占めており、「住み続けたくない」は9.9%で約1割となっています。

居住意向の推移をみると平成30年度と比べ、「住み続けたい」は3.3ポイント増加しています。一方、「住み続けたくない」は2.4ポイント減少しています。

【居住意向（全体）】



【居住意向の推移】



(2) 居住意向（性別、性・年齢別）

性・年齢別にみると、「住み続けたい」は男性60～64歳(95.9%)で9割半ばと最も高く、男性75歳以上(90.0%)、男性50～59歳(89.9%)で約9割と高くなっています。

一方、「住み続けたくない」は女性30～39歳(16.0%)、女性18～29歳(15.5%)で1割半ばと高くなっています。

【居住意向（性別、性・年齢別）】

		(人)	(%)		
		合計	住み続けたい	住み続けたくない	無回答
全体		2,100	85.3	9.9	4.8
男性		902	88.2	8.0	3.8
女性		1,154	83.1	11.2	5.7
自由記載		4	● 75.0	☆ 25.0	0.0
男 性	18～29歳	96	85.4	12.5	2.1
	30～39歳	136	86.0	10.3	3.7
	40～49歳	145	84.1	10.3	5.5
	50～59歳	169	89.9	8.3	1.8
	60～64歳	74	○ 95.9	▲ 1.4	2.7
	65～74歳	152	88.8	7.9	3.3
	75歳以上	130	90.0	▲ 3.1	6.9
女 性	18～29歳	129	▲ 79.1	△ 15.5	5.4
	30～39歳	163	80.4	△ 16.0	3.7
	40～49歳	228	▲ 78.1	13.2	8.8
	50～59歳	212	83.5	12.3	4.2
	60～64歳	92	89.1	5.4	5.4
	65～74歳	154	88.3	9.7	1.9
	75歳以上	174	87.4	▲ 3.4	9.2

(3) 居住意向（出生地別）

出生地別にみると、大きな差はありませんでした。

【居住意向（出生地別）】

	(人)	(%)		
	合計	住み続けたい	住み続けたくない	無回答
全体	2,100	85.3	9.9	4.8
川口市内	606	87.1	8.7	4.1
川口市以外の埼玉県内	245	86.1	7.8	6.1
埼玉県外	1,150	84.3	10.9	4.9
国外	54	87.0	9.3	3.7

(4) 居住意向（職業別）

職業別にみると、「住み続けたい」は自営業・サービス業従事者(90.0%)、無職(89.5%)で約9割となっています。

一方、「住み続けたくない」は事務・技術職(一般事務員、公務員、技師、保育士、看護師など)(14.5%)、学生(13.7%)、家事に専念している(11.9%)で1割を超えています。

【居住意向（職業別）】

	(人)	(%)		
	合計	住み続けたい	住み続けたくない	無回答
全体	2,100	85.3	9.9	4.8
専門職	48	83.3	8.3	8.3
管理職	103	88.3	7.8	3.9
事務・技術職	505	80.4	14.5	5.1
販売・生産・労務職	224	87.1	7.6	5.4
農林水産業従事者	1	○ 100.0	▲ 0.0	0.0
自営業・サービス業従事者	180	90.0	5.6	4.4
パート・アルバイト従事者	267	85.0	9.4	5.6
学生	51	84.3	13.7	2.0
家事に専念している	278	83.5	11.9	4.7
無職	372	89.5	5.9	4.6
その他	26	88.5	11.5	0.0

(5) 居住意向（通勤・通学先別）

通勤・通学先別にみると、大きな差はありませんでした。

【居住意向（通勤・通学先別）】

	(人)			(%)
	合計	住み続けたい	住み続けたくない	無回答
全体	2,100	85.3	9.9	4.8
川口市内	518	84.4	10.0	5.6
埼玉県内（川口市以外）	209	81.3	12.4	6.2
東京都内	555	85.8	10.3	4.0
埼玉県、東京都以外の県	57	84.2	12.3	3.5

(6) 居住意向（家族構成別）

家族構成別にみると、大きな差はありませんでした。

【居住意向（家族構成別）】

	(人)			(%)
	合計	住み続けたい	住み続けたくない	無回答
全体	2,100	85.3	9.9	4.8
ひとり暮らし（単身世帯）	299	84.6	10.7	4.7
夫婦のみ	477	86.8	8.2	5.0
親と子（2世代）	1,087	85.1	10.4	4.5
親と子と孫など（3世代以上）	133	85.7	11.3	3.0
その他	39	△ 92.3	▲ 2.6	5.1

(7) 居住意向（住居形態別）

住居形態別にみると、「住み続けたい」は持家（分譲マンションなど集合住宅）（88.5％）で9割近くとなっています。

【居住意向（住居形態別）】

	(人)			(%)
	合計	住み続けたい	住み続けたくない	無回答
全体	2,100	85.3	9.9	4.8
持家（一戸建）	1,064	86.6	8.7	4.7
持家（分譲マンションなど集合住宅）	445	88.5	7.6	3.8
民間の借家（賃貸マンション・アパート、一戸建の借家など）	458	80.6	14.2	5.2
UR都市機構（旧公団）・公社・市営・県営の賃貸住宅・アパート	43	83.7	▲ 4.7	△ 11.6
社宅・公務員住宅など給与住宅	25	▲ 76.0	○ 24.0	0.0
住み込み、寮、寄宿舍など	6	★ 50.0	☆ 33.3	○ 16.7

(8) 居住意向（居住年数別）

居住年数別にみると、「住み続けたい」は生まれてからずっと住んでいる（89.2％）、在住して30年以上（89.2％）でともに9割近くとなっています。

【居住意向（居住年数別）】

	(人)			(%)
	合計	住み続けたい	住み続けたくない	無回答
全体	2,100	85.3	9.9	4.8
在住して5年未満	277	▲ 76.5	△ 18.1	5.4
在住して5年以上～10年未満	173	▲ 78.6	△ 15.6	5.8
在住して10年以上～20年未満	292	85.3	9.9	4.8
在住して20年以上～30年未満	255	84.3	9.8	5.9
在住して30年以上	517	89.2	5.2	5.6
生まれてからずっと住んでいる	544	89.2	8.1	2.8

(9) 居住意向（居住地域別）

居住地域別にみると、「住み続けたい」は鳩ヶ谷地域(90.4%)で約9割と高くなっています。

一方、「住み続けたくない」は芝地域(13.3%)、横曽根地域(12.2%)、神根地域(12.0%)、戸塚地域(11.7%)で1割を超えています。

【居住意向（居住地域別）】

	(人)			(%)
	合計	住み続けたい	住み続けたくない	無回答
全体	2,100	85.3	9.9	4.8
中央地域	178	88.2	7.3	4.5
横曽根地域	238	84.0	12.2	3.8
青木地域	260	86.9	7.3	5.8
南平地域	225	84.9	9.8	5.3
新郷地域	136	85.3	9.6	5.1
神根地域	142	81.7	12.0	6.3
芝地域	256	82.0	13.3	4.7
安行地域	125	88.0	6.4	5.6
戸塚地域	256	83.6	11.7	4.7
鳩ヶ谷地域	228	△ 90.4	7.0	2.6

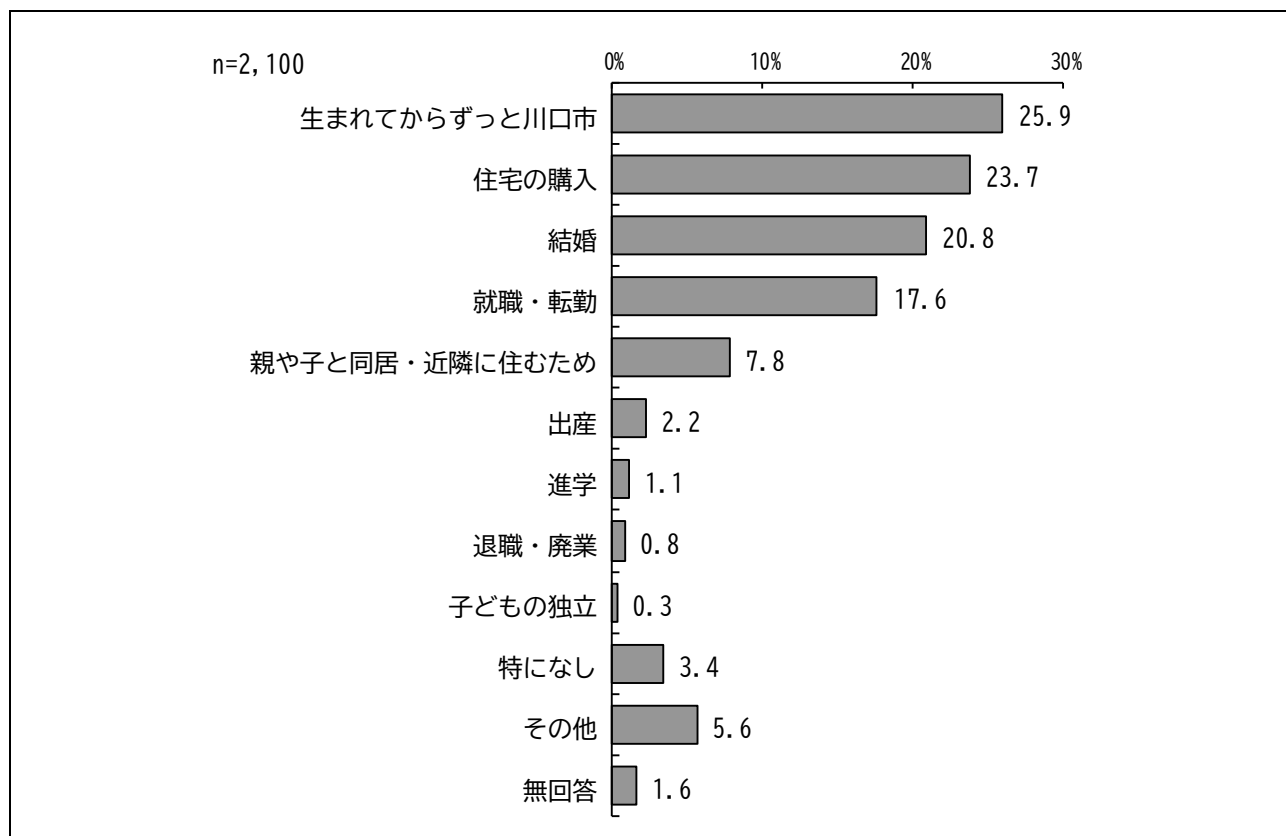
2 川口市に転入したきっかけ

(1) 川口市に転入したきっかけ

問2 あなたが直前に住んでいた国や市区町村から川口市に転入したきっかけは何ですか。
(〇はいくつでも)

川口市に転入したきっかけは、「生まれてからずっと川口市」が25.9%で2割半ばと最も高く、「住宅の購入」が23.7%、「結婚」が20.8%、「就職・転勤」が17.6%と続いています。

【川口市に転入したきっかけ（全体）】



(2) 川口市に転入したきっかけ (性・年齢別)

性・年齢別にみると、「生まれてからずっと川口市」は男性18～29歳(51.0%)で5割を超えて最も高く、女性18～29歳(48.1%)で5割近くと高くなっています。

「住宅の購入」は女性75歳以上(41.4%)で4割を超えて高くなっています。

【川口市に転入したきっかけ (男性・年齢別)】

(%)

	全体 (n=2,100)	男性						
		18～29歳 (n=96)	30～39歳 (n=136)	40～49歳 (n=145)	50～59歳 (n=169)	60～64歳 (n=74)	65～74歳 (n=152)	75歳以上 (n=130)
生まれてからずっと川口市	25.9	☆ 51.0	24.3	30.3	△ 31.4	△ 33.8	▲ 20.4	▲ 18.5
住宅の購入	23.7	★ 7.3	▲ 15.4	21.4	21.3	△ 31.1	△ 32.2	△ 31.5
結婚	20.8	★ 5.2	17.6	▲ 14.5	▲ 14.2	● 9.5	15.8	● 10.0
就職・転勤	17.6	20.8	○ 28.7	19.3	18.9	16.2	△ 25.7	○ 30.8
親や子と同居・近隣に住むため	7.8	9.4	12.5	7.6	11.8	5.4	6.6	4.6
出産	2.2	2.1	2.2	4.1	0.6	0.0	1.3	2.3
進学	1.1	4.2	1.5	0.7	1.8	1.4	0.7	0.0
退職・廃業	0.8	0.0	0.0	1.4	0.0	2.7	2.0	2.3
子どもの独立	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	1.4	0.7	1.5
特になし	3.4	5.2	2.2	4.1	3.0	4.1	5.3	3.8
その他	5.6	2.1	7.4	6.2	5.9	4.1	3.9	8.5
無回答	1.6	1.0	1.5	2.1	0.0	1.4	2.6	1.5

【川口市に転入したきっかけ (女性・年齢別)】

(%)

	全体 (n=2,100)	女性						
		18～29歳 (n=129)	30～39歳 (n=163)	40～49歳 (n=228)	50～59歳 (n=212)	60～64歳 (n=92)	65～74歳 (n=154)	75歳以上 (n=174)
生まれてからずっと川口市	25.9	☆ 48.1	21.5	28.1	▲ 18.9	26.1	▲ 20.1	● 11.5
住宅の購入	23.7	★ 4.7	▲ 15.3	▲ 17.5	26.4	△ 29.3	△ 32.5	☆ 41.4
結婚	20.8	● 8.5	△ 28.8	○ 32.0	△ 29.2	△ 26.1	△ 27.3	△ 28.7
就職・転勤	17.6	△ 23.3	19.6	14.5	▲ 9.9	▲ 8.7	▲ 8.4	● 5.7
親や子と同居・近隣に住むため	7.8	8.5	7.4	4.8	9.4	6.5	9.7	6.3
出産	2.2	1.6	6.1	1.3	2.4	0.0	2.6	2.9
進学	1.1	2.3	0.0	1.8	0.9	1.1	0.6	0.6
退職・廃業	0.8	0.8	1.2	0.0	0.5	0.0	0.6	0.6
子どもの独立	0.3	0.0	0.6	0.0	0.0	0.0	0.6	0.0
特になし	3.4	5.4	5.5	1.3	2.4	2.2	1.9	3.4
その他	5.6	4.7	4.3	4.4	6.6	4.3	7.8	6.9
無回答	1.6	2.3	0.6	1.8	0.9	3.3	0.6	3.4

(3) 川口市に転入したきっかけ（出生地別）

出生地別にみると、「生まれてからずっと川口市」は川口市内(80.0%)で8割と高くなっています。

「住宅の購入」は国外(42.6%)で4割を超えて高くなっています。

「結婚」は川口市以外の埼玉県内(37.6%)で3割半ばを超えて高くなっています。

【川口市に転入したきっかけ（出生地別）】

(%)

	全体 (n=2,100)	川口市内 (n=606)	川口市以外 の埼玉県内 (n=245)	埼玉県外 (n=1,150)	国外 (n=54)
生まれてからずっと川口市	25.9	☆ 80.0	★ 8.2	★ 2.5	★ 1.9
住宅の購入	23.7	★ 4.8	23.7	△ 32.6	☆ 42.6
結婚	20.8	★ 4.5	☆ 37.6	25.7	18.5
就職・転勤	17.6	● 3.8	15.1	△ 25.0	18.5
親や子と同居・近隣に住むため	7.8	5.1	△ 13.5	8.3	3.7
出産	2.2	0.8	2.9	2.7	3.7
進学	1.1	0.7	0.8	1.5	1.9
退職・廃業	0.8	0.0	0.8	1.2	0.0
子どもの独立	0.3	0.0	0.4	0.4	0.0
特になし	3.4	0.5	2.9	4.7	△ 11.1
その他	5.6	1.0	4.1	8.3	△ 11.1
無回答	1.6	1.8	2.4	1.3	0.0

(4) 川口市に転入したきっかけ（居住地域別）

居住地域別にみると、「生まれてからずっと川口市」は神根地域(33.1%)、青木地域(31.5%)、安行地域(31.2%)で3割を超えています。

「住宅の購入」は新郷地域(30.1%)で約3割と高くなっています。

【川口市に転入したきっかけ（居住地域別）】

	全体 (n=2,100)	中央 地域 (n=178)	横曽根 地域 (n=238)	青木 地域 (n=260)	南平 地域 (n=225)	新郷 地域 (n=136)	神根 地域 (n=142)	芝 地域 (n=256)	安行 地域 (n=125)	戸塚 地域 (n=256)	鳩ヶ谷 地域 (n=228)
生まれてからずっと川口市	25.9	26.4	▲ 17.2	△ 31.5	22.2	29.4	△ 33.1	23.8	△ 31.2	21.9	29.8
住宅の購入	23.7	22.5	26.5	23.5	26.7	△ 30.1	19.7	19.5	27.2	22.7	21.5
結婚	20.8	19.1	22.7	20.4	20.0	18.4	19.7	19.9	17.6	25.8	19.7
就職・転勤	17.6	22.5	21.0	▲ 12.3	20.9	14.7	▲ 11.3	22.3	12.8	18.8	15.4
親や子と同居・近隣に住むため	7.8	3.9	8.0	8.8	8.0	8.8	8.5	5.9	8.8	8.6	9.6
出産	2.2	0.6	2.5	1.9	2.7	0.0	3.5	2.0	2.4	2.3	3.9
進学	1.1	1.7	0.4	0.4	1.8	0.7	2.8	0.8	0.8	1.6	0.9
退職・廃業	0.8	1.7	0.8	0.0	1.3	1.5	0.7	0.8	0.8	0.8	0.0
子どもの独立	0.3	0.6	0.0	0.0	0.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.4	0.9
特になし	3.4	2.8	6.7	5.0	3.1	0.7	4.2	3.5	1.6	1.2	2.6
その他	5.6	5.1	5.0	6.2	4.4	7.4	4.9	5.9	4.8	7.4	5.3
無回答	1.6	0.0	1.7	1.2	1.8	1.5	2.8	2.3	1.6	1.6	0.4

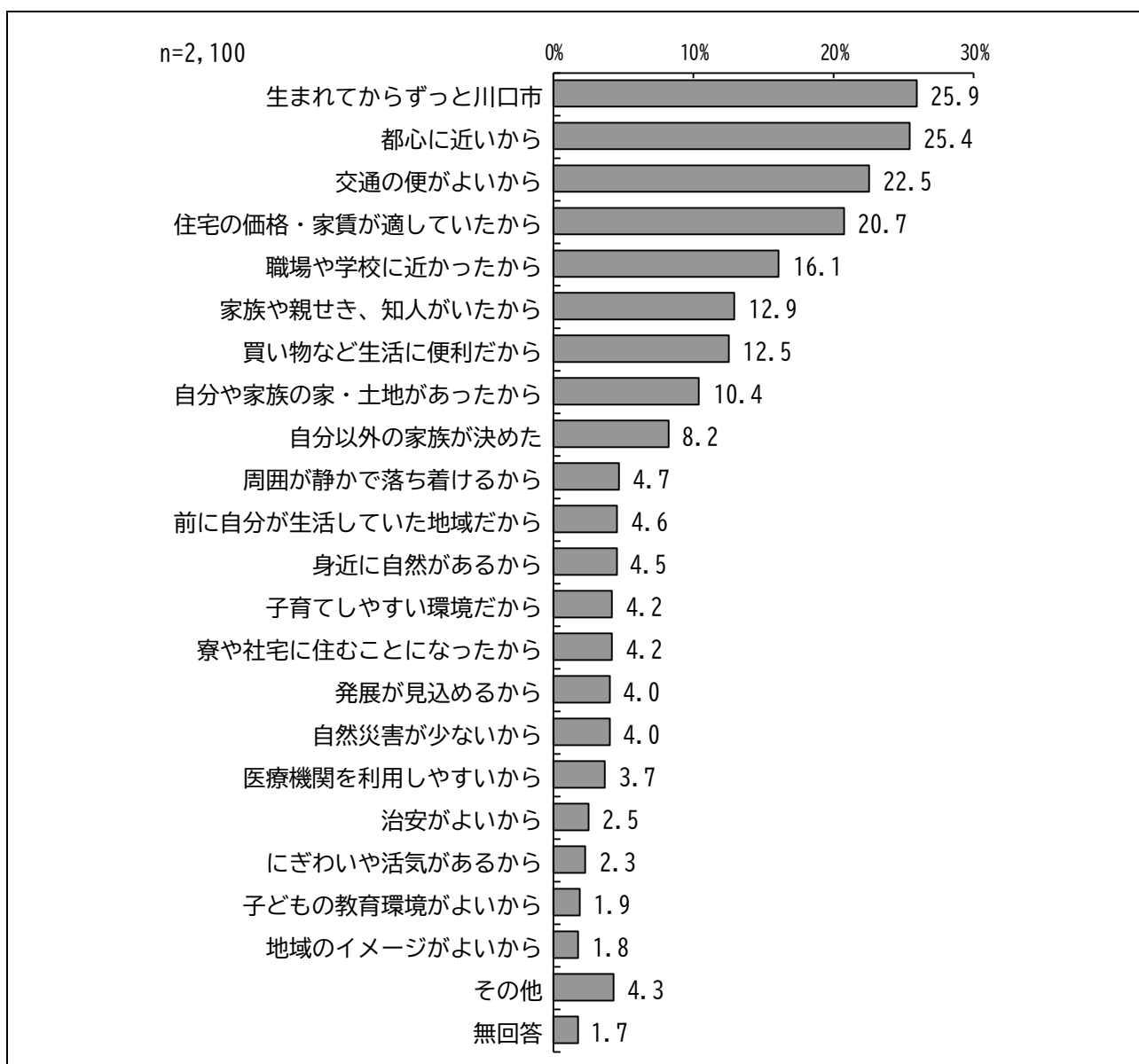
3 川口市を選んだ理由

(1) 川口市を選んだ理由

問3 あなたが川口市を選んだ理由は何ですか。(〇はいくつでも)

川口市を選んだ理由は、「都心に近いから」が25.4%で2割半ば、「交通の便がよいから」が22.5%、「住宅の価格・家賃が適していたから」が20.7%で2割台となっています。

【川口市を選んだ理由（全体）】



(2) 川口市を選んだ理由（性・年齢別）

性・年齢別にみると、「都心に近いから」は男性60～64歳(32.4%)、男性30～39歳(31.6%)、女性30～39歳(31.3%)で3割を超えて高くなっています。

「交通の便がよいから」は男性50～59歳(27.8%)等で2割半ばを超えています。

「住宅の価格・家賃が適していたから」は男性50～59歳(29.0%)で約3割となっています。

【川口市を選んだ理由（男性・年齢別）】

(%)

	全体 (n=2,100)	男性						
		18～29歳 (n=96)	30～39歳 (n=136)	40～49歳 (n=145)	50～59歳 (n=169)	60～64歳 (n=74)	65～74歳 (n=152)	75歳以上 (n=130)
生まれてからずっと川口市	25.9	☆ 51.0	24.3	30.3	△ 31.4	△ 33.8	▲ 20.4	▲ 18.5
都心に近いから	25.4	▲ 16.7	△ 31.6	27.6	25.4	△ 32.4	27.6	27.7
交通の便がよいから	22.5	▲ 13.5	25.0	22.8	△ 27.8	27.0	18.4	21.5
住宅の価格・家賃が適していたから	20.7	▲ 14.6	△ 26.5	△ 26.2	△ 29.0	18.9	19.1	18.5
職場や学校に近かったから	16.1	12.5	○ 27.9	16.6	17.8	16.2	△ 21.7	15.4
家族や親せき、知人がいたから	12.9	▲ 5.2	15.4	14.5	9.5	10.8	15.8	13.8
買い物など生活に便利だから	12.5	▲ 6.3	14.0	14.5	12.4	9.5	9.2	14.6
自分や家族の家・土地があったから	10.4	6.3	5.9	6.2	11.8	8.1	8.6	6.9
自分以外の家族が決めた	8.2	6.3	7.4	▲ 2.1	4.7	▲ 2.7	10.5	6.9
周囲が静かで落ち着けるから	4.7	6.3	3.7	4.8	2.4	4.1	7.2	6.2
前に自分が生活していた地域だから	4.6	2.1	4.4	7.6	5.9	6.8	3.9	4.6
身近に自然があるから	4.5	3.1	2.9	4.1	3.6	2.7	4.6	8.5
子育てしやすい環境だから	4.2	5.2	6.6	8.3	3.0	4.1	1.3	3.8
寮や社宅に住むことになったから	4.2	3.1	4.4	2.8	3.0	2.7	7.9	△ 10.0
発展が見込めるから	4.0	2.1	6.6	6.2	3.0	8.1	4.6	△ 9.2
自然災害が少ないから	4.0	3.1	0.7	2.8	1.8	4.1	2.6	8.5
医療機関を利用しやすいから	3.7	2.1	0.7	4.1	1.8	2.7	5.3	△ 12.3
治安がよいから	2.5	2.1	2.9	3.4	4.1	1.4	2.6	4.6
にぎわいや活気があるから	2.3	2.1	3.7	3.4	3.6	5.4	0.7	3.1
子どもの教育環境がよいから	1.9	2.1	2.2	2.8	1.8	4.1	2.0	3.1
地域のイメージがよいから	1.8	3.1	2.9	2.1	1.2	2.7	2.0	2.3
その他	4.3	0.0	2.9	2.1	3.0	1.4	2.0	6.2
無回答	1.7	2.1	1.5	2.1	0.0	1.4	2.6	1.5

【川口市を選んだ理由（女性・年齢別）】

(%)

	全体 (n=2,100)	女性						
		18～29歳 (n=129)	30～39歳 (n=163)	40～49歳 (n=228)	50～59歳 (n=212)	60～64歳 (n=92)	65～74歳 (n=154)	75歳以上 (n=174)
生まれてからずっと川口市	25.9	☆ 48.1	21.5	28.1	▲ 18.9	26.1	▲ 20.1	● 11.5
都心に近いから	25.4	★ 10.1	△ 31.3	28.5	23.6	▲ 18.5	▲ 20.1	27.6
交通の便がよいから	22.5	▲ 15.5	26.4	21.9	26.4	18.5	20.1	22.4
住宅の価格・家賃が適していたから	20.7	▲ 10.9	△ 27.0	19.7	25.0	▲ 13.0	▲ 13.6	19.0
職場や学校に近かったから	16.1	16.3	△ 25.2	14.5	▲ 10.8	▲ 10.9	▲ 10.4	▲ 8.6
家族や親せき、知人がいたから	12.9	▲ 6.2	16.6	11.0	12.7	▲ 7.6	△ 18.8	16.7
買い物など生活に便利だから	12.5	7.8	14.1	13.6	11.8	8.7	16.2	13.2
自分や家族の家・土地があったから	10.4	6.2	8.6	13.2	△ 17.0	○ 20.7	14.3	10.3
自分以外の家族が決めた	8.2	9.3	8.0	6.6	9.4	12.0	13.0	△ 13.8
周囲が静かで落ち着けるから	4.7	2.3	3.7	4.8	4.2	1.1	7.1	6.3
前に自分が生活していた地域だから	4.6	0.8	6.7	6.1	4.2	5.4	4.5	0.6
身近に自然があるから	4.5	0.8	5.5	2.2	2.8	6.5	8.4	8.6
子育てしやすい環境だから	4.2	0.8	6.1	3.9	4.7	2.2	4.5	5.2
寮や社宅に住むことになったから	4.2	△ 10.1	1.2	3.1	5.2	3.3	1.3	2.3
発展が見込めるから	4.0	0.8	4.3	0.9	1.4	1.1	5.8	5.7
自然災害が少ないから	4.0	1.6	2.5	0.9	1.9	3.3	△ 11.7	△ 10.9
医療機関を利用しやすいから	3.7	2.3	1.2	0.4	1.9	2.2	△ 9.1	5.7
治安がよいから	2.5	1.6	0.6	2.2	0.9	0.0	3.9	3.4
にぎわいや活気があるから	2.3	0.8	1.8	0.9	2.4	2.2	2.6	2.3
子どもの教育環境がよいから	1.9	0.8	2.5	0.9	1.9	1.1	1.3	1.7
地域のイメージがよいから	1.8	0.8	1.2	1.3	1.4	1.1	1.3	2.3
その他	4.3	2.3	4.3	7.0	7.1	4.3	7.1	4.6
無回答	1.7	2.3	0.6	1.8	0.9	3.3	0.6	3.4

(3) 川口市を選んだ理由（出生地別）

出生地別にみると、「都心に近いから」は国外(53.7%)で5割を超えて高くなっています。

「交通の便がよいから」は国外(40.7%)で約4割と高くなっています。

「買い物など生活に便利だから」は国外(38.9%)で4割近くと高くなっています。

【川口市を選んだ理由（出生地別）】

(%)

	全体 (n=2,100)	川口市内 (n=606)	川口市以外 の埼玉県内 (n=245)	埼玉県外 (n=1,150)	国外 (n=54)
生まれてからずっと川口市	25.9	☆ 80.0	★ 8.2	★ 2.5	★ 1.9
都心に近いから	25.4	★ 4.5	△ 31.0	△ 33.8	☆ 53.7
交通の便がよいから	22.5	★ 4.6	△ 28.6	△ 29.7	☆ 40.7
住宅の価格・家賃が適していたから	20.7	★ 3.0	23.7	△ 29.4	24.1
職場や学校に近かったから	16.1	● 2.8	△ 23.7	△ 21.3	16.7
家族や親せき、知人がいたから	12.9	▲ 3.6	16.7	16.6	△ 18.5
買い物など生活に便利だから	12.5	▲ 3.1	17.1	14.8	☆ 38.9
自分や家族の家・土地があったから	10.4	6.3	△ 15.5	11.9	7.4
自分以外の家族が決めた	8.2	▲ 1.2	9.8	11.5	9.3
周囲が静かで落ち着けるから	4.7	0.7	4.9	6.6	7.4
前に自分が生活していた地域だから	4.6	3.6	2.4	5.4	5.6
身近に自然があるから	4.5	0.5	5.3	6.5	3.7
子育てしやすい環境だから	4.2	0.8	5.7	5.4	△ 13.0
寮や社宅に住むことになったから	4.2	0.7	1.6	6.6	5.6
発展が見込めるから	4.0	1.2	4.5	5.5	3.7
自然災害が少ないから	4.0	1.0	3.7	5.0	△ 13.0
医療機関を利用しやすいから	3.7	1.3	3.7	4.8	5.6
治安がよいから	2.5	1.0	2.0	3.1	5.6
にぎわいや活気があるから	2.3	0.7	4.9	2.4	5.6
子どもの教育環境がよいから	1.9	0.0	2.4	2.6	5.6
地域のイメージがよいから	1.8	0.0	1.2	2.5	5.6
その他	4.3	1.3	5.7	5.7	0.0
無回答	1.7	1.8	2.9	1.3	0.0

(4) 川口市を選んだ理由（居住地域別）

居住地域別にみると、「都心に近いから」は中央地域(40.4%)で約4割と最も高く、横曽根地域(35.7%)、南平地域(34.2%)で3割半ばと高くなっています。

「交通の便がよいから」は中央地域(37.6%)で3割半ばを超えて最も高く、横曽根地域(31.9%)で3割を超えて高くなっています。

【川口市を選んだ理由（居住地域別）】

(%)

	全体 (n=2,100)	中央 地域 (n=178)	横曽根 地域 (n=238)	青木 地域 (n=260)	南平 地域 (n=225)	新郷 地域 (n=136)	神根 地域 (n=142)	芝 地域 (n=256)	安行 地域 (n=125)	戸塚 地域 (n=256)	鳩ヶ谷 地域 (n=228)
生まれてからずっと川口市	25.9	26.4	▲ 17.2	△ 31.5	22.2	29.4	△ 33.1	23.8	△ 31.2	21.9	29.8
都心に近いから	25.4	○ 40.4	○ 35.7	▲ 20.0	△ 34.2	● 14.7	● 13.4	23.4	▲ 17.6	21.1	25.4
交通の便がよいから	22.5	☆ 37.6	△ 31.9	19.6	23.1	● 10.3	● 9.9	21.5	● 11.2	25.4	21.9
住宅の価格・家賃が適していたから	20.7	23.6	△ 29.4	18.5	19.1	19.9	▲ 14.8	17.6	23.2	19.5	22.4
職場や学校に近かったから	16.1	18.0	16.4	14.2	20.9	12.5	▲ 9.9	18.4	12.8	19.5	12.3
家族や親せき、知人がいたから	12.9	10.7	12.6	15.8	12.9	9.6	11.3	11.7	8.8	17.2	13.2
買い物など生活に便利だから	12.5	○ 25.3	△ 22.3	11.5	12.9	▲ 4.4	▲ 4.2	9.0	▲ 4.0	15.2	8.8
自分や家族の家・土地があったから	10.4	▲ 3.4	12.6	13.8	11.6	14.0	14.8	11.7	6.4	5.5	11.4
自分以外の家族が決めた	8.2	7.9	10.1	8.1	9.8	5.9	7.7	9.0	11.2	6.3	7.0
周囲が静かで落ち着けるから	4.7	1.1	3.8	3.8	4.4	4.4	2.1	3.5	9.6	△ 9.8	4.4
前に自分が生活していた地域だから	4.6	3.9	6.7	5.0	3.6	3.7	4.9	4.7	6.4	3.9	3.5
身近に自然があるから	4.5	2.8	3.8	3.5	2.7	8.1	5.6	2.7	△ 9.6	6.3	3.5
子育てしやすい環境だから	4.2	2.8	3.4	4.6	3.6	4.4	3.5	1.6	3.2	9.0	5.3
寮や社宅に住むことになったから	4.2	5.6	5.0	2.3	3.6	5.1	7.0	5.5	1.6	3.5	3.9
発展が見込めるから	4.0	5.1	4.6	3.5	4.4	2.2	3.5	1.2	4.0	7.4	3.9
自然災害が少ないから	4.0	1.7	2.9	4.6	1.8	7.4	6.3	5.1	4.0	3.9	3.5
医療機関を利用しやすいから	3.7	2.8	3.4	5.4	2.2	5.9	4.9	2.3	2.4	4.7	2.6
治安がよいから	2.5	2.2	1.3	2.3	1.8	2.9	2.8	0.8	4.0	4.7	2.6
にぎわいや活気があるから	2.3	4.5	5.0	1.9	2.2	2.9	1.4	0.8	0.8	1.6	1.8
子どもの教育環境がよいから	1.9	2.2	0.4	1.9	1.8	2.9	1.4	1.6	0.8	3.5	1.8
地域のイメージがよいから	1.8	1.7	1.7	1.9	2.7	1.5	2.1	2.0	0.8	2.0	1.3
その他	4.3	3.9	2.9	3.8	4.0	5.9	4.2	3.5	5.6	5.5	3.9
無回答	1.7	0.0	1.7	1.2	1.8	1.5	2.1	2.3	1.6	1.6	0.9

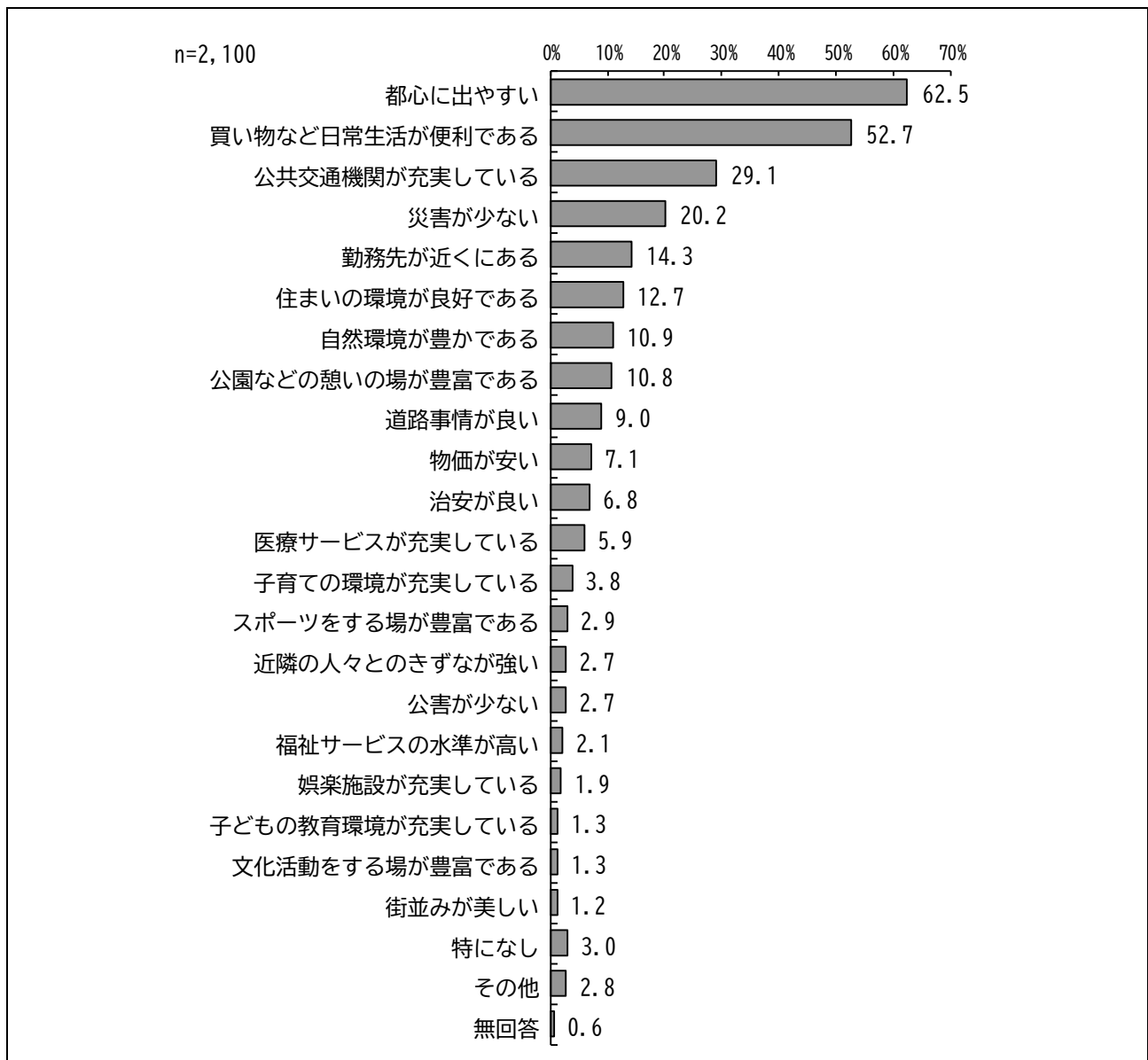
4 川口市の良いところ・好きなところ

(1) 川口市の良いところ・好きなところ

問4 (1) 川口市の良いところ、好きなところは何ですか。(〇は3つまで)

川口市の良いところ・好きなところは、「都心に出やすい」が62.5%で6割を超えて最も高く、「買い物など日常生活が便利である」が52.7%、「公共交通機関が充実している」が29.1%、「災害が少ない」が20.2%と続いています。

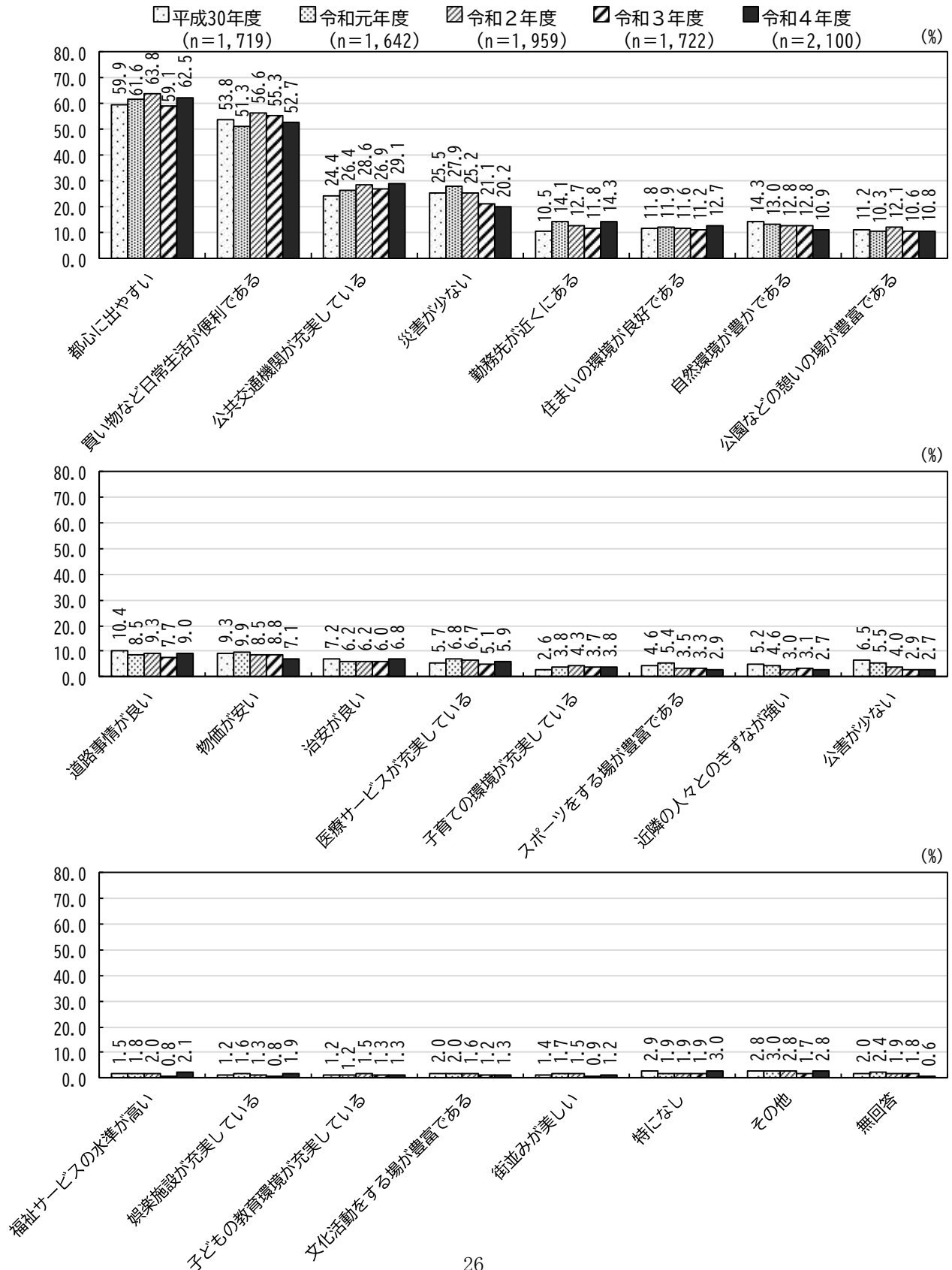
【川口市の良いところ・好きなところ (全体)】



川口市の良いところ・好きなどころの推移をみると、平成30年度と比べ、「公共交通機関が充実している」は4.7ポイント、「勤務先が近くにある」は3.8ポイント、「都心に出やすい」は2.6ポイント、それぞれ増加しています。

一方、平成30年度と比べ、「災害が少ない」は5.3ポイント、「公害が少ない」は3.8ポイント、「自然環境が豊かである」は3.4ポイント、それぞれ減少しています。

【川口市の良いところ・好きなどころの推移】



(2) 川口市の良いところ・好きなところ（性・年齢別）

性・年齢別にみると、「都心に出やすい」は男性18～29歳(77.1%)で7割半ばを超えて最も高く、女性18～29歳(73.6%)、女性30～39歳(72.4%)、女性40～49歳(70.2%)で7割以上と高くなっています。

「買い物など日常生活が便利である」は男性30～39歳(61.8%)、女性40～49歳(59.6%)、女性50～59歳(59.0%)で6割前後と高くなっています。

【川口市の良いところ・好きなところ（男性・年齢別）】

(%)

	全体 (n=2,100)	男性						
		18～29歳 (n=96)	30～39歳 (n=136)	40～49歳 (n=145)	50～59歳 (n=169)	60～64歳 (n=74)	65～74歳 (n=152)	75歳以上 (n=130)
都心に出やすい	62.5	○ 77.1	66.9	58.6	66.9	64.9	59.2	▲ 53.1
買い物など日常生活が便利である	52.7	56.3	△ 61.8	55.9	▲ 46.7	▲ 44.6	● 42.1	▲ 43.1
公共交通機関が充実している	29.1	32.3	25.0	32.4	△ 37.3	25.7	28.9	29.2
災害が少ない	20.2	▲ 14.6	▲ 11.0	15.2	16.6	△ 25.7	21.1	△ 28.5
勤務先が近くにある	14.3	10.4	△ 22.1	△ 20.7	△ 22.5	14.9	13.8	▲ 4.6
住まいの環境が良好である	12.7	13.5	15.4	11.7	11.8	△ 18.9	15.1	10.8
自然環境が豊かである	10.9	▲ 5.2	13.2	▲ 5.5	7.7	12.2	13.8	13.8
公園などの憩いの場が豊富である	10.8	12.5	14.7	13.1	5.9	6.8	10.5	15.4
道路事情が良い	9.0	6.3	11.8	△ 14.5	△ 18.3	△ 14.9	10.5	10.0
物価が安い	7.1	7.3	7.4	5.5	5.9	5.4	8.6	8.5
治安が良い	6.8	6.3	5.9	4.1	5.9	2.7	7.9	○ 16.9
医療サービスが充実している	5.9	2.1	2.2	6.2	7.1	1.4	6.6	△ 14.6
子育ての環境が充実している	3.8	2.1	7.4	△ 10.3	4.1	1.4	0.7	1.5
スポーツをする場が豊富である	2.9	2.1	1.5	5.5	4.1	1.4	3.9	3.8
近隣の人々とのきずなが強い	2.7	1.0	1.5	1.4	2.4	1.4	3.3	5.4
公害が少ない	2.7	2.1	0.7	2.1	1.8	1.4	2.0	4.6
福祉サービスの水準が高い	2.1	0.0	1.5	0.0	1.8	0.0	3.9	6.9
娯楽施設が充実している	1.9	3.1	3.7	3.4	3.0	2.7	0.0	0.0
子どもの教育環境が充実している	1.3	2.1	1.5	4.1	2.4	0.0	0.0	0.8
文化活動をする場が豊富である	1.3	1.0	0.0	0.7	3.6	1.4	0.7	2.3
街並みが美しい	1.2	1.0	0.0	0.7	1.8	4.1	0.7	0.8
特になし	3.0	1.0	3.7	2.8	1.8	4.1	4.6	1.5
その他	2.8	0.0	1.5	2.8	3.6	0.0	2.6	3.1
無回答	0.6	1.0	0.0	1.4	0.0	0.0	0.7	0.8

【川口市の良いところ・好きなところ（女性・年齢別）】

(%)

	全体 (n=2,100)	女性						
		18～29歳 (n=129)	30～39歳 (n=163)	40～49歳 (n=228)	50～59歳 (n=212)	60～64歳 (n=92)	65～74歳 (n=154)	75歳以上 (n=174)
都心に出やすい	62.5	○ 73.6	△ 72.4	△ 70.2	60.4	63.0	● 50.6	★ 46.0
買い物など日常生活が便利である	52.7	55.0	53.4	△ 59.6	△ 59.0	52.2	△ 58.4	▲ 44.3
公共交通機関が充実している	29.1	△ 37.2	27.6	25.4	28.8	26.1	29.2	▲ 23.0
災害が少ない	20.2	▲ 14.7	16.0	▲ 14.0	20.3	△ 27.2	○ 31.2	○ 32.8
勤務先が近くにある	14.3	13.2	14.1	14.9	17.5	14.1	11.7	● 1.7
住まいの環境が良好である	12.7	15.5	14.1	▲ 7.5	13.2	9.8	11.7	14.9
自然環境が豊かである	10.9	7.8	▲ 5.5	10.5	10.8	8.7	△ 16.9	△ 17.8
公園などの憩いの場が豊富である	10.8	7.8	△ 17.8	9.2	8.5	▲ 4.3	14.3	9.2
道路事情が良い	9.0	▲ 3.1	5.5	7.9	6.6	10.9	▲ 3.9	8.0
物価が安い	7.1	3.9	6.1	9.6	6.6	△ 13.0	3.2	7.5
治安が良い	6.8	7.8	4.9	3.5	5.2	6.5	9.1	9.2
医療サービスが充実している	5.9	4.7	6.1	4.8	3.3	2.2	8.4	8.0
子育ての環境が充実している	3.8	6.2	△ 9.8	3.1	1.9	0.0	2.6	1.1
スポーツをする場が豊富である	2.9	4.7	0.0	2.2	3.3	2.2	2.6	2.3
近隣の人々とのきずなが強い	2.7	0.8	1.2	2.2	2.4	1.1	3.2	△ 9.2
公害が少ない	2.7	3.1	2.5	0.9	3.3	3.3	1.9	6.3
福祉サービスの水準が高い	2.1	1.6	3.1	1.8	0.5	2.2	2.6	3.4
娯楽施設が充実している	1.9	4.7	1.8	1.8	1.4	0.0	0.6	1.1
子どもの教育環境が充実している	1.3	3.1	1.8	1.8	0.0	0.0	0.0	1.1
文化活動をする場が豊富である	1.3	0.8	0.6	0.9	0.5	0.0	3.2	2.9
街並みが美しい	1.2	2.3	1.8	0.4	1.4	1.1	1.9	1.1
特になし	3.0	0.8	2.5	3.5	5.2	1.1	2.6	2.9
その他	2.8	3.9	3.7	1.3	2.4	5.4	1.3	5.2
無回答	0.6	0.0	0.0	0.4	0.5	0.0	0.6	2.3

(3) 川口市の良いところ・好きなところ（出生地別）

出生地別にみると、「買い物など日常生活が便利である」は国外(68.5%)で7割近くと高くなっています。

【川口市の良いところ・好きなところ（出生地別）】

(%)

	全体 (n=2,100)	川口市内 (n=606)	川口市以外 の埼玉県内 (n=245)	埼玉県外 (n=1,150)	国外 (n=54)
都心に出やすい	62.5	63.9	59.6	63.0	61.1
買い物など日常生活が便利である	52.7	51.2	57.6	52.3	☆ 68.5
公共交通機関が充実している	29.1	30.2	27.3	29.4	● 18.5
災害が少ない	20.2	△ 28.7	16.7	16.9	▲ 14.8
勤務先が近くにある	14.3	16.0	13.1	13.6	13.0
住まいの環境が良好である	12.7	11.7	15.1	12.7	14.8
自然環境が豊かである	10.9	9.1	12.7	11.6	7.4
公園などの憩いの場が豊富である	10.8	7.8	13.1	11.7	△ 16.7
道路事情が良い	9.0	11.6	9.0	8.3	▲ 1.9
物価が安い	7.1	4.5	4.9	8.3	△ 16.7
治安が良い	6.8	6.8	6.5	6.9	3.7
医療サービスが充実している	5.9	5.6	6.1	5.9	7.4
子育ての環境が充実している	3.8	3.1	4.9	3.7	7.4
スポーツをする場が豊富である	2.9	2.0	3.7	3.2	3.7
近隣の人々とのきずなが強い	2.7	3.3	2.9	2.5	0.0
公害が少ない	2.7	2.8	3.3	2.2	5.6
福祉サービスの水準が高い	2.1	1.7	4.5	1.8	3.7
娯楽施設が充実している	1.9	1.7	3.3	1.7	1.9
子どもの教育環境が充実している	1.3	1.2	2.4	1.2	1.9
文化活動をする場が豊富である	1.3	1.2	1.6	1.4	1.9
街並みが美しい	1.2	1.2	2.0	1.1	1.9
特になし	3.0	2.8	3.7	2.7	1.9
その他	2.8	2.3	0.8	3.2	3.7
無回答	0.6	0.3	0.4	0.6	0.0

(4) 川口市の良いところ・好きなところ（通勤・通学先別）

通勤・通学先別にみると、「都心に出やすい」は東京都内(80.4%)で約8割と高くなっています。

「公共交通機関が充実している」は埼玉県、東京都以外の県(45.6%)で4割半ばと高くなっています。

「勤務先が近くにある」は川口市内(33.2%)で3割を超えて高くなっています。

【川口市の良いところ・好きなところ（通勤・通学先別）】

(%)

	全体 (n=2,100)	川口市内 (n=518)	埼玉県内 (川口市以外) (n=209)	東京都内 (n=555)	埼玉県、東京都 以外の県 (n=57)
都心に出やすい	62.5	▲ 56.6	▲ 53.1	☆ 80.4	63.2
買い物など日常生活が便利である	52.7	52.9	52.6	53.7	▲ 47.4
公共交通機関が充実している	29.1	28.8	30.6	27.2	☆ 45.6
災害が少ない	20.2	23.4	20.1	▲ 13.2	▲ 12.3
勤務先が近くにある	14.3	☆ 33.2	16.7	▲ 9.2	● 0.0
住まいの環境が良好である	12.7	9.5	12.0	15.9	8.8
自然環境が豊かである	10.9	10.6	10.0	7.4	8.8
公園などの憩いの場が豊富である	10.8	7.5	9.6	12.3	▲ 5.3
道路事情が良い	9.0	10.4	13.9	7.2	14.0
物価が安い	7.1	5.2	4.3	10.1	5.3
治安が良い	6.8	5.8	3.8	6.3	1.8
医療サービスが充実している	5.9	6.0	6.2	3.4	▲ 0.0
子育ての環境が充実している	3.8	4.8	5.7	4.0	5.3
スポーツをする場が豊富である	2.9	3.3	2.9	2.5	1.8
近隣の人々とのきずなが強い	2.7	1.4	2.4	1.6	1.8
公害が少ない	2.7	2.3	3.3	2.2	0.0
福祉サービスの水準が高い	2.1	1.7	1.0	0.9	0.0
娯楽施設が充実している	1.9	2.1	2.9	2.3	0.0
子どもの教育環境が充実している	1.3	1.0	1.4	2.5	0.0
文化活動をする場が豊富である	1.3	1.2	0.5	1.1	0.0
街並みが美しい	1.2	1.0	0.5	0.9	1.8
特になし	3.0	2.1	5.3	2.2	7.0
その他	2.8	3.1	1.9	2.3	1.8
無回答	0.6	1.2	0.5	0.2	0.0

(5) 川口市の良いところ・好きなおところ（住居形態別）

住居形態別にみると、「都心に出やすい」は持家（分譲マンションなど集合住宅）（73.9%）で7割を超えて高くなっています。

「買い物など日常生活が便利である」は持家（分譲マンションなど集合住宅）（62.2%）で6割を超えて最も高く、UR都市機構（旧公団）・公社・市営・県営の賃貸住宅・アパート（58.1%）で6割近くと高くなっています。

「災害が少ない」は持家（一戸建）（28.4%）で3割近くと高くなっています。

【川口市の良いところ・好きなおところ（住居形態別）】

(%)

	全体 (n=2,100)	持家 (一戸建) (n=1,064)	持家（分譲 マンション など集合住 宅） (n=445)	民間の借家 (賃貸マン ション・ア パート、一 戸建の借家 など) (n=458)	UR都市機 構（旧公 団）・公 社・市営・ 県営の賃 貸住宅・ア パート (n=43)	社宅・公務 員住宅など 給与住宅 (n=25)	住み込み、 寮、寄宿舍 など (n=6)
都心に出やすい	62.5	59.6	○ 73.9	62.2	● 48.8	64.0	★ 33.3
買い物など日常生活が便利である	52.7	48.0	△ 62.2	55.2	△ 58.1	48.0	★ 33.3
公共交通機関が充実している	29.1	29.2	27.6	29.9	▲ 23.3	▲ 24.0	33.3
災害が少ない	20.2	△ 28.4	▲ 12.8	▲ 10.9	18.6	★ 0.0	★ 0.0
勤務先が近くにある	14.3	13.3	13.0	17.7	9.3	16.0	☆ 33.3
住まいの環境が良好である	12.7	11.1	17.1	11.6	△ 18.6	16.0	● 0.0
自然環境が豊かである	10.9	13.1	8.1	9.0	7.0	● 0.0	△ 16.7
公園などの憩いの場が豊富である	10.8	11.1	9.4	12.0	9.3	12.0	△ 16.7
道路事情が良い	9.0	11.4	6.1	8.1	▲ 2.3	8.0	▲ 0.0
物価が安い	7.1	6.5	9.2	6.8	▲ 0.0	8.0	▲ 0.0
治安が良い	6.8	7.7	4.5	7.2	7.0	4.0	▲ 0.0
医療サービスが充実している	5.9	6.6	4.5	5.7	4.7	4.0	▲ 0.0
子育ての環境が充実している	3.8	2.9	5.8	4.1	2.3	4.0	0.0
スポーツをする場が豊富である	2.9	3.4	2.0	2.6	7.0	0.0	0.0
近隣の人々とのきずなが強い	2.7	4.0	1.8	0.9	2.3	0.0	0.0
公害が少ない	2.7	3.5	1.8	1.5	2.3	0.0	0.0
福祉サービスの水準が高い	2.1	1.9	1.1	2.8	7.0	0.0	○ 16.7
娯楽施設が充実している	1.9	1.6	1.6	2.6	0.0	△ 8.0	○ 16.7
子どもの教育環境が充実している	1.3	1.1	1.8	1.3	0.0	△ 8.0	0.0
文化活動をする場が豊富である	1.3	1.5	1.3	0.9	4.7	0.0	0.0
街並みが美しい	1.2	1.1	1.3	1.5	0.0	0.0	0.0
特になし	3.0	3.2	1.6	2.6	4.7	4.0	0.0
その他	2.8	2.5	2.7	2.4	4.7	△ 12.0	0.0
無回答	0.6	0.7	0.2	0.7	0.0	0.0	0.0

(6) 川口市の良いところ・好きなところ（居住地域別）

居住地域別にみると、「都心に出やすい」は中央地域(80.9%)で約8割と最も高く、横曽根地域(73.1%)、南平地域(72.9%)で7割を超えて高くなっています。

「買い物など日常生活が便利である」は中央地域(69.7%)で約7割と最も高く、横曽根地域(66.4%)、青木地域(64.6%)で6割半ばと高くなっています。

「公共交通機関が充実している」は青木地域(36.2%)で3割半ばを超えて最も高く、鳩ヶ谷地域(34.6%)で3割半ばと高くなっています。

「災害が少ない」は神根地域(32.4%)で3割を超えて最も高く、安行地域(30.4%)で約3割と高くなっています。

【川口市の良いところ・好きなところ（居住地域別）】

	全体 (n=2,100)	中央 地域 (n=178)	横曽根 地域 (n=238)	青木 地域 (n=260)	南平 地域 (n=225)	新郷 地域 (n=136)	神根 地域 (n=142)	芝 地域 (n=256)	安行 地域 (n=125)	戸塚 地域 (n=256)	鳩ヶ谷 地域 (n=228)
都心に出やすい	62.5	☆ 80.9	○ 73.1	65.4	○ 72.9	▲ 55.9	● 50.7	64.5	★ 44.8	● 49.6	59.2
買い物など日常生活が便利である	52.7	☆ 69.7	○ 66.4	○ 64.6	▲ 43.6	● 39.0	● 38.0	53.5	★ 32.8	50.8	51.8
公共交通機関が充実している	29.1	25.3	26.1	△ 36.2	31.1	▲ 22.8	26.1	26.6	▲ 22.4	32.0	△ 34.6
災害が少ない	20.2	★ 5.1	● 10.1	22.7	▲ 12.9	△ 27.9	○ 32.4	△ 28.9	○ 30.4	16.4	23.7
勤務先が近くにある	14.3	12.4	11.8	16.2	△ 20.9	13.2	12.0	12.5	16.8	10.5	16.2
住まいの環境が良好である	12.7	15.7	10.5	11.2	14.7	10.3	13.4	10.2	11.2	17.6	11.8
自然環境が豊かである	10.9	▲ 2.8	7.6	▲ 2.3	6.7	△ 17.6	○ 22.5	▲ 3.9	○ 25.6	△ 19.5	13.2
公園などの憩いの場が豊富である	10.8	6.7	6.7	13.1	12.4	11.8	7.0	8.6	11.2	○ 21.1	6.6
道路事情が良い	9.0	6.2	6.7	7.7	7.6	10.3	9.2	10.2	11.2	12.9	11.0
物価が安い	7.1	11.8	10.9	7.3	8.4	9.6	7.0	4.3	3.2	5.1	4.4
治安が良い	6.8	▲ 1.7	3.4	5.8	7.1	9.6	7.7	7.0	△ 12.0	6.6	10.1
医療サービスが充実している	5.9	4.5	4.6	6.5	5.3	8.8	7.7	6.6	5.6	5.1	4.8
子育ての環境が充実している	3.8	7.3	2.1	3.1	4.9	2.9	0.7	0.8	2.4	7.0	4.8
スポーツをする場が豊富である	2.9	1.7	1.7	6.2	2.2	3.7	3.5	2.0	2.4	2.7	2.2
近隣の人々とのきずなが強い	2.7	1.7	2.9	2.3	2.2	1.5	4.2	2.3	2.4	3.1	4.8
公害が少ない	2.7	0.6	0.0	1.9	3.1	5.9	4.2	2.3	4.0	3.1	3.5
福祉サービスの水準が高い	2.1	1.1	0.0	2.3	1.8	2.2	2.8	3.9	3.2	2.7	2.2
娯楽施設が充実している	1.9	3.4	2.9	2.3	0.9	2.2	1.4	2.3	1.6	0.4	1.8
子どもの教育環境が充実している	1.3	2.2	2.1	0.8	0.9	1.5	0.7	0.8	0.8	2.3	0.9
文化活動をする場が豊富である	1.3	2.2	1.3	1.5	1.3	2.9	2.1	0.4	0.8	0.0	0.9
街並みが美しい	1.2	1.7	1.3	1.2	0.0	0.7	2.8	0.4	0.0	3.5	0.9
特になし	3.0	1.7	1.3	1.9	2.2	4.4	7.7	2.3	6.4	3.1	1.3
その他	2.8	3.4	2.1	1.9	3.6	4.4	5.6	2.0	1.6	0.4	3.5
無回答	0.6	0.6	0.4	0.4	1.3	0.7	1.4	0.0	0.8	0.0	0.4

(7) 川口市の良いところ・好きなところ（居留意向別）

居留意向別にみると、「買い物など日常生活が便利である」は住み続けたい(55.3%)が5割半ばと、住み続けたくない(36.1%)より19.2ポイント高くなっています。

「公共交通機関が充実している」は住み続けたい(30.8%)が約3割と、住み続けたくない(19.7%)より11.1ポイント高くなっています。

「住まいの環境が良好である」は住み続けたい(14.0%)が1割半ばと、住み続けたくない(3.4%)より10.6ポイント高くなっています。

【川口市の良いところ・好きなところ（居留意向別）】

	全体 (n=2,100)	住み続けたい (n=1,791)	住み続けたくない (n=208)
			(%)
都心に出やすい	62.5	63.4	57.7
買い物など日常生活が便利である	52.7	55.3	★ 36.1
公共交通機関が充実している	29.1	30.8	▲ 19.7
災害が少ない	20.2	21.2	16.8
勤務先が近くにある	14.3	14.3	16.3
住まいの環境が良好である	12.7	14.0	▲ 3.4
自然環境が豊かである	10.9	11.4	7.2
公園などの憩いの場が豊富である	10.8	11.4	7.2
道路事情が良い	9.0	9.8	4.8
物価が安い	7.1	7.0	9.6
治安が良い	6.8	7.0	3.8
医療サービスが充実している	5.9	6.5	1.9
子育ての環境が充実している	3.8	3.9	3.4
スポーツをする場が豊富である	2.9	3.0	2.4
近隣の人々とのきずなが強い	2.7	2.8	1.0
公害が少ない	2.7	2.8	1.9
福祉サービスの水準が高い	2.1	2.2	1.4
娯楽施設が充実している	1.9	2.1	1.0
子どもの教育環境が充実している	1.3	1.2	2.4
文化活動をする場が豊富である	1.3	1.5	0.5
街並みが美しい	1.2	1.1	1.4
特になし	3.0	1.9	△ 12.0
その他	2.8	2.5	4.8
無回答	0.6	0.1	1.0

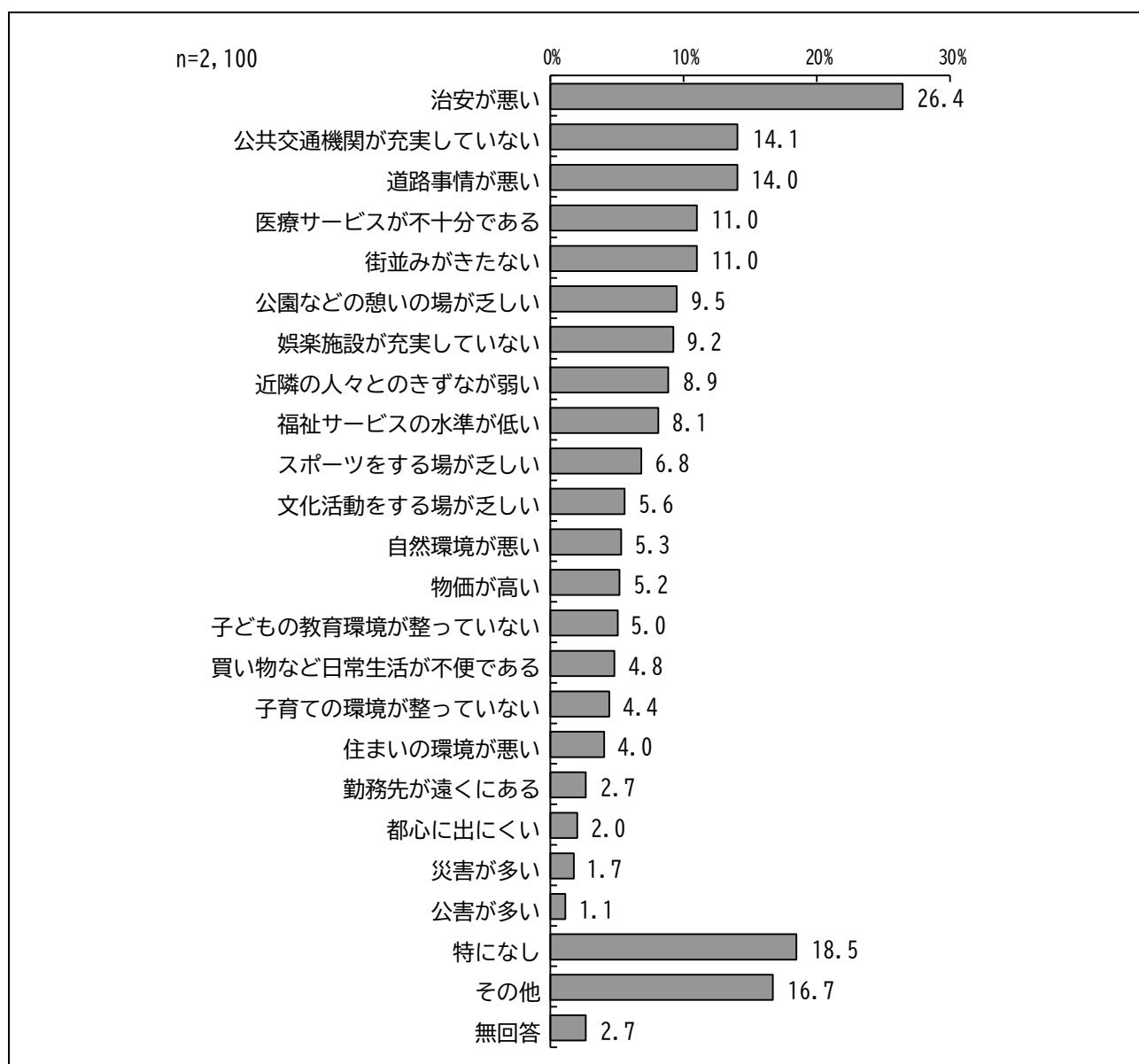
5 川口市の良いところ・嫌いなところ

(1) 川口市の良いところ・嫌いなところ

問4 (2) 川口市の良いところ、嫌いなところは何ですか。(○は3つまで)

川口市の良いところ・嫌いなところは、「治安が悪い」が26.4%で2割半ばを超えて最も高く、「公共交通機関が充実していない」が14.1%、「道路事情が悪い」が14.0%、「医療サービスが不十分である」と「街並みがきたない」が11.0%と続いています。

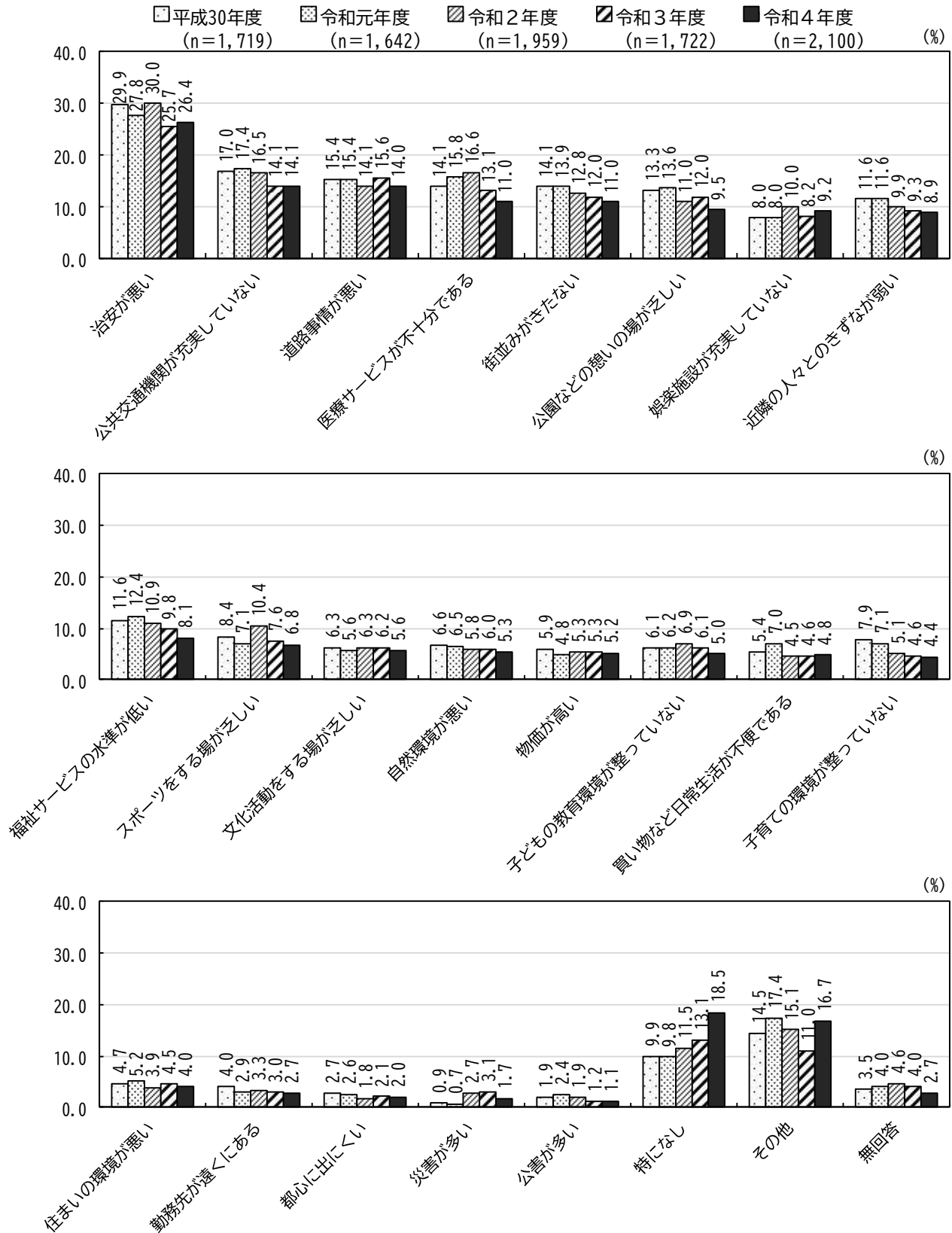
【川口市の良いところ・嫌いなところ (全体)】



川口市の良くないところ・嫌いなところの推移をみると、平成30年度と比べ、「公園などの憩いの場が乏しい」は3.8ポイント、「治安が悪い」、「福祉サービスの水準が低い」、「子育ての環境が整っていない」はいずれも3.5ポイント、それぞれ減少しています。

一方、平成30年度と比べ「娯楽施設が充実していない」は1.2ポイント、「災害が多い」は0.8ポイント、それぞれ増加しています。

【川口市の良くないところ・嫌いなところの推移】



(2) 川口市の良くないところ・嫌いなところ（性・年齢別）

性・年齢別にみると、「治安が悪い」は女性18～29歳(41.9%)、女性30～39歳(41.7%)で4割を超えて高くなっています。

「医療サービスが不十分である」は女性60～64歳(20.7%)で約2割と高くなっています。

「娯楽施設が充実していない」は男性18～29歳(24.0%)で2割半ばと高くなっています。

【川口市の良くないところ・嫌いなところ（男性・年齢別）】

(%)

	全体 (n=2,100)	男性						
		18～29歳 (n=96)	30～39歳 (n=136)	40～49歳 (n=145)	50～59歳 (n=169)	60～64歳 (n=74)	65～74歳 (n=152)	75歳以上 (n=130)
治安が悪い	26.4	○ 38.5	○ 38.2	○ 37.2	△ 36.1	25.7	● 12.5	★ 6.9
公共交通機関が充実していない	14.1	12.5	△ 19.9	15.2	12.4	9.5	11.8	12.3
道路事情が悪い	14.0	△ 19.8	△ 19.9	17.9	13.6	12.2	13.2	13.1
医療サービスが不十分である	11.0	▲ 3.1	▲ 5.9	9.0	11.2	6.8	7.9	10.8
街並みがきたない	11.0	15.6	14.0	14.5	10.7	13.5	11.2	10.0
公園などの憩いの場が乏しい	9.5	7.3	10.3	5.5	7.7	9.5	8.6	8.5
娯楽施設が充実していない	9.2	○ 24.0	△ 14.7	11.0	8.9	5.4	5.3	6.9
近隣の人々とのきずなが弱い	8.9	8.3	4.4	6.2	8.3	10.8	△ 15.1	△ 16.2
福祉サービスの水準が低い	8.1	3.1	5.1	4.8	9.5	△ 16.2	10.5	7.7
スポーツをする場が乏しい	6.8	8.3	11.0	7.6	7.1	8.1	5.3	2.3
文化活動をする場が乏しい	5.6	5.2	4.4	1.4	4.7	9.5	7.2	4.6
自然環境が悪い	5.3	5.2	10.3	5.5	3.6	4.1	3.3	2.3
物価が高い	5.2	5.2	9.6	8.3	5.3	1.4	3.9	4.6
子どもの教育環境が整っていない	5.0	2.1	5.9	5.5	3.0	5.4	2.6	1.5
買い物など日常生活が不便である	4.8	2.1	2.9	3.4	4.1	1.4	2.0	6.2
子育ての環境が整っていない	4.4	0.0	8.1	4.8	4.1	4.1	3.3	1.5
住まいの環境が悪い	4.0	1.0	1.5	4.8	5.3	4.1	5.9	6.9
勤務先が遠くにある	2.7	5.2	6.6	4.1	0.0	1.4	2.0	0.8
都心に出にくい	2.0	2.1	1.5	1.4	0.0	0.0	3.3	1.5
災害が多い	1.7	3.1	0.0	0.7	3.0	2.7	2.0	0.8
公害が多い	1.1	2.1	0.7	0.0	3.0	0.0	1.3	0.8
特になし	18.5	13.5	▲ 10.3	▲ 11.0	18.9	23.0	△ 28.3	○ 30.0
その他	16.7	▲ 11.5	14.7	21.4	19.5	17.6	▲ 9.2	● 4.6
無回答	2.7	2.1	1.5	1.4	1.2	1.4	2.0	6.9

【川口市の良くないところ・嫌いなところ（女性・年齢別）】

(%)

	全体 (n=2,100)	女性						
		18～29歳 (n=129)	30～39歳 (n=163)	40～49歳 (n=228)	50～59歳 (n=212)	60～64歳 (n=92)	65～74歳 (n=154)	75歳以上 (n=174)
治安が悪い	26.4	☆ 41.9	☆ 41.7	△ 34.2	23.6	▲ 19.6	★ 9.7	★ 6.3
公共交通機関が充実していない	14.1	17.1	14.7	16.7	16.5	13.0	13.6	10.9
道路事情が悪い	14.0	11.6	14.1	16.2	13.2	▲ 7.6	9.7	12.1
医療サービスが不十分である	11.0	7.0	9.8	△ 16.7	13.2	△ 20.7	△ 16.2	10.9
街並みがきたない	11.0	△ 17.1	16.0	11.8	7.5	7.6	▲ 4.5	▲ 5.7
公園などの憩いの場が乏しい	9.5	8.5	10.4	11.0	9.9	8.7	13.0	10.9
娯楽施設が充実していない	9.2	△ 15.5	9.2	6.6	9.9	4.3	6.5	6.3
近隣の人々とのきずなが弱い	8.9	4.7	4.3	5.7	8.0	6.5	11.7	△ 14.9
福祉サービスの水準が低い	8.1	3.1	6.7	7.0	9.0	△ 15.2	8.4	9.2
スポーツをする場が乏しい	6.8	7.0	6.7	9.6	5.7	4.3	7.8	4.6
文化活動をする場が乏しい	5.6	3.9	1.8	4.4	7.5	4.3	10.4	9.8
自然環境が悪い	5.3	△ 11.6	8.0	5.3	3.3	2.2	4.5	5.7
物価が高い	5.2	9.3	6.1	6.1	4.7	1.1	3.2	1.7
子どもの教育環境が整っていない	5.0	3.1	8.6	△ 12.3	6.1	6.5	2.6	1.1
買い物など日常生活が不便である	4.8	3.9	3.7	3.9	7.1	8.7	6.5	9.8
子育ての環境が整っていない	4.4	5.4	△ 12.3	6.1	4.2	3.3	1.9	0.0
住まいの環境が悪い	4.0	5.4	3.7	4.8	3.3	6.5	3.9	1.1
勤務先が遠くにある	2.7	6.2	5.5	1.8	2.8	1.1	0.0	1.7
都心に出にくい	2.0	1.6	1.8	2.2	2.4	2.2	1.3	5.2
災害が多い	1.7	2.3	2.5	3.1	2.4	0.0	0.0	0.6
公害が多い	1.1	1.6	0.6	0.4	0.9	2.2	0.6	1.1
特になし	18.5	15.5	14.7	▲ 11.0	18.4	17.4	○ 29.2	23.0
その他	16.7	19.4	20.2	21.1	20.3	18.5	14.9	14.4
無回答	2.7	0.8	0.6	1.3	2.8	2.2	2.6	△ 8.0

(3) 川口市の良くないところ・嫌いなところ（出生地別）

出生地別にみると、「治安が悪い」は川口市内(30.0%)で3割となっています。
 「道路事情が悪い」は川口市以外の埼玉県内(18.4%)で2割近くとなっています。
 「スポーツをする場が乏しい」は国外(18.5%)で2割近くと高くなっています。

【川口市の良くないところ・嫌いなところ（出生地別）】

(%)

	全体 (n=2,100)	川口市内 (n=606)	川口市以外 の埼玉県内 (n=245)	埼玉県外 (n=1,150)	国外 (n=54)
治安が悪い	26.4	30.0	27.8	25.0	▲ 18.5
公共交通機関が充実していない	14.1	13.9	14.3	14.4	16.7
道路事情が悪い	14.0	12.4	18.4	14.3	11.1
医療サービスが不十分である	11.0	9.9	11.4	11.7	13.0
街並みがきたない	11.0	11.4	7.3	12.1	7.4
公園などの憩いの場が乏しい	9.5	11.9	10.2	8.3	▲ 3.7
娯楽施設が充実していない	9.2	12.2	7.3	8.2	9.3
近隣の人々とのきずなが弱い	8.9	7.3	9.8	9.5	9.3
福祉サービスの水準が低い	8.1	7.6	6.5	8.3	9.3
スポーツをする場が乏しい	6.8	7.6	8.6	5.6	○ 18.5
文化活動をする場が乏しい	5.6	7.1	6.5	4.8	3.7
自然環境が悪い	5.3	7.3	4.5	4.5	5.6
物価が高い	5.2	5.9	6.9	4.5	5.6
子どもの教育環境が整っていない	5.0	4.1	6.1	5.4	3.7
買い物など日常生活が不便である	4.8	4.5	4.5	5.1	5.6
子育ての環境が整っていない	4.4	3.5	4.5	4.6	△ 11.1
住まいの環境が悪い	4.0	4.1	6.1	3.8	1.9
勤務先が遠くにある	2.7	2.0	2.9	2.9	7.4
都心に出にくい	2.0	1.7	1.2	2.3	1.9
災害が多い	1.7	0.7	2.4	2.2	0.0
公害が多い	1.1	1.2	2.0	1.0	0.0
特になし	18.5	17.2	18.0	19.3	20.4
その他	16.7	17.8	12.7	17.3	● 5.6
無回答	2.7	2.1	2.9	2.5	1.9

(4) 川口市の良くないところ・嫌いなところ（通勤・通学先別）

通勤・通学先別にみると、「治安が悪い」は東京都内(34.6%)で3割半ばと最も高く、川口市内(31.7%)で3割を超えています。

「道路事情が悪い」は埼玉県、東京都以外の県(28.1%)で3割近くと高くなっています。

【川口市の良くないところ・嫌いなところ（通勤・通学先別）】

(%)

	全体 (n=2,100)	川口市内 (n=518)	埼玉県内 (川口市以外) (n=209)	東京都内 (n=555)	埼玉県、東京都 以外の県 (n=57)
治安が悪い	26.4	△ 31.7	29.7	△ 34.6	26.3
公共交通機関が充実していない	14.1	16.2	10.0	18.9	▲ 8.8
道路事情が悪い	14.0	14.7	13.4	14.6	○ 28.1
医療サービスが不十分である	11.0	12.4	11.5	8.3	12.3
街並みがきたない	11.0	11.4	10.0	14.2	○ 21.1
公園などの憩いの場が乏しい	9.5	11.6	7.2	6.7	7.0
娯楽施設が充実していない	9.2	8.5	10.5	11.7	14.0
近隣の人々とのきずなが弱い	8.9	8.9	6.2	5.6	7.0
福祉サービスの水準が低い	8.1	8.7	9.6	6.5	3.5
スポーツをする場が乏しい	6.8	8.5	7.7	6.7	7.0
文化活動をする場が乏しい	5.6	4.4	5.7	4.3	3.5
自然環境が悪い	5.3	5.2	9.1	5.4	5.3
物価が高い	5.2	7.1	6.7	4.7	3.5
子どもの教育環境が整っていない	5.0	5.2	5.3	5.4	7.0
買い物など日常生活が不便である	4.8	4.8	5.3	3.6	1.8
子育ての環境が整っていない	4.4	4.4	3.8	5.8	3.5
住まいの環境が悪い	4.0	5.0	3.8	2.9	1.8
勤務先が遠くにある	2.7	0.8	3.3	5.4	○ 14.0
都心に出にくい	2.0	1.9	1.0	1.8	0.0
災害が多い	1.7	1.5	1.4	2.3	1.8
公害が多い	1.1	1.4	0.5	0.5	1.8
特になし	18.5	14.9	19.6	13.7	14.0
その他	16.7	18.5	15.3	20.2	15.8
無回答	2.7	1.7	3.8	1.3	0.0

(5) 川口市の良くないところ・嫌いなところ（住居形態別）

住居形態別にみると、「治安が悪い」は社宅・公務員住宅など給与住宅(48.0%)で5割近くと最も高く、民間の借家(賃貸マンション・アパート、一戸建の借家など)(31.7%)で3割を超えています。

「道路事情が悪い」は社宅・公務員住宅など給与住宅(24.0%)で2割半ばと高くなっています。

「近隣の人々とのきずなが弱い」はUR都市機構(旧公団)・公社・市営・県営の賃貸住宅・アパート(20.9%)で約2割と高くなっています。

【川口市の良くないところ・嫌いなところ（住居形態別）】

	全体 (n=2,100)	持家 (一戸建) (n=1,064)	持家(分譲 マンション など集合住 宅) (n=445)	民間の借家 (賃貸マン ション・ア パート、一 戸建の借家 など) (n=458)	UR都市機 構(旧公 団)・公 社・市営・ 県営の賃貸 住宅・ア パート (n=43)	社宅・公務 員住宅など 給与住宅 (n=25)	住み込み、 寮、寄宿舍 など (n=6)
治安が悪い	26.4	25.6	24.0	△ 31.7	● 16.3	☆ 48.0	▲ 16.7
公共交通機関が充実していない	14.1	14.8	18.0	10.9	9.3	▲ 8.0	16.7
道路事情が悪い	14.0	13.9	14.4	13.8	14.0	△ 24.0	16.7
医療サービスが不十分である	11.0	12.8	10.8	8.7	▲ 4.7	▲ 4.0	● 0.0
街並みがきたない	11.0	9.4	13.7	12.4	9.3	△ 20.0	☆ 33.3
公園などの憩いの場が乏しい	9.5	11.0	8.1	7.0	7.0	12.0	▲ 0.0
娯楽施設が充実していない	9.2	9.0	8.5	11.8	▲ 2.3	8.0	▲ 0.0
近隣の人々とのきずなが弱い	8.9	7.7	9.2	10.0	○ 20.9	12.0	▲ 0.0
福祉サービスの水準が低い	8.1	9.4	6.7	5.7	11.6	4.0	▲ 0.0
スポーツをする場が乏しい	6.8	7.6	6.3	5.5	2.3	△ 16.0	▲ 0.0
文化活動をする場が乏しい	5.6	5.8	6.3	5.5	▲ 0.0	▲ 0.0	▲ 0.0
自然環境が悪い	5.3	5.1	6.7	4.8	▲ 0.0	○ 16.0	▲ 0.0
物価が高い	5.2	4.2	3.8	9.2	7.0	4.0	▲ 0.0
子どもの教育環境が整っていない	5.0	6.8	4.5	1.7	4.7	8.0	0.0
買い物など日常生活が不便である	4.8	5.9	3.1	4.1	4.7	4.0	0.0
子育ての環境が整っていない	4.4	4.9	4.0	3.9	2.3	8.0	0.0
住まいの環境が悪い	4.0	4.9	1.8	3.7	7.0	☆ 20.0	0.0
勤務先が遠くにある	2.7	2.5	2.5	3.1	2.3	△ 12.0	0.0
都心に出にくい	2.0	2.6	1.1	1.5	0.0	4.0	0.0
災害が多い	1.7	1.4	2.7	1.7	0.0	0.0	0.0
公害が多い	1.1	1.4	0.9	0.7	2.3	0.0	0.0
特になし	18.5	19.0	16.4	17.9	○ 30.2	● 4.0	☆ 50.0
その他	16.7	15.6	19.1	17.0	18.6	△ 24.0	★ 0.0
無回答	2.7	2.3	2.5	2.8	2.3	0.0	0.0

(6) 川口市の良くないところ・嫌いなところ（居住地域別）

居住地域別にみると、「治安が悪い」は横曽根地域(34.9%)、青木地域(33.8%)で3割を超えて高くなっています。

「公共交通機関が充実していない」は安行地域(24.0%)、新郷地域(22.8%)で2割を超えて高くなっています。

「道路事情が悪い」は新郷地域(21.3%)、鳩ヶ谷地域(19.7%)、南平地域(19.6%)で2割前後と高くなっています。

【川口市の良くないところ・嫌いなところ（居住地域別）】

(%)

	全体 (n=2,100)	中央 地域 (n=178)	横曽根 地域 (n=238)	青木 地域 (n=260)	南平 地域 (n=225)	新郷 地域 (n=136)	神根 地域 (n=142)	芝 地域 (n=256)	安行 地域 (n=125)	戸塚 地域 (n=256)	鳩ヶ谷 地域 (n=228)
治安が悪い	26.4	25.3	△ 34.9	△ 33.8	25.8	22.8	▲ 18.3	25.0	22.4	26.6	▲ 20.2
公共交通機関が充実していない	14.1	18.5	18.5	9.6	12.9	△ 22.8	19.0	▲ 7.0	△ 24.0	▲ 6.6	16.2
道路事情が悪い	14.0	11.8	▲ 8.8	▲ 8.5	△ 19.6	△ 21.3	13.4	14.5	17.6	10.2	△ 19.7
医療サービスが不十分である	11.0	10.1	8.0	10.0	14.7	11.8	8.5	8.6	9.6	14.8	12.3
街並みがきたない	11.0	15.7	16.0	12.3	9.3	8.8	10.6	15.6	▲ 4.8	▲ 5.5	7.0
公園などの憩いの場が乏しい	9.5	10.1	8.8	9.2	5.8	12.5	△ 15.5	7.8	8.0	▲ 3.9	△ 17.1
娯楽施設が充実していない	9.2	7.9	6.3	9.2	8.4	8.8	6.3	8.6	8.0	△ 16.4	10.5
近隣の人々とのきずなが弱い	8.9	12.4	8.4	11.2	9.3	8.1	8.5	9.0	7.2	9.4	6.6
福祉サービスの水準が低い	8.1	5.6	7.6	6.9	7.6	11.8	9.2	9.0	7.2	10.5	4.4
スポーツをする場が乏しい	6.8	6.2	6.3	6.9	3.6	6.6	5.6	8.2	8.0	5.9	11.4
文化活動をする場が乏しい	5.6	6.7	5.0	5.8	5.3	4.4	5.6	6.3	3.2	5.1	5.7
自然環境が悪い	5.3	6.7	5.5	5.4	8.9	6.6	3.5	5.9	▲ 0.0	3.9	5.7
物価が高い	5.2	3.9	3.8	6.2	6.2	6.6	7.0	2.7	5.6	6.3	5.3
子どもの教育環境が整っていない	5.0	2.2	3.8	2.7	5.3	8.8	6.3	6.3	4.8	5.9	5.7
買い物など日常生活が不便である	4.8	3.9	1.3	2.3	6.2	7.4	△ 14.1	2.7	9.6	2.3	5.7
子育ての環境が整っていない	4.4	5.6	2.5	4.6	4.0	5.1	7.0	4.7	1.6	3.1	5.7
住まいの環境が悪い	4.0	2.8	7.6	3.5	1.8	2.9	4.2	5.5	4.8	3.1	3.9
勤務先が遠くにある	2.7	1.1	3.4	2.7	2.2	2.9	2.8	1.2	2.4	5.1	2.6
都心に出にくい	2.0	1.7	0.0	0.8	2.2	5.1	3.5	0.4	5.6	3.5	1.3
災害が多い	1.7	1.7	2.9	1.2	3.1	0.0	1.4	0.0	1.6	1.6	2.6
公害が多い	1.1	0.6	0.4	2.7	0.9	0.7	2.1	0.8	1.6	1.2	0.4
特になし	18.5	16.9	15.1	23.1	14.7	17.6	19.7	20.7	▲ 12.8	22.7	18.0
その他	16.7	△ 23.6	△ 22.7	14.6	17.8	15.4	12.0	14.1	▲ 11.2	16.8	14.5
無回答	2.7	1.7	2.5	2.7	4.0	2.2	2.8	4.7	3.2	1.2	2.2

(7) 川口市の良くないところ・嫌いなところ（居留意向別）

居留意向別にみると、「治安が悪い」は住み続けたくない(43.8%)が4割を超えて、住み続けたい(24.7%)より19.1ポイント高くなっています。

「街並みがきたない」は住み続けたくない(20.7%)が約2割と、住み続けたい(10.1%)より10.6ポイント高くなっています。

「公共交通機関が充実していない」は住み続けたくない(22.1%)が2割を超えて、住み続けたい(13.2%)より8.9ポイント高くなっています。

「住まいの環境が悪い」は住み続けたくない(12.0%)が1割を超えて、住み続けたい(3.1%)より8.9ポイント高くなっています。

【川口市の良くないところ・嫌いなところ（居留意向別）】

(%)

	全体 (n=2,100)	住み続けたい (n=1,791)	住み続けたくない (n=208)
治安が悪い	26.4	24.7	☆ 43.8
公共交通機関が充実していない	14.1	13.2	△ 22.1
道路事情が悪い	14.0	13.6	△ 19.2
医療サービスが不十分である	11.0	10.6	13.0
街並みがきたない	11.0	10.1	△ 20.7
公園などの憩いの場が乏しい	9.5	9.4	9.6
娯楽施設が充実していない	9.2	9.0	11.1
近隣の人々とのきずなが弱い	8.9	8.5	11.5
福祉サービスの水準が低い	8.1	7.5	12.5
スポーツをする場が乏しい	6.8	7.2	2.9
文化活動をする場が乏しい	5.6	5.6	4.3
自然環境が悪い	5.3	4.9	9.1
物価が高い	5.2	5.1	6.7
子どもの教育環境が整っていない	5.0	4.6	9.6
買い物など日常生活が不便である	4.8	4.2	9.1
子育ての環境が整っていない	4.4	3.9	9.1
住まいの環境が悪い	4.0	3.1	△ 12.0
勤務先が遠くにある	2.7	2.7	2.4
都心に出にくい	2.0	1.7	3.4
災害が多い	1.7	1.7	1.4
公害が多い	1.1	1.1	1.4
特になし	18.5	20.3	● 4.8
その他	16.7	15.6	△ 25.0
無回答	2.7	2.4	0.5

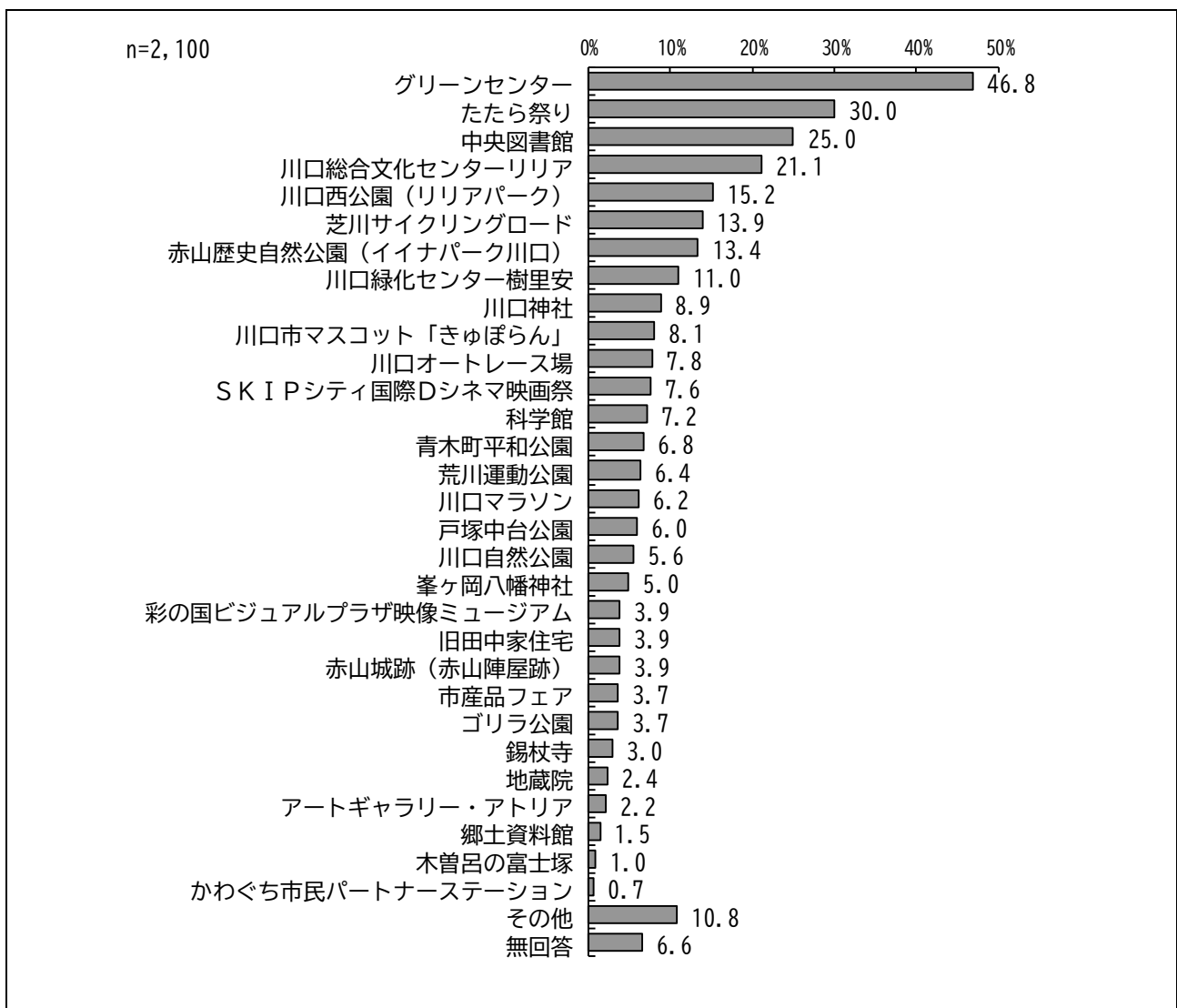
6 川口市の好きな場所、もの、行事

(1) 川口市の好きな場所、もの、行事

問5 川口市の好きな場所、もの、行事は何ですか。(〇はいくつでも)

川口市の好きな場所、もの、行事は、「グリーンセンター」が46.8%で4割半ばを超えて最も高く、「たたら祭り」が30.0%、「中央図書館」が25.0%、「川口総合文化センターリリア」が21.1%と続いています。

【川口市の好きな場所、もの、行事（全体）】



(2) 川口市の好きな場所、もの、行事（性・年齢別）

性・年齢別にみると、「グリーンセンター」は女性75歳以上(65.5%)で6割半ばと最も高く、男性75歳以上(61.5%)で6割を超えて高くなっています。

「中央図書館」は女性30～39歳(36.2%)で3割半ばを超えて高くなっています。

【川口市の好きな場所、もの、行事（男性・年齢別）】

(%)

	全体 (n=2,100)	男性						
		18～29歳 (n=96)	30～39歳 (n=136)	40～49歳 (n=145)	50～59歳 (n=169)	60～64歳 (n=74)	65～74歳 (n=152)	75歳以上 (n=130)
グリーンセンター	46.8	★ 30.2	▲ 38.2	42.1	42.0	△ 54.1	48.0	○ 61.5
たたら祭り	30.0	29.2	▲ 24.3	△ 35.9	△ 37.3	33.8	30.9	29.2
中央図書館	25.0	28.1	25.0	▲ 19.3	24.9	● 13.5	24.3	▲ 16.2
川口総合文化センターリリア	21.1	▲ 15.6	▲ 12.5	▲ 11.7	18.3	18.9	21.1	20.8
川口西公園（リリアパーク）	15.2	13.5	15.4	11.0	13.0	▲ 9.5	13.8	13.1
芝川サイクリングロード	13.9	13.5	10.3	17.2	△ 21.3	17.6	△ 21.1	16.2
赤山歴史自然公園（イイナパーク川口）	13.4	▲ 8.3	14.0	15.2	13.6	▲ 8.1	11.8	○ 24.6
川口緑化センター樹里安	11.0	▲ 3.1	▲ 5.1	▲ 5.5	8.3	12.2	14.5	△ 20.8
川口神社	8.9	11.5	5.9	6.9	10.1	5.4	5.3	6.9
川口市マスコット「きゅぼらん」	8.1	6.3	7.4	△ 14.5	10.1	5.4	3.3	4.6
川口オートレース場	7.8	△ 14.6	8.1	11.7	△ 14.8	△ 14.9	△ 14.5	10.8
S K I Pシティ国際Dシネマ映画祭	7.6	6.3	7.4	4.1	10.7	9.5	5.3	△ 13.1
科学館	7.2	11.5	7.4	9.0	7.1	4.1	2.6	3.8
青木町平和公園	6.8	8.3	5.9	4.8	11.2	○ 17.6	9.2	9.2
荒川運動公園	6.4	8.3	5.9	6.9	△ 11.8	5.4	8.6	5.4
川口マラソン	6.2	7.3	2.2	8.3	7.1	9.5	9.2	6.2
戸塚中台公園	6.0	6.3	6.6	5.5	6.5	4.1	2.6	4.6
川口自然公園	5.6	7.3	3.7	3.4	5.3	6.8	7.2	10.0
峯ヶ岡八幡神社	5.0	2.1	4.4	6.9	7.1	6.8	3.3	7.7
彩の国ビジュアルプラザ映像ミュージアム	3.9	8.3	3.7	2.8	3.0	4.1	1.3	4.6
旧田中家住宅	3.9	2.1	1.5	1.4	6.5	2.7	3.9	4.6
赤山城跡（赤山陣屋跡）	3.9	2.1	3.7	2.1	5.9	4.1	4.6	△ 10.0
市産品フェア	3.7	4.2	2.2	1.4	4.1	2.7	0.7	8.5
ゴリラ公園	3.7	6.3	8.1	5.5	2.4	0.0	3.3	2.3
錫杖寺	3.0	2.1	2.2	2.1	1.8	2.7	2.0	3.8
地藏院	2.4	1.0	0.0	2.8	1.8	1.4	2.6	3.8
アートギャラリー・アトリア	2.2	1.0	1.5	2.1	4.1	1.4	2.0	0.8
郷土資料館	1.5	1.0	2.2	0.7	3.0	1.4	0.0	3.1
木曾呂の富士塚	1.0	1.0	0.7	0.0	0.0	1.4	2.0	2.3
かわぐち市民パートナーズステーション	0.7	0.0	0.7	0.7	0.0	0.0	0.7	3.1
その他	10.8	10.4	14.0	8.3	△ 16.6	9.5	9.2	8.5
無回答	6.6	9.4	10.3	6.9	7.1	5.4	7.9	7.7

【川口市の好きな場所、もの、行事（女性・年齢別）】

(%)

	全体 (n=2,100)	女性						
		18～29歳 (n=129)	30～39歳 (n=163)	40～49歳 (n=228)	50～59歳 (n=212)	60～64歳 (n=92)	65～74歳 (n=154)	75歳以上 (n=174)
グリーンセンター	46.8	★ 30.2	47.9	51.3	48.1	44.6	44.8	☆ 65.5
たたら祭り	30.0	34.1	29.4	32.5	29.2	25.0	28.6	▲ 24.1
中央図書館	25.0	△ 33.3	○ 36.2	△ 33.8	23.6	21.7	22.7	20.1
川口総合文化センターリリア	21.1	▲ 15.5	17.8	20.2	25.9	22.8	○ 31.2	☆ 36.8
川口西公園（リリアパーク）	15.2	10.9	20.2	12.7	△ 20.3	15.2	△ 22.7	16.1
芝川サイクリングロード	13.9	10.1	▲ 8.0	9.2	13.2	16.3	14.9	10.9
赤山歴史自然公園（イイナパーク川口）	13.4	▲ 4.7	△ 20.9	17.5	10.4	▲ 6.5	11.7	14.4
川口緑化センター樹里安	11.0	6.2	▲ 1.8	6.6	11.3	12.0	○ 21.4	○ 24.1
川口神社	8.9	8.5	7.4	7.5	13.2	10.9	12.3	10.3
川口市マスコット「きゅぼらん」	8.1	9.3	12.3	9.6	7.5	8.7	5.8	5.2
川口オートレース場	7.8	5.4	3.7	5.3	3.8	5.4	▲ 0.6	3.4
S K I Pシティ国際Dシネマ映画祭	7.6	8.5	▲ 1.8	5.3	9.0	6.5	9.7	10.3
科学館	7.2	5.4	10.4	△ 12.7	9.0	3.3	5.2	2.9
青木町平和公園	6.8	3.9	▲ 0.6	5.3	4.2	4.3	7.8	8.6
荒川運動公園	6.4	4.7	9.8	7.5	2.8	6.5	3.9	4.0
川口マラソン	6.2	3.1	1.2	5.3	6.1	6.5	5.8	10.3
戸塚中台公園	6.0	7.0	9.8	7.5	7.1	6.5	4.5	4.6
川口自然公園	5.6	3.9	8.0	3.5	6.1	5.4	5.2	5.2
峯ヶ岡八幡神社	5.0	2.3	3.1	5.3	4.2	2.2	6.5	8.0
彩の国ビジュアルプラザ映像ミュージアム	3.9	3.1	1.2	5.3	8.5	5.4	1.9	1.1
旧田中家住宅	3.9	3.9	2.5	2.6	4.2	6.5	5.8	5.7
赤山城跡（赤山陣屋跡）	3.9	1.6	0.6	0.9	1.4	3.3	5.8	8.6
市産品フェア	3.7	0.8	1.8	5.3	4.2	5.4	3.2	6.9
ゴリラ公園	3.7	5.4	4.3	3.9	2.4	1.1	3.2	2.3
錫杖寺	3.0	1.6	2.5	1.8	2.8	5.4	5.8	6.3
地藏院	2.4	0.8	1.2	2.2	3.8	1.1	3.9	5.2
アートギャラリー・アトリア	2.2	4.7	0.0	3.9	2.4	3.3	2.6	0.0
郷土資料館	1.5	2.3	0.0	0.4	0.9	1.1	1.9	4.0
木曾呂の富士塚	1.0	1.6	0.0	0.4	0.0	1.1	1.9	2.3
かわぐち市民パートナーズステーション	0.7	0.8	0.6	0.0	1.4	1.1	0.0	0.6
その他	10.8	10.1	8.0	7.9	12.7	13.0	11.7	9.8
無回答	6.6	6.2	4.9	5.3	3.8	8.7	4.5	7.5

(3) 川口市の好きな場所、もの、行事（通勤・通学先別）

通勤・通学先別にみると、「グリーンセンター」は川口市内(50.2%)で約5割と高くなっています。

「たたら祭り」は川口市内(38.4%)で4割近くと高くなっています。

「中央図書館」は東京都内(33.3%)で3割を超えて高くなっています。

【川口市の好きな場所、もの、行事（通勤・通学先別）】

(%)

	全体 (n=2,100)	川口市内 (n=518)	埼玉県内 (川口市以外) (n=209)	東京都内 (n=555)	埼玉県、東京都 以外の県 (n=57)
グリーンセンター	46.8	50.2	▲ 41.6	▲ 39.3	★ 29.8
たたら祭り	30.0	△ 38.4	26.8	28.3	▲ 24.6
中央図書館	25.0	22.8	▲ 15.8	△ 33.3	28.1
川口総合文化センターリリア	21.1	20.5	18.2	18.4	▲ 14.0
川口西公園（リリアパーク）	15.2	15.1	▲ 8.1	18.2	12.3
芝川サイクリングロード	13.9	15.3	11.5	14.1	14.0
赤山歴史自然公園（イイナパーク川口）	13.4	17.0	10.5	10.3	12.3
川口緑化センター樹里安	11.0	10.4	10.0	6.7	▲ 3.5
川口神社	8.9	9.5	4.3	10.5	7.0
川口市マスコット「きゅぼらん」	8.1	8.9	7.7	9.0	○ 19.3
川口オートレース場	7.8	7.7	11.5	9.0	5.3
S K I Pシティ国際Dシネマ映画祭	7.6	8.5	4.8	6.8	7.0
科学館	7.2	6.0	6.7	8.8	7.0
青木町平和公園	6.8	6.4	9.1	5.2	5.3
荒川運動公園	6.4	6.9	4.3	7.6	△ 12.3
川口マラソン	6.2	6.9	3.8	4.9	8.8
戸塚中台公園	6.0	5.8	8.1	7.0	3.5
川口自然公園	5.6	6.2	4.8	5.6	▲ 0.0
峯ヶ岡八幡神社	5.0	6.4	3.8	3.1	5.3
彩の国ビジュアルプラザ映像ミュージアム	3.9	4.2	4.3	4.5	3.5
旧田中家住宅	3.9	3.5	1.9	3.8	3.5
赤山城跡（赤山陣屋跡）	3.9	3.5	2.9	2.7	0.0
市産品フェア	3.7	5.4	3.3	1.6	1.8
ゴリラ公園	3.7	3.7	5.7	3.8	7.0
錫杖寺	3.0	2.7	1.9	2.9	1.8
地藏院	2.4	2.1	1.0	1.8	0.0
アートギャラリー・アトリア	2.2	2.3	1.9	2.7	0.0
郷土資料館	1.5	1.0	1.0	1.1	0.0
木曾呂の富士塚	1.0	1.0	0.5	0.7	0.0
かわぐち市民パートナーズステーション	0.7	0.4	1.4	0.5	3.5
その他	10.8	8.9	13.4	11.2	12.3
無回答	6.6	4.1	9.1	7.9	8.8

(4) 川口市の好きな場所、もの、行事（居住地域別）

居住地域別にみると、「グリーンセンター」は神根地域(62.0%)で6割を超えて最も高く、青木地域(58.1%)、鳩ヶ谷地域(57.5%)で6割近くと高くなっています。

「たたら祭り」は青木地域(44.2%)、新郷地域(40.4%)で4割以上と高くなっています。

「中央図書館」は中央地域(52.8%)で5割を超えて最も高く、横曽根地域(39.9%)で約4割と高くなっています。

「川口総合文化センターリリア」は中央地域(34.3%)、横曽根地域(32.4%)で3割以上と高くなっています。

「川口西公園(リリアパーク)」は横曽根地域(42.9%)で4割を超えて最も高く、中央地域(36.5%)で3割半ばを超えて高くなっています。

【川口市の好きな場所、もの、行事（居住地域別）】

(%)

	全体 (n=2,100)	中央 地域 (n=178)	横曽根 地域 (n=238)	青木 地域 (n=260)	南平 地域 (n=225)	新郷 地域 (n=136)	神根 地域 (n=142)	芝 地域 (n=256)	安行 地域 (n=125)	戸塚 地域 (n=256)	鳩ヶ谷 地域 (n=228)
グリーンセンター	46.8	● 34.3	★ 31.5	○ 58.1	▲ 39.1	△ 52.2	☆ 62.0	45.7	▲ 41.6	48.0	○ 57.5
たたら祭り	30.0	27.5	▲ 21.8	○ 44.2	30.2	○ 40.4	29.6	25.4	25.6	▲ 24.2	33.3
中央図書館	25.0	☆ 52.8	○ 39.9	29.6	△ 34.7	● 13.2	● 14.1	21.9	★ 9.6	● 11.7	● 14.9
川口総合文化センターリリア	21.1	○ 34.3	○ 32.4	23.8	19.1	21.3	16.2	21.9	▲ 14.4	▲ 12.1	▲ 15.4
川口西公園(リリアパーク)	15.2	☆ 36.5	☆ 42.9	18.1	16.4	▲ 6.6	▲ 5.6	● 4.3	● 3.2	● 4.3	▲ 8.3
芝川サイクリングロード	13.9	▲ 6.2	▲ 5.0	△ 20.4	18.7	11.0	△ 23.9	14.8	● 1.6	▲ 5.9	○ 27.2
赤山歴史自然公園(イイナパーク川口)	13.4	▲ 3.4	▲ 6.3	10.4	13.3	○ 27.9	18.3	9.4	○ 24.8	14.1	18.4
川口緑化センター樹里安	11.0	▲ 5.1	▲ 5.0	11.2	8.4	△ 19.9	9.9	8.6	○ 25.6	12.9	11.8
川口神社	8.9	☆ 30.9	△ 16.4	7.3	9.3	5.9	4.2	4.3	4.0	▲ 3.5	▲ 3.1
川口市マスコット「きゅぼらん」	8.1	9.6	7.6	10.0	7.1	5.9	10.6	7.8	8.8	5.1	9.6
川口オートレース場	7.8	9.6	5.0	10.0	5.8	12.5	7.0	8.2	5.6	5.1	9.2
S K I Pシティ国際Dシネマ映画祭	7.6	5.6	5.9	△ 15.4	5.8	11.0	10.6	5.1	4.8	3.1	8.8
科学館	7.2	6.2	6.7	10.0	6.7	9.6	6.3	7.8	4.8	4.3	8.8
青木町平和公園	6.8	5.6	10.5	○ 20.0	2.2	7.4	2.8	6.3	▲ 0.0	2.7	3.9
荒川運動公園	6.4	△ 12.9	○ 16.8	6.5	8.0	5.1	2.8	3.1	1.6	3.5	2.6
川口マラソン	6.2	7.3	3.8	10.0	4.4	6.6	△ 12.0	5.5	2.4	7.8	3.5
戸塚中台公園	6.0	▲ 0.6	▲ 0.4	▲ 0.4	▲ 0.9	2.2	2.1	▲ 0.4	10.4	☆ 37.9	▲ 0.9
川口自然公園	5.6	3.9	1.7	3.1	4.4	8.8	△ 12.7	3.9	3.2	9.4	6.6
峯ヶ岡八幡神社	5.0	1.7	1.3	1.9	1.8	☆ 30.1	4.9	1.6	△ 13.6	4.3	2.6
彩の国ビジュアルプラザ映像ミュージアム	3.9	1.1	5.0	5.0	2.2	2.9	5.6	4.3	2.4	2.7	5.3
旧田中家住宅	3.9	5.6	1.7	1.9	△ 9.3	5.1	2.8	2.3	0.8	3.9	3.9
赤山城跡(赤山陣屋跡)	3.9	1.1	0.8	1.5	2.2	7.4	4.2	2.0	△ 12.8	5.1	5.7
市産品フェア	3.7	3.4	1.7	△ 9.2	2.7	8.1	4.9	2.3	1.6	0.8	3.1
ゴリラ公園	3.7	1.1	0.8	2.3	0.4	0.7	4.9	○ 17.2	1.6	1.6	3.5
錫杖寺	3.0	△ 8.4	2.5	3.5	4.4	1.5	2.8	2.7	2.4	1.6	0.9
地藏院	2.4	0.0	0.4	0.0	1.3	6.6	2.8	1.2	5.6	2.3	△ 7.5
アートギャラリー・アトリア	2.2	3.9	2.1	2.3	2.7	3.7	0.7	2.3	0.8	1.2	2.2
郷土資料館	1.5	0.0	0.4	0.8	0.0	3.7	3.5	0.8	0.8	1.6	5.3
木曾呂の富士塚	1.0	0.6	0.0	0.0	0.9	1.5	4.9	0.8	0.8	1.2	0.9
かわぐち市民パートナーズステーション	0.7	2.2	0.0	0.8	0.9	0.0	1.4	0.8	0.0	0.0	0.9
その他	10.8	9.6	12.2	8.1	11.1	13.2	10.6	9.8	11.2	11.7	11.0
無回答	6.6	3.9	5.0	3.5	3.1	8.8	6.3	8.2	8.8	9.0	8.8

(5) 川口市の好きな場所、もの、行事（居住意向別）

居住意向別にみると、「グリーンセンター」は住み続けたい(49.8%)が約5割と、住み続けたくない(26.4%)より23.4ポイント高くなっています。

「たたら祭り」は住み続けたい(31.5%)が3割を超えて、住み続けたくない(19.7%)より11.8ポイント高くなっています。

【川口市の好きな場所、もの、行事（居住意向別）】

	全体 (n=2,100)	住み続けたい (n=1,791)	住み続けたくない (n=208)
グリーンセンター	46.8	49.8	★ 26.4
たたら祭り	30.0	31.5	● 19.7
中央図書館	25.0	25.9	21.2
川口総合文化センターリリア	21.1	22.6	▲ 12.0
川口西公園（リリアパーク）	15.2	16.1	11.1
芝川サイクリングロード	13.9	15.0	▲ 7.2
赤山歴史自然公園（イイナパーク川口）	13.4	14.1	9.1
川口緑化センター樹里安	11.0	12.0	▲ 3.8
川口神社	8.9	9.4	4.3
川口市マスコット「きゅぼらん」	8.1	8.3	8.2
川口オートレース場	7.8	8.3	5.3
S K I Pシティ国際Dシネマ映画祭	7.6	8.1	4.3
科学館	7.2	7.1	8.2
青木町平和公園	6.8	7.4	3.4
荒川運動公園	6.4	6.6	6.3
川口マラソン	6.2	6.9	▲ 1.0
戸塚中台公園	6.0	6.1	6.7
川口自然公園	5.6	5.9	3.4
峯ヶ岡八幡神社	5.0	5.2	2.9
彩の国ビジュアルプラザ映像ミュージアム	3.9	4.0	3.4
旧田中家住宅	3.9	3.9	3.4
赤山城跡（赤山陣屋跡）	3.9	4.1	1.9
市産品フェア	3.7	3.9	1.4
ゴリラ公園	3.7	3.4	5.3
錫杖寺	3.0	3.1	1.0
地藏院	2.4	2.4	1.9
アートギャラリー・アトリア	2.2	2.3	1.9
郷土資料館	1.5	1.6	1.0
木曾呂の富士塚	1.0	1.0	0.5
かわぐち市民パートナーステーション	0.7	0.7	0.5
その他	10.8	9.9	△ 18.3
無回答	6.6	5.4	△ 12.0

7 川口市自治基本条例の周知状況

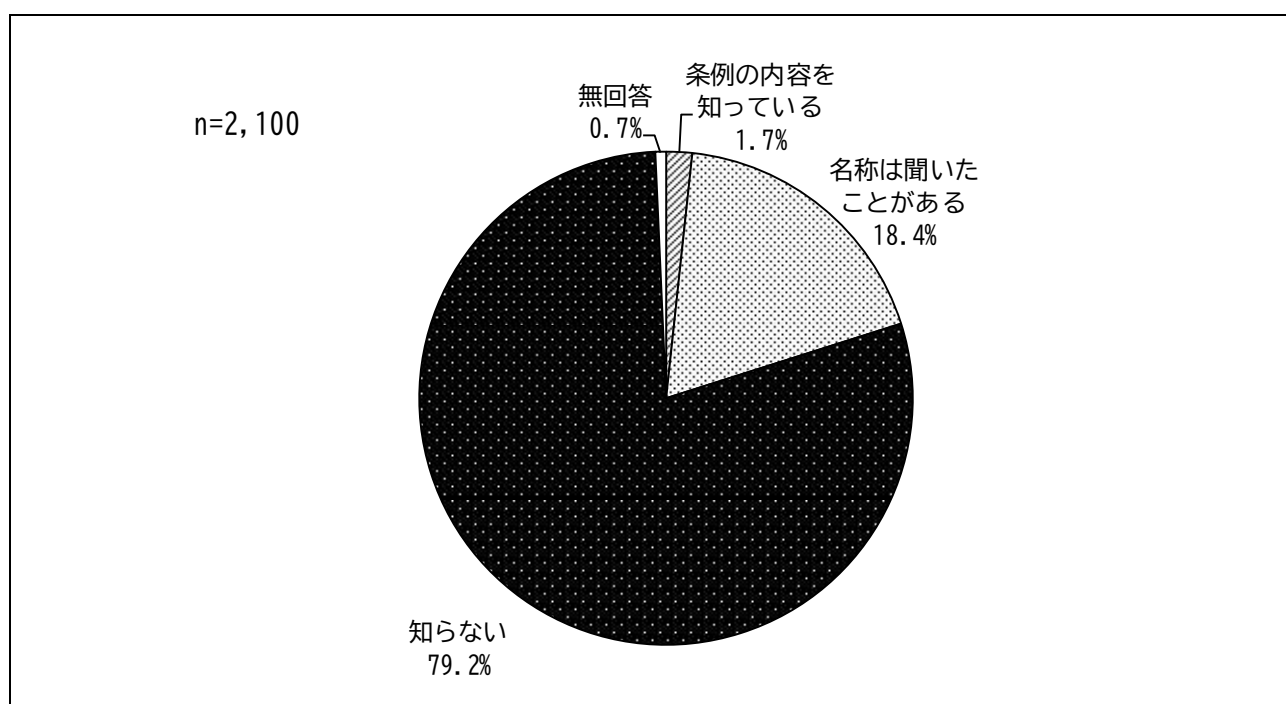
(1) 川口市自治基本条例の周知状況

問6 あなたは、「川口市自治基本条例」を知っていますか。(○は1つ)

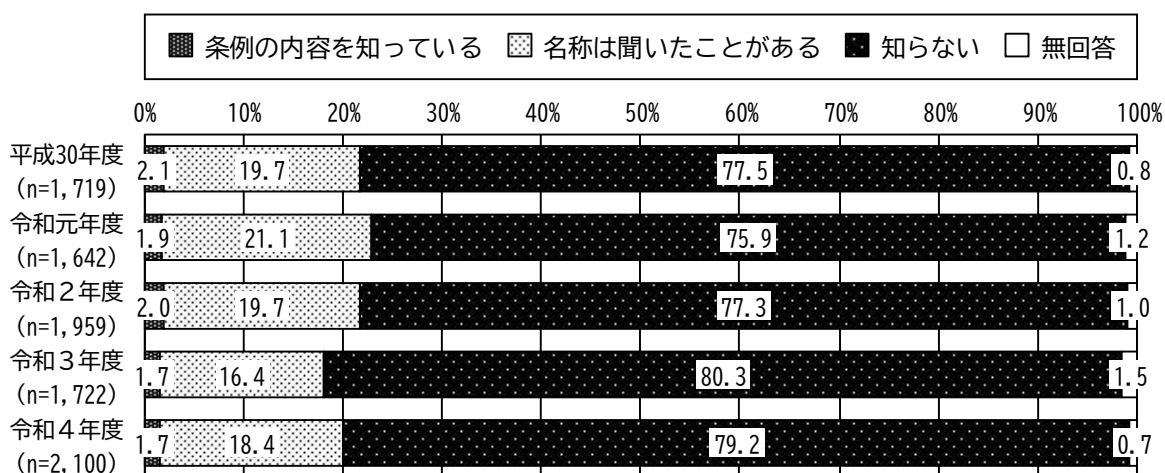
川口市自治基本条例について、「条例の内容を知っている」(1.7%)と「名称は聞いたことがある」(18.4%)を合わせた『知っている』は20.1%で約2割となっています。一方、「知らない」は79.2%で約8割となっています。

川口市自治基本条例の周知状況の推移をみると、平成30年度と比べ、『知っている』は1.7ポイントの減少、「知らない」は1.7ポイントの増加となっています。

【川口市自治基本条例の周知状況（全体）】



【川口市自治基本条例の周知状況の推移】



(2) 川口市自治基本条例の周知状況（性別、性・年齢別）

性・年齢別にみると、「名称は聞いたことがある」は男性65～74歳(25.0%)、男性75歳以上(24.6%)、男性60～64歳(24.3%)で2割半ばと高くなっています。

一方、「知らない」は女性30～39歳(94.5%)で9割半ばと最も高く、女性18～29歳(89.9%)で約9割と高くなっています。

【川口市自治基本条例の周知状況（性別、性・年齢別）】

		(人)	(%)			
		合計	条例の内容を知っている	名称は聞いたことがある	知らない	無回答
全体		2,100	1.7	18.4	79.2	0.7
男性		902	2.5	21.1	76.3	0.1
女性		1,154	1.1	15.9	82.0	1.0
自由記載		4	0.0	★ 0.0	☆ 100.0	0.0
男性	18～29歳	96	2.1	18.8	79.2	0.0
	30～39歳	136	0.7	15.4	83.8	0.0
	40～49歳	145	1.4	16.6	82.1	0.0
	50～59歳	169	3.0	23.1	▲ 74.0	0.0
	60～64歳	74	1.4	△ 24.3	74.3	0.0
	65～74歳	152	4.6	△ 25.0	▲ 69.7	0.7
	75歳以上	130	3.8	△ 24.6	▲ 71.5	0.0
女性	18～29歳	129	0.8	▲ 9.3	○ 89.9	0.0
	30～39歳	163	0.0	● 5.5	☆ 94.5	0.0
	40～49歳	228	0.9	▲ 12.3	△ 86.0	0.9
	50～59歳	212	0.9	19.8	79.2	0.0
	60～64歳	92	3.3	21.7	▲ 73.9	1.1
	65～74歳	154	0.6	22.7	74.7	1.9
	75歳以上	174	2.3	21.3	▲ 73.0	3.4

8 川口市の状況や取り組みについての実感

(1) 川口市の状況や取り組みについての実感

問7 川口市の状況や取り組みについておたずねいたします。(それぞれに○は1つ)

川口市におけるまちづくりの基本的な方向性を示す23の状況や取り組みについて、報告書中では下記の表のように表記します。

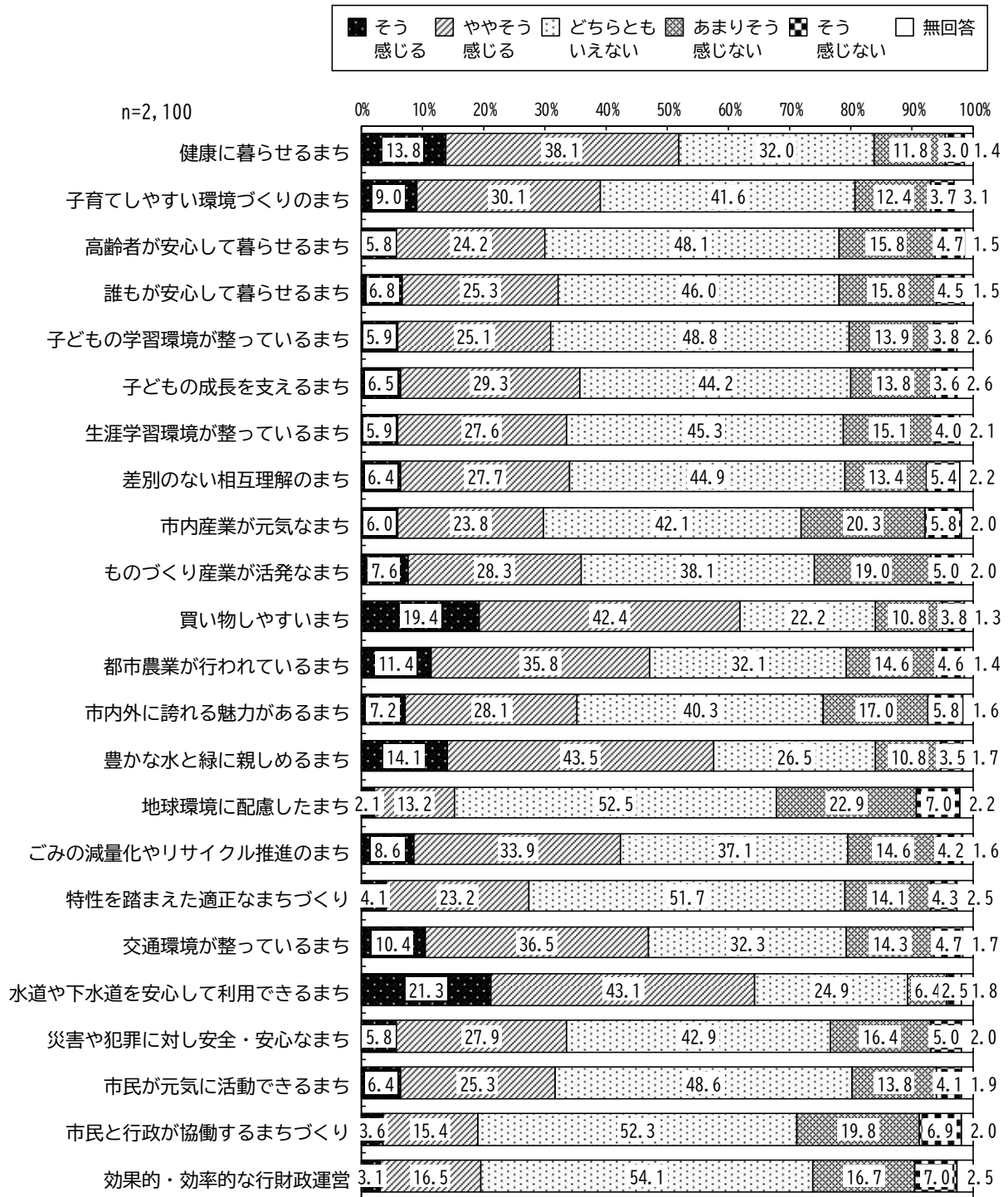
No.	まちづくりの基本的な方向性を示す状況や取り組み	報告書中の表記
1	保健・医療体制が充実し、健康に暮らせるまち	健康に暮らせるまち
2	子育てしやすい環境づくりに力を入れているまち	子育てしやすい環境づくりのまち
3	高齢者が生きがいを持ち、安心して暮らせるまち	高齢者が安心して暮らせるまち
4	年齢・性別、障害の有無などにかかわらず、誰もが安心して暮らせるまち	誰もが安心して暮らせるまち
5	子どもたちが積極的に学ぶことができる環境が整っているまち	子どもの学習環境が整っているまち
6	学校や家庭、地域が協力し、子どもたちの成長を支えているまち	子どもの成長を支えるまち
7	文化・芸術活動やスポーツなどの生涯学習をしやすい環境が整っているまち	生涯学習環境が整っているまち
8	性別や国籍などによる差別のない、お互いを尊重し理解し合えるまち	差別のない相互理解のまち
9	市内産業が元気なまち	市内産業が元気なまち
10	ものづくり産業が活発なまち	ものづくり産業が活発なまち
11	大型店から商店街まで買い物がしやすいまち	買い物しやすいまち
12	植木や特産野菜など特色ある都市農業が行われているまち	都市農業が行われているまち
13	自然や歴史、文化財など市内外に誇れる魅力があるまち	市内外に誇れる魅力があるまち
14	豊かな水と緑に親しめる場所があるまち	豊かな水と緑に親しめるまち
15	温室効果ガス削減など地球環境に配慮した取り組みを積極的に行っているまち	地球環境に配慮したまち
16	ごみの減量化や、リサイクルなどを積極的に行っているまち	ごみの減量化やリサイクル推進のまち
17	住・工・商・緑など地域ごとの特性を踏まえた適正なまちづくりが推進されているまち	特性を踏まえた適正なまちづくり
18	安全・安心・快適に移動できる交通環境が整っているまち	交通環境が整っているまち
19	いつでも安心して水道や下水道を利用できるまち	水道や下水道を安心して利用できるまち
20	さまざまな災害や犯罪などに対する安全・安心なまちづくりが行われているまち	災害や犯罪に対し安全・安心なまち
21	ボランティアや地域活動など(町会・自治会など)、市民が元気に活動できるまち	市民が元気に活動できるまち
22	市民が市政に参加しやすく行政と協力してまちづくりを行っているまち	市民と行政が協働するまちづくり
23	効果的かつ効率的な行財政運営がなされているまち	効果的・効率的な行財政運営

川口市におけるまちづくりの基本的な方向性を示す23の状況や取り組みについて、「そう感じる」と「ややそう感じる」を合わせた『感じる』は、「水道や下水道を安心して利用できるまち」が64.4%、「買い物しやすいまち」が61.8%と6割を超え、「豊かな水と緑に親しめるまち」が57.6%、「健康に暮らせるまち」が51.9%と5割を超えています。

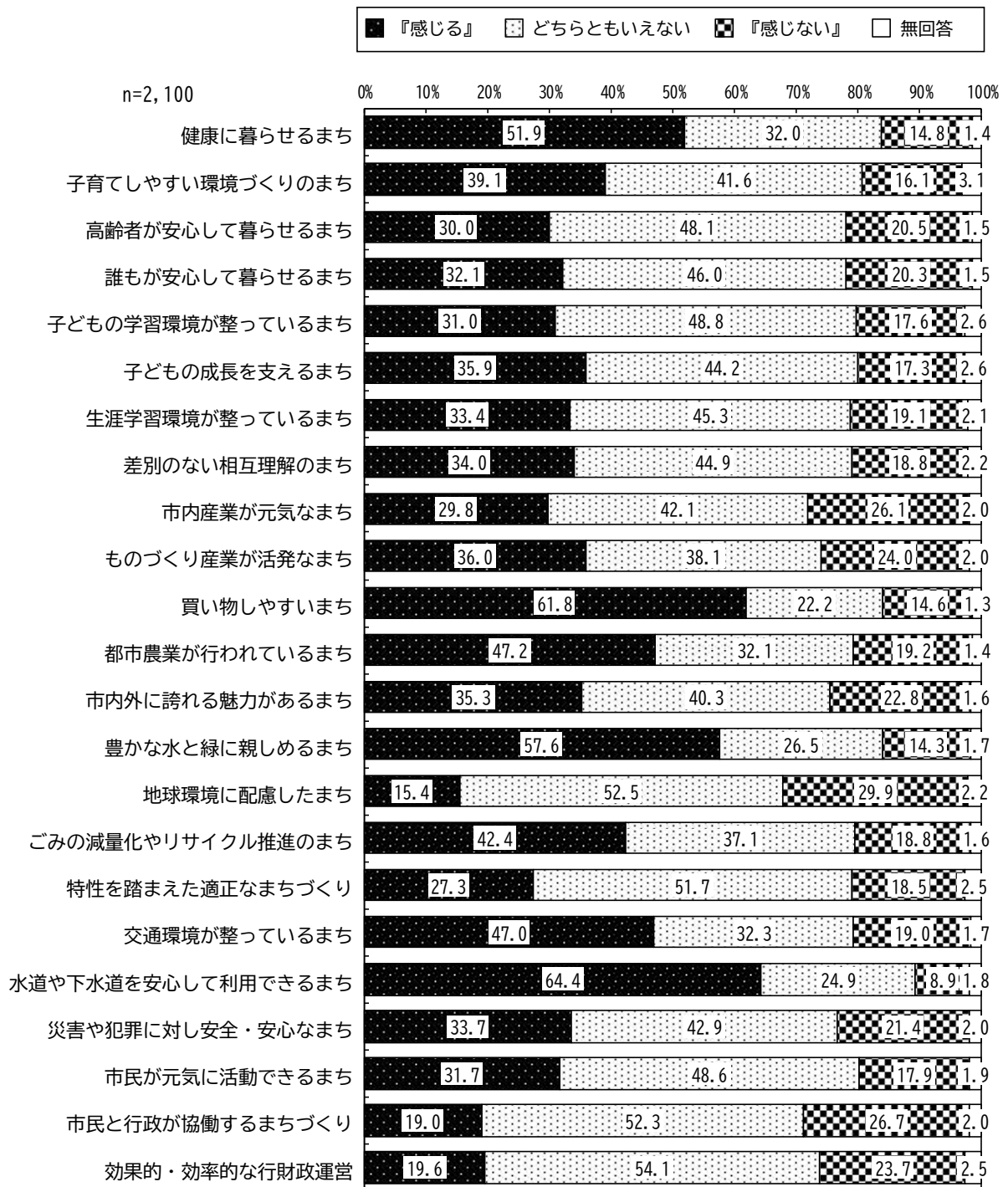
「あまりそう感じない」と「そう感じない」を合わせた『感じない』は、「地球環境に配慮したまち」が29.9%で約3割、「市民と行政が協働するまちづくり」が26.7%、「市内産業が元気なまち」が26.1%と2割半ばを超えています。

No.	まちづくりの基本的な方向性を示す状況や取り組み	『感じる』	『感じない』
1	健康に暮らせるまち	51.9%	14.8%
2	子育てしやすい環境づくりのまち	39.1%	16.1%
3	高齢者が安心して暮らせるまち	30.0%	20.5%
4	誰もが安心して暮らせるまち	32.1%	20.3%
5	子どもの学習環境が整っているまち	31.0%	17.6%
6	子どもの成長を支えるまち	35.9%	17.3%
7	生涯学習環境が整っているまち	33.4%	19.1%
8	差別のない相互理解のまち	34.0%	18.8%
9	市内産業が元気なまち	29.8%	26.1%
10	ものづくり産業が活発なまち	36.0%	24.0%
11	買い物しやすいまち	61.8%	14.6%
12	都市農業が行われているまち	47.2%	19.2%
13	市内外に誇れる魅力があるまち	35.3%	22.8%
14	豊かな水と緑に親しめるまち	57.6%	14.3%
15	地球環境に配慮したまち	15.4%	29.9%
16	ごみの減量化やリサイクル推進のまち	42.4%	18.8%
17	特性を踏まえた適正なまちづくり	27.3%	18.5%
18	交通環境が整っているまち	47.0%	19.0%
19	水道や下水道を安心して利用できるまち	64.4%	8.9%
20	災害や犯罪に対し安全・安心なまち	33.7%	21.4%
21	市民が元気に活動できるまち	31.7%	17.9%
22	市民と行政が協働するまちづくり	19.0%	26.7%
23	効果的・効率的な行財政運営	19.6%	23.7%

【川口市の状況や取り組みについての実感（全体）】



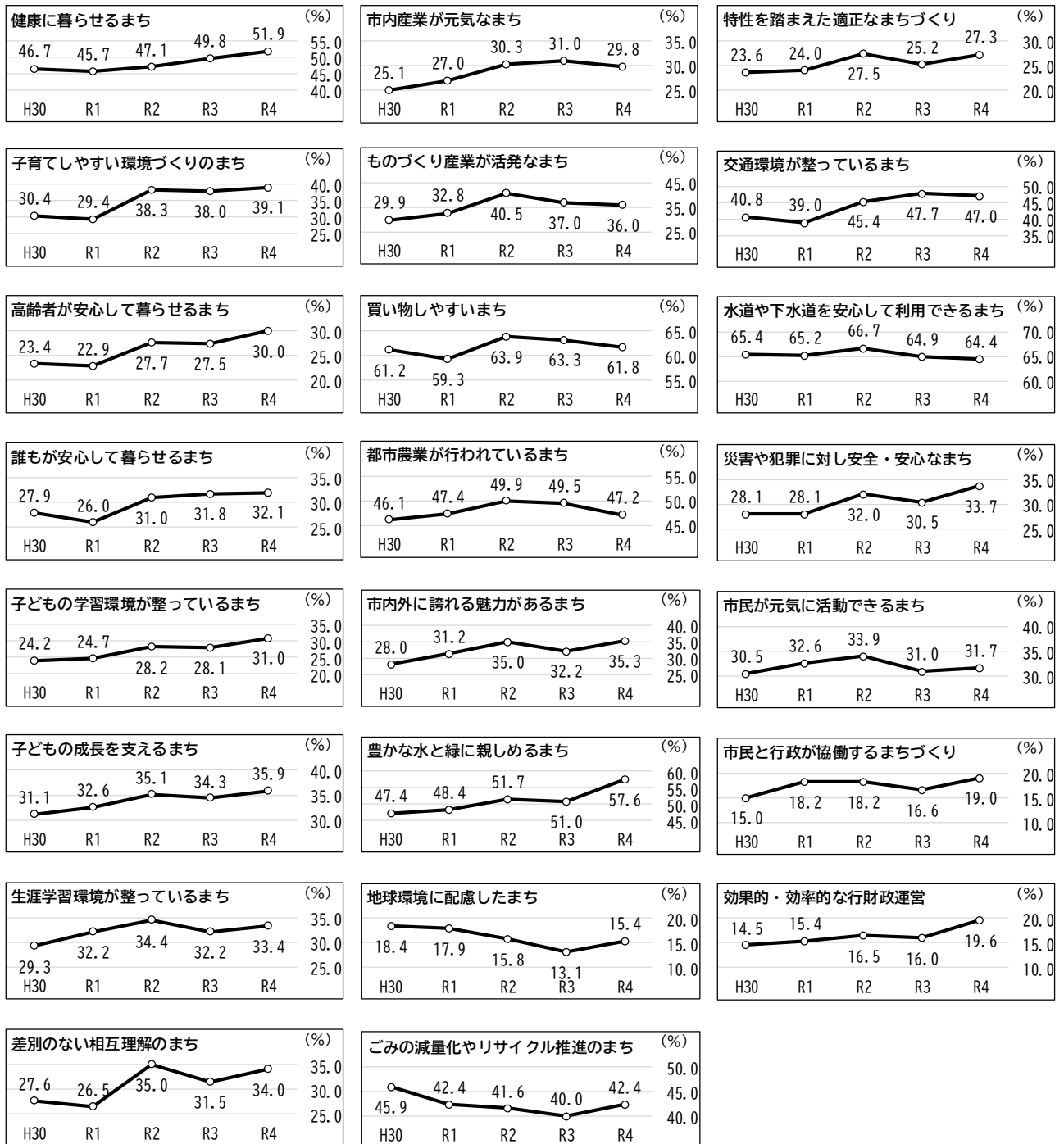
【川口市の状況や取り組みについての実感（全体・3区分）】



川口市におけるまちづくりの基本的な方向性を示す23の状況や取り組みについて、「そう感じる」と「ややそう感じる」を合わせた『感じる』の推移をみると、平成30年度と比べ、「豊かな水と緑に親しめるまち」は10.2ポイント、「子育てしやすい環境づくりのまち」は8.7ポイント、「市内外に誇れる魅力があるまち」は7.3ポイント、それぞれ増加しています。

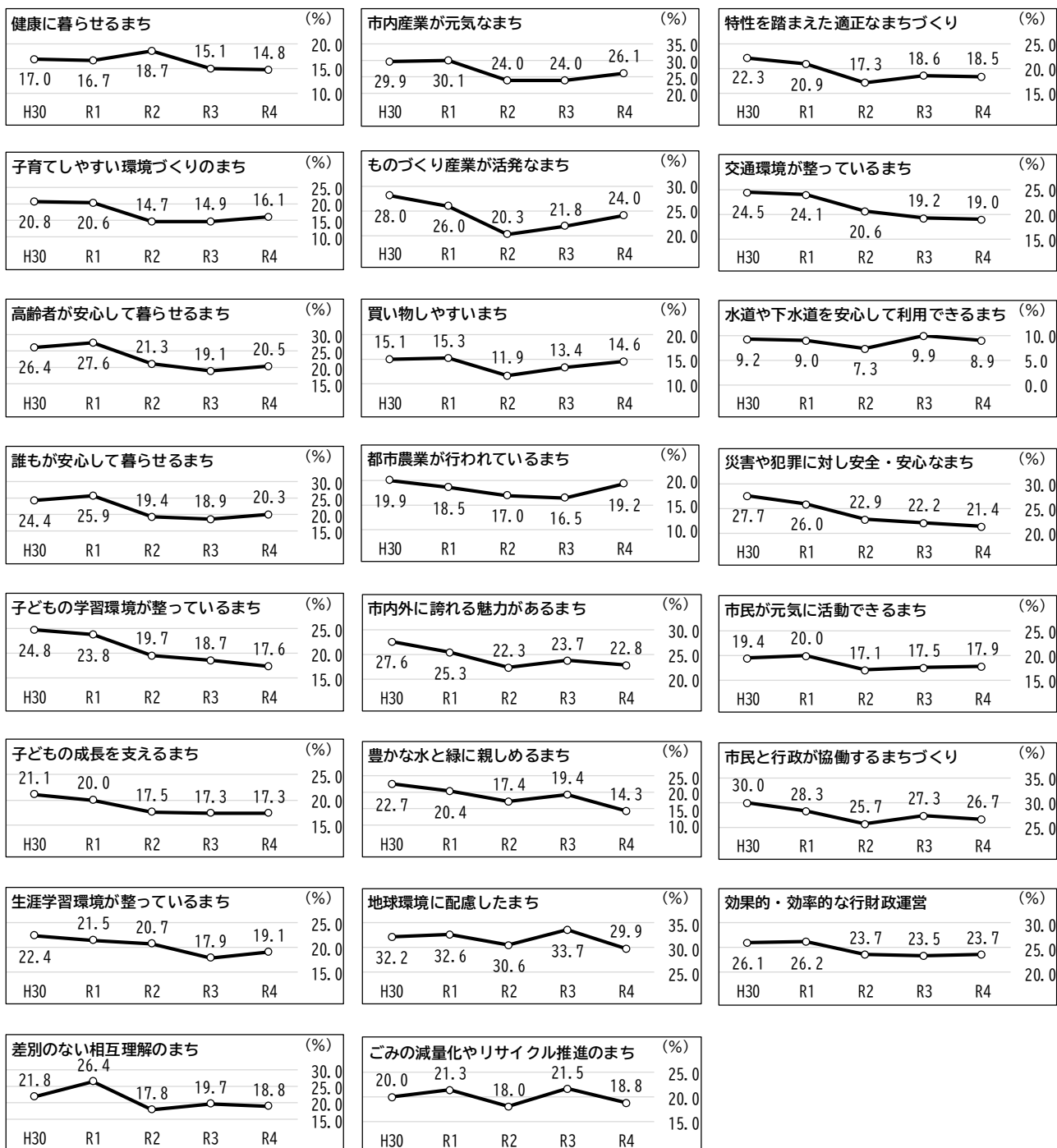
一方、平成30年度と比べ減少したものは、「ごみの減量化やリサイクル推進のまち」(3.5ポイント)、「地球環境に配慮したまち」(3.0ポイント)、「水道や下水道を安心して利用できるまち」(1.0ポイント)の3項目となっています。

【川口市の状況や取り組みについての実感を『感じる』割合の推移】



川口市におけるまちづくりの基本的な方向性を示す23の状況や取り組みについて、「あまりそう感じない」と「そう感じない」を合わせた『感じない』の推移をみると、平成30年度と比べ、すべての項目で減少しており、とくに「豊かな水と緑に親しめるまち」(8.4ポイント)、「子どもの学習環境が整っているまち」(7.2ポイント)、「災害や犯罪に対し安全・安心なまち」(6.3ポイント)、「高齢者が安心して暮らせるまち」(5.9ポイント)、「交通環境が整っているまち」(5.5ポイント)などで大きく減少しています。

【川口市の状況や取り組みについての実感を『感じない』割合の推移】



(2) 川口市の状況や取り組みについての実感（性・年齢別）

性・年齢別にみると、「そう感じる」と「ややそう感じる」を合わせた『感じる』が40%以上である項目の数は、女性18～29歳で15項目と最も多くなっています。

『感じる』の割合が40%以上の項目数			
男性18～29歳	12	女性18～29歳	15
男性30～39歳	10	女性30～39歳	7
男性40～49歳	8	女性40～49歳	7
男性50～59歳	7	女性50～59歳	7
男性60～64歳	6	女性60～64歳	7
男性65～74歳	7	女性65～74歳	9
男性75歳以上	12	女性75歳以上	10

「健康に暮らせるまち」は男性18～29歳(61.5%)で6割を超えて最も高く、男性65～74歳(59.9%)、男性30～39歳(59.6%)、男性75歳以上(57.7%)、男性40～49歳(57.2%)、女性18～29歳(55.8%)で5割半ばを超えて高くなっています。

「子育てしやすい環境づくりのまち」は女性30～39歳(47.9%)で4割半ばを超えて最も高く、女性18～29歳(44.2%)、男性30～39歳(44.1%)で4割半ばと高くなっています。

「高齢者が安心して暮らせるまち」は男性75歳以上(43.8%)、女性18～29歳(42.6%)、男性18～29歳(41.7%)で4割を超えて高くなっています。

「誰もが安心して暮らせるまち」は女性18～29歳(45.0%)で4割半ばと最も高く、男性18～29歳(42.7%)で4割を超えて高くなっています。

「子どもの学習環境が整っているまち」は女性18～29歳(49.6%)で約5割と最も高く、男性18～29歳(45.8%)で4割半ばと高くなっています。

「子どもの成長を支えるまち」は女性18～29歳(48.1%)で5割近くと最も高くなっています。

「生涯学習環境が整っているまち」は男性18～29歳(50.0%)、女性18～29歳(49.6%)で約5割と高くなっています。

「差別のない相互理解のまち」は男性18～29歳(51.0%)、女性18～29歳(50.4%)で5割を超えて高くなっています。

「市内産業が元気なまち」は男性30～39歳(39.0%)で4割近くと最も高く、女性18～29歳(37.2%)、男性75歳以上(35.4%)で3割半ばと高くなっています。

「ものづくり産業が活発なまち」は男性30～39歳(41.2%)で4割を超えて最も高くなっています。

「買い物しやすいまち」は女性18～29歳(75.2%)で7割半ばと最も高く、男性30～39歳(73.5%)で7割を超えて高くなっています。

「都市農業が行われているまち」は女性60～64歳(57.6%)で5割半ばを超えて最も高くなっています。

「市内外に誇れる魅力があるまち」は男性75歳以上(42.3%)、女性75歳以上(42.0%)、女性65～74歳(40.9%)で4割以上と高くなっています。

「豊かな水と緑に親しめるまち」は男性30～39歳(50.7%)、男性60～64歳(51.4%)で約5割と低くなっています。

「地球環境に配慮したまち」は男性75歳以上(25.4%)で2割半ばと最も高くなっています。

「ごみの減量化やリサイクル推進のまち」は男性75歳以上(63.1%)、女性75歳以上(60.9%)で6割以上、男性65～74歳(53.9%)で5割を超えて高くなっています。

「特性を踏まえた適正なまちづくり」は男性18～29歳(35.4%)、男性75歳以上(35.4%)で3割半ばと高くなっています。

「交通環境が整っているまち」は男性18～29歳(68.8%)で7割近くと最も高く、女性18～29歳(64.3%)で6割半ばと高くなっています。

「水道や下水道を安心して利用できるまち」は男性18～29歳(76.0%)で7割半ばを超えて最も高く、男性75歳以上(73.1%)、女性18～29歳(70.5%)で7割を超えて高くなっています。

「災害や犯罪に対し安全・安心なまち」は男性75歳以上(52.3%)で5割を超えて最も高く、女性65～74歳(42.9%)、女性75歳以上(42.5%)、女性18～29歳(41.9%)で4割を超えて高くなっています。

「市民が元気に活動できるまち」は男性75歳以上(46.2%)で4割半ばを超えて最も高く、女性18～29歳(45.7%)で4割半ばと高くなっています。

「市民と行政が協働するまちづくり」は男性75歳以上(29.2%)で3割近くと最も高くなっています。

「効果的・効率的な行財政運営」は男性75歳以上(33.8%)で3割を超えて最も高く、女性75歳以上(28.7%)、男性18～29歳(26.0%)で2割半ばを超えて高くなっています。

【川口市の状況や取り組みについての実感を『感じる』割合（男性・年齢別）】

(%)

質問 番号	質問内容	全体 (n=2,100)	男性						
			18～29歳 (n=96)	30～39歳 (n=136)	40～49歳 (n=145)	50～59歳 (n=169)	60～64歳 (n=74)	65～74歳 (n=152)	75歳以上 (n=130)
1	健康に暮らせるまち	51.9	△ 61.5	△ 59.6	△ 57.2	53.8	50.0	△ 59.9	△ 57.7
2	子育てしやすい環境づくりのまち	39.1	43.8	44.1	43.4	40.8	▲ 29.7	38.2	39.2
3	高齢者が安心して暮らせるまち	30.0	○ 41.7	▲ 23.5	29.7	30.8	● 17.6	31.6	○ 43.8
4	誰もが安心して暮らせるまち	32.1	○ 42.7	△ 39.0	▲ 26.9	34.9	● 21.6	30.3	△ 37.7
5	子どもの学習環境が整っているまち	31.0	○ 45.8	△ 40.4	△ 36.6	29.6	▲ 24.3	31.6	△ 36.9
6	子どもの成長を支えるまち	35.9	39.6	36.0	40.7	▲ 29.0	● 23.0	37.5	40.0
7	生涯学習環境が整っているまち	33.4	☆ 50.0	35.3	31.0	32.5	▲ 24.3	30.9	37.7
8	差別のない相互理解のまち	34.0	☆ 51.0	○ 44.9	33.1	33.7	▲ 28.4	30.9	37.7
9	市内産業が元気なまち	29.8	27.1	△ 39.0	26.9	29.0	▲ 21.6	29.6	△ 35.4
10	ものづくり産業が活発なまち	36.0	33.3	△ 41.2	40.0	37.9	● 23.0	33.6	37.7
11	買い物しやすいまち	61.8	△ 70.8	○ 73.5	65.5	62.7	56.8	● 51.3	● 50.0
12	都市農業が行われているまち	47.2	● 33.3	▲ 41.2	▲ 39.3	49.1	48.6	50.0	50.0
13	市内外に誇れる魅力があるまち	35.3	35.4	▲ 27.2	30.3	34.9	● 24.3	38.8	△ 42.3
14	豊かな水と緑に親しめるまち	57.6	55.2	▲ 50.7	56.6	55.6	▲ 51.4	53.3	60.0
15	地球環境に配慮したまち	15.4	11.5	14.7	15.9	11.8	▲ 9.5	17.8	△ 25.4
16	ごみの減量化やリサイクル推進のまち	42.4	40.6	● 31.6	▲ 35.9	37.9	41.9	○ 53.9	☆ 63.1
17	特性を踏まえた適正なまちづくり	27.3	△ 35.4	30.1	23.4	26.6	▲ 21.6	28.3	△ 35.4
18	交通環境が整っているまち	47.0	☆ 68.8	48.5	50.3	46.2	▲ 39.2	▲ 40.8	43.8
19	水道や下水道を安心して利用できるまち	64.4	○ 76.0	60.3	66.2	68.0	60.8	67.8	△ 73.1
20	災害や犯罪に対し安全・安心なまち	33.7	38.5	32.4	▲ 28.3	29.0	▲ 27.0	38.2	☆ 52.3
21	市民が元気に活動できるまち	31.7	31.3	▲ 26.5	33.1	● 20.1	▲ 24.3	31.6	○ 46.2
22	市民と行政が協働するまちづくり	19.0	△ 25.0	19.1	▲ 13.1	14.8	▲ 13.5	23.7	○ 29.2
23	効果的・効率的な行財政運営	19.6	△ 26.0	20.6	15.9	19.5	▲ 10.8	23.0	○ 33.8

【川口市の状況や取り組みについての実感を『感じる』割合（女性・年齢別）】

(%)

質問 番号	質問内容	全体 (n=2,100)	女性						
			18～29歳 (n=129)	30～39歳 (n=163)	40～49歳 (n=228)	50～59歳 (n=212)	60～64歳 (n=92)	65～74歳 (n=154)	75歳以上 (n=174)
1	健康に暮らせるまち	51.9	55.8	50.3	▲ 46.1	● 41.0	● 40.2	48.7	53.4
2	子育てしやすい環境づくりのまち	39.1	△ 44.2	△ 47.9	43.0	▲ 33.5	● 26.1	37.0	▲ 31.0
3	高齢者が安心して暮らせるまち	30.0	○ 42.6	28.2	26.8	▲ 20.8	● 15.2	26.6	△ 39.1
4	誰もが安心して暮らせるまち	32.1	○ 45.0	35.0	▲ 26.3	▲ 24.5	▲ 22.8	32.5	33.3
5	子どもの学習環境が整っているまち	31.0	☆ 49.6	29.4	▲ 25.4	▲ 25.5	● 17.4	▲ 25.3	▲ 25.9
6	子どもの成長を支えるまち	35.9	○ 48.1	36.2	39.5	32.1	▲ 27.2	36.4	32.8
7	生涯学習環境が整っているまち	33.4	☆ 49.6	31.3	28.9	31.1	▲ 25.0	33.1	33.9
8	差別のない相互理解のまち	34.0	☆ 50.4	38.7	30.7	▲ 26.9	★ 16.3	31.2	29.9
9	市内産業が元気なまち	29.8	△ 37.2	26.4	32.0	25.0	28.3	27.3	31.6
10	ものづくり産業が活発なまち	36.0	38.8	35.0	38.2	34.9	35.9	33.8	35.1
11	買い物しやすいまち	61.8	○ 75.2	△ 69.9	65.8	59.0	▲ 54.3	59.7	● 51.7
12	都市農業が行われているまち	47.2	● 36.4	49.7	51.8	48.6	○ 57.6	48.7	51.1
13	市内外に誇れる魅力があるまち	35.3	31.0	35.6	36.4	34.0	33.7	△ 40.9	△ 42.0
14	豊かな水と緑に親しめるまち	57.6	60.5	60.1	57.0	60.8	60.9	61.7	60.9
15	地球環境に配慮したまち	15.4	14.7	14.7	▲ 8.8	15.1	14.1	20.1	19.0
16	ごみの減量化やリサイクル推進のまち	42.4	41.1	● 28.8	● 29.4	43.9	44.6	47.4	☆ 60.9
17	特性を踏まえた適正なまちづくり	27.3	24.0	27.6	▲ 20.2	24.5	25.0	31.8	△ 32.8
18	交通環境が整っているまち	47.0	☆ 64.3	50.3	42.1	42.0	45.7	43.5	43.7
19	水道や下水道を安心して利用できるまち	64.4	△ 70.5	62.0	● 51.3	59.4	63.0	68.8	66.7
20	災害や犯罪に対し安全・安心なまち	33.7	△ 41.9	▲ 27.6	▲ 25.0	▲ 25.9	▲ 26.1	△ 42.9	△ 42.5
21	市民が元気に活動できるまち	31.7	○ 45.7	31.3	▲ 25.4	▲ 25.9	▲ 23.9	△ 39.0	△ 40.8
22	市民と行政が協働するまちづくり	19.0	△ 24.8	16.0	▲ 13.6	15.1	▲ 9.8	△ 24.7	△ 25.3
23	効果的・効率的な行財政運営	19.6	20.2	19.0	▲ 12.3	▲ 14.2	▲ 10.9	22.1	△ 28.7

(3) 川口市の状況や取り組みについての実感（居住地域別）

居住地域別にみると、「そう感じる」と「ややそう感じる」を合わせた『感じる』が40%以上である項目の数は、中央地域で11項目と最も多くなっています。

『感じる』の割合が40%以上の項目数			
中央地域	11	神根地域	7
横曽根地域	5	芝地域	7
青木地域	9	安行地域	7
南平地域	9	戸塚地域	7
新郷地域	6	鳩ヶ谷地域	7

「健康に暮らせるまち」は中央地域(65.2%)で6割半ばと最も高くなっています。

「子育てしやすい環境づくりのまち」は戸塚地域(43.8%)、南平地域(42.7%)、中央地域(42.1%)、青木地域(40.0%)で4割台となっています。

「高齢者が安心して暮らせるまち」は中央地域(35.4%)、神根地域(34.5%)で3割半ばとなっています。

「誰もが安心して暮らせるまち」は中央地域(39.9%)で約4割と最も高くなっています。

「子どもの学習環境が整っているまち」は中央地域(44.9%)で4割半ばと最も高くなっています。

「子どもの成長を支えるまち」は中央地域(42.7%)で4割を超えて最も高くなっています。

「生涯学習環境が整っているまち」は青木地域(40.0%)、中央地域(39.9%)で約4割と最も高くなっています。

「差別のない相互理解のまち」は中央地域(43.8%)で4割を超えて最も高くなっています。

「市内産業が元気なまち」は新郷地域(34.6%)、安行地域(34.4%)で3割半ばとなっています。

「ものづくり産業が活発なまち」は中央地域(41.0%)、南平地域(40.4%)、横曽根地域(40.3%)で4割を超えています。

「買い物しやすいまち」は中央地域(68.5%)で7割近くと高くなっています。

「都市農業が行われているまち」は安行地域(67.2%)で6割半ばを超えて最も高く、新郷地域(57.4%)、戸塚地域(54.7%)で5割半ばと高くなっています。

「市内外に誇れる魅力があるまち」は安行地域(42.4%)で4割を超えて最も高くなっています。

「豊かな水と緑に親しめるまち」は神根地域(69.0%)で7割近くと最も高く、戸塚地域(65.6%)、鳩ヶ谷地域(63.2%)で6割半ば前後と高くなっています。

「地球環境に配慮したまち」は新郷地域(20.6%)、神根地域(19.7%)で約2割となっています。

「ごみの減量化やりサイクル推進のまち」は新郷地域(52.9%)、安行地域(52.8%)で5割を超えて高くなっています。

「特性を踏まえた適正なまちづくり」は神根地域(31.7%)、中央地域(31.5%)、安行地域(31.2%)、新郷地域(30.1%)で3割台となっています。

「交通環境が整っているまち」は戸塚地域(58.2%)で6割近くと高くなっています。

「水道や下水道を安心して利用できるまち」は青木地域(69.2%)、南平地域(68.4%)、中央地域(68.0%)で7割近くと高くなっています。

「災害や犯罪に対し安全・安心なまち」は新郷地域(38.2%)で4割近くと最も高くなっています。

「市民が元気に活動できるまち」は青木地域(38.5%)で4割近くと高くなっています。

「市民と行政が協働するまちづくり」は南平地域(24.0%)、中央地域(23.0%)、青木地域(21.5%)で2割台となっています。

「効果的・効率的な行財政運営」は青木地域(24.2%)で2割半ばとなっています。

【川口市の状況や取り組みについての実感を『感じる』割合（居住地域別）】

質問番号	質問内容	（%）										
		全体 (n=2,100)	中央 地域 (n=178)	横曽根 地域 (n=238)	青木 地域 (n=260)	南平 地域 (n=225)	新郷 地域 (n=136)	神根 地域 (n=142)	芝 地域 (n=256)	安行 地域 (n=125)	戸塚 地域 (n=256)	鳩ヶ谷 地域 (n=228)
1	健康に暮らせるまち	51.9	○ 65.2	▲ 45.4	54.6	49.3	51.5	50.7	51.2	48.0	55.1	50.0
2	子育てしやすい環境づくりのまち	39.1	42.1	38.7	40.0	42.7	38.2	34.5	34.8	36.8	43.8	39.0
3	高齢者が安心して暮らせるまち	30.0	△ 35.4	▲ 23.5	30.8	31.1	32.4	34.5	30.1	28.0	29.7	27.6
4	誰もが安心して暮らせるまち	32.1	△ 39.9	31.5	32.7	32.0	35.3	27.5	27.3	32.8	34.8	30.3
5	子どもの学習環境が整っているまち	31.0	○ 44.9	▲ 25.2	34.2	31.1	33.1	▲ 21.1	27.7	28.0	33.6	31.6
6	子どもの成長を支えるまち	35.9	△ 42.7	31.9	37.3	39.6	33.8	▲ 28.2	34.4	32.8	37.1	39.0
7	生涯学習環境が整っているまち	33.4	△ 39.9	31.9	△ 40.0	34.2	31.6	▲ 25.4	34.0	▲ 26.4	37.1	28.5
8	差別のない相互理解のまち	34.0	△ 43.8	35.7	33.8	33.3	33.8	33.1	32.0	30.4	35.5	29.8
9	市内産業が元気なまち	29.8	32.6	29.4	28.1	33.3	34.6	28.2	28.9	34.4	25.0	28.5
10	ものづくり産業が活発なまち	36.0	41.0	40.3	34.2	40.4	39.7	32.4	32.0	38.4	31.6	36.0
11	買い物しやすいまち	61.8	△ 68.5	64.7	66.5	▲ 52.0	58.1	60.6	63.7	60.0	64.8	60.5
12	都市農業が行われているまち	47.2	▲ 41.0	● 36.6	45.8	42.2	○ 57.4	46.5	45.3	☆ 67.2	△ 54.7	47.8
13	市内外に誇れる魅力があるまち	35.3	32.6	▲ 29.8	32.7	37.8	39.0	38.0	35.5	△ 42.4	34.0	39.0
14	豊かな水と緑に親しめるまち	57.6	▲ 51.7	56.7	54.2	▲ 51.1	60.3	○ 69.0	▲ 50.8	61.6	△ 65.6	△ 63.2
15	地球環境に配慮したまち	15.4	12.9	11.8	14.6	15.6	△ 20.6	19.7	15.6	16.0	14.1	18.0
16	ごみの減量化やリサイクル推進のまち	42.4	39.3	37.8	43.5	45.3	○ 52.9	43.7	41.4	○ 52.8	▲ 34.0	43.9
17	特性を踏まえた適正なまちづくり	27.3	31.5	24.8	28.1	28.9	30.1	31.7	22.7	31.2	26.6	25.4
18	交通環境が整っているまち	47.0	48.9	▲ 38.7	50.0	46.2	▲ 39.7	43.7	48.4	● 35.2	○ 58.2	51.8
19	水道や下水道を安心して利用できるまち	64.4	68.0	63.9	69.2	68.4	▲ 57.4	64.8	63.3	● 52.8	67.6	65.4
20	災害や犯罪に対し安全・安心なまち	33.7	37.1	▲ 28.2	37.7	33.3	38.2	34.5	35.5	▲ 25.6	31.6	36.0
21	市民が元気に活動できるまち	31.7	30.9	28.6	△ 38.5	31.6	▲ 25.7	35.2	32.0	▲ 24.0	32.0	34.2
22	市民と行政が協働するまちづくり	19.0	23.0	16.0	21.5	24.0	19.1	19.7	18.4	14.4	19.1	14.0
23	効果的・効率的な行財政運営	19.6	20.8	16.8	24.2	21.3	19.1	20.4	19.5	18.4	20.3	17.5

9 今後さらに力を入れて（充実させて）ほしいもの

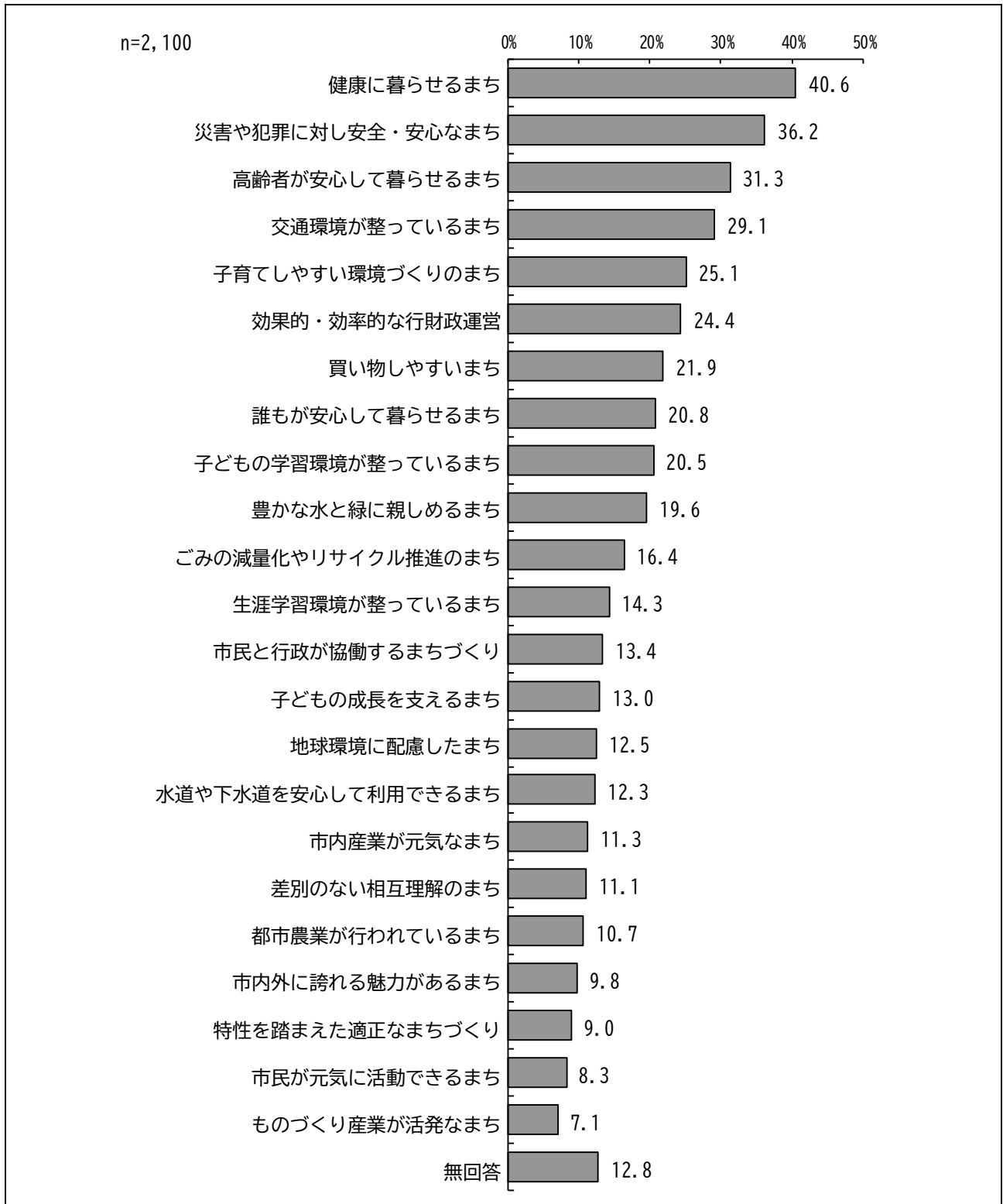
(1) 今後さらに力を入れて（充実させて）ほしいもの

問8 あなたが、川口市に今後さらに力を入れて（充実させて）ほしいと感じるもの。
 (〇は5つ)

川口市におけるまちづくりの基本的な方向性を示す23の状況や取り組みのうち、今後さらに力を入れて（充実させて）ほしいものは、「健康に暮らせるまち」が40.6%、「災害や犯罪に対し安全・安心なまち」が36.2%、「高齢者が安心して暮らせるまち」が31.3%、「交通環境が整っているまち」が29.1%、「子育てしやすい環境づくりのまち」が25.1%と、上位5項目となっています。

No.	まちづくりの基本的な方向性を示す状況や取り組み	%
1	健康に暮らせるまち	40.6
2	子育てしやすい環境づくりのまち	25.1
3	高齢者が安心して暮らせるまち	31.3
4	誰もが安心して暮らせるまち	20.8
5	子どもの学習環境が整っているまち	20.5
6	子どもの成長を支えるまち	13.0
7	生涯学習環境が整っているまち	14.3
8	差別のない相互理解のまち	11.1
9	市内産業が元気なまち	11.3
10	ものづくり産業が活発なまち	7.1
11	買い物しやすいまち	21.9
12	都市農業が行われているまち	10.7
13	市内外に誇れる魅力があるまち	9.8
14	豊かな水と緑に親しめるまち	19.6
15	地球環境に配慮したまち	12.5
16	ごみの減量化やリサイクル推進のまち	16.4
17	特性を踏まえた適正なまちづくり	9.0
18	交通環境が整っているまち	29.1
19	水道や下水道を安心して利用できるまち	12.3
20	災害や犯罪に対し安全・安心なまち	36.2
21	市民が元気に活動できるまち	8.3
22	市民と行政が協働するまちづくり	13.4
23	効果的・効率的な行財政運営	24.4

【今後さらに力を入れて（充実させて）ほしいもの（全体）】



(2) 今後さらに力を入れて（充実させて）ほしいもの（性別）

性別にみると、「健康に暮らせるまち」は女性(43.0%)が男性(37.9%)より5.1ポイント、「災害や犯罪に対し安全・安心なまち」は女性(38.4%)が男性(33.5%)より4.9ポイント、それぞれ高くなっています。

一方、「豊かな水と緑に親しめるまち」は男性(23.7%)が女性(16.6%)より7.1ポイント、「生涯学習環境が整っているまち」は男性(17.4%)が女性(12.3%)より5.1ポイント、それぞれ高くなっています。

【今後さらに力を入れて（充実させて）ほしいもの（性別）】

質問 番号	質問内容	(%)		
		全体 (n=2,100)	男性 (n=902)	女性 (n=1,154)
1	健康に暮らせるまち	40.6	37.9	43.0
2	子育てしやすい環境づくりのまち	25.1	26.1	25.0
3	高齢者が安心して暮らせるまち	31.3	29.8	32.5
4	誰もが安心して暮らせるまち	20.8	19.5	22.0
5	子どもの学習環境が整っているまち	20.5	19.3	21.5
6	子どもの成長を支えるまち	13.0	13.6	12.8
7	生涯学習環境が整っているまち	14.3	17.4	12.3
8	差別のない相互理解のまち	11.1	12.5	9.7
9	市内産業が元気なまち	11.3	14.0	9.3
10	ものづくり産業が活発なまち	7.1	9.8	5.2
11	買い物しやすいまち	21.9	22.2	22.2
12	都市農業が行われているまち	10.7	10.4	10.7
13	市内外に誇れる魅力があるまち	9.8	11.5	8.6
14	豊かな水と緑に親しめるまち	19.6	23.7	16.6
15	地球環境に配慮したまち	12.5	12.5	12.7
16	ごみの減量化やリサイクル推進のまち	16.4	14.4	17.7
17	特性を踏まえた適正なまちづくり	9.0	10.2	8.1
18	交通環境が整っているまち	29.1	28.9	29.9
19	水道や下水道を安心して利用できるまち	12.3	11.8	12.8
20	災害や犯罪に対し安全・安心なまち	36.2	33.5	38.4
21	市民が元気に活動できるまち	8.3	9.2	7.7
22	市民と行政が協働するまちづくり	13.4	14.3	13.0
23	効果的・効率的な行財政運営	24.4	25.4	23.9
	無回答	12.8	11.9	13.1

(3) 今後さらに力を入れて（充実させて）ほしいもの（性・年齢別）

性・年齢別にみると、「健康に暮らせるまち」は女性50～59歳(55.2%)で5割半ばと最も高く、女性40～49歳(49.1%)で5割近くと高くなっています。

「子育てしやすい環境づくりのまち」は男性30～39歳(48.5%)で5割近くと最も高く、女性30～39歳(47.9%)で4割半ばを超えて高くなっています。

「高齢者が安心して暮らせるまち」は男性60～64歳(50.0%)で5割と最も高く、男性65～74歳(49.3%)で5割近くと高くなっています。

「子どもの学習環境が整っているまち」は女性30～39歳(40.5%)で4割を超えて高くなっています。

「子どもの成長を支えるまち」は男性30～39歳(23.5%)で2割を超えて高くなっています。

「交通環境が整っているまち」は男性30～39歳(41.9%)で4割を超えて高くなっています。

「災害や犯罪に対し安全・安心なまち」は女性18～29歳(45.0%)で4割半ばと最も高く、女性40～49歳(44.7%)、男性40～49歳(44.1%)で4割半ばと高くなっています。

「効果的・効率的な行財政運営」は男性18～29歳(35.4%)で3割半ばと高くなっています。

【今後さらに力を入れて（充実させて）ほしいもの（男性・年齢別）】

(%)

質問番号	質問内容	全体 (n=2,100)	男性						
			18～29歳 (n=96)	30～39歳 (n=136)	40～49歳 (n=145)	50～59歳 (n=169)	60～64歳 (n=74)	65～74歳 (n=152)	75歳以上 (n=130)
1	健康に暮らせるまち	40.6	36.5	▲ 32.4	42.8	42.0	36.5	43.4	● 28.5
2	子育てしやすい環境づくりのまち	25.1	△ 30.2	☆ 48.5	△ 34.5	20.1	● 13.5	23.0	★ 8.5
3	高齢者が安心して暮らせるまち	31.3	★ 12.5	★ 14.7	★ 15.2	34.9	☆ 50.0	☆ 49.3	33.8
4	誰もが安心して暮らせるまち	20.8	▲ 15.6	▲ 13.2	20.0	24.3	23.0	24.3	▲ 14.6
5	子どもの学習環境が整っているまち	20.5	25.0	△ 30.1	△ 29.0	16.6	● 9.5	▲ 13.2	● 9.2
6	子どもの成長を支えるまち	13.0	14.6	○ 23.5	14.5	11.8	17.6	9.9	▲ 6.2
7	生涯学習環境が整っているまち	14.3	△ 19.8	△ 23.5	△ 22.1	11.8	14.9	19.1	10.8
8	差別のない相互理解のまち	11.1	△ 17.7	12.5	14.5	15.4	8.1	13.2	▲ 4.6
9	市内産業が元気なまち	11.3	15.6	11.8	13.1	14.2	12.2	△ 19.1	10.8
10	ものづくり産業が活発なまち	7.1	11.5	△ 12.5	10.3	6.5	9.5	9.2	10.0
11	買い物しやすいまち	21.9	△ 28.1	△ 28.7	26.9	22.5	21.6	17.1	● 11.5
12	都市農業が行われているまち	10.7	8.3	14.7	13.8	▲ 5.3	12.2	9.9	10.0
13	市内外に誇れる魅力があるまち	9.8	△ 17.7	△ 17.6	10.3	▲ 4.1	13.5	12.5	9.2
14	豊かな水と緑に親しめるまち	19.6	24.0	△ 25.7	△ 28.3	22.5	23.0	18.4	24.6
15	地球環境に配慮したまち	12.5	13.5	10.3	11.7	13.6	△ 18.9	11.8	10.8
16	ごみの減量化やリサイクル推進のまち	16.4	17.7	▲ 8.8	13.8	14.2	14.9	16.4	16.2
17	特性を踏まえた適正なまちづくり	9.0	9.4	10.3	7.6	7.1	13.5	13.8	11.5
18	交通環境が整っているまち	29.1	27.1	○ 41.9	31.7	30.2	24.3	▲ 23.7	▲ 20.8
19	水道や下水道を安心して利用できるまち	12.3	8.3	11.0	11.0	16.6	10.8	11.2	10.8
20	災害や犯罪に対し安全・安心なまち	36.2	35.4	36.0	△ 44.1	39.6	▲ 28.4	▲ 27.0	★ 20.0
21	市民が元気に活動できるまち	8.3	8.3	▲ 2.9	5.5	10.1	10.8	12.5	△ 14.6
22	市民と行政が協働するまちづくり	13.4	16.7	11.0	11.0	△ 19.5	△ 18.9	13.8	10.8
23	効果的・効率的な行財政運営	24.4	○ 35.4	29.4	24.1	20.7	23.0	27.6	20.0
	無回答	12.8	▲ 7.3	▲ 3.7	▲ 6.9	13.0	9.5	9.9	☆ 31.5

【今後さらに力を入れて（充実させて）ほしいもの（女性・年齢別）】

(%)

質問 番号	質問内容	全体 (n=2,100)	女性						
			18~29歳 (n=129)	30~39歳 (n=163)	40~49歳 (n=228)	50~59歳 (n=212)	60~64歳 (n=92)	65~74歳 (n=154)	75歳以上 (n=174)
1	健康に暮らせるまち	40.6	▲ 33.3	44.2	△ 49.1	○ 55.2	41.3	38.3	▲ 31.0
2	子育てしやすい環境づくりのまち	25.1	△ 34.9	☆ 47.9	△ 32.9	▲ 19.3	● 12.0	▲ 15.6	★ 7.5
3	高齢者が安心して暮らせるまち	31.3	● 20.9	● 18.4	29.4	○ 41.5	△ 41.3	△ 40.9	34.5
4	誰もが安心して暮らせるまち	20.8	△ 26.4	19.0	23.2	△ 25.9	20.7	20.8	17.2
5	子どもの学習環境が整っているまち	20.5	22.5	☆ 40.5	△ 29.4	▲ 14.6	▲ 14.1	15.6	● 10.3
6	子どもの成長を支えるまち	13.0	13.2	△ 19.6	△ 19.3	8.5	10.9	▲ 7.8	8.6
7	生涯学習環境が整っているまち	14.3	16.3	11.0	13.6	12.3	9.8	12.3	10.3
8	差別のない相互理解のまち	11.1	△ 18.6	9.8	11.0	6.6	14.1	▲ 4.5	7.5
9	市内産業が元気なまち	11.3	8.5	▲ 4.9	7.5	12.7	6.5	13.0	10.3
10	ものづくり産業が活発なまち	7.1	6.2	3.1	3.1	6.1	4.3	9.7	4.6
11	買い物しやすいまち	21.9	24.0	△ 31.3	18.9	21.7	△ 27.2	18.8	17.2
12	都市農業が行われているまち	10.7	△ 17.1	8.6	10.5	10.8	12.0	8.4	9.8
13	市内外に誇れる魅力があるまち	9.8	11.6	6.7	8.3	9.0	▲ 3.3	9.1	10.3
14	豊かな水と緑に親しめるまち	19.6	△ 24.8	21.5	18.0	14.6	▲ 14.1	▲ 9.7	▲ 13.8
15	地球環境に配慮したまち	12.5	△ 17.8	11.7	10.5	9.9	17.4	13.0	13.2
16	ごみの減量化やリサイクル推進のまち	16.4	△ 23.3	19.6	20.6	▲ 10.8	△ 21.7	17.5	14.4
17	特性を踏まえた適正なまちづくり	9.0	7.0	5.5	5.7	10.8	7.6	9.7	10.3
18	交通環境が整っているまち	29.1	31.0	△ 34.4	30.7	△ 34.9	27.2	25.3	▲ 23.0
19	水道や下水道を安心して利用できるまち	12.3	12.4	11.7	12.3	15.1	△ 17.4	10.4	12.1
20	災害や犯罪に対し安全・安心なまち	36.2	△ 45.0	△ 42.9	△ 44.7	40.1	△ 43.5	● 24.7	▲ 27.6
21	市民が元気に活動できるまち	8.3	8.5	▲ 2.5	4.4	5.7	7.6	13.0	△ 14.4
22	市民と行政が協働するまちづくり	13.4	10.1	10.4	14.5	14.2	14.1	14.9	12.1
23	効果的・効率的な行財政運営	24.4	23.3	24.5	23.7	28.3	22.8	26.6	▲ 16.1
	無回答	12.8	▲ 4.7	▲ 6.1	7.9	10.8	15.2	△ 20.8	○ 27.6

(4) 今後さらに力を入れて（充実させて）ほしいもの（居住地域別）

居住地域別にみると、「健康に暮らせるまち」は鳩ヶ谷地域(45.6%)、横曽根地域(44.5%)で4割半ばとやや高くなっています。

「誰もが安心して暮らせるまち」は神根地域(28.9%)で3割近くと高くなっています。

「子どもの学習環境が整っているまち」は戸塚地域(28.5%)で3割近くと高くなっています。

「豊かな水と緑に親しめるまち」は南平地域(25.8%)で最も高く、鳩ヶ谷地域(25.0%)でも2割半ばとなっています。

「交通環境が整っているまち」は安行地域(40.8%)で4割を超えて高くなっています。

「災害や犯罪に対し安全・安心なまち」は横曽根地域(45.0%)で4割半ばと高くなっています。

「効果的・効率的な行財政運営」は芝地域(30.5%)で3割を超えて高くなっています。

「買い物しやすいまち」は南平地域(32.9%)、中央地域(32.6%)で3割を超えて高くなっています。

【今後さらに力を入れて（充実させて）ほしいもの（居住地域別）】

質問番号	質問内容	(%)										
		全体 (n=2,100)	中央 地域 (n=178)	横曽根 地域 (n=238)	青木 地域 (n=260)	南平 地域 (n=225)	新郷 地域 (n=136)	神根 地域 (n=142)	芝 地域 (n=256)	安行 地域 (n=125)	戸塚 地域 (n=256)	鳩ヶ谷 地域 (n=228)
1	健康に暮らせるまち	40.6	▲ 32.6	44.5	42.7	42.7	36.8	35.9	38.7	40.0	41.8	45.6
2	子育てしやすい環境づくりのまち	25.1	26.4	21.8	23.8	24.9	21.3	25.4	27.3	28.8	27.0	27.6
3	高齢者が安心して暮らせるまち	31.3	28.1	26.9	34.2	30.7	33.8	△ 36.6	30.9	28.0	30.1	33.8
4	誰もが安心して暮らせるまち	20.8	19.7	23.5	23.8	▲ 14.7	20.6	△ 28.9	20.7	16.0	18.4	23.7
5	子どもの学習環境が整っているまち	20.5	18.5	▲ 15.1	17.3	20.4	16.2	21.1	21.5	21.6	△ 28.5	23.7
6	子どもの成長を支えるまち	13.0	12.9	11.8	10.8	12.4	9.6	15.5	12.9	11.2	16.0	18.0
7	生涯学習環境が整っているまち	14.3	14.6	17.2	13.8	16.4	10.3	12.0	15.2	14.4	13.7	14.5
8	差別のない相互理解のまち	11.1	15.2	12.6	13.5	8.9	8.1	10.6	13.7	9.6	7.0	9.6
9	市内産業が元気なまち	11.3	△ 16.9	10.5	11.9	11.1	12.5	9.9	12.9	10.4	9.8	8.8
10	ものづくり産業が活発なまち	7.1	9.0	6.7	6.5	6.2	7.4	6.3	5.5	9.6	8.6	6.6
11	買い物しやすいまち	21.9	○ 32.6	26.9	20.0	○ 32.9	19.1	▲ 16.2	19.1	17.6	▲ 16.0	18.4
12	都市農業が行われているまち	10.7	14.6	8.4	8.5	△ 16.9	12.5	12.7	7.0	11.2	9.0	8.8
13	市内外に誇れる魅力があるまち	9.8	10.1	10.9	10.0	8.9	9.6	5.6	11.7	11.2	8.2	10.5
14	豊かな水と緑に親しめるまち	19.6	19.1	17.2	16.5	△ 25.8	22.8	▲ 13.4	22.3	16.8	15.6	△ 25.0
15	地球環境に配慮したまち	12.5	12.9	11.8	12.3	12.4	11.8	14.1	12.9	12.8	14.1	11.4
16	ごみの減量化やリサイクル推進のまち	16.4	15.7	18.5	15.8	16.9	16.9	17.6	17.6	▲ 9.6	14.8	18.0
17	特性を踏まえた適正なまちづくり	9.0	10.1	10.1	8.5	11.1	9.6	4.9	9.0	9.6	7.8	8.8
18	交通環境が整っているまち	29.1	30.9	32.4	24.6	32.9	33.8	△ 35.2	▲ 23.4	○ 40.8	24.2	28.1
19	水道や下水道を安心して利用できるまち	12.3	△ 18.0	13.0	11.5	8.4	12.5	15.5	9.8	16.8	14.1	8.3
20	災害や犯罪に対し安全・安心なまち	36.2	35.4	△ 45.0	35.8	34.7	38.2	▲ 30.3	38.7	35.2	37.1	32.0
21	市民が元気に活動できるまち	8.3	7.9	9.2	8.8	9.3	7.4	3.5	7.4	10.4	6.6	11.4
22	市民と行政が協働するまちづくり	13.4	12.9	13.0	13.5	12.4	13.2	12.7	15.6	△ 21.6	10.2	14.0
23	効果的・効率的な行財政運営	24.4	▲ 18.0	26.9	20.4	26.2	27.9	22.5	△ 30.5	25.6	25.0	21.5
	無回答	12.8	9.6	10.9	15.0	8.4	14.0	16.2	12.9	12.8	15.6	9.2

10 川口市の都市整備に対する満足度

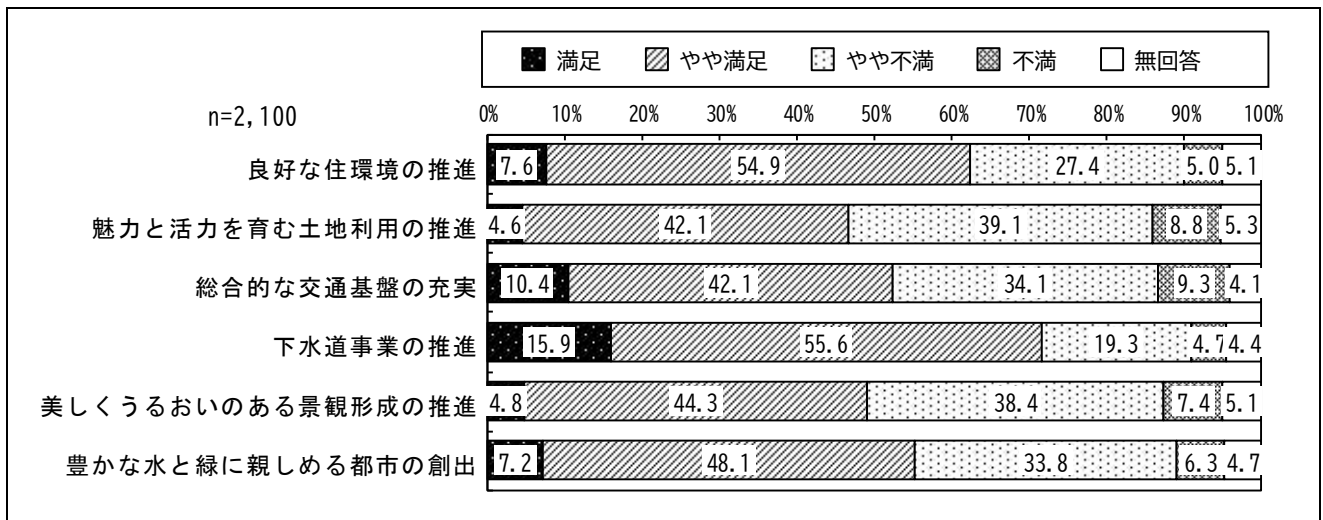
(1) 川口市の都市整備に対する満足度

問9 川口市の都市整備に対する「満足度」について、おたずねいたします。
(それぞれ○は1つ)

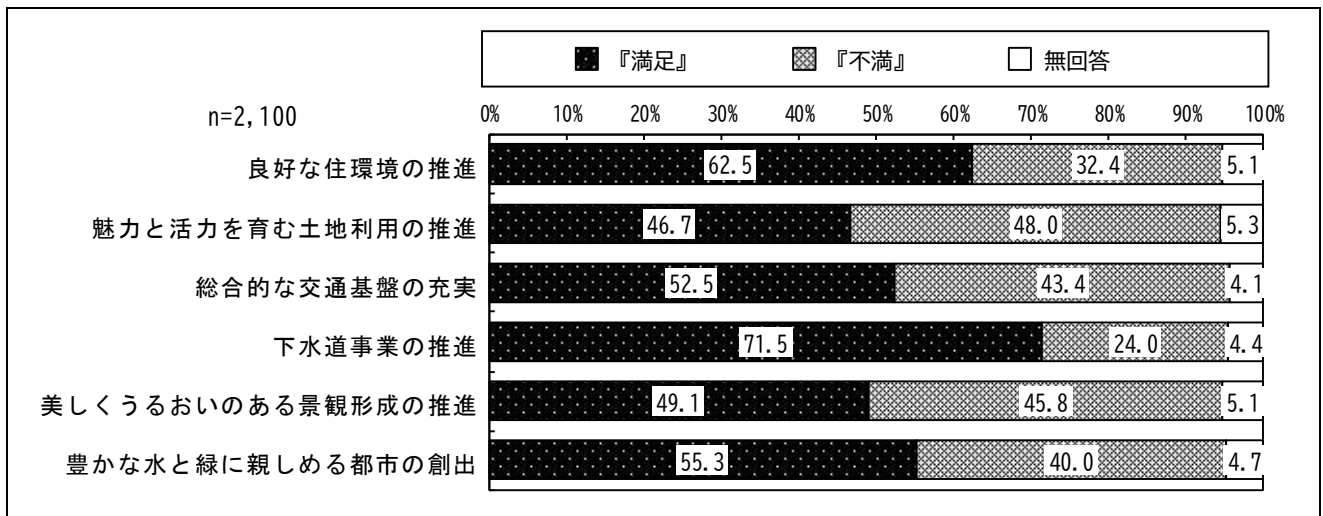
川口市の都市整備6施策に対する満足度について、「満足」と「やや満足」を合わせた『満足』は、「下水道事業の推進」が71.5%で7割を超えて最も高く、「良好な住環境の推進」が62.5%で6割を超えています。

「やや不満」と「不満」を合わせた『不満』は、「魅力と活力を育む土地利用の推進」が48.0%で5割近くと『満足』を上回りました。

【川口市の都市整備に対する満足度（全体）】



【川口市の都市整備に対する満足度（全体・2区分）】



(2) 川口市の都市整備に対する満足度（性・年齢別）

性・年齢別にみると、「満足」と「やや満足」を合わせた『満足』について、「良好な住環境の推進」は男性18～29歳(81.3%)で8割を超えて最も高く、女性18～29歳(76.0%)で7割半ばを超えて高くなっています。

「魅力と活力を育む土地利用の推進」は男性18～29歳(58.3%)で6割近くと最も高く、女性30～39歳(57.7%)、男性30～39歳(56.6%)、女性18～29歳(56.6%)で5割半ばを超えて高くなっています。

「総合的な交通基盤の充実」は男性18～29歳(66.7%)で6割半ばを超えて最も高く、女性30～39歳(62.0%)、男性40～49歳(60.0%)で6割以上と高くなっています。

「下水道事業の推進」は男性18～29歳(80.2%)、女性18～29歳(79.1%)で約8割と高くなっています。

「美しくうるおいのある景観形成の推進」は女性18～29歳(60.5%)、男性18～29歳(59.4%)で約6割と高くなっています。

「豊かな水と緑に親しめる都市の創出」は女性30～39歳(65.6%)で6割半ばと最も高く、女性18～29歳(63.6%)、男性18～29歳(62.5%)、男性75歳以上(60.8%)で6割以上と高くなっています。

【川口市の都市整備に対する満足度（男性・年齢別）】

(%)

	全体 (n=2,100)	男性						
		18～29歳 (n=96)	30～39歳 (n=136)	40～49歳 (n=145)	50～59歳 (n=169)	60～64歳 (n=74)	65～74歳 (n=152)	75歳以上 (n=130)
良好な住環境の推進	62.5	☆ 81.3	△ 67.6	64.1	58.0	▲ 54.1	59.2	62.3
魅力と活力を育む土地利用の推進	46.7	○ 58.3	△ 56.6	50.3	46.2	● 35.1	▲ 39.5	50.8
総合的な交通基盤の充実	52.5	○ 66.7	52.9	△ 60.0	49.1	▲ 47.3	49.3	53.1
下水道事業の推進	71.5	△ 80.2	75.0	△ 76.6	71.6	68.9	72.4	70.8
美しくうるおいのある景観形成の推進	49.1	○ 59.4	47.1	51.7	▲ 43.8	● 37.8	47.4	50.0
豊かな水と緑に親しめる都市の創出	55.3	△ 62.5	53.7	55.2	52.7	▲ 48.6	51.3	△ 60.8

【川口市の都市整備に対する満足度（女性・年齢別）】

(%)

	全体 (n=2,100)	女性						
		18～29歳 (n=129)	30～39歳 (n=163)	40～49歳 (n=228)	50～59歳 (n=212)	60～64歳 (n=92)	65～74歳 (n=154)	75歳以上 (n=174)
良好な住環境の推進	62.5	○ 76.0	△ 69.9	58.8	66.5	● 51.1	61.0	● 50.0
魅力と活力を育む土地利用の推進	46.7	△ 56.6	○ 57.7	▲ 37.7	48.6	▲ 38.0	46.8	● 35.1
総合的な交通基盤の充実	52.5	△ 58.9	△ 62.0	48.7	49.1	50.0	51.9	▲ 47.1
下水道事業の推進	71.5	△ 79.1	74.2	▲ 65.8	74.5	▲ 66.3	70.1	▲ 62.6
美しくうるおいのある景観形成の推進	49.1	○ 60.5	△ 55.2	49.1	49.1	47.8	44.2	48.3
豊かな水と緑に親しめる都市の創出	55.3	△ 63.6	○ 65.6	51.8	52.8	55.4	53.9	52.3

(3) 川口市の都市整備に対する満足度（居住地域別）

居住地域別にみると、「満足」と「やや満足」を合わせた『満足』について、「良好な住環境の推進」は中央地域(73.0%)、戸塚地域(72.3%)で7割を超えて高くなっています。

「魅力と活力を育む土地利用の推進」は中央地域(52.8%)で5割を超えて最も高くなっています。

「総合的な交通基盤の充実」は戸塚地域(60.5%)で6割を超えて最も高く、青木地域(58.1%)で6割近くと高くなっています。

「下水道事業の推進」は中央地域(77.5%)で7割半ばを超えて最も高くなっています。

「美しくうるおいのある景観形成の推進」は戸塚地域(58.2%)で6割近くと最も高く、安行地域(54.4%)で5割半ばと高くなっています。

「豊かな水と緑に親しめる都市の創出」は戸塚地域(63.7%)、横曽根地域(62.2%)で6割を超えて高くなっています。

【川口市の都市整備に対する満足度（居住地域別）】

(%)

	全体 (n=2,100)	中央 地域 (n=178)	横曽根 地域 (n=238)	青木 地域 (n=260)	南平 地域 (n=225)	新郷 地域 (n=136)	神根 地域 (n=142)	芝 地域 (n=256)	安行 地域 (n=125)	戸塚 地域 (n=256)	鳩ヶ谷 地域 (n=228)
良好な住環境の推進	62.5	○ 73.0	64.3	67.3	57.8	▲ 56.6	▲ 52.8	58.2	61.6	△ 72.3	59.6
魅力と活力を育む土地利用の推進	46.7	△ 52.8	47.9	50.0	45.3	46.3	▲ 40.8	46.1	▲ 41.6	50.4	44.7
総合的な交通基盤の充実	52.5	53.4	54.6	△ 58.1	50.2	▲ 46.3	● 38.7	55.1	● 38.4	△ 60.5	57.0
下水道事業の推進	71.5	△ 77.5	75.6	73.8	76.0	▲ 64.7	▲ 62.7	75.0	★ 55.2	74.2	71.1
美しくうるおいのある景観形成の推進	49.1	50.6	51.7	48.8	48.9	49.3	50.0	▲ 39.1	△ 54.4	△ 58.2	46.5
豊かな水と緑に親しめる都市の創出	55.3	56.7	△ 62.2	54.2	53.3	52.9	57.0	▲ 47.3	60.0	△ 63.7	50.4

11 災害時の備え

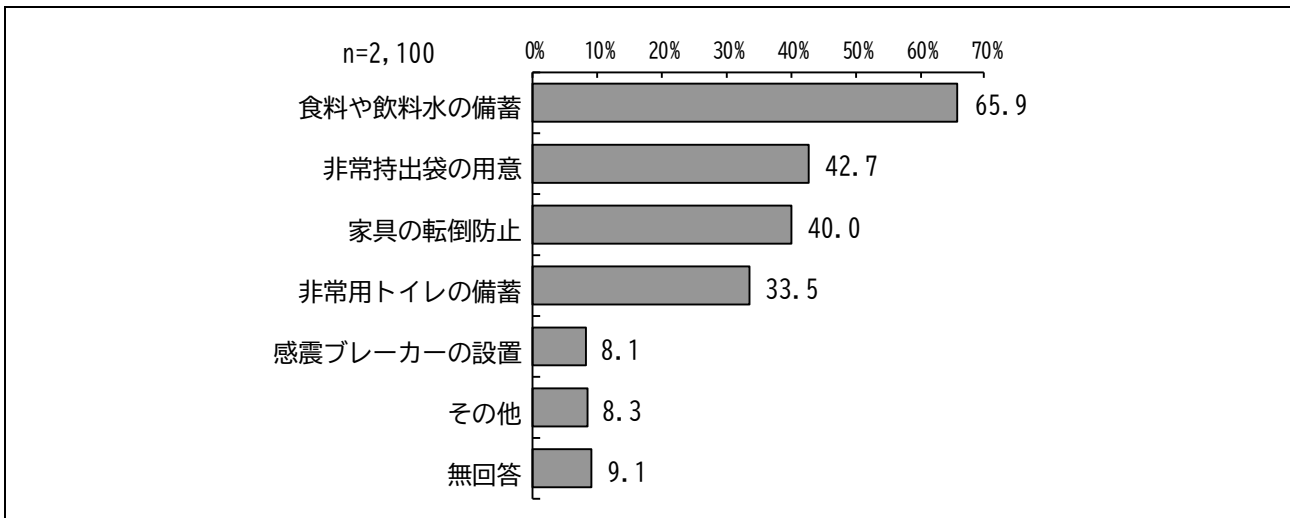
(1) 災害時の備え

問10 災害時の備えとして、どのようなことを行っていますか。(〇はいくつでも)

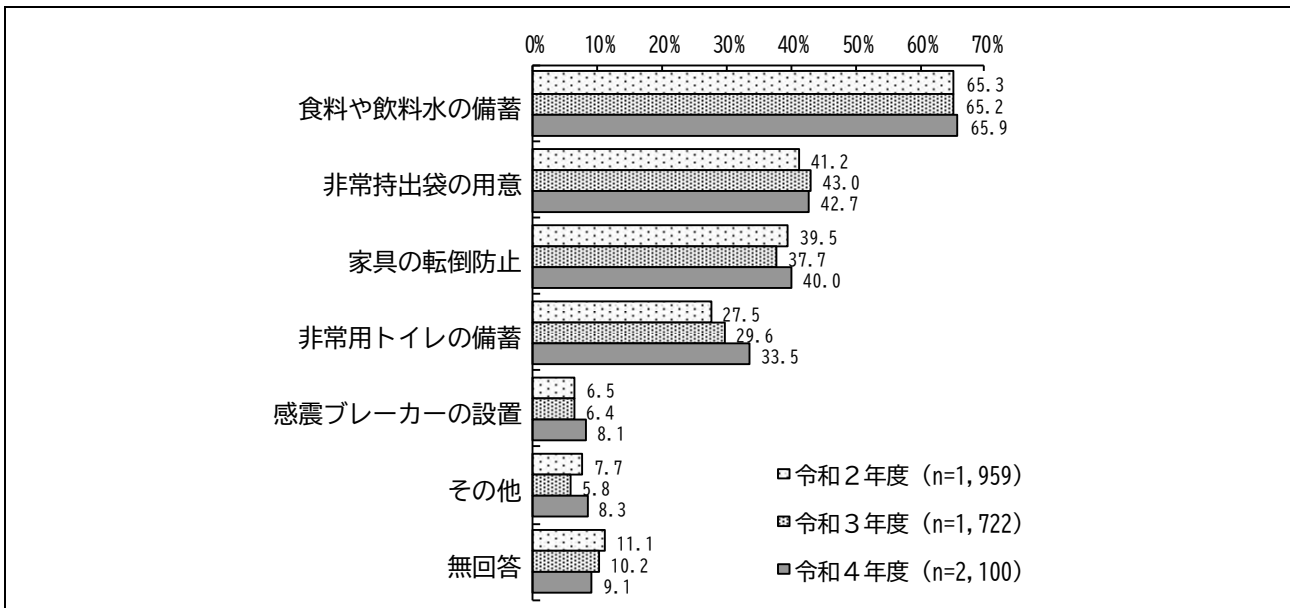
災害時の備えについて、「食料や飲料水の備蓄」が65.9%で6割半ばと最も高く、「非常持出袋の用意」が42.7%、「家具の転倒防止」が40.0%、「非常用トイレの備蓄」が33.5%と続いています。

災害時の備えの推移をみると、令和2年度と比べ、「非常用トイレの備蓄」は6.0ポイント増加しています。

【災害時の備え（全体）】



【災害時の備えの推移】



(2) 災害時の備え (性・年齢別)

性・年齢別にみると、「食料や飲料水の備蓄」は女性40～49歳(73.7%)、女性65～74歳(73.4%)、女性75歳以上(71.3%)で7割以上と高くなっています。

「非常持出袋の用意」は女性75歳以上(50.6%)、女性40～49歳(50.0%)で5割以上と高くなっています。

「非常用トイレの備蓄」は女性50～59歳(45.8%)、女性40～49歳(43.9%)で4割以上と高くなっています。

【災害時の備え (男性・年齢別)】

	全体 (n=2,100)	男性						
		18～29歳 (n=96)	30～39歳 (n=136)	40～49歳 (n=145)	50～59歳 (n=169)	60～64歳 (n=74)	65～74歳 (n=152)	75歳以上 (n=130)
食料や飲料水の備蓄	65.9	▲ 60.4	▲ 56.6	▲ 55.9	66.9	66.2	65.8	▲ 60.0
非常持出袋の用意	42.7	▲ 33.3	● 32.4	43.4	43.8	45.9	40.1	41.5
家具の転倒防止	40.0	41.7	▲ 33.8	▲ 32.4	42.6	39.2	△ 48.0	▲ 33.1
非常用トイレの備蓄	33.5	▲ 26.0	● 22.8	▲ 25.5	▲ 26.6	● 23.0	▲ 27.0	29.2
感震ブレーカーの設置	8.1	7.3	5.9	5.5	7.1	▲ 2.7	8.6	○ 21.5
その他	8.3	11.5	11.0	11.7	5.9	5.4	4.6	9.2
無回答	9.1	9.4	10.3	12.4	8.3	6.8	9.9	13.1

【災害時の備え (女性・年齢別)】

	全体 (n=2,100)	女性						
		18～29歳 (n=129)	30～39歳 (n=163)	40～49歳 (n=228)	50～59歳 (n=212)	60～64歳 (n=92)	65～74歳 (n=154)	75歳以上 (n=174)
食料や飲料水の備蓄	65.9	▲ 60.5	66.9	△ 73.7	69.8	65.2	△ 73.4	△ 71.3
非常持出袋の用意	42.7	▲ 34.1	44.8	△ 50.0	39.6	44.6	47.4	△ 50.6
家具の転倒防止	40.0	▲ 34.9	35.6	42.1	△ 48.1	42.4	41.6	40.2
非常用トイレの備蓄	33.5	32.6	△ 39.3	○ 43.9	○ 45.8	32.6	37.7	37.4
感震ブレーカーの設置	8.1	3.9	5.5	6.1	5.7	5.4	10.4	△ 14.4
その他	8.3	11.6	8.0	7.9	11.8	7.6	▲ 2.6	4.0
無回答	9.1	14.0	7.4	6.6	▲ 3.8	9.8	7.1	12.6

(3) 災害時の備え（居住地域別）

居住地域別にみると、「食料や飲料水の備蓄」は南平地域(70.2%)で7割を超えて高くなっています。
「非常持出袋の用意」は横曽根地域(48.3%)で5割近くと高くなっています。
「家具の転倒防止」は横曽根地域(45.4%)で4割半ばと高くなっています。
「非常用トイレの備蓄」は中央地域(42.7%)で4割を超えて高くなっています。

【災害時の備え（居住地域別）】

	全体 (n=2,100)	中央 地域 (n=178)	横曽根 地域 (n=238)	青木 地域 (n=260)	南平 地域 (n=225)	新郷 地域 (n=136)	神根 地域 (n=142)	芝 地域 (n=256)	安行 地域 (n=125)	戸塚 地域 (n=256)	鳩ヶ谷 地域 (n=228)
食料や飲料水の備蓄	65.9	67.4	68.5	67.3	70.2	66.2	▲ 58.5	63.3	▲ 60.8	66.0	67.1
非常持出袋の用意	42.7	46.1	△ 48.3	44.6	▲ 36.9	44.1	41.5	41.8	▲ 37.6	45.3	41.7
家具の転倒防止	40.0	38.2	△ 45.4	41.9	39.1	36.0	35.2	36.3	39.2	41.8	43.9
非常用トイレの備蓄	33.5	△ 42.7	36.6	34.2	36.4	▲ 27.9	31.0	30.9	▲ 25.6	34.4	32.9
感震ブレーカーの設置	8.1	5.6	8.4	8.8	5.3	11.0	8.5	9.8	9.6	7.0	8.8
その他	8.3	7.3	▲ 2.9	10.4	8.4	7.4	12.0	11.3	4.8	8.2	7.9
無回答	9.1	9.6	10.5	8.1	9.8	9.6	9.9	7.0	10.4	7.4	8.8

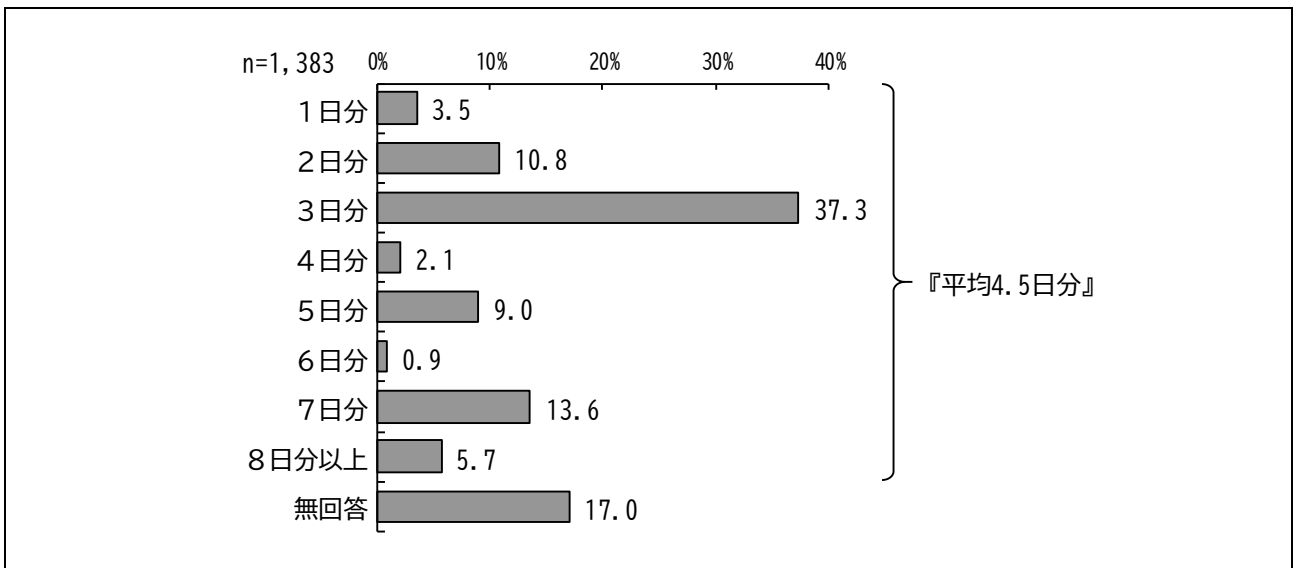
12 食料や飲料水の備蓄数

(1) 食料や飲料水の備蓄数

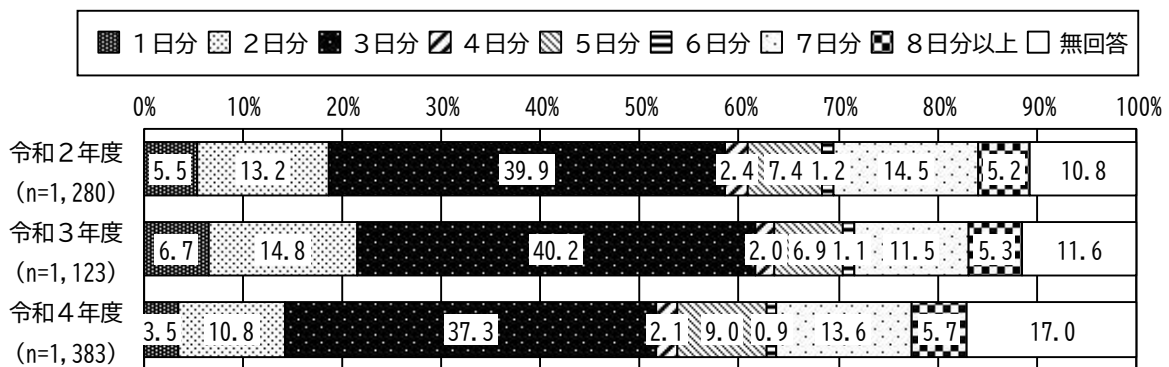
災害時の備えで「食料や飲料水の備蓄」と回答した1,383人の食料や飲料水の備蓄数について、「3日分」が37.3%で3割半ばを超えて最も高く、「7日分」が13.6%、「2日分」が10.8%、「5日分」が9.0%と続いています。また、平均は4.5日分となっています。

食料や飲料水の備蓄数の推移をみると、令和3年度と比べ、「1日分」、「2日分」、「3日分」、「6日分」は減少、「4日分」、「5日分」、「7日分」、「8日分以上」は増加しています。

【食料や飲料水の備蓄数（全体）】



【食料や飲料水の備蓄数の推移】



(2) 食料や飲料水の備蓄数（性別、性・年齢別）

性・年齢別にみると、「3日分」は女性40～49歳(44.6%)、男性30～39歳(44.2%)、女性60～64歳(43.3%)、男性18～29歳(41.4%)で4割以上と高くなっています。

【食料や飲料水の備蓄数（性別、性・年齢別）】

		(人)									(%)
		合計	1日分	2日分	3日分	4日分	5日分	6日分	7日分	8日分以上	無回答
全体		1,383	3.5	10.8	37.3	2.1	9.0	0.9	13.6	5.7	17.0
男性		556	3.8	9.0	37.8	1.6	7.6	1.1	15.3	7.9	16.0
女性		802	3.4	12.2	36.7	2.5	10.3	0.7	12.3	4.2	17.6
自由記載		2	0.0	● 0.0	★ 0.0	0.0	▲ 0.0	0.0	● 0.0	▲ 0.0	☆ 100.0
男 性	18～29歳	58	△ 10.3	▲ 5.2	41.4	1.7	▲ 0.0	1.7	17.2	8.6	13.8
	30～39歳	77	6.5	9.1	△ 44.2	3.9	7.8	0.0	18.2	5.2	● 5.2
	40～49歳	81	4.9	13.6	39.5	2.5	7.4	1.2	12.3	7.4	▲ 11.1
	50～59歳	113	4.4	11.5	34.5	0.9	8.0	0.9	9.7	8.0	△ 22.1
	60～64歳	49	0.0	8.2	34.7	2.0	12.2	2.0	16.3	4.1	20.4
	65～74歳	100	1.0	7.0	36.0	0.0	8.0	2.0	△ 21.0	8.0	17.0
	75歳以上	78	0.0	6.4	35.9	1.3	9.0	0.0	14.1	△ 12.8	20.5
女 性	18～29歳	78	2.6	△ 16.7	▲ 32.1	2.6	7.7	2.6	12.8	3.8	19.2
	30～39歳	109	5.5	15.6	38.5	2.8	5.5	0.0	10.1	2.8	19.3
	40～49歳	168	4.8	13.1	△ 44.6	2.4	10.1	0.6	▲ 7.7	4.2	12.5
	50～59歳	148	1.4	14.9	34.5	3.4	9.5	0.7	14.9	4.1	16.9
	60～64歳	60	0.0	6.7	△ 43.3	3.3	13.3	0.0	▲ 8.3	6.7	18.3
	65～74歳	113	4.4	6.2	36.3	0.0	11.5	0.9	16.8	2.7	21.2
	75歳以上	124	3.2	9.7	● 26.6	3.2	△ 15.3	0.8	15.3	6.5	19.4

(3) 食料や飲料水の備蓄数（居住地域別）

居住地域別にみると、「3日分」は芝地域(40.1%)、神根地域(39.8%)で約4割となっています。
「7日分」は横曽根地域(16.6%)で1割半ばを超えています。

【食料や飲料水の備蓄数（居住地域別）】

	(人)	(%)								
	合計	1日分	2日分	3日分	4日分	5日分	6日分	7日分	8日分 以上	無回答
全体	1,383	3.5	10.8	37.3	2.1	9.0	0.9	13.6	5.7	17.0
中央地域	120	2.5	12.5	38.3	1.7	10.8	0.8	12.5	7.5	13.3
横曽根地域	163	3.1	13.5	35.6	1.8	7.4	0.6	16.6	9.2	12.3
青木地域	175	4.6	10.9	36.0	2.9	9.1	0.6	12.0	6.3	17.7
南平地域	158	5.1	8.9	38.0	0.0	7.6	0.6	14.6	5.7	19.6
新郷地域	90	1.1	11.1	34.4	5.6	8.9	0.0	14.4	5.6	18.9
神根地域	83	2.4	8.4	39.8	1.2	9.6	2.4	12.0	4.8	19.3
芝地域	162	5.6	12.3	40.1	0.6	8.6	0.6	14.8	4.9	12.3
安行地域	76	3.9	7.9	36.8	1.3	9.2	0.0	11.8	2.6	△ 26.3
戸塚地域	169	3.0	10.7	37.9	4.1	11.8	2.4	12.4	3.6	14.2
鳩ヶ谷地域	153	2.6	10.5	37.3	2.6	8.5	0.7	13.7	4.6	19.6

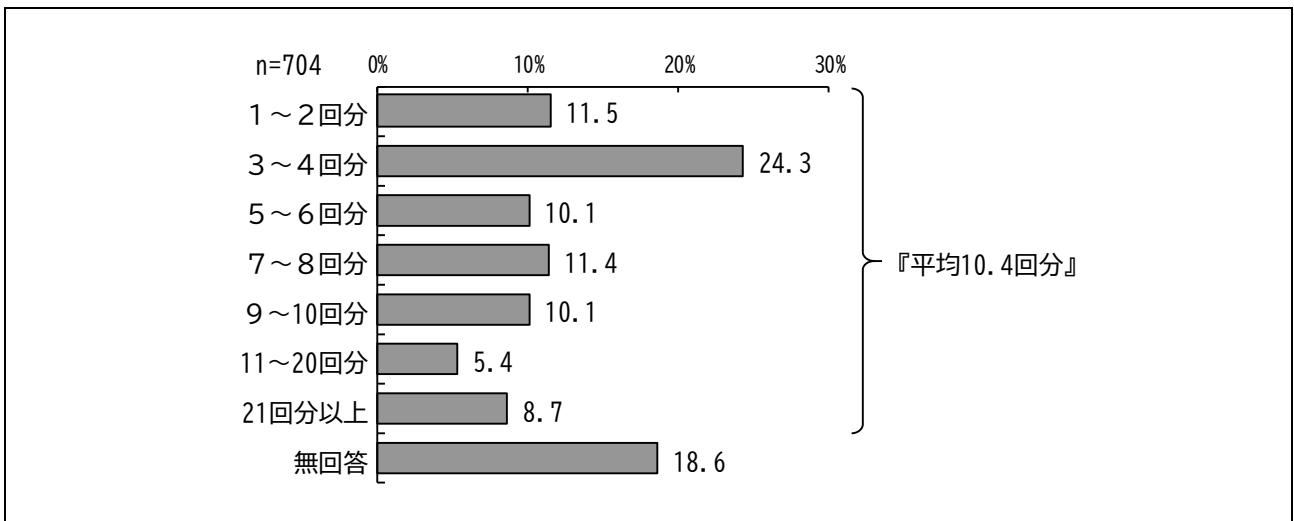
13 非常用トイレの備蓄数

(1) 非常用トイレの備蓄数

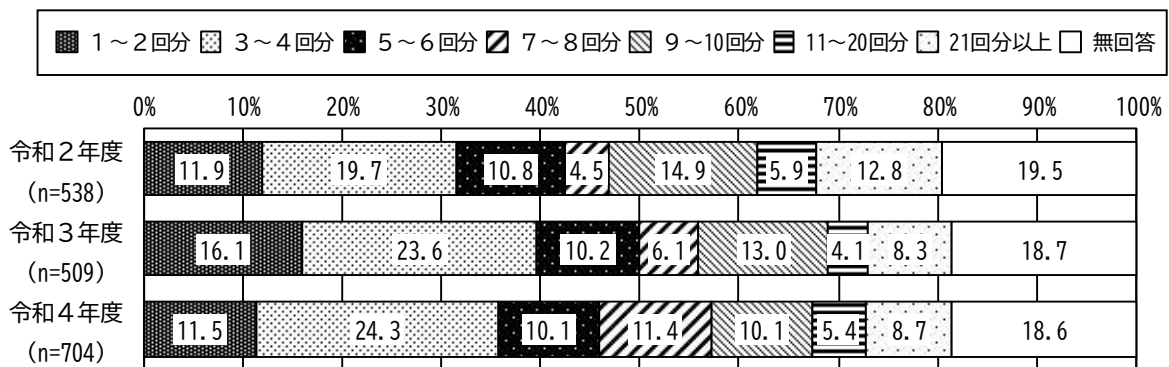
災害時の備えで「非常用トイレの備蓄」と回答した704人の非常用トイレの備蓄数について、「3～4回分」が24.3%で2割半ばと最も高く、「1～2回分」が11.5%、「7～8回分」が11.4%、「5～6回分」と「9～10回分」が10.1%と続いています。また、平均は10.4回分となっています。

非常用トイレの備蓄数の推移をみると、令和3年度と比べ、「1～2回分」、「9～10回分」は減少、「7～8回分」、「11～20回分」は増加しており、その他の回数は大きな変化はありません。

【非常用トイレの備蓄数（全体）】



【非常用トイレの備蓄数の推移】



(2) 非常用トイレの備蓄数（性別、性・年齢別）

性・年齢別にみると、「3～4回分」は男性30～39歳(35.5%)、男性40～49歳(35.1%)、女性18～29歳(33.3%)、女性60～64歳(33.3%)、女性40～49歳(32.0%)で3割以上となっています。

【非常用トイレの備蓄数（性別、性・年齢別）】

		(人)	(%)							
		合計	1～2回分	3～4回分	5～6回分	7～8回分	9～10回分	11～20回分	21回分以上	無回答
全体		704	11.5	24.3	10.1	11.4	10.1	5.4	8.7	18.6
男性		234	15.8	20.5	10.7	13.2	9.0	6.0	9.4	15.4
女性		457	9.4	25.6	9.8	10.5	10.9	5.3	8.5	19.9
自由記載		0	● 0.0	★ 0.0	● 0.0	● 0.0	● 0.0	▲ 0.0	▲ 0.0	★ 0.0
男性	18～29歳	25	16.0	▲ 16.0	8.0	12.0	△ 16.0	8.0	8.0	16.0
	30～39歳	31	△ 19.4	○ 35.5	6.5	16.1	9.7	▲ 0.0	6.5	● 6.5
	40～49歳	37	13.5	○ 35.1	13.5	▲ 5.4	10.8	2.7	13.5	● 5.4
	50～59歳	45	△ 17.8	★ 6.7	6.7	15.6	6.7	○ 15.6	11.1	20.0
	60～64歳	17	△ 17.6	★ 5.9	△ 17.6	11.8	△ 17.6	▲ 0.0	11.8	17.6
	65～74歳	41	9.8	22.0	14.6	△ 19.5	● 0.0	2.4	9.8	22.0
	75歳以上	38	△ 18.4	▲ 18.4	10.5	10.5	10.5	7.9	5.3	18.4
女性	18～29歳	42	9.5	△ 33.3	7.1	11.9	▲ 4.8	4.8	○ 19.0	▲ 9.5
	30～39歳	64	15.6	26.6	10.9	▲ 6.3	9.4	4.7	7.8	18.8
	40～49歳	100	8.0	△ 32.0	13.0	▲ 5.0	12.0	4.0	6.0	20.0
	50～59歳	97	9.3	20.6	6.2	8.2	13.4	5.2	11.3	△ 25.8
	60～64歳	30	● 0.0	△ 33.3	△ 16.7	△ 16.7	△ 16.7	3.3	▲ 0.0	▲ 13.3
	65～74歳	58	10.3	24.1	5.2	△ 19.0	8.6	6.9	6.9	19.0
	75歳以上	65	9.2	▲ 15.4	12.3	15.4	10.8	7.7	7.7	21.5

(3) 非常用トイレの備蓄数（居住地域別）

居住地域別にみると、「3～4回分」は神根地域(36.4%)、芝地域(35.4%)で3割半ばと高くなっています。

「7～8回分」は新郷地域(18.4%)で2割近くとなっています。

「21回分以上」は青木地域(14.6%)で1割半ばとなっています。

【非常用トイレの備蓄数（居住地域別）】

	(人)	(%)							
	合計	1～2 回分	3～4 回分	5～6 回分	7～8 回分	9～10 回分	11～20 回分	21回分 以上	無回答
全体	704	11.5	24.3	10.1	11.4	10.1	5.4	8.7	18.6
中央地域	76	14.5	26.3	6.6	13.2	6.6	9.2	10.5	▲ 13.2
横曽根地域	87	10.3	23.0	13.8	6.9	11.5	5.7	11.5	17.2
青木地域	89	7.9	21.3	11.2	14.6	7.9	2.2	△ 14.6	20.2
南平地域	82	12.2	25.6	11.0	12.2	8.5	4.9	4.9	20.7
新郷地域	38	7.9	▲ 15.8	7.9	△ 18.4	△ 15.8	▲ 0.0	▲ 0.0	☆ 34.2
神根地域	44	9.1	○ 36.4	6.8	9.1	13.6	2.3	9.1	13.6
芝地域	79	13.9	○ 35.4	8.9	10.1	11.4	6.3	5.1	▲ 8.9
安行地域	32	▲ 6.3	25.0	12.5	9.4	6.3	9.4	12.5	18.8
戸塚地域	88	12.5	21.6	10.2	11.4	11.4	6.8	9.1	17.0
鳩ヶ谷地域	75	14.7	● 13.3	8.0	10.7	9.3	6.7	6.7	○ 30.7

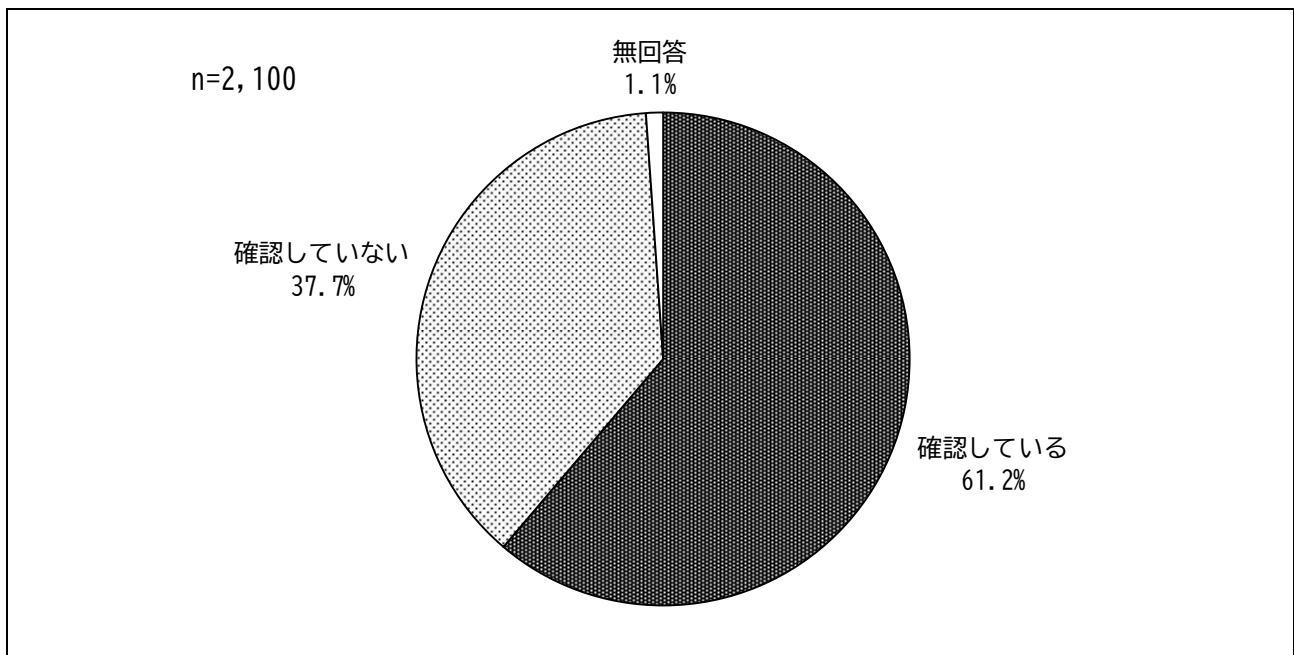
14 避難所の確認

(1) 避難所の確認

問11 災害時に在宅していた場合、自宅から家族が避難する予定の避難所を確認していますか。
(○は1つ)

避難所の確認について、「確認している」が61.2%で6割を超えています。一方、「確認していない」が37.7%で4割近くとなっています。

【避難所の確認（全体）】



(2) 避難所の確認（性別、性・年齢別）

性・年齢別にみると、「確認している」は女性30～39歳(68.7%)で7割近くと最も高く、男性40～49歳(66.9%)で6割半ばを超えて高くなっています。

【避難所の確認（性別、性・年齢別）】

		(人)	(%)		
		合計	確認している	確認していない	無回答
全体		2,100	61.2	37.7	1.1
男性		902	60.1	39.2	0.7
女性		1,154	62.3	36.4	1.3
自由記載		4	○ 75.0	● 25.0	0.0
男 性	18～29歳	96	▲ 55.2	△ 44.8	0.0
	30～39歳	136	▲ 55.9	△ 43.4	0.7
	40～49歳	145	△ 66.9	33.1	0.0
	50～59歳	169	59.2	40.2	0.6
	60～64歳	74	60.8	39.2	0.0
	65～74歳	152	56.6	△ 43.4	0.0
	75歳以上	130	65.4	▲ 31.5	3.1
女 性	18～29歳	129	▲ 53.5	△ 46.5	0.0
	30～39歳	163	△ 68.7	▲ 30.7	0.6
	40～49歳	228	62.7	37.3	0.0
	50～59歳	212	59.4	40.6	0.0
	60～64歳	92	63.0	37.0	0.0
	65～74歳	154	64.9	▲ 32.5	2.6
	75歳以上	174	63.2	▲ 31.0	5.7

(3) 避難所の確認（居住地域別）

居住地域別にみると、「確認している」は鳩ヶ谷地域(67.1%)で6割半ばを超えて最も高くなっています。

一方、「確認していない」は安行地域(47.2%)、南平地域(45.3%)、横曽根地域(43.3%)で4割半ば前後と高くなっています。

【避難所の確認（居住地域別）】

	(人)		(%)	
	合計	確認している	確認していない	無回答
全体	2,100	61.2	37.7	1.1
中央地域	178	56.2	42.7	1.1
横曽根地域	238	▲ 55.5	△ 43.3	1.3
青木地域	260	65.4	33.5	1.2
南平地域	225	▲ 54.7	△ 45.3	0.0
新郷地域	136	64.7	33.1	2.2
神根地域	142	64.8	33.1	2.1
芝地域	256	62.9	35.9	1.2
安行地域	125	▲ 52.0	△ 47.2	0.8
戸塚地域	256	66.0	34.0	0.0
鳩ヶ谷地域	228	△ 67.1	▲ 32.5	0.4

15 防災訓練への参加

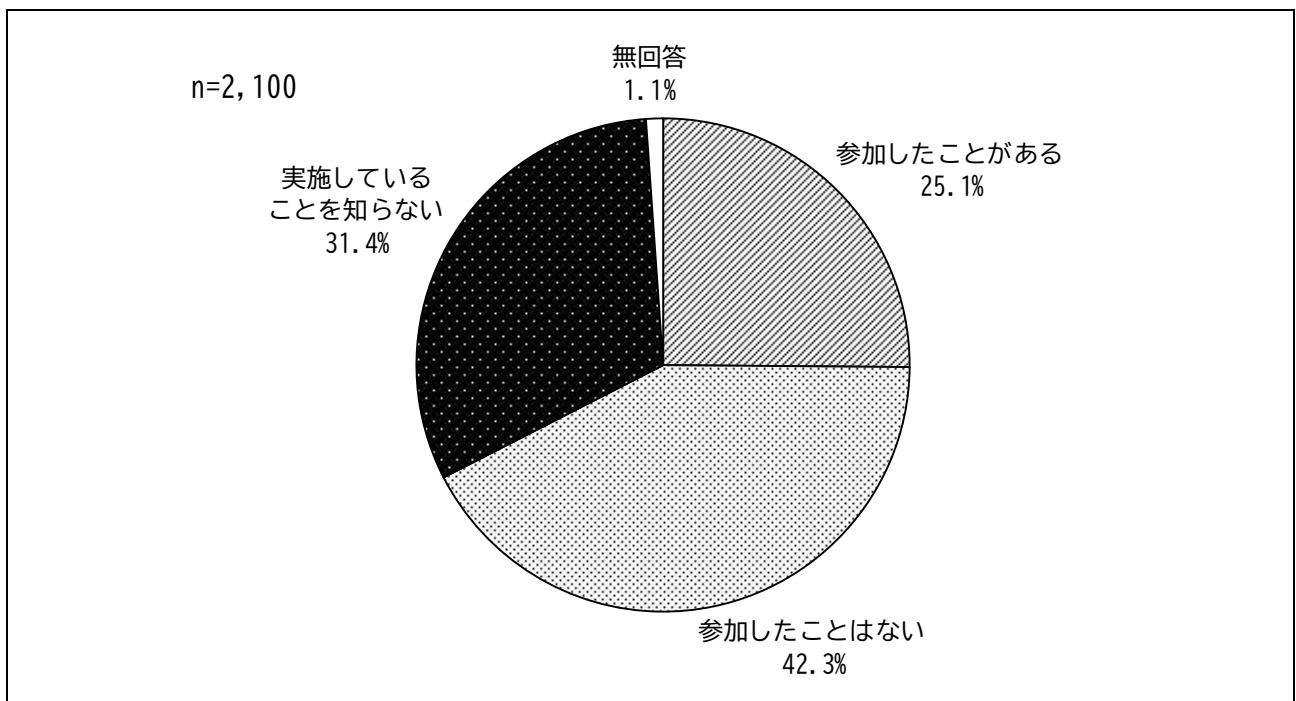
(1) 防災訓練への参加

問12 川口市や町会・自治会などで実施している防災訓練に参加したことはありますか。
(○は1つ)

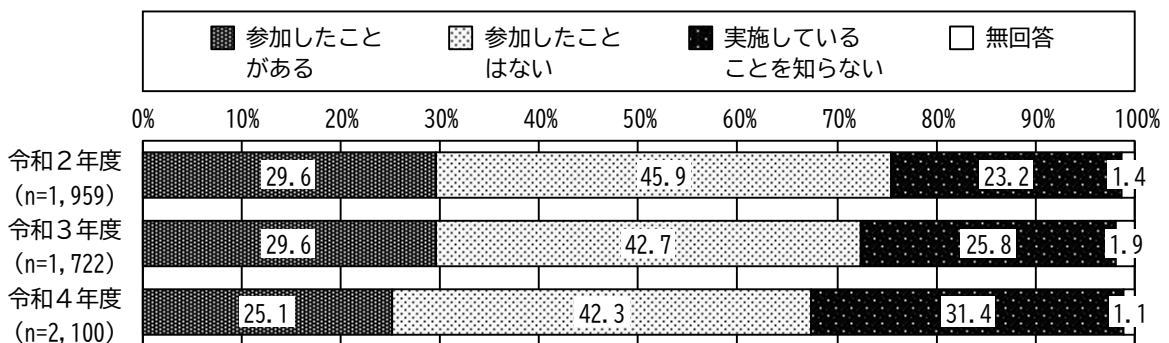
防災訓練への参加について、「参加したことがある」が25.1%で2割半ばとなっています。一方、「参加したことはない」が42.3%で4割超、「実施していることを知らない」が31.4%で3割を超えています。

防災訓練への参加の推移をみると、令和2年度と比べ、「参加したことがある」は4.5ポイント、「参加したことはない」は3.6ポイント、それぞれ減少しています。一方、令和2年度と比べ、「実施していることを知らない」は8.2ポイント増加しています。

【防災訓練への参加（全体）】



【防災訓練への参加の推移】



(2) 防災訓練への参加（性別、性・年齢別）

性・年齢別にみると、「参加したことがある」は男性75歳以上(44.6%)で4割半ばと最も高く、女性75歳以上(42.5%)で4割を超えて高くなっています。

「実施していることを知らない」は女性18～29歳(56.6%)で5割半ばを超えて最も高く、女性30～39歳(51.5%)で5割を超えて高くなっています。

【防災訓練への参加（性別、性・年齢別）】

		(人)	(%)			
		合計	参加したことがある	参加したことはない	実施していることを知らない	無回答
全体		2,100	25.1	42.3	31.4	1.1
男性		902	24.8	42.8	31.4	1.0
女性		1,154	25.2	41.9	31.7	1.1
自由記載		4	☆ 50.0	★ 25.0	▲ 25.0	0.0
男性	18～29歳	96	● 13.5	39.6	○ 45.8	1.0
	30～39歳	136	★ 5.9	47.1	○ 45.6	1.5
	40～49歳	145	▲ 15.2	41.4	○ 43.4	0.0
	50～59歳	169	26.6	42.6	29.6	1.2
	60～64歳	74	○ 36.5	41.9	▲ 21.6	0.0
	65～74歳	152	△ 33.6	44.7	● 20.4	1.3
	75歳以上	130	☆ 44.6	40.8	★ 13.1	1.5
女性	18～29歳	129	● 13.2	● 30.2	☆ 56.6	0.0
	30～39歳	163	★ 4.9	43.6	☆ 51.5	0.0
	40～49歳	228	▲ 17.1	43.4	△ 38.6	0.9
	50～59歳	212	28.8	43.4	27.8	0.0
	60～64歳	92	△ 34.8	46.7	● 17.4	1.1
	65～74歳	154	○ 39.0	44.2	★ 15.6	1.3
	75歳以上	174	☆ 42.5	40.8	★ 12.1	4.6

(3) 防災訓練への参加（居住地域別）

居住地域別にみると、「参加したことがある」は青木地域(34.2%)で3割半ばと最も高く、鳩ヶ谷地域(31.1%)で3割を超えて高くなっています。

「参加したことはない」は新郷地域(58.1%)で6割近くと最も高くなっています。

「実施していることを知らない」は戸塚地域(39.5%)、中央地域(39.3%)で約4割、南平地域(37.3%)で3割半ばを超えて高くなっています。

【防災訓練への参加（居住地域別）】

	(人)	(%)	(%)	(%)	(%)
	合計	参加したことがある	参加したことはない	実施していることを知らない	無回答
全体	2,100	25.1	42.3	31.4	1.1
中央地域	178	20.8	38.8	△ 39.3	1.1
横曽根地域	238	26.9	39.5	32.8	0.8
青木地域	260	△ 34.2	41.5	▲ 23.1	1.2
南平地域	225	24.9	37.3	△ 37.3	0.4
新郷地域	136	● 14.0	☆ 58.1	27.2	0.7
神根地域	142	26.8	40.8	30.3	2.1
芝地域	256	24.2	44.5	30.5	0.8
安行地域	125	27.2	43.2	29.6	0.0
戸塚地域	256	▲ 18.4	40.2	△ 39.5	2.0
鳩ヶ谷地域	228	△ 31.1	43.9	▲ 24.6	0.4

16 分散避難・在宅避難の認知度

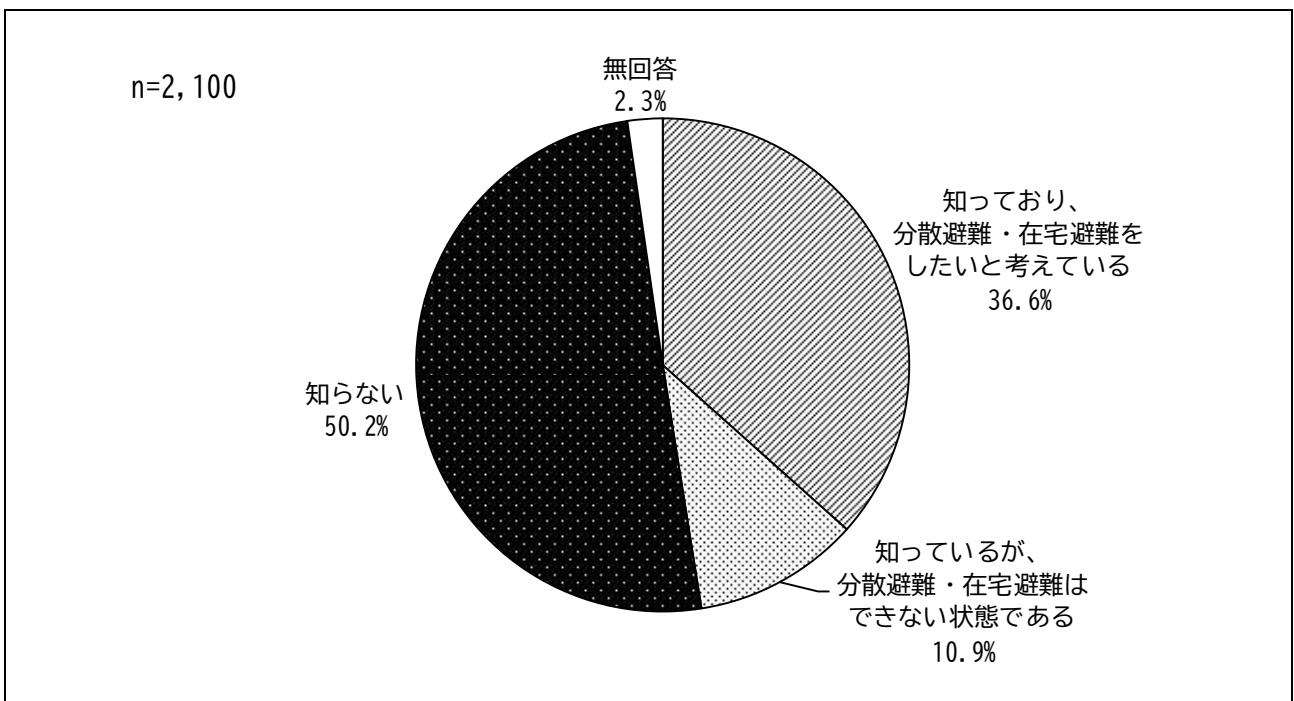
(1) 分散避難・在宅避難の認知度

問13 分散避難・在宅避難についてご存知ですか。(○は1つ)

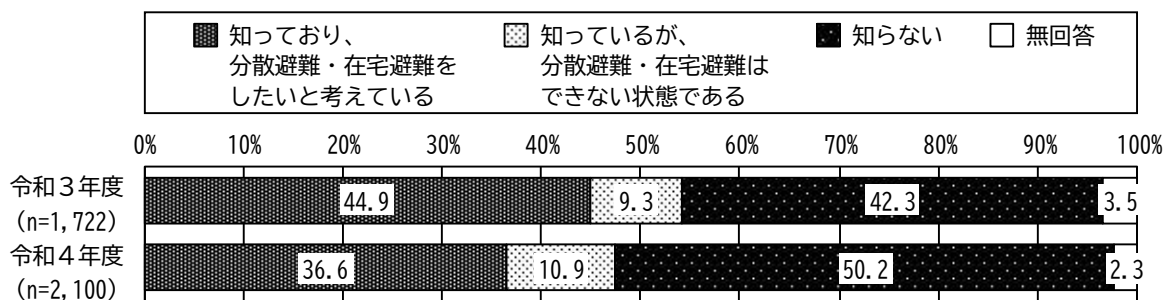
分散避難・在宅避難について、「知っており、分散避難・在宅避難をしたいと考えている」(36.6%)と「知っているが、分散避難・在宅避難はできない状態である」(10.9%)を合わせた『分散避難・在宅避難を知っている』は47.5%で5割近くとなっています。一方、「知らない」も50.2%で約5割となっています。

分散避難・在宅避難の認知度の推移をみると、令和3年度と比べ、「知っており、分散避難・在宅避難をしたいと考えている」は8.3ポイント減少しており、「知っているが、分散避難・在宅避難はできない状態である」は1.6ポイント増加しています。一方、「知らない」は7.9ポイント増加しています。

【分散避難・在宅避難の認知度（全体）】



【分散避難・在宅避難の認知度の推移】



(2) 分散避難・在宅避難の認知度（性別、性・年齢別）

性・年齢別にみると、「知っており、分散避難・在宅避難をしたいと考えている」は女性60～64歳(56.5%)で5割半ばを超えて最も高く、女性65～74歳(47.4%)で4割半ばを超えて高くなっています。

「知らない」は女性18～29歳(69.0%)で7割近くと最も高く、男性30～39歳(67.6%)、男性40～49歳(66.9%)で6割半ばを超えて高くなっています。

【分散避難・在宅避難の認知度（性別、性・年齢別）】

		(人)	(%)			
		合計	知っており、 分散避難・ 在宅避難を したいと 考えている	知っているが、 分散避難・ 在宅避難は できない 状態である	知らない	無回答
全体		2,100	36.6	10.9	50.2	2.3
男性		902	33.6	11.0	53.8	1.7
女性		1,154	39.1	10.7	47.7	2.5
自由記載		4	● 25.0	○ 25.0	50.0	0.0
男性	18～29歳	96	35.4	▲ 4.2	△ 59.4	1.0
	30～39歳	136	● 22.8	9.6	☆ 67.6	0.0
	40～49歳	145	● 26.2	6.9	☆ 66.9	0.0
	50～59歳	169	34.9	△ 16.6	47.3	1.2
	60～64歳	74	△ 43.2	10.8	45.9	0.0
	65～74歳	152	35.5	9.9	52.6	2.0
	75歳以上	130	△ 42.3	△ 16.2	★ 34.6	6.9
女性	18～29歳	129	● 24.8	▲ 5.4	☆ 69.0	0.8
	30～39歳	163	▲ 29.4	10.4	△ 60.1	0.0
	40～49歳	228	39.9	9.6	50.0	0.4
	50～59歳	212	39.6	12.7	46.2	1.4
	60～64歳	92	☆ 56.5	7.6	★ 34.8	1.1
	65～74歳	154	○ 47.4	9.7	● 37.7	5.2
	75歳以上	174	40.8	15.5	★ 35.1	△ 8.6

(3) 分散避難・在宅避難の認知度（居住地域別）

居住地域別にみると、「知っており、分散避難・在宅避難をしたいと考えている」は南平地域(43.6%)で4割を超えて最も高くなっています。

一方、「知らない」は安行地域(56.8%)、戸塚地域(55.5%)で5割半ばを超えて高くなっています。

【分散避難・在宅避難の認知度（居住地域別）】

	(人)			(%)	
	合計	知っており、 分散避難・ 在宅避難を したいと 考えている	知っているが、 分散避難・ 在宅避難は できない 状態である	知らない	無回答
全体	2,100	36.6	10.9	50.2	2.3
中央地域	178	37.1	10.1	51.1	1.7
横曽根地域	238	39.9	9.2	47.9	2.9
青木地域	260	38.8	11.9	48.1	1.2
南平地域	225	△ 43.6	11.1	▲ 43.1	2.2
新郷地域	136	▲ 30.9	11.0	53.7	4.4
神根地域	142	38.0	7.7	52.1	2.1
芝地域	256	35.2	11.7	50.8	2.3
安行地域	125	▲ 29.6	12.8	△ 56.8	0.8
戸塚地域	256	32.0	10.5	△ 55.5	2.0
鳩ヶ谷地域	228	38.6	12.7	46.1	2.6

17 市から発信する防災・災害情報の入手手段

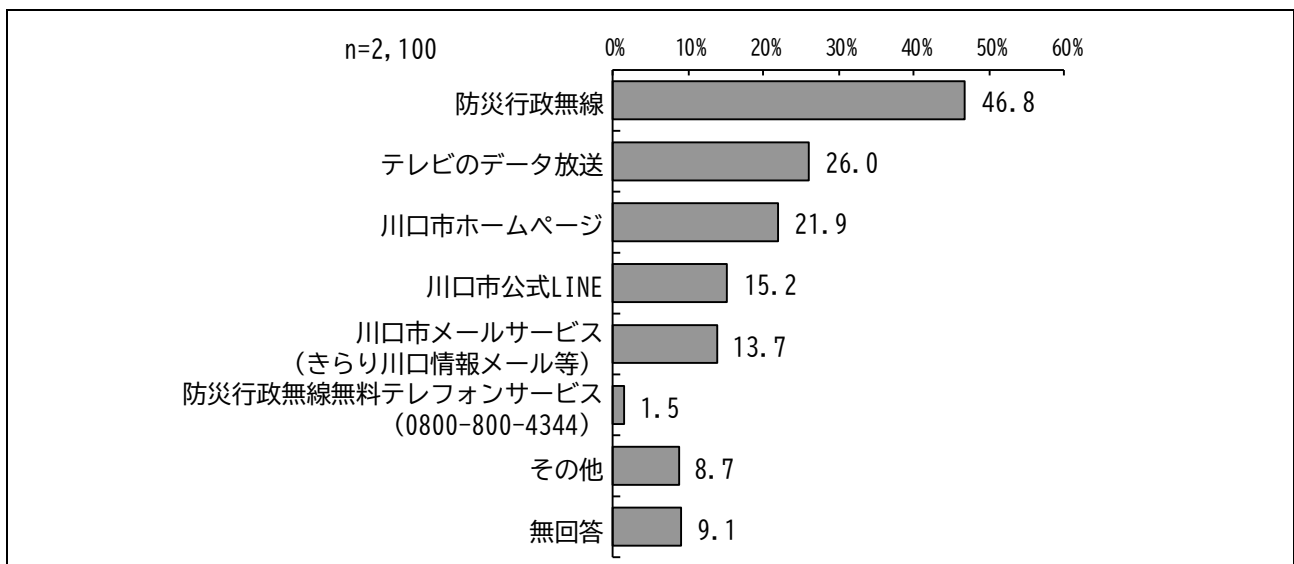
(1) 市から発信する防災・災害情報の入手手段

問 14 市から発信する防災・災害情報をどのような手段で入手していますか。
(○はいくつでも)

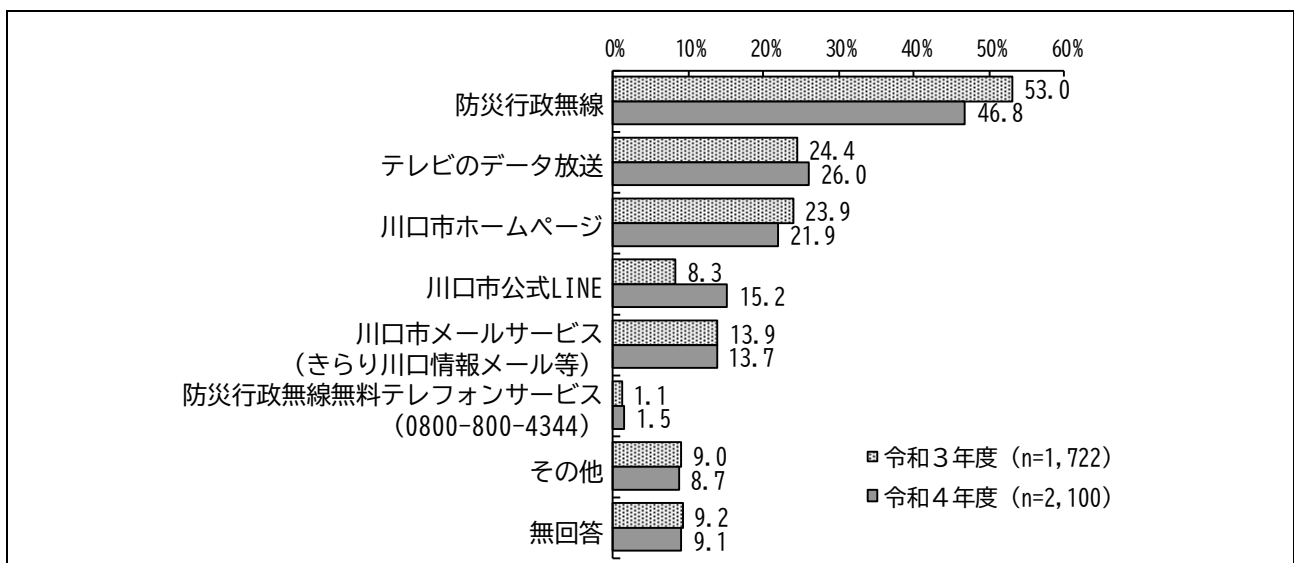
市から発信する防災・災害情報の入手手段について、「防災行政無線」が46.8%で4割半ばを超えて最も高く、「テレビのデータ放送」が26.0%、「川口市ホームページ」が21.9%、「川口市公式LINE」が15.2%と続いています。

市から発信する防災・災害情報の入手手段の推移をみると、令和3年度と比べ、「防災行政無線」は6.2ポイント減少しています。一方、「川口市公式LINE」は6.9ポイント増加しています。

【市から発信する防災・災害情報の入手手段（全体）】



【市から発信する防災・災害情報の入手手段の推移】



(2) 市から発信する防災・災害情報の入手手段（性・年齢別）

性・年齢別にみると、「防災行政無線」は女性60～64歳(59.8%)で約6割と最も高く、女性65～74歳(54.5%)で5割半ばと高くなっています。

「テレビのデータ放送」は女性75歳以上(36.8%)、女性65～74歳(35.7%)で3割半ばと高くなっています。

【市から発信する防災・災害情報の入手手段（男性・年齢別）】

(%)

	全体 (n=2,100)	男性						
		18～29歳 (n=96)	30～39歳 (n=136)	40～49歳 (n=145)	50～59歳 (n=169)	60～64歳 (n=74)	65～74歳 (n=152)	75歳以上 (n=130)
防災行政無線	46.8	45.8	▲ 37.5	42.8	50.3	41.9	44.1	50.0
テレビのデータ放送	26.0	26.0	23.5	▲ 19.3	22.5	▲ 17.6	27.0	△ 32.3
川口市ホームページ	21.9	△ 30.2	△ 30.1	24.1	△ 27.2	23.0	21.1	● 11.5
川口市公式LINE	15.2	▲ 9.4	10.3	15.9	△ 21.9	16.2	▲ 9.2	▲ 5.4
川口市メールサービス (きらり川口情報メール等)	13.7	▲ 7.3	12.5	17.9	14.2	10.8	12.5	▲ 8.5
防災行政無線無料テレホン サービス (0800-800-4344)	1.5	0.0	0.7	0.7	0.0	0.0	3.9	3.8
その他	8.7	6.3	△ 14.0	5.5	7.7	12.2	7.2	10.8
無回答	9.1	9.4	10.3	11.0	8.3	5.4	11.2	13.8

【市から発信する防災・災害情報の入手手段（女性・年齢別）】

(%)

	全体 (n=2,100)	女性						
		18～29歳 (n=129)	30～39歳 (n=163)	40～49歳 (n=228)	50～59歳 (n=212)	60～64歳 (n=92)	65～74歳 (n=154)	75歳以上 (n=174)
防災行政無線	46.8	▲ 39.5	▲ 41.7	50.9	46.2	○ 59.8	△ 54.5	48.3
テレビのデータ放送	26.0	30.2	24.5	21.9	▲ 19.8	27.2	△ 35.7	○ 36.8
川口市ホームページ	21.9	20.9	23.9	23.2	△ 29.2	19.6	▲ 13.0	● 10.3
川口市公式LINE	15.2	11.6	△ 25.2	△ 24.6	△ 21.2	16.3	11.7	● 4.6
川口市メールサービス (きらり川口情報メール等)	13.7	● 2.3	○ 23.9	○ 25.9	16.5	10.9	▲ 6.5	9.2
防災行政無線無料テレホン サービス (0800-800-4344)	1.5	0.8	0.0	0.0	0.5	1.1	5.8	2.9
その他	8.7	10.1	8.0	5.7	9.0	6.5	10.4	9.8
無回答	9.1	11.6	6.1	7.0	5.7	8.7	7.1	12.6

(3) 市から発信する防災・災害情報の入手手段（居住地域別）

居住地域別にみると、「防災行政無線」は神根地域(55.6%)で5割半ばと最も高くなっています。

「テレビのデータ放送」は青木地域(31.5%)で3割を超えて高くなっています。

「川口市ホームページ」は横曽根地域(29.8%)、中央地域(29.2%)で約3割と高くなっています。

【市から発信する防災・災害情報の入手手段（居住地域別）】

(%)

	全体 (n=2,100)	中央 地域 (n=178)	横曽根 地域 (n=238)	青木 地域 (n=260)	南平 地域 (n=225)	新郷 地域 (n=136)	神根 地域 (n=142)	芝 地域 (n=256)	安行 地域 (n=125)	戸塚 地域 (n=256)	鳩ヶ谷 地域 (n=228)
防災行政無線	46.8	● 35.4	46.2	49.2	43.6	44.9	△ 55.6	48.4	47.2	50.0	50.4
テレビのデータ放送	26.0	22.5	24.4	△ 31.5	27.1	29.4	23.9	26.2	24.8	25.8	23.7
川口市ホームページ	21.9	△ 29.2	△ 29.8	19.6	23.1	17.6	16.9	21.9	▲ 15.2	20.3	21.1
川口市公式LINE	15.2	13.5	15.5	14.2	18.2	17.6	12.0	15.6	16.0	15.6	15.4
川口市メールサービス (きらり川口情報メール等)	13.7	18.0	12.6	13.1	14.2	13.2	18.3	12.1	11.2	12.5	15.8
防災行政無線無料テレフォン サービス (0800-800-4344)	1.5	1.1	1.7	0.8	2.2	0.7	3.5	2.0	2.4	0.4	0.9
その他	8.7	10.1	8.4	7.7	11.6	8.8	4.9	6.6	10.4	10.2	7.9
無回答	9.1	9.0	12.2	8.1	9.8	9.6	4.9	9.4	9.6	6.3	8.3

18 喫煙の有無

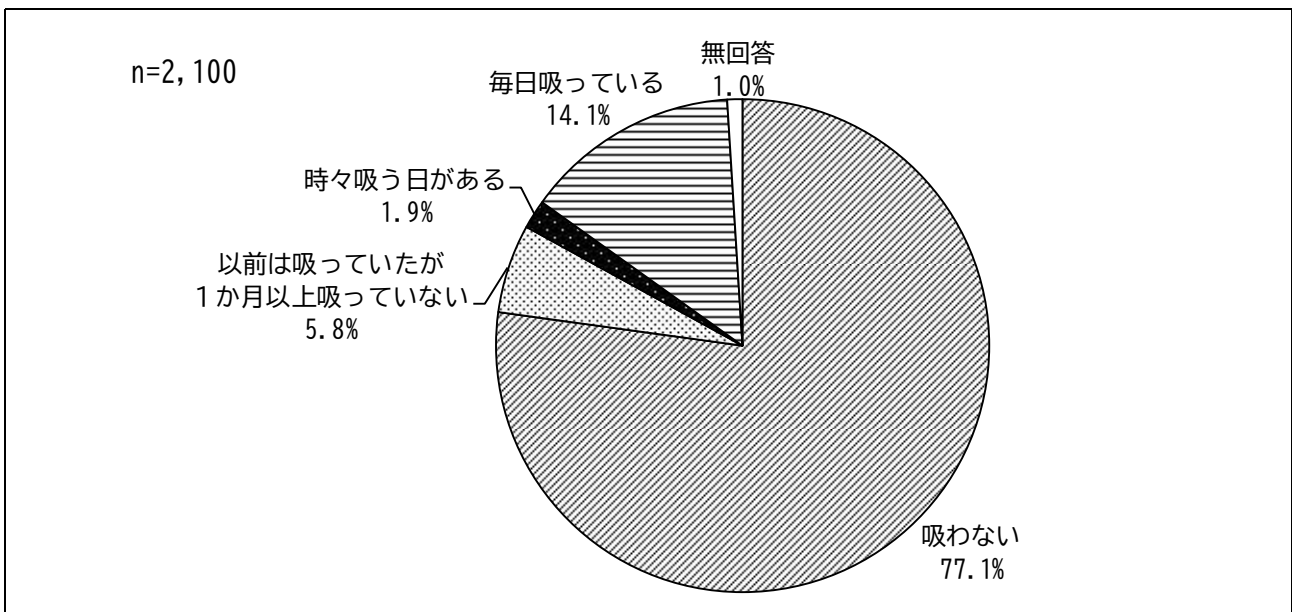
(1) 喫煙の有無

問 15 あなたはたばこを吸いますか。(○は1つ)

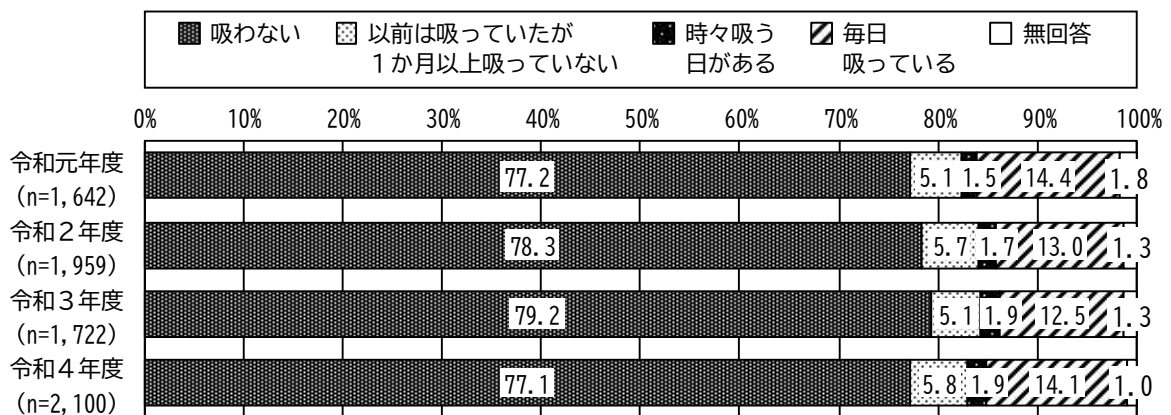
喫煙の有無について、「吸わない」が77.1%で7割半ばを超え、「以前は吸っていたが1か月以上吸っていない」が5.8%となっています。一方、「時々吸う日がある」が1.9%、「毎日吸っている」が14.1%となっています。

喫煙の有無の推移をみると、令和元年度以降、大きな変化はみられません。

【喫煙の有無（全体）】



【喫煙の有無の推移】



(2) 喫煙の有無（性別、性・年齢別）

性・年齢別にみると、「吸わない」は女性75歳以上(93.1%)で9割を超えて最も高く、女性18～29歳(89.9%)、女性65～74歳(89.0%)で約9割と高くなっています。

【喫煙の有無（性別、性・年齢別）】

		(人)					(%)
		合計	吸わない	以前は吸っていたが1か月以上吸っていない	時々吸う日がある	毎日吸っている	無回答
全体		2,100	77.1	5.8	1.9	14.1	1.0
男性		902	● 65.1	8.1	3.0	△ 22.9	0.9
女性		1,154	△ 86.7	4.2	0.8	▲ 7.4	1.0
自由記載		4	75.0	▲ 0.0	0.0	○ 25.0	0.0
男性	18～29歳	96	74.0	3.1	6.3	16.7	0.0
	30～39歳	136	● 66.2	6.6	3.7	△ 23.5	0.0
	40～49歳	145	★ 53.1	6.9	4.8	☆ 35.2	0.0
	50～59歳	169	★ 56.2	△ 11.2	1.2	☆ 30.2	1.2
	60～64歳	74	★ 58.1	△ 12.2	0.0	☆ 29.7	0.0
	65～74歳	152	▲ 71.1	9.9	1.3	17.1	0.7
	75歳以上	130	79.2	6.2	3.8	▲ 6.9	3.8
女性	18～29歳	129	○ 89.9	3.1	0.8	▲ 6.2	0.0
	30～39歳	163	○ 87.7	4.9	0.6	▲ 6.7	0.0
	40～49歳	228	△ 82.9	7.5	0.9	▲ 7.9	0.9
	50～59歳	212	82.1	4.2	0.5	12.7	0.5
	60～64歳	92	△ 83.7	5.4	2.2	▲ 8.7	0.0
	65～74歳	154	○ 89.0	2.6	1.3	▲ 5.8	1.3
	75歳以上	174	☆ 93.1	1.1	0.0	● 2.3	3.4

(3) 喫煙の有無（居住地域別）

居住地域別にみると、「吸わない」は戸塚地域(82.0%)、横曽根地域(80.3%)で8割以上となっています。

一方、「毎日吸っている」は新郷地域(23.5%)で2割を超えて最も高くなっています。

【喫煙の有無（居住地域別）】

	(人)			(%)		
	合計	吸わない	以前は吸っていたが1か月以上吸っていない	時々吸う日がある	毎日吸っている	無回答
全体	2,100	77.1	5.8	1.9	14.1	1.0
中央地域	178	78.7	4.5	3.9	12.4	0.6
横曽根地域	238	80.3	5.5	1.7	10.9	1.7
青木地域	260	77.7	5.8	1.5	14.2	0.8
南平地域	225	75.1	8.4	1.3	14.7	0.4
新郷地域	136	● 66.2	6.6	0.7	△ 23.5	2.9
神根地域	142	78.9	7.0	0.7	13.4	0.0
芝地域	256	76.6	5.9	1.6	14.1	2.0
安行地域	125	75.2	7.2	1.6	16.0	0.0
戸塚地域	256	82.0	4.7	2.0	11.3	0.0
鳩ヶ谷地域	228	76.8	3.5	2.6	16.7	0.4

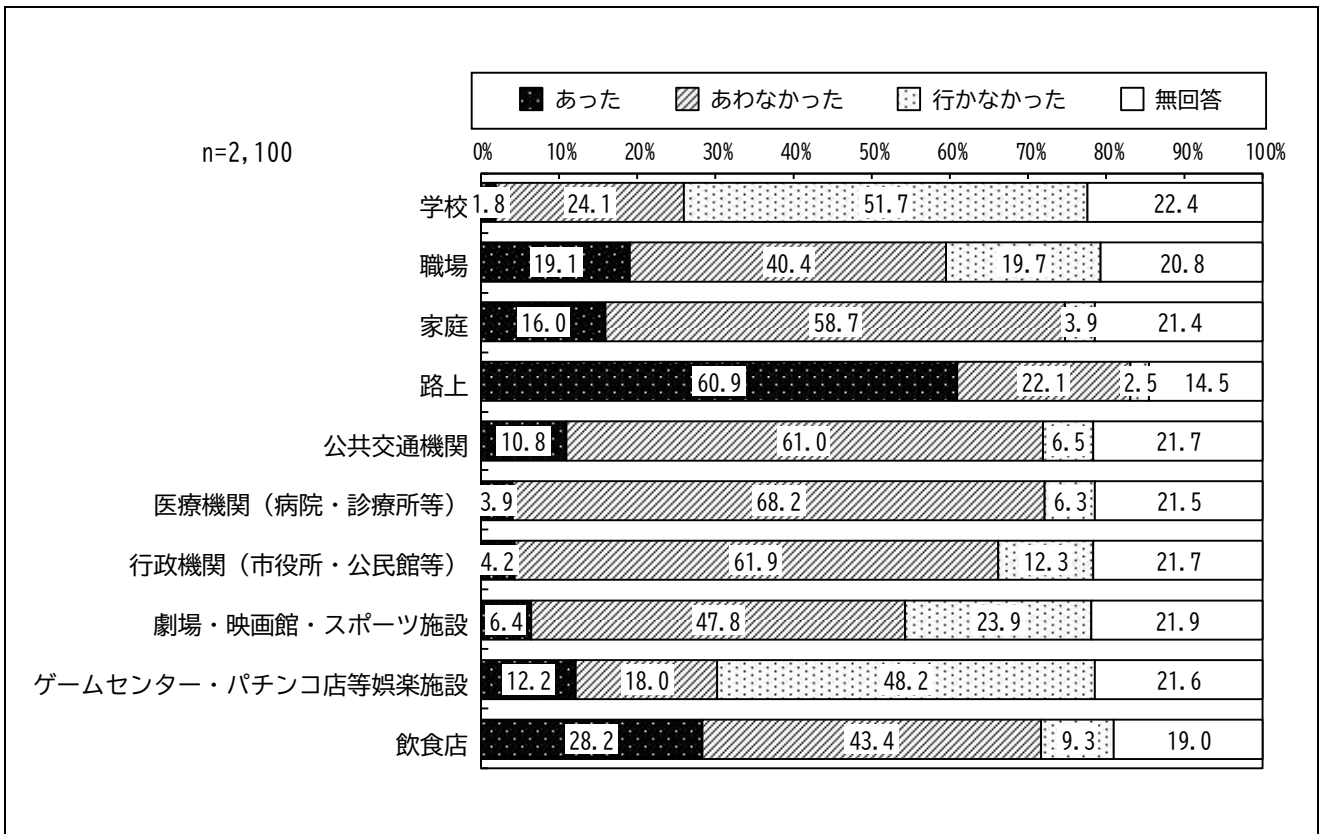
19 1年間に受動喫煙にあった施設

(1) 1年間に受動喫煙にあった施設

問 16 あなたはおおよそ1年の間に次のような施設（敷地内の屋外、屋内を含む）などで受動喫煙にあいましたか。（それぞれ〇は1つ）

1年間に受動喫煙にあった施設について、「路上」が60.9%で約6割と最も高く、「飲食店」が28.2%で3割近く、「職場」が19.1%で2割近く、「家庭」が16.0%で1割半ばと続いています。

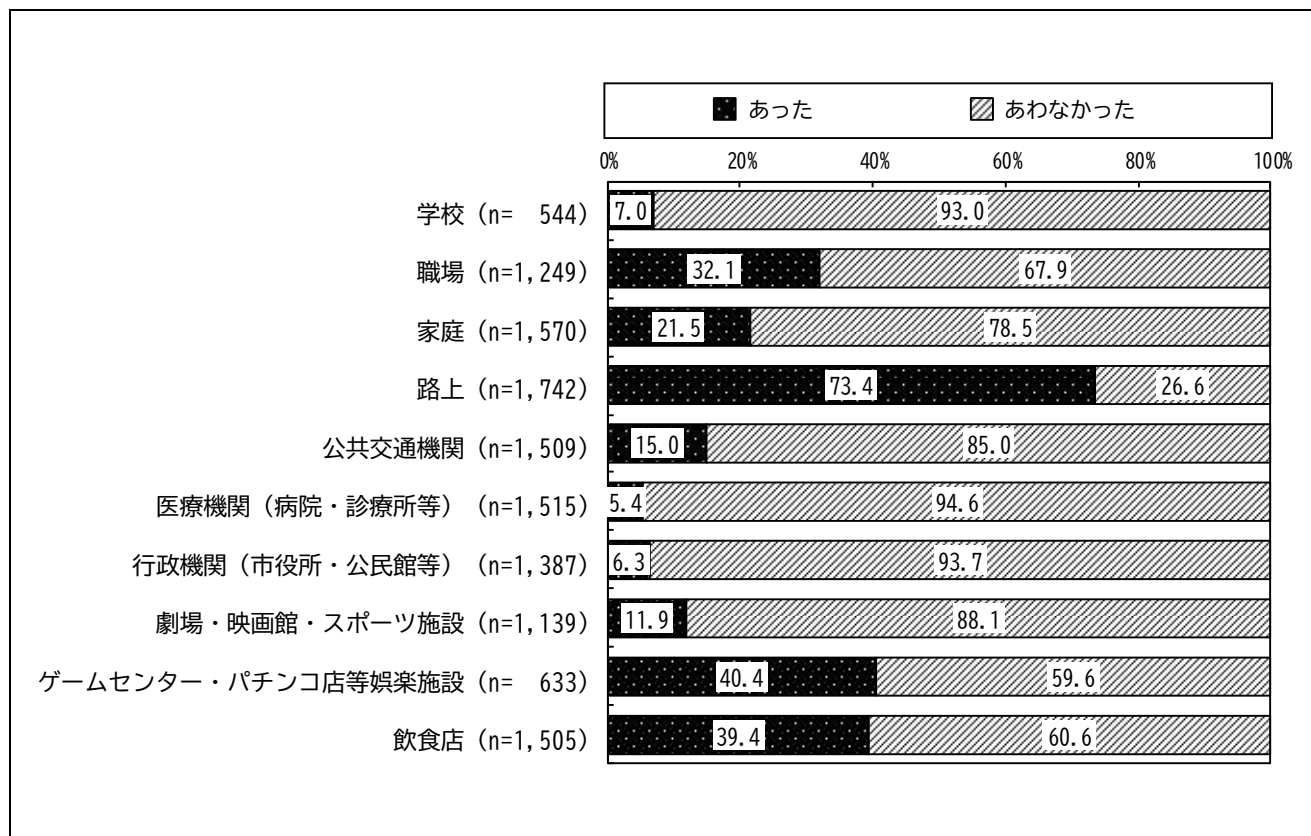
【1年間に受動喫煙にあった施設（全体）】



(2) 1年間に受動喫煙にあった施設（「行かなかった」「無回答」除く）

「行かなかった」「無回答」を除くと、「路上」(73.4%)が7割を超え、「ゲームセンター・パチンコ店等娯楽施設」(40.4%)と「飲食店」(39.4%)が約4割、「職場」(32.1%)が3割超、「家庭」(21.5%)が2割超えなどとなっています。

【1年間に受動喫煙にあった施設（「行かなかった」「無回答」除く）】



(3) 1年間に受動喫煙にあった施設（「行かなかった」「無回答」除く）（性・年齢別）

性・年齢別にみると、1年間に受動喫煙にあった施設が「あった」と回答された施設について、「行かなかった」「無回答」を除くと、「職場」は男性40～49歳（45.5%）で4割半ばと最も高く、男性18～29歳（43.4%）で4割を超えて高くなっています。

「路上」は男性30～39歳（91.7%）、女性18～29歳（89.1%）で9割前後、男性18～29歳（84.3%）で8割半ばと高くなっています。

「劇場・映画館・スポーツ施設」は男性30～39歳（22.7%）で2割を超えています。

「ゲームセンター・パチンコ店等娯楽施設」は男性18～29歳（52.5%）、男性30～39歳（52.2%）で5割を超えて高くなっています。

「飲食店」は男性30～39歳（58.7%）で6割近くと高くなっています。

【1年間に受動喫煙にあった施設（「行かなかった」「無回答」除く）（男性・年齢別）】

(%)

	全体	男性						
		18～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65～74歳	75歳以上
学校	7.0	○ 21.6	6.5	△ 15.7	2.4	△ 12.5	3.8	▲ 0.0
職場	32.1	○ 43.4	△ 41.9	○ 45.5	29.8	△ 37.9	△ 38.2	35.0
家庭	21.5	25.3	21.9	19.7	22.3	17.9	▲ 13.1	18.4
路上	73.4	○ 84.3	☆ 91.7	74.0	▲ 67.5	▲ 65.6	● 62.2	★ 47.2
公共交通機関	15.0	16.3	18.6	18.0	11.7	15.0	12.4	▲ 6.0
医療機関（病院・診療所等）	5.4	2.6	4.8	△ 12.5	4.9	6.9	7.6	1.9
行政機関（市役所・公民館等）	6.3	2.8	△ 11.7	10.5	5.9	7.0	6.5	8.5
劇場・映画館・スポーツ施設	11.9	13.3	○ 22.7	14.3	11.1	13.0	16.2	▲ 4.0
ゲームセンター・パチンコ店等娯楽施設	40.4	○ 52.5	○ 52.2	44.9	★ 24.5	△ 45.5	△ 50.0	● 30.0
飲食店	39.4	△ 45.9	☆ 58.7	43.8	42.6	△ 47.5	36.6	● 25.5

【1年間に受動喫煙にあった施設（「行かなかった」「無回答」除く）（女性・年齢別）】

(%)

	全体	女性						
		18～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65～74歳	75歳以上
学校	7.0	8.7	3.2	3.4	▲ 1.9	7.7	6.7	6.3
職場	32.1	34.7	30.0	▲ 26.9	● 18.1	▲ 23.3	▲ 24.4	● 19.0
家庭	21.5	△ 28.9	24.3	24.1	19.2	△ 27.3	▲ 15.1	● 9.2
路上	73.4	☆ 89.1	△ 79.6	△ 83.3	71.1	72.7	● 60.7	★ 57.0
公共交通機関	15.0	△ 21.2	18.1	19.7	▲ 8.5	14.0	▲ 8.2	▲ 8.6
医療機関（病院・診療所等）	5.4	1.9	5.0	7.5	4.3	4.8	2.2	2.5
行政機関（市役所・公民館等）	6.3	▲ 1.0	6.7	7.6	6.2	7.0	▲ 1.2	3.1
劇場・映画館・スポーツ施設	11.9	▲ 5.8	12.4	13.5	▲ 6.0	8.8	9.8	▲ 5.1
ゲームセンター・パチンコ店等娯楽施設	40.4	40.6	40.9	42.4	★ 17.0	▲ 33.3	● 26.3	★ 16.7
飲食店	39.4	△ 45.7	△ 46.4	42.6	● 24.4	★ 23.8	★ 16.0	★ 18.6

(4) 1年間に受動喫煙にあった施設（「行かなかった」「無回答」除く）（居住地域別）

居住地域別にみると、1年間に受動喫煙にあった施設が「あった」と回答された施設について、「行かなかった」「無回答」を除くと、「職場」は安行地域(46.7%)で4割半ばを超えて高くなっています。

「ゲームセンター・パチンコ店等娯楽施設」は中央地域(50.9%)で5割を超えて最も高く、横曽根地域(50.6%)で5割を超えて高くなっています。

「路上」は中央地域(82.1%)、横曽根地域(80.1%)で8割を超えて高くなっています。

「飲食店」は中央地域(47.1%)、横曽根地域(45.1%)で4割半ばを超えて高くなっています。

【1年間に受動喫煙にあった施設（「行かなかった」「無回答」除く）（居住地域別）】

(%)

	全体	中央地域	横曽根地域	青木地域	南平地域	新郷地域	神根地域	芝地域	安行地域	戸塚地域	鳩ヶ谷地域
学校	7.0	4.3	5.8	4.6	8.1	7.7	3.3	△ 14.5	10.5	3.8	5.2
職場	32.1	▲ 25.2	29.9	▲ 24.5	30.1	32.5	30.9	36.1	○ 46.7	34.6	34.3
家庭	21.5	20.3	19.7	22.8	19.5	24.2	△ 27.5	22.5	20.0	19.2	19.8
路上	73.4	△ 82.1	△ 80.1	▲ 67.9	73.3	▲ 64.8	▲ 64.6	74.9	▲ 64.9	74.2	73.9
公共交通機関	15.0	11.1	10.3	11.2	16.0	15.4	15.6	19.4	16.7	△ 20.7	13.7
医療機関（病院・診療所等）	5.4	0.7	3.3	4.7	6.8	6.5	4.1	7.2	△ 10.8	5.8	6.0
行政機関（市役所、公民館等）	6.3	2.3	4.2	6.8	9.1	3.7	6.0	8.7	△ 13.4	6.1	5.2
劇場・映画館・スポーツ施設	11.9	8.4	10.2	12.3	16.3	11.1	▲ 4.7	11.1	11.9	14.2	12.8
ゲームセンター・パチンコ店等娯楽施設	40.4	○ 50.9	○ 50.6	39.8	△ 48.6	▲ 33.3	40.0	35.6	● 26.1	38.8	▲ 33.8
飲食店	39.4	△ 47.1	△ 45.1	43.7	38.8	36.1	▲ 33.3	▲ 33.9	▲ 33.0	▲ 34.3	40.6

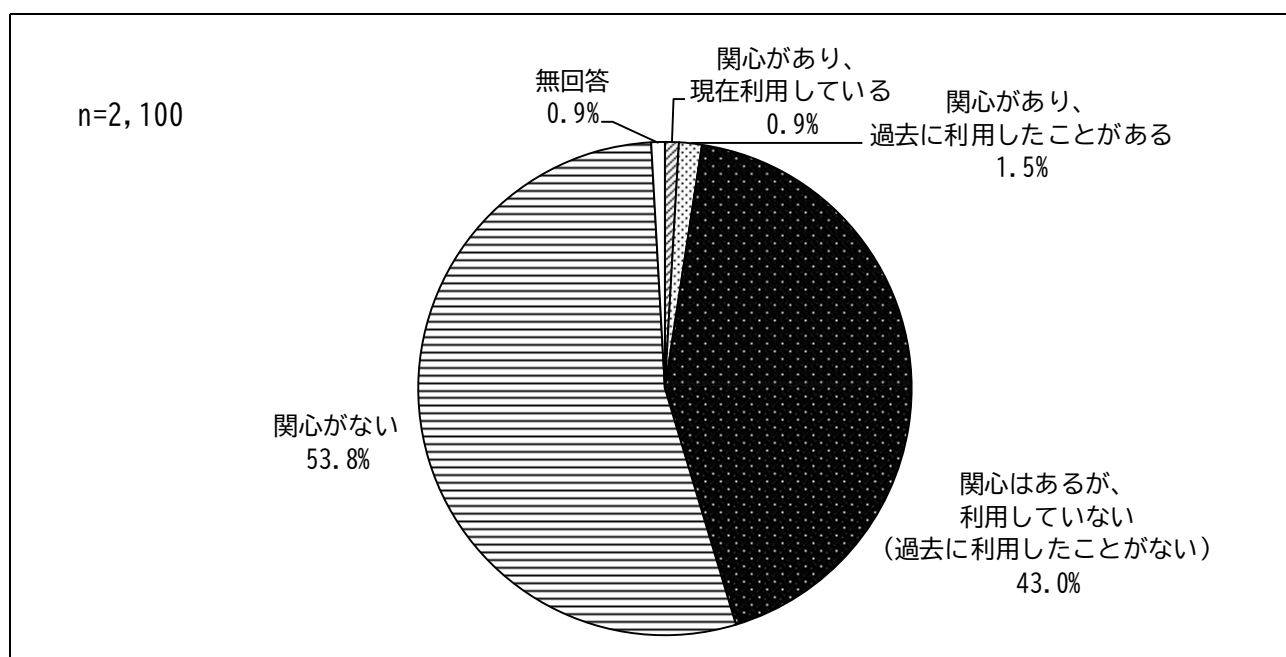
20 市民農園への関心

(1) 市民農園への関心

問17 市民農園（貸し農園）に関心がありますか。（○は1つ）

市民農園への関心について、「関心があり、現在利用している」(0.9%)と「関心があり、過去に利用したことがある」(1.5%)と「関心はあるが、利用していない(過去に利用したことがない)」(43.0%)を合わせた『関心がある』は45.3%で4割半ばとなっています。一方、「関心がない」は53.8%で5割を超えています。

【市民農園への関心（全体）】



(2) 市民農園への関心（性別、性・年齢別）

性・年齢別にみると、「関心はあるが、利用していない(過去に利用したことがない)」は男性60～64歳(50.0%)で5割と最も高く、女性65～74歳(48.7%)、女性40～49歳(48.2%)、女性50～59歳(48.1%)で5割近くとなっています。

「関心がない」は男性18～29歳(69.8%)で約7割と最も高く、女性18～29歳(66.7%)で6割半ばを超えて高くなっています。

【市民農園への関心（性別、性・年齢別）】

		(人)	(%)				
		合計	関心があり、現在利用している	関心があり、過去に利用したことがある	関心はあるが、利用していない(過去に利用したことがない)	関心がない	無回答
全体		2,100	0.9	1.5	43.0	53.8	0.9
男性		902	1.0	1.3	41.8	55.4	0.4
女性		1,154	0.6	1.6	44.4	52.4	1.0
自由記載		4	0.0	0.0	△ 50.0	50.0	0.0
男性	18～29歳	96	1.0	0.0	● 29.2	☆ 69.8	0.0
	30～39歳	136	2.9	0.0	38.2	58.8	0.0
	40～49歳	145	0.0	0.7	45.5	53.8	0.0
	50～59歳	169	0.0	1.8	42.6	55.0	0.6
	60～64歳	74	1.4	2.7	△ 50.0	▲ 45.9	0.0
	65～74歳	152	0.0	1.3	41.4	56.6	0.7
	75歳以上	130	2.3	3.1	45.4	▲ 47.7	1.5
女性	18～29歳	129	0.0	0.8	● 32.6	○ 66.7	0.0
	30～39歳	163	0.0	0.0	47.9	52.1	0.0
	40～49歳	228	0.4	0.9	△ 48.2	50.4	0.0
	50～59歳	212	0.0	1.4	△ 48.1	50.0	0.5
	60～64歳	92	0.0	1.1	▲ 37.0	△ 62.0	0.0
	65～74歳	154	1.9	2.6	△ 48.7	▲ 44.8	1.9
	75歳以上	174	1.7	4.6	40.2	49.4	4.0

(3) 市民農園への関心（居住地域別）

居住地域別にみると、「関心はあるが、利用していない（過去に利用したことがない）」は神根地域（47.2%）で4割半ばを超えて最も高くなっています。

【市民農園への関心（居住地域別）】

	(人)			(%)		
	合計	関心があり、現在利用している	関心があり、過去に利用したことがある	関心はあるが、利用していない（過去に利用したことがない）	関心がない	無回答
全体	2,100	0.9	1.5	43.0	53.8	0.9
中央地域	178	1.1	0.6	42.7	54.5	1.1
横曽根地域	238	0.0	0.4	42.4	55.9	1.3
青木地域	260	0.4	2.7	40.8	55.8	0.4
南平地域	225	1.3	1.3	43.1	54.2	0.0
新郷地域	136	0.7	2.9	38.2	56.6	1.5
神根地域	142	2.1	0.0	47.2	▲ 48.6	2.1
芝地域	256	0.4	0.8	44.1	53.9	0.8
安行地域	125	0.8	2.4	44.0	52.0	0.8
戸塚地域	256	0.8	1.6	43.4	53.9	0.4
鳩ヶ谷地域	228	1.3	3.1	44.3	50.9	0.4

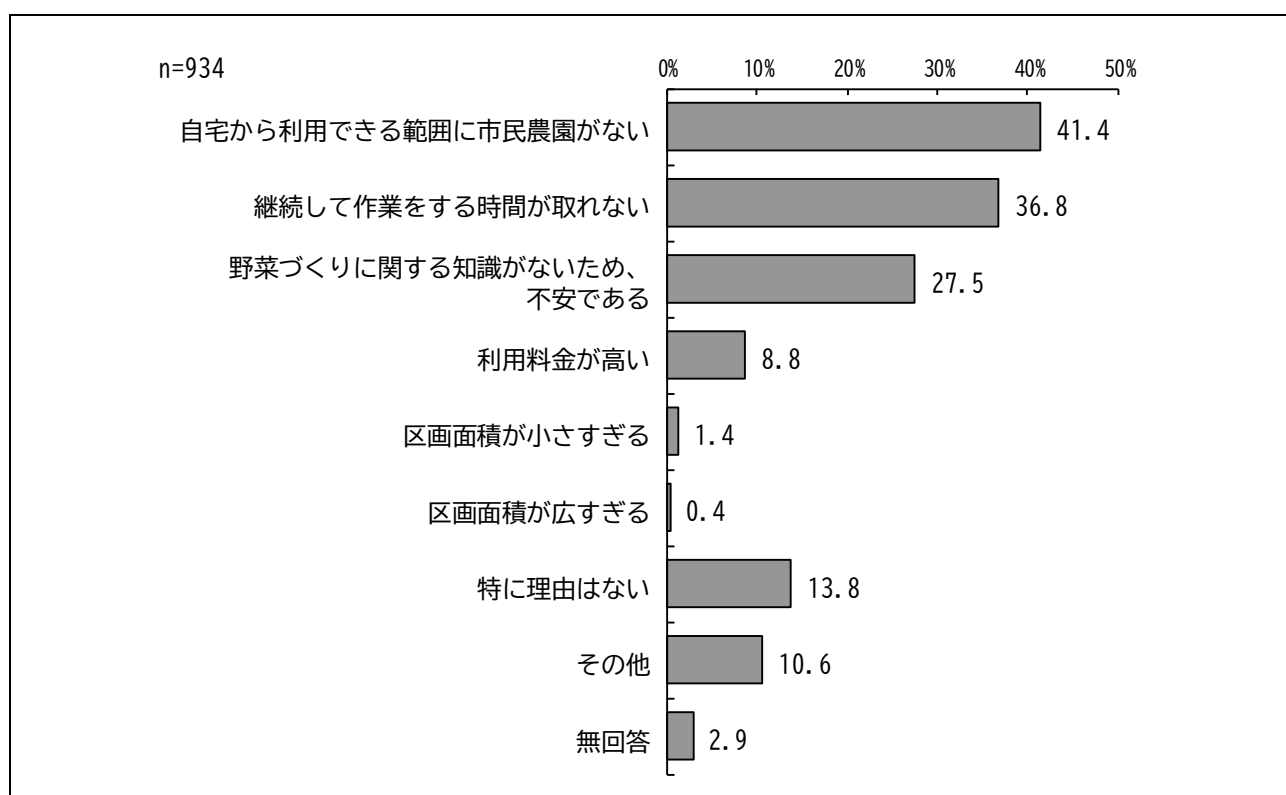
21 市民農園を利用しない理由

(1) 市民農園を利用しない理由

問 17 で「関心があり、過去に利用したことがある」「関心はあるが、利用していない」を選んだ方
問 18 利用を中止した又はしていない理由は何ですか。(○はいくつでも)

市民農園への関心で「関心があり、過去に利用したことがある」「関心はあるが、利用していない」と回答した934人の市民農園を利用しない理由について、「自宅から利用できる範囲に市民農園がない」が41.4%で4割を超えて最も高く、「継続して作業をする時間が取れない」が36.8%、「野菜づくりに関する知識がないため、不安である」が27.5%、「利用料金が高い」が8.8%と続いています。

【市民農園を利用しない理由（全体）】



(2) 市民農園を利用しない理由（性・年齢別）

性・年齢別にみると、「自宅から利用できる範囲に市民農園がない」は男性65～74歳(55.4%)、女性65～74歳(54.4%)で5割半ば、女性50～59歳(53.3%)で5割を超えて高くなっています。

【市民農園を利用しない理由（男性・年齢別）】

	全体 (n=934)	男性						
		18～29歳 (n=28)	30～39歳 (n=52)	40～49歳 (n=67)	50～59歳 (n=75)	60～64歳 (n=39)	65～74歳 (n=65)	75歳以上 (n=63)
		(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)
自宅から利用できる範囲に市民農園がない	41.4	▲ 35.7	36.5	★ 23.9	▲ 32.0	▲ 33.3	○ 55.4	△ 47.6
継続して作業をする時間が取れない	36.8	△ 46.4	○ 48.1	41.8	△ 46.7	35.9	★ 21.5	★ 14.3
野菜づくりに関する知識がないため、不安である	27.5	▲ 21.4	23.1	△ 34.3	● 17.3	25.6	24.6	● 12.7
利用料金が低い	8.8	▲ 0.0	13.5	11.9	▲ 2.7	▲ 2.6	6.2	4.8
区画面積が小さすぎる	1.4	0.0	1.9	3.0	1.3	2.6	0.0	0.0
区画面積が広すぎる	0.4	0.0	0.0	1.5	0.0	0.0	0.0	0.0
特に理由はない	13.8	△ 21.4	17.3	10.4	14.7	12.8	△ 20.0	△ 22.2
その他	10.6	▲ 3.6	7.7	△ 16.4	12.0	15.4	7.7	△ 15.9
無回答	2.9	3.6	1.9	3.0	1.3	5.1	0.0	4.8

【市民農園を利用しない理由（女性・年齢別）】

	全体 (n=934)	女性						
		18～29歳 (n=43)	30～39歳 (n=78)	40～49歳 (n=112)	50～59歳 (n=105)	60～64歳 (n=35)	65～74歳 (n=79)	75歳以上 (n=78)
		(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)
自宅から利用できる範囲に市民農園がない	41.4	★ 18.6	● 28.2	43.8	○ 53.3	▲ 34.3	○ 54.4	△ 50.0
継続して作業をする時間が取れない	36.8	○ 48.8	☆ 55.1	△ 42.0	41.0	△ 42.9	★ 20.3	★ 19.2
野菜づくりに関する知識がないため、不安である	27.5	30.2	29.5	△ 35.7	30.5	△ 37.1	△ 35.4	▲ 20.5
利用料金が低い	8.8	△ 18.6	△ 16.7	8.0	11.4	5.7	7.6	6.4
区画面積が小さすぎる	1.4	2.3	1.3	1.8	1.9	0.0	0.0	1.3
区画面積が広すぎる	0.4	0.0	1.3	0.0	1.0	0.0	0.0	1.3
特に理由はない	13.8	△ 23.3	9.0	8.9	▲ 7.6	17.1	13.9	14.1
その他	10.6	7.0	10.3	12.5	▲ 2.9	8.6	12.7	14.1
無回答	2.9	4.7	3.8	0.9	2.9	0.0	5.1	5.1

(3) 市民農園を利用しない理由（居住地域別）

居住地域別にみると、「自宅から利用できる範囲に市民農園がない」は横曽根地域(58.8%)で6割近くと最も高く、南平地域(51.0%)で5割を超えて高くなっています。

「継続して作業をする時間が取れない」は神根地域(44.8%)で4割半ばと高くなっています。

「野菜づくりに関する知識がないため、不安である」は神根地域(35.8%)、安行地域(34.5%)で3割半ばと高くなっています。

【市民農園を利用しない理由（居住地域別）】

(%)

	全体 (n=934)	中央 地域 (n=77)	横曽根 地域 (n=102)	青木 地域 (n=113)	南平 地域 (n=100)	新郷 地域 (n=56)	神根 地域 (n=67)	芝 地域 (n=115)	安行 地域 (n=58)	戸塚 地域 (n=115)	鳩ヶ谷 地域 (n=108)
自宅から利用できる範囲に市民農園がない	41.4	45.5	☆ 58.8	45.1	△ 51.0	● 28.6	★ 20.9	44.3	● 27.6	▲ 34.8	40.7
継続して作業をする時間が取れない	36.8	35.1	38.2	32.7	40.0	● 23.2	△ 44.8	35.7	34.5	40.0	38.9
野菜づくりに関する知識がないため、不安である	27.5	28.6	▲ 21.6	24.8	29.0	26.8	△ 35.8	31.3	△ 34.5	▲ 21.7	29.6
利用料が高い	8.8	10.4	5.9	9.7	7.0	▲ 0.0	△ 17.9	9.6	13.8	7.8	8.3
区画面積が小さすぎる	1.4	1.3	1.0	2.7	0.0	0.0	3.0	0.9	0.0	0.9	1.9
区画面積が広すぎる	0.4	0.0	0.0	0.9	1.0	1.8	0.0	0.0	0.0	0.9	0.0
特に理由はない	13.8	13.0	8.8	15.0	17.0	17.9	△ 19.4	▲ 8.7	13.8	△ 20.0	▲ 8.3
その他	10.6	13.0	5.9	11.5	9.0	○ 21.4	11.9	7.0	12.1	9.6	11.1
無回答	2.9	1.3	2.0	2.7	4.0	3.6	3.0	1.7	1.7	1.7	5.6

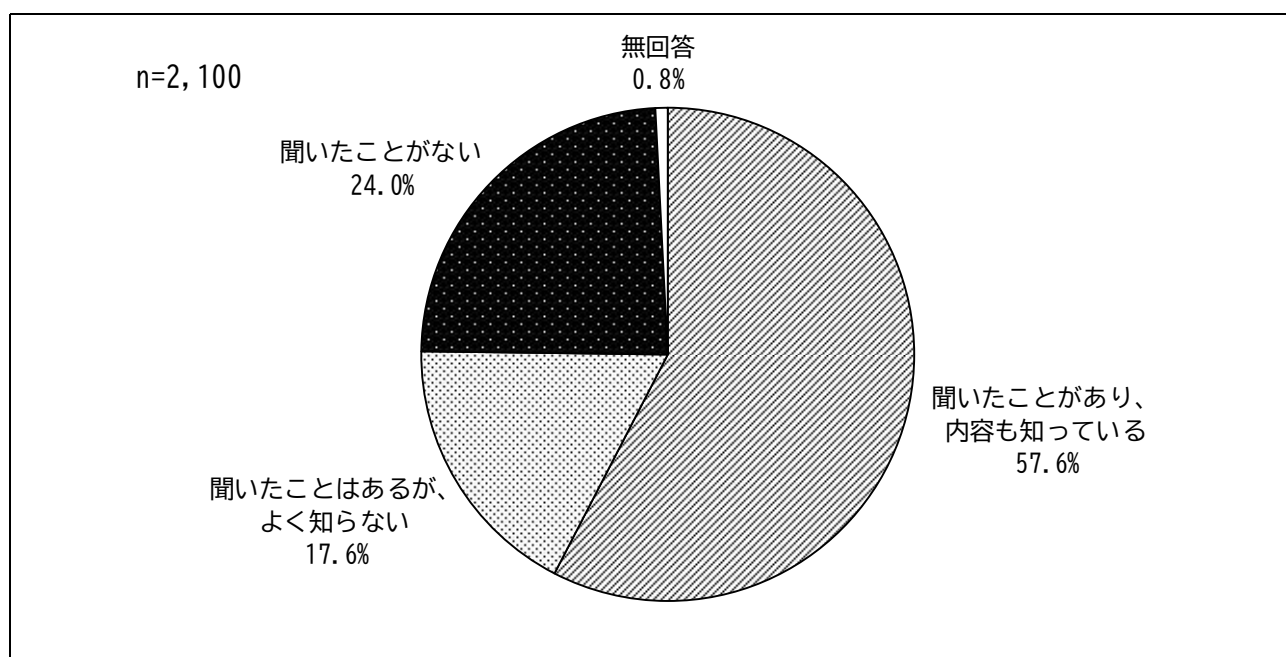
22 ヤングケアラーの認知度

(1) ヤングケアラーの認知度

問 19 あなたは「ヤングケアラー」という言葉をこれまでに聞いたことがありましたか。
(○は1つ)

ヤングケアラーの認知度について、「聞いたことがあり、内容も知っている」(57.6%)と「聞いたことはあるが、よく知らない」(17.6%)を合わせた『聞いたことがある』は75.2%で7割半ばとなっています。一方、「聞いたことがない」は24.0%で2割半ばとなっています。

【ヤングケアラーの認知度 (全体)】



(2) ヤングケアラーの認知度（性別、性・年齢別）

性・年齢別にみると、「聞いたことがあり、内容も知っている」は女性60～64歳(75.0%)で7割半ばと最も高く、女性50～59歳(68.4%)で7割近くと高くなっています。

【ヤングケアラーの認知度（性別、性・年齢別）】

		(人)	(%)			
		合計	聞いたことがあり、内容も知っている	聞いたことはあるが、よく知らない	聞いたことがない	無回答
全体		2,100	57.6	17.6	24.0	0.8
男性		902	▲ 50.0	19.1	△ 30.5	0.4
女性		1,154	△ 63.9	16.3	19.2	0.6
自由記載		4	★ 25.0	☆ 75.0	★ 0.0	0.0
男性	18～29歳	96	▲ 50.0	14.6	○ 34.4	1.0
	30～39歳	136	● 42.6	14.7	☆ 42.6	0.0
	40～49歳	145	▲ 48.3	18.6	△ 33.1	0.0
	50～59歳	169	58.0	14.8	26.6	0.6
	60～64歳	74	62.2	16.2	21.6	0.0
	65～74歳	152	▲ 50.0	△ 25.0	25.0	0.0
	75歳以上	130	★ 42.3	○ 27.7	28.5	1.5
女性	18～29歳	129	▲ 51.9	16.3	△ 31.8	0.0
	30～39歳	163	57.7	18.4	23.9	0.0
	40～49歳	228	△ 66.7	18.9	▲ 14.5	0.0
	50～59歳	212	○ 68.4	▲ 11.8	19.8	0.0
	60～64歳	92	☆ 75.0	▲ 8.7	▲ 15.2	1.1
	65～74歳	154	△ 63.0	20.8	▲ 14.9	1.3
	75歳以上	174	△ 64.4	16.1	▲ 17.2	2.3

(3) ヤングケアラーの認知度（居住地域別）

居住地域別にみると、「聞いたことがあり、内容も知っている」は鳩ヶ谷地域(64.0%)で6割半ばと高くなっています。

「聞いたことはあるが、よく知らない」は安行地域(23.2%)、芝地域(20.3%)で2割以上となっています。

一方、「聞いたことがない」は新郷地域(28.7%)で3割近くとなっています。

【ヤングケアラーの認知度（居住地域別）】

	(人)		(%)		
	合計	聞いたことがあり、内容も知っている	聞いたことはあるが、よく知らない	聞いたことがない	無回答
全体	2,100	57.6	17.6	24.0	0.8
中央地域	178	61.8	15.7	21.9	0.6
横曽根地域	238	61.8	16.0	21.4	0.8
青木地域	260	54.6	19.6	25.8	0.0
南平地域	225	56.4	19.6	23.6	0.4
新郷地域	136	53.7	16.2	28.7	1.5
神根地域	142	62.0	14.1	22.5	1.4
芝地域	256	52.7	20.3	25.4	1.6
安行地域	125	▲ 49.6	△ 23.2	27.2	0.0
戸塚地域	256	60.5	17.2	21.5	0.8
鳩ヶ谷地域	228	△ 64.0	14.0	21.9	0.0

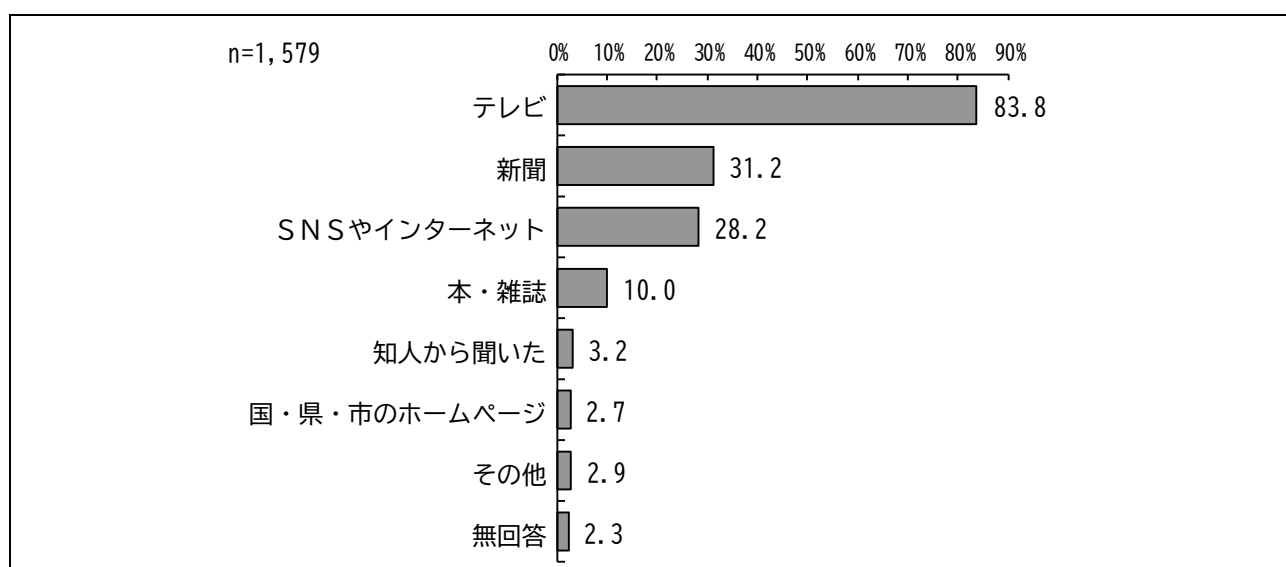
23 ヤングケアラーをどこで知ったか

(1) ヤングケアラーをどこで知ったか

問 19 で「聞いたことがあり、内容も知っている」「聞いたことはあるが、よく知らない」と回答した方
問 20 「ヤングケアラー」という言葉をどこで知りましたか。(〇はいくつでも)

ヤングケアラーの認知度で「聞いたことがあり、内容も知っている」「聞いたことはあるが、よく知らない」と回答した1,579人が「ヤングケアラー」という言葉をどこで知ったかについて、「テレビ」が83.8%で8割を超えて最も高く、「新聞」が31.2%、「SNSやインターネット」が28.2%、「本・雑誌」が10.0%と続いています。

【ヤングケアラーをどこで知ったか（全体）】



(2) ヤングケアラーをどこで知ったか (性・年齢別)

性・年齢別にみると、「テレビ」は女性50～59歳(91.8%)で9割を超えて最も高く、女性60～64歳(90.9%)、男性60～64歳(89.7%)で約9割と高くなっています。

「新聞」は男性75歳以上(65.9%)で6割半ばと最も高く、女性75歳以上(60.0%)で6割、男性65～74歳(48.2%)で5割近くと高くなっています。

「SNSやインターネット」は女性30～39歳(54.0%)、男性18～29歳(53.2%)、女性18～29歳(51.1%)で5割を超え、男性40～49歳(47.4%)、男性30～39歳(46.2%)で4割半ばを超えて高くなっています。

【ヤングケアラーをどこで知ったか (男性・年齢別)】

(%)

	全体 (n=1,579)	男性						
		18～29歳 (n=62)	30～39歳 (n=78)	40～49歳 (n=97)	50～59歳 (n=123)	60～64歳 (n=58)	65～74歳 (n=114)	75歳以上 (n=91)
テレビ	83.8	▲ 74.2	▲ 74.4	▲ 78.4	84.6	△ 89.7	88.6	79.1
新聞	31.2	● 21.0	★ 14.1	● 18.6	29.3	34.5	☆ 48.2	☆ 65.9
SNSやインターネット	28.2	☆ 53.2	☆ 46.2	☆ 47.4	25.2	▲ 19.0	★ 11.4	★ 7.7
本・雑誌	10.0	12.9	9.0	▲ 4.1	13.8	13.8	10.5	11.0
知人から聞いた	3.2	8.1	5.1	3.1	1.6	0.0	4.4	3.3
国・県・市のホームページ	2.7	4.8	2.6	2.1	2.4	0.0	4.4	3.3
その他	2.9	△ 9.7	3.8	2.1	1.6	0.0	0.9	1.1
無回答	2.3	1.6	2.6	3.1	1.6	1.7	2.6	4.4

【ヤングケアラーをどこで知ったか (女性・年齢別)】

(%)

	全体 (n=1,579)	女性						
		18～29歳 (n=88)	30～39歳 (n=124)	40～49歳 (n=195)	50～59歳 (n=170)	60～64歳 (n=77)	65～74歳 (n=129)	75歳以上 (n=140)
テレビ	83.8	● 71.6	▲ 75.8	87.7	△ 91.8	△ 90.9	△ 89.1	85.0
新聞	31.2	★ 11.4	★ 11.3	● 16.9	▲ 25.3	△ 36.4	○ 45.0	☆ 60.0
SNSやインターネット	28.2	☆ 51.1	☆ 54.0	○ 39.5	▲ 22.9	▲ 20.8	★ 9.3	★ 4.3
本・雑誌	10.0	9.1	9.7	7.2	9.4	9.1	10.1	13.6
知人から聞いた	3.2	2.3	3.2	2.1	1.8	1.3	2.3	7.1
国・県・市のホームページ	2.7	2.3	0.0	1.5	4.1	0.0	3.1	5.0
その他	2.9	○ 13.6	3.2	3.6	1.2	1.3	1.6	2.1
無回答	2.3	3.4	1.6	2.1	1.2	2.6	0.8	4.3

(3) ヤングケアラーをどこで知ったか（居住地域別）

居住地域別にみると、「テレビ」は戸塚地域(87.4%)で8割半ばを超えて最も高くなっています。
「SNSやインターネット」は中央地域(34.8%)で3割半ばと高くなっています。

【ヤングケアラーをどこで知ったか（居住地域別）】

(%)

	全体 (n=1,579)	中央 地域 (n=138)	横曽根 地域 (n=185)	青木 地域 (n=193)	南平 地域 (n=171)	新郷 地域 (n=95)	神根 地域 (n=108)	芝 地域 (n=187)	安行 地域 (n=91)	戸塚 地域 (n=199)	鳩ヶ谷 地域 (n=178)
テレビ	83.8	81.2	84.9	80.8	83.6	82.1	84.3	82.4	84.6	87.4	85.4
新聞	31.2	27.5	34.6	34.7	34.5	35.8	30.6	31.6	▲ 22.0	30.2	29.8
SNSやインターネット	28.2	△ 34.8	25.4	25.9	29.2	26.3	27.8	27.3	27.5	30.7	29.2
本・雑誌	10.0	8.0	13.0	8.3	11.1	9.5	10.2	8.6	11.0	10.6	10.1
知人から聞いた	3.2	2.9	3.8	3.1	3.5	2.1	3.7	3.7	3.3	2.5	3.4
国・県・市のホームページ	2.7	4.3	1.1	3.1	4.7	3.2	0.9	1.1	3.3	3.0	2.2
その他	2.9	4.3	3.2	1.0	4.1	4.2	2.8	1.6	3.3	3.5	2.2
無回答	2.3	1.4	2.2	1.6	2.3	1.1	4.6	4.8	1.1	1.5	1.7

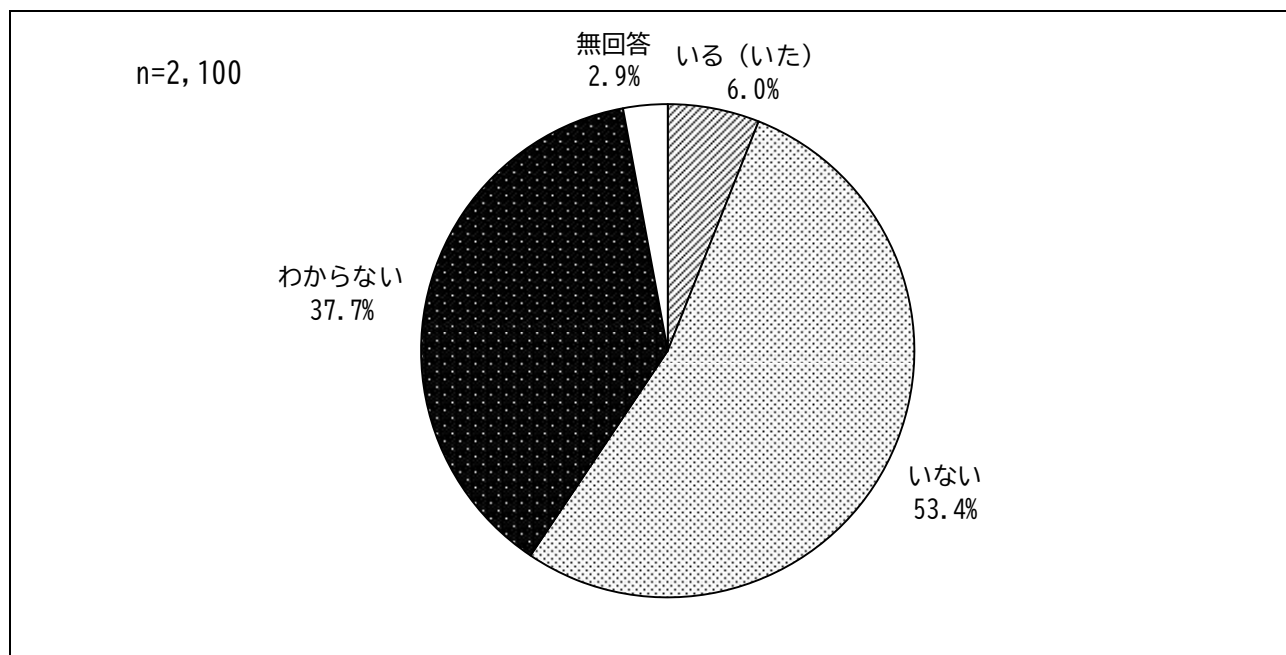
24 ヤングケアラーの有無

(1) ヤングケアラーの有無

問21 あなたの周りに「ヤングケアラー」と思われる子はいます（いました）か。（○は1つ）

ヤングケアラーの有無について、「いる(いた)」が6.0%で1割未満となっています。一方、「いない」が53.4%で5割を超え、「わからない」が37.7%で3割半ばを超えています。

【ヤングケアラーの有無（全体）】



(2) ヤングケアラーの有無（性別、性・年齢別）

性・年齢別にみると、「いる(いた)」は女性18～29歳(13.2%)で1割半ば近くと最も高く、女性30～39歳(10.4%)、女性40～49歳(10.1%)で約1割となっています。

【ヤングケアラーの有無（性別、性・年齢別）】

		(人)			(%)	
		合計	いる(いた)	いない	わからない	無回答
全体		2,100	6.0	53.4	37.7	2.9
男性		902	5.4	51.0	40.4	3.2
女性		1,154	6.7	55.7	35.4	2.2
自由記載		4	▲ 0.0	★ 25.0	☆ 75.0	0.0
男 性	18～29歳	96	9.4	▲ 44.8	△ 44.8	1.0
	30～39歳	136	8.8	52.2	37.5	1.5
	40～49歳	145	6.2	54.5	38.6	0.7
	50～59歳	169	5.3	△ 62.7	▲ 31.4	0.6
	60～64歳	74	5.4	50.0	40.5	4.1
	65～74歳	152	2.0	53.3	41.4	3.3
	75歳以上	130	2.3	★ 33.1	○ 52.3	△ 12.3
女 性	18～29歳	129	△ 13.2	55.0	▲ 31.8	0.0
	30～39歳	163	10.4	△ 63.2	● 26.4	0.0
	40～49歳	228	10.1	57.9	▲ 31.6	0.4
	50～59歳	212	4.7	56.1	36.8	2.4
	60～64歳	92	5.4	56.5	35.9	2.2
	65～74歳	154	1.9	50.0	△ 45.5	2.6
	75歳以上	174	1.1	50.6	40.8	7.5

(3) ヤングケアラーの有無（居住地域別）

居住地域別にみると、「いる(いた)」は安行地域(10.4%)で約1割となっています。

「いない」は中央地域(60.1%)で約6割と高くなっています。

「わからない」は新郷地域(43.4%)、神根地域(42.3%)で4割を超えて高くなっています。

【ヤングケアラーの有無（居住地域別）】

	(人)				(%)
	合計	いる(いた)	いない	わからない	無回答
全体	2,100	6.0	53.4	37.7	2.9
中央地域	178	4.5	△ 60.1	▲ 32.6	2.8
横曽根地域	238	3.8	54.2	39.5	2.5
青木地域	260	4.6	55.4	38.1	1.9
南平地域	225	5.8	57.8	35.1	1.3
新郷地域	136	2.9	49.3	△ 43.4	4.4
神根地域	142	4.9	▲ 47.2	42.3	5.6
芝地域	256	8.2	49.6	37.9	4.3
安行地域	125	10.4	49.6	38.4	1.6
戸塚地域	256	6.6	55.1	35.5	2.7
鳩ヶ谷地域	228	8.3	53.1	37.3	1.3

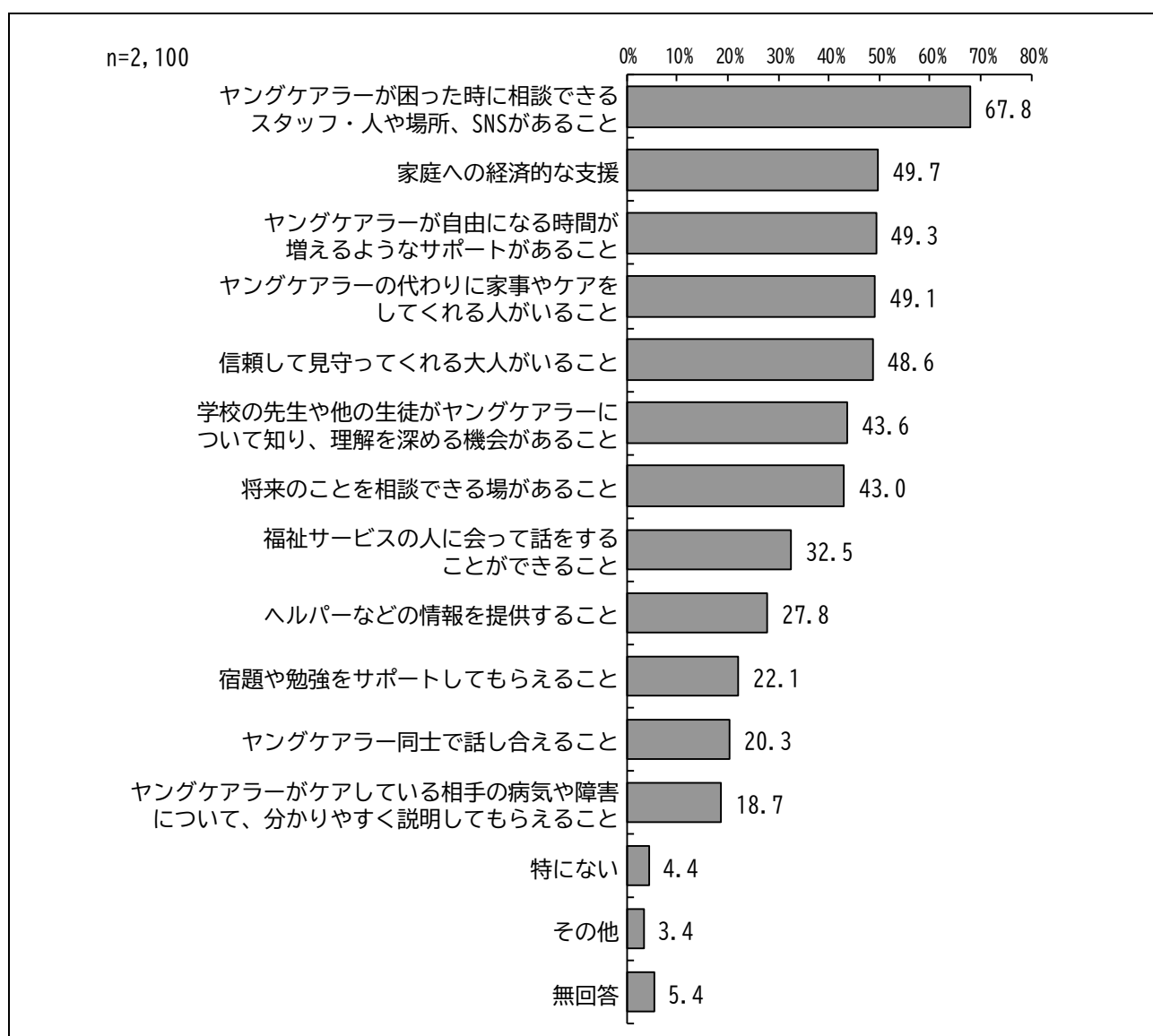
25 ヤングケアラーに必要な支援

(1) ヤングケアラーに必要な支援

問 22 ヤングケアラーに必要な支援はどのようなものだと思いますか（〇はいくつでも）

ヤングケアラーに必要な支援について、「ヤングケアラーが困った時に相談できるスタッフ・人や場所、SNSがあること」が67.8%で6割半ばを超えて最も高く、「家庭への経済的な支援」が49.7%、「ヤングケアラーが自由になる時間が増えるようなサポートがあること」が49.3%、「ヤングケアラーの代わりに家事やケアをしてくれる人がいること」が49.1%、「信頼して見守ってくれる大人がいること」が48.6%と続いています。

【ヤングケアラーに必要な支援（全体）】



(2) ヤングケアラーに必要な支援（性・年齢別）

性・年齢別にみると、「ヤングケアラーが困った時に相談できるスタッフ・人や場所、SNSがあること」は女性60～64歳(83.7%)、女性40～49歳(80.7%)で8割以上と高くなっています。

「家庭への経済的な支援」は女性18～29歳(68.2%)で7割近くと高くなっています。

「ヤングケアラーが自由になる時間が増えるようなサポートがあること」は女性50～59歳(62.3%)、男性18～29歳(61.5%)、女性18～29歳(59.7%)で6割前後と高くなっています。

【ヤングケアラーに必要な支援（男性・年齢別）】

(%)

	全体 (n=2,100)	男性						
		18～29歳 (n=96)	30～39歳 (n=136)	40～49歳 (n=145)	50～59歳 (n=169)	60～64歳 (n=74)	65～74歳 (n=152)	75歳以上 (n=130)
ヤングケアラーが困った時に相談できるスタッフ・人や場所、SNSがあること	67.8	▲ 61.5	66.2	66.2	70.4	64.9	▲ 61.8	★ 46.2
家庭への経済的な支援	49.7	△ 59.4	52.2	49.0	45.0	△ 55.4	44.7	★ 32.3
ヤングケアラーが自由になる時間が増えるようなサポートがあること	49.3	○ 61.5	△ 58.8	45.5	47.9	● 39.2	● 36.8	★ 24.6
ヤングケアラーの代わりに家事やケアをしてくれる人がいること	49.1	△ 58.3	52.9	▲ 43.4	44.4	● 36.5	★ 33.6	★ 26.2
信頼して見守ってくれる大人がいること	48.6	49.0	▲ 41.9	▲ 38.6	▲ 39.1	▲ 41.9	▲ 40.8	● 33.8
学校の先生や他の生徒がヤングケアラーについて知り、理解を深める機会があること	43.6	▲ 36.5	▲ 36.0	43.4	▲ 37.3	41.9	▲ 38.2	● 32.3
将来のことを相談できる場があること	43.0	▲ 36.5	● 31.6	40.7	42.0	△ 50.0	▲ 35.5	● 31.5
福祉サービスの人に来て話をすることができること	32.5	▲ 25.0	● 21.3	▲ 26.2	29.6	△ 37.8	34.9	▲ 26.2
ヘルパーなどの情報を提供すること	27.8	▲ 19.8	▲ 20.6	28.3	26.0	▲ 21.6	▲ 17.8	● 16.2
宿題や勉強をサポートしてもらえること	22.1	▲ 16.7	24.3	24.1	23.7	● 10.8	● 11.8	▲ 15.4
ヤングケアラー同士で話し合えること	20.3	18.8	△ 27.9	22.1	20.7	▲ 12.2	▲ 15.1	● 9.2
ヤングケアラーがケアしている相手の病気や障害について、分かりやすく説明してもらえること	18.7	15.6	22.1	17.9	17.8	14.9	14.5	16.9
特になし	4.4	7.3	3.7	4.8	5.9	4.1	8.6	△ 10.0
その他	3.4	2.1	3.7	4.1	3.6	4.1	2.0	2.3
無回答	5.4	3.1	2.2	2.8	3.0	4.1	7.2	☆ 23.8

【ヤングケアラーに必要な支援（女性・年齢別）】

(%)

	全体 (n=2,100)	女性						
		18～29歳 (n=129)	30～39歳 (n=163)	40～49歳 (n=228)	50～59歳 (n=212)	60～64歳 (n=92)	65～74歳 (n=154)	75歳以上 (n=174)
ヤングケアラーが困った時に相談できる スタッフ・人や場所、SNSがあること	67.8	65.9	△ 74.8	○ 80.7	△ 77.4	☆ 83.7	66.9	● 57.5
家庭への経済的な支援	49.7	☆ 68.2	△ 58.3	△ 57.5	46.7	47.8	47.4	● 38.5
ヤングケアラーが自由になる時間が増える ようなサポートがあること	49.3	○ 59.7	△ 56.4	△ 57.9	○ 62.3	54.3	▲ 43.5	● 37.4
ヤングケアラーの代わりに家事やケアを してくれる人がいること	49.1	○ 59.7	△ 58.3	○ 59.6	○ 59.9	53.3	47.4	▲ 43.7
信頼して見守ってくれる大人がいること	48.6	△ 55.8	△ 55.2	△ 56.1	○ 62.7	52.2	○ 59.7	▲ 43.1
学校の先生や他の生徒がヤングケアラーに ついて知り、理解を深める機会があること	43.6	△ 50.4	45.4	△ 52.2	△ 50.0	△ 51.1	46.8	44.8
将来のことを相談できる場があること	43.0	44.2	△ 48.5	○ 54.8	△ 50.9	43.5	45.5	39.1
福祉サービスの人に会って話をすること ができること	32.5	▲ 24.0	35.0	36.8	△ 42.5	37.0	35.1	34.5
ヘルパーなどの情報を提供すること	27.8	△ 34.1	28.8	△ 36.4	△ 37.3	△ 33.7	31.2	23.0
宿題や勉強をサポートしてもらえること	22.1	21.7	△ 28.8	△ 28.5	26.4	21.7	17.5	24.7
ヤングケアラー同士で話し合えること	20.3	△ 28.7	21.5	△ 26.8	△ 25.9	16.3	▲ 12.3	17.2
ヤングケアラーがケアしている相手の病気 や障害について、分かりやすく説明して もらえること	18.7	21.7	20.9	16.2	△ 24.1	18.5	16.9	20.1
特にない	4.4	0.8	1.8	1.3	5.2	0.0	3.2	4.0
その他	3.4	4.7	4.9	3.5	4.7	3.3	2.6	2.9
無回答	5.4	▲ 0.0	1.2	0.9	2.4	2.2	5.2	△ 14.4

(3) ヤングケアラーに必要な支援（居住地域別）

居住地域別にみると、「ヤングケアラーが困った時に相談できるスタッフ・人や場所、SNSがあること」は戸塚地域(72.3%)、中央地域(71.3%)で7割を超えています。

「ヤングケアラーが自由になる時間が増えるようなサポートがあること」は横曽根地域(58.8%)で6割近くと高くなっています。

「ヤングケアラーの代わりに家事やケアをしてくれる人がいること」は横曽根地域(54.6%)で5割半ばと高くなっています。

【ヤングケアラーに必要な支援（居住地域別）】

	全体 (n=2,100)	中央 地域 (n=178)	横曽根 地域 (n=238)	青木 地域 (n=260)	南平 地域 (n=225)	新郷 地域 (n=136)	神根 地域 (n=142)	芝 地域 (n=256)	安行 地域 (n=125)	戸塚 地域 (n=256)	鳩ヶ谷 地域 (n=228)
ヤングケアラーが困った時に相談できるスタッフ・人や場所、SNSがあること	67.8	71.3	69.3	67.3	69.3	69.1	63.4	66.4	▲ 62.4	72.3	67.5
家庭への経済的な支援	49.7	▲ 42.7	50.8	49.2	52.4	54.4	50.7	52.7	46.4	49.2	48.7
ヤングケアラーが自由になる時間が増えるようなサポートがあること	49.3	48.3	△ 58.8	45.0	▲ 44.0	45.6	50.0	52.3	47.2	49.2	50.0
ヤングケアラーの代わりに家事やケアをしてくれる人がいること	49.1	47.2	△ 54.6	48.1	45.8	44.9	51.4	51.6	45.6	47.7	51.3
信頼して見守ってくれる大人がいること	48.6	▲ 42.7	50.4	50.4	△ 56.9	49.3	48.6	46.1	44.0	48.4	47.4
学校の先生や他の生徒がヤングケアラーについて知り、理解を深める機会があること	43.6	43.8	42.4	△ 50.4	46.2	44.1	46.5	46.5	▲ 33.6	▲ 37.9	41.2
将来のことを相談できる場があること	43.0	45.5	42.4	45.4	43.1	△ 50.7	45.8	40.2	40.8	40.2	39.9
福祉サービスの人に来て話をすることができること	32.5	△ 38.2	32.4	32.7	31.6	37.5	37.3	35.5	▲ 25.6	27.7	28.9
ヘルパーなどの情報を提供すること	27.8	31.5	30.3	25.0	23.6	30.9	32.4	27.7	29.6	30.1	23.7
宿題や勉強をサポートしてもらえること	22.1	21.3	26.9	21.9	22.2	26.5	19.7	△ 27.7	19.2	▲ 15.6	19.3
ヤングケアラー同士で話し合えること	20.3	21.9	20.6	20.8	23.6	19.1	20.4	20.3	▲ 10.4	20.3	19.3
ヤングケアラーがケアしている相手の病気や障害について、分かりやすく説明してもらえること	18.7	16.3	18.9	17.7	18.2	△ 24.3	○ 30.3	20.3	▲ 11.2	15.6	15.8
特になし	4.4	5.6	5.9	4.6	4.4	4.4	5.6	3.9	3.2	4.7	1.3
その他	3.4	3.9	2.9	6.2	2.2	4.4	2.8	3.1	2.4	4.7	1.8
無回答	5.4	4.5	4.2	5.4	2.2	5.9	6.3	8.2	6.4	3.1	6.6

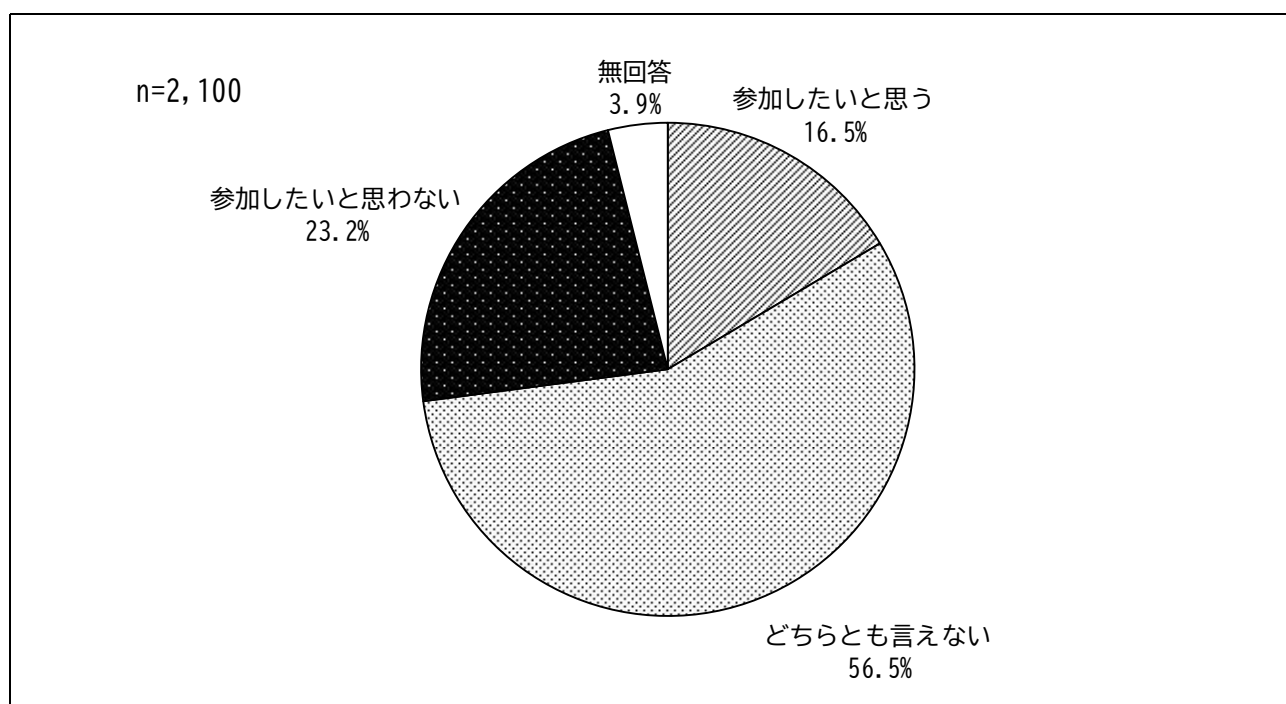
26 ヤングケアラー支援の参加意向

(1) ヤングケアラー支援の参加意向

問 23 今後、ヤングケアラーの状況や支援の必要性、ケアラーを孤立させないなどの支援策について知る機会があったら、参加してみようと思いますか。(○は1つ)

ヤングケアラー支援の参加意向について、「参加したいと思う」が16.5%で1割半ばとなっています。一方、「参加したいと思わない」が23.2%で2割を超え、「どちらとも言えない」は56.5%で5割半ばを超えています。

【ヤングケアラー支援の参加意向（全体）】



(2) ヤングケアラー支援の参加意向（性別、性・年齢別）

性・年齢別にみると、「参加したいと思う」は男性18～29歳(21.9%)、女性40～49歳(21.9%)、女性18～29歳(21.7%)で2割以上となっています。

「参加したいと思わない」は男性18～29歳(36.5%)、男性40～49歳(31.7%)、男性65～74歳(30.3%)で3割以上となっています。

【ヤングケアラー支援の参加意向（性別、性・年齢別）】

		(人)	(%)			
		合計	参加したい と思う	どちらとも 言えない	参加したい と思わない	無回答
全体		2,100	16.5	56.5	23.2	3.9
男性		902	14.4	53.3	27.6	4.7
女性		1,154	18.2	59.2	19.7	2.9
自由記載		4	★ 0.0	☆ 75.0	25.0	0.0
男 性	18～29歳	96	△ 21.9	★ 39.6	○ 36.5	2.1
	30～39歳	136	19.1	54.4	25.0	1.5
	40～49歳	145	▲ 9.0	58.6	△ 31.7	0.7
	50～59歳	169	17.2	53.8	26.0	3.0
	60～64歳	74	13.5	△ 63.5	21.6	1.4
	65～74歳	152	▲ 9.9	54.6	△ 30.3	5.3
	75歳以上	130	12.3	▲ 48.5	21.5	○ 17.7
女 性	18～29歳	129	△ 21.7	54.3	24.0	0.0
	30～39歳	163	19.0	54.0	26.4	0.6
	40～49歳	228	△ 21.9	△ 61.8	▲ 15.8	0.4
	50～59歳	212	17.0	△ 65.6	▲ 16.0	1.4
	60～64歳	92	16.3	○ 67.4	▲ 15.2	1.1
	65～74歳	154	19.5	△ 63.0	▲ 13.6	3.9
	75歳以上	174	11.5	▲ 48.9	27.0	△ 12.6

(3) ヤングケアラー支援の参加意向（居住地域別）

居住地域別にみると、「参加したいと思う」は中央地域(18.5%)、鳩ヶ谷地域(18.4%)で2割近くとなっています。

一方、「参加したいと思わない」は中央地域(29.2%)で約3割と高くなっています。

【ヤングケアラー支援の参加意向（居住地域別）】

	(人)	(%)		(%)	
	合計	参加したい と思う	どちらとも 言えない	参加したい と思わない	無回答
全体	2,100	16.5	56.5	23.2	3.9
中央地域	178	18.5	▲ 50.0	△ 29.2	2.2
横曽根地域	238	16.0	55.9	24.4	3.8
青木地域	260	15.4	55.0	26.9	2.7
南平地域	225	16.9	△ 64.4	▲ 17.8	0.9
新郷地域	136	14.7	58.1	22.1	5.1
神根地域	142	14.8	55.6	23.2	6.3
芝地域	256	17.6	53.9	23.0	5.5
安行地域	125	13.6	59.2	21.6	5.6
戸塚地域	256	17.2	57.0	22.7	3.1
鳩ヶ谷地域	228	18.4	59.2	18.4	3.9

27 スポーツ等の頻度

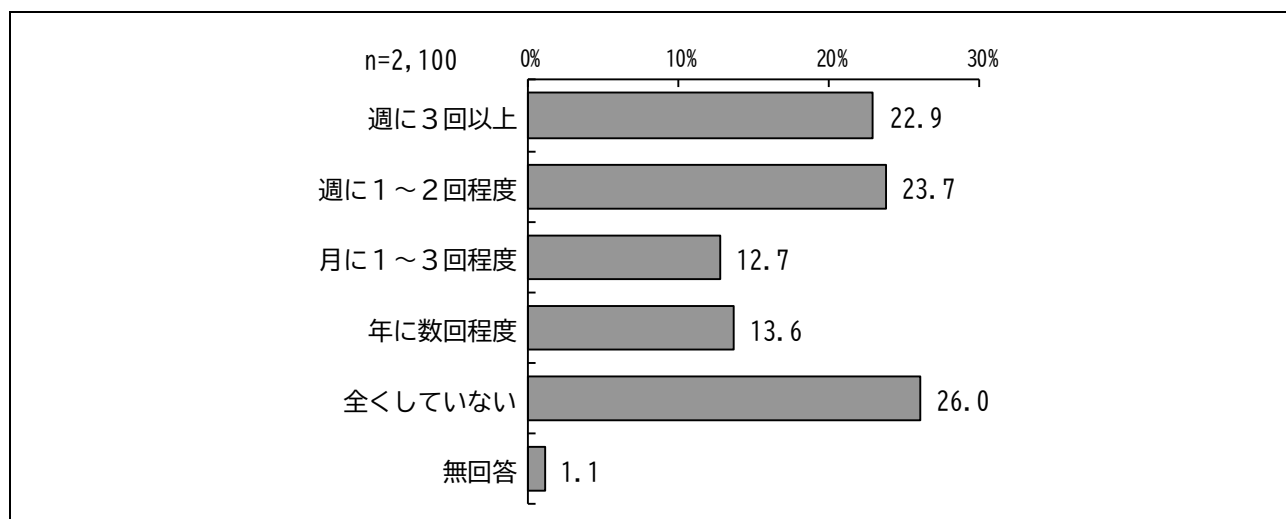
(1) スポーツ等の頻度

問 24 過去1年間に運動やスポーツ・レクリエーション活動をする機会がどの程度ありましたか。(○は1つ)

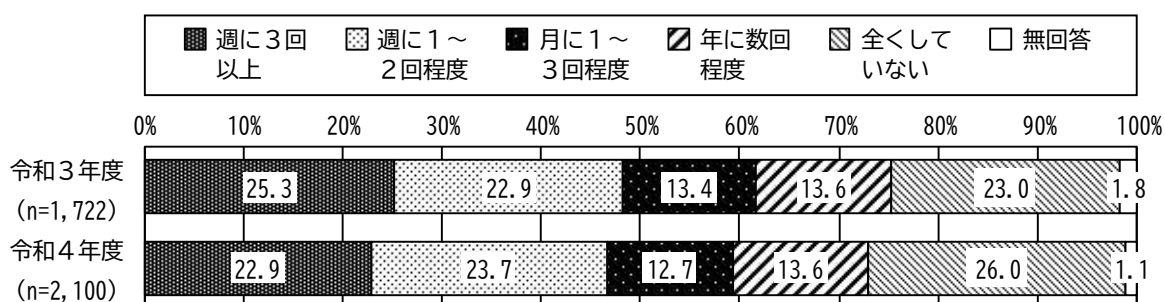
過去1年間のスポーツ等の頻度について、「全くしていない」が26.0%で2割半ばを超えて最も高く、「週に1～2回程度」が23.7%、「週に3回以上」が22.9%、「年に数回程度」が13.6%、「月に1～3回程度」が12.7%と続いています。

過去1年間のスポーツ等の頻度の推移をみると、令和3年度と比べ、「全くしていない」は3.0ポイント増加しています。一方、「週に3回以上」は2.4ポイント減少しています。

【スポーツ等の頻度（全体）】



【スポーツ等の頻度の推移】



(2) スポーツ等の頻度（性別、性・年齢別）

性・年齢別にみると、「週に3回以上」は男性75歳以上(37.7%)で4割近くと最も高く、女性65～74歳(29.9%)で約3割、女性75歳以上(28.7%)で3割近くと高くなっています。

【スポーツ等の頻度（性別、性・年齢別）】

		(人)						(%)
		合計	週に3回以上	週に1～2回程度	月に1～3回程度	年に数回程度	全くしていない	無回答
全体		2,100	22.9	23.7	12.7	13.6	26.0	1.1
男性		902	22.5	25.3	14.3	14.7	22.4	0.8
女性		1,154	22.8	23.1	12.0	12.7	28.4	1.0
自由記載		4	★ 0.0	★ 0.0	● 0.0	○ 25.0	☆ 75.0	0.0
男 性	18～29歳	96	20.8	28.1	△ 20.8	△ 18.8	● 11.5	0.0
	30～39歳	136	18.4	△ 30.1	△ 19.1	18.4	● 14.0	0.0
	40～49歳	145	▲ 15.9	20.0	△ 19.3	△ 21.4	23.4	0.0
	50～59歳	169	21.3	24.9	11.8	17.2	24.3	0.6
	60～64歳	74	▲ 14.9	△ 32.4	16.2	12.2	23.0	1.4
	65～74歳	152	25.7	23.0	8.6	11.2	30.9	0.7
	75歳以上	130	○ 37.7	23.1	7.7	● 3.1	25.4	3.1
女 性	18～29歳	129	19.4	20.9	△ 19.4	△ 19.4	▲ 20.2	0.8
	30～39歳	163	19.0	20.2	12.3	18.4	29.4	0.6
	40～49歳	228	20.6	19.7	16.2	15.4	28.1	0.0
	50～59歳	212	21.2	23.6	10.8	9.9	△ 34.0	0.5
	60～64歳	92	20.7	22.8	12.0	12.0	△ 31.5	1.1
	65～74歳	154	△ 29.9	28.6	▲ 5.8	▲ 8.4	26.0	1.3
	75歳以上	174	△ 28.7	25.9	▲ 7.5	▲ 6.3	28.2	3.4

(3) スポーツ等の頻度（居住地域別）

居住地域別にみると、「週に1～2回程度」は中央地域(27.5%)、新郷地域(26.5%)で2割半ばを超えています。

一方、「全くしていない」は安行地域(33.6%)で3割を超えて高くなっています。

【スポーツ等の頻度（居住地域別）】

	(人)							(%)
	合計	週に3回以上	週に1～2回程度	月に1～3回程度	年に数回程度	全くしていない	無回答	
全体	2,100	22.9	23.7	12.7	13.6	26.0	1.1	
中央地域	178	20.8	27.5	15.2	12.4	23.6	0.6	
横曽根地域	238	22.7	24.4	14.3	17.2	▲ 19.7	1.7	
青木地域	260	23.1	24.6	13.8	11.5	26.2	0.8	
南平地域	225	24.4	▲ 16.4	△ 18.2	17.8	23.1	0.0	
新郷地域	136	24.3	26.5	9.6	10.3	28.7	0.7	
神根地域	142	21.1	24.6	8.5	14.1	29.6	2.1	
芝地域	256	22.7	25.4	12.1	9.0	28.9	2.0	
安行地域	125	19.2	19.2	13.6	13.6	△ 33.6	0.8	
戸塚地域	256	26.6	23.0	10.5	16.4	22.7	0.8	
鳩ヶ谷地域	228	21.9	25.4	12.3	11.0	28.5	0.9	

28 スポーツ等の目的

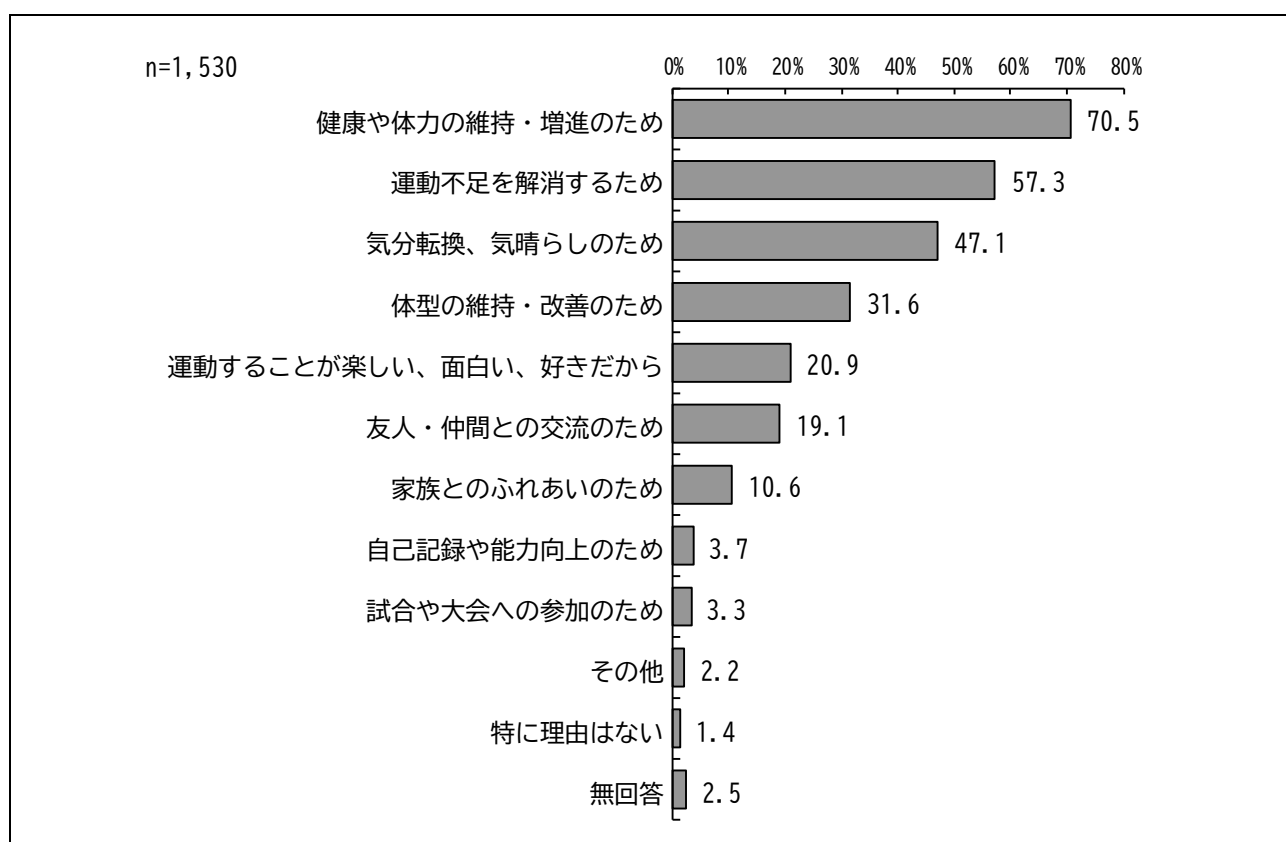
(1) スポーツ等の目的

問 24 でスポーツをする機会があった方

問 25 運動やスポーツをする目的は何ですか。(〇はいくつでも)

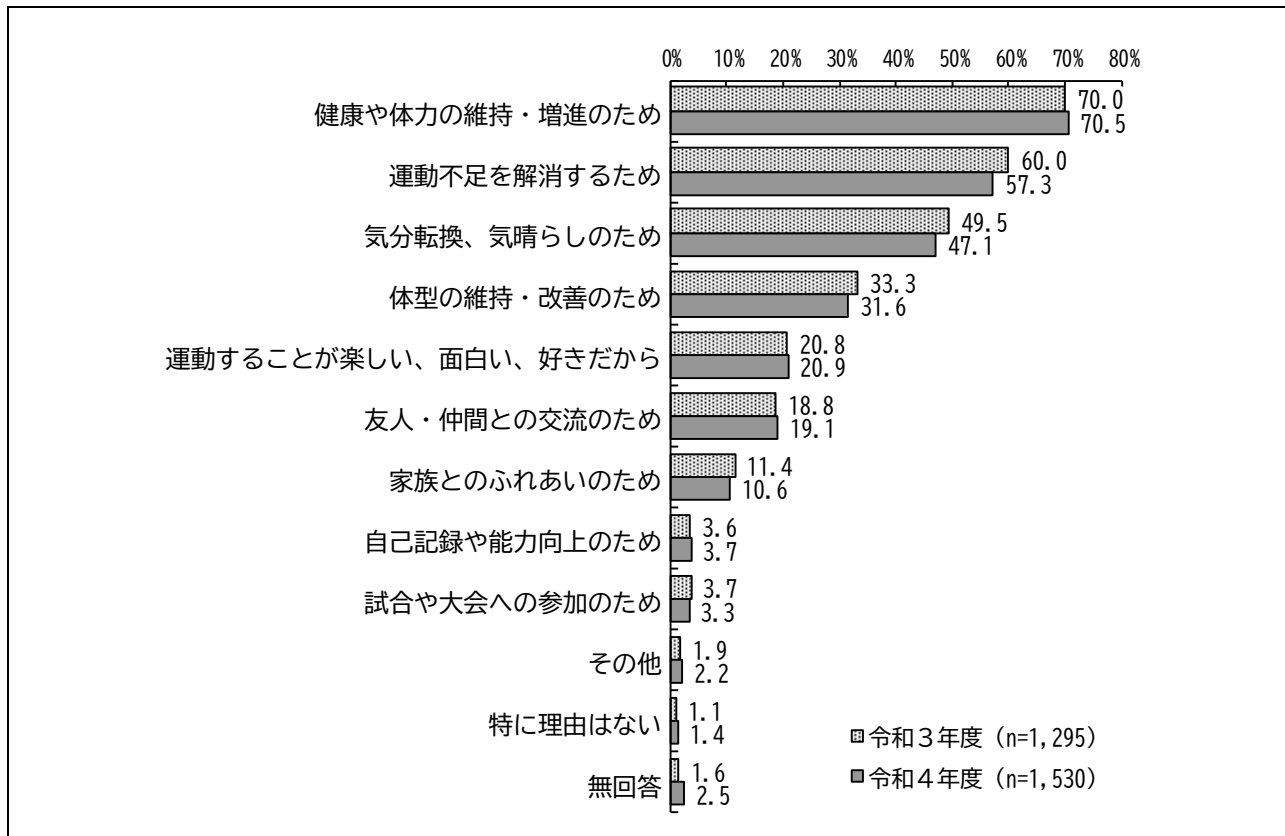
過去1年間のスポーツ等の頻度で、年に数回程度以上スポーツをする機会があったと回答した1,530人のスポーツ等を行う目的について、「健康や体力の維持・増進のため」が70.5%で約7割と最も高く、「運動不足を解消するため」が57.3%、「気分転換、気晴らしのため」が47.1%、「体型の維持・改善のため」が31.6%と続いています。

【スポーツ等の目的 (全体)】



スポーツ等を行う目的の推移をみると、令和3年度と比べ、「運動不足を解消するため」は2.7ポイント、「気分転換、気晴らしのため」は2.4ポイント、それぞれ減少しています。

【スポーツ等の目的の推移】



(2) スポーツ等の目的 (性・年齢別)

性・年齢別にみると、「健康や体力の維持・増進のため」は女性65～74歳(83.0%)、男性65～74歳(81.7%)で8割を超え、男性75歳以上(79.6%)で約8割、女性75歳以上(78.2%)で8割近くと高くなっています。

「運動不足を解消するため」は女性60～64歳(67.7%)で7割近くと高くなっています。

「気分転換、気晴らしのため」は男性30～39歳(64.1%)で6割半ばと高くなっています。

【スポーツ等の目的 (男性・年齢別)】

(%)

	全体 (n=1,530)	男性						
		18～29歳 (n=85)	30～39歳 (n=117)	40～49歳 (n=111)	50～59歳 (n=127)	60～64歳 (n=56)	65～74歳 (n=104)	75歳以上 (n=93)
健康や体力の維持・増進のため	70.5	★ 49.4	71.8	▲ 64.0	67.7	73.2	○ 81.7	△ 79.6
運動不足を解消するため	57.3	● 44.7	△ 64.1	54.1	52.8	53.6	58.7	60.2
気分転換、気晴らしのため	47.1	49.4	☆ 64.1	50.5	48.0	51.8	▲ 41.3	★ 31.2
体型の維持・改善のため	31.6	35.3	☆ 48.7	31.5	34.6	26.8	● 17.3	★ 16.1
運動することが楽しい、面白い、好きだから	20.9	○ 31.8	○ 35.9	21.6	18.1	△ 26.8	17.3	● 10.8
友人・仲間との交流のため	19.1	☆ 36.5	22.2	18.0	▲ 11.8	21.4	23.1	19.4
家族とのふれあいのため	10.6	7.1	12.0	○ 25.2	7.9	▲ 5.4	▲ 1.0	▲ 5.4
自己記録や能力向上のため	3.7	△ 11.8	3.4	7.2	5.5	5.4	2.9	2.2
試合や大会への参加のため	3.3	7.1	2.6	△ 9.0	7.1	7.1	1.0	0.0
その他	2.2	1.2	2.6	2.7	3.9	0.0	1.0	2.2
特に理由はない	1.4	3.5	0.9	1.8	2.4	0.0	1.9	2.2
無回答	2.5	1.2	0.0	0.9	0.8	3.6	1.9	4.3

【スポーツ等の目的 (女性・年齢別)】

(%)

	全体 (n=1,530)	女性						
		18～29歳 (n=102)	30～39歳 (n=114)	40～49歳 (n=164)	50～59歳 (n=139)	60～64歳 (n=62)	65～74歳 (n=112)	75歳以上 (n=119)
健康や体力の維持・増進のため	70.5	● 56.9	▲ 62.3	71.3	74.8	72.6	○ 83.0	△ 78.2
運動不足を解消するため	57.3	53.9	54.4	58.5	△ 62.6	○ 67.7	58.9	53.8
気分転換、気晴らしのため	47.1	△ 52.9	△ 56.1	48.8	45.3	46.8	▲ 41.1	● 33.6
体型の維持・改善のため	31.6	☆ 48.0	○ 42.1	△ 37.8	35.3	▲ 24.2	● 21.4	★ 13.4
運動することが楽しい、面白い、好きだから	20.9	△ 26.5	19.3	20.1	16.5	▲ 12.9	17.0	21.0
友人・仲間との交流のため	19.1	16.7	14.9	▲ 11.0	16.5	▲ 12.9	16.1	○ 33.6
家族とのふれあいのため	10.6	12.7	○ 22.8	△ 18.3	▲ 5.0	12.9	▲ 3.6	▲ 4.2
自己記録や能力向上のため	3.7	3.9	4.4	0.6	3.6	0.0	1.8	2.5
試合や大会への参加のため	3.3	2.0	1.8	1.2	5.0	0.0	1.8	0.8
その他	2.2	2.9	4.4	0.6	2.2	1.6	0.9	1.7
特に理由はない	1.4	2.9	0.0	0.6	0.7	0.0	0.9	1.7
無回答	2.5	0.0	4.4	1.8	4.3	4.8	3.6	5.0

(3) スポーツ等の目的（居住地域別）

居住地域別にみると、「健康や体力の維持・増進のため」は新郷地域(76.0%)で7割半ばを超えて高くなっています。

「体型の維持・改善のため」は中央地域(40.7%)で約4割と最も高く、横曽根地域(36.9%)で3割半ばを超えて高くなっています。

【スポーツ等の目的（居住地域別）】

(%)

	全体 (n=1,530)	中央 地域 (n=135)	横曽根 地域 (n=187)	青木 地域 (n=190)	南平 地域 (n=173)	新郷 地域 (n=96)	神根 地域 (n=97)	芝 地域 (n=177)	安行 地域 (n=82)	戸塚 地域 (n=196)	鳩ヶ谷 地域 (n=161)
健康や体力の維持・増進のため	70.5	72.6	70.6	72.1	68.2	△ 76.0	71.1	70.1	73.2	67.9	70.2
運動不足を解消するため	57.3	61.5	60.4	56.3	▲ 50.3	54.2	59.8	57.1	▲ 51.2	56.6	62.1
気分転換、気晴らしのため	47.1	51.1	48.1	▲ 41.1	47.4	45.8	51.5	50.8	42.7	48.0	45.3
体型の維持・改善のため	31.6	△ 40.7	△ 36.9	31.6	31.2	28.1	34.0	31.6	▲ 22.0	30.1	▲ 26.1
運動することが楽しい、面白い、好きだから	20.9	23.7	21.9	20.5	17.3	22.9	21.6	18.6	19.5	21.9	23.0
友人・仲間との交流のため	19.1	17.0	23.5	18.4	19.7	19.8	15.5	22.0	▲ 11.0	18.4	17.4
家族とのふれあいのため	10.6	8.9	7.0	9.5	12.1	8.3	13.4	△ 15.8	6.1	11.7	11.2
自己記録や能力向上のため	3.7	5.2	3.7	3.7	3.5	4.2	4.1	5.6	2.4	2.0	2.5
試合や大会への参加のため	3.3	4.4	3.7	5.3	3.5	2.1	3.1	2.8	2.4	1.0	3.1
その他	2.2	2.2	0.5	4.2	1.2	2.1	2.1	3.4	1.2	2.0	2.5
特に理由はない	1.4	0.0	0.0	1.6	2.3	2.1	0.0	1.1	2.4	2.0	1.9
無回答	2.5	1.5	3.7	2.1	1.2	2.1	4.1	2.3	2.4	3.6	2.5

29 スポーツ等をした場所・施設

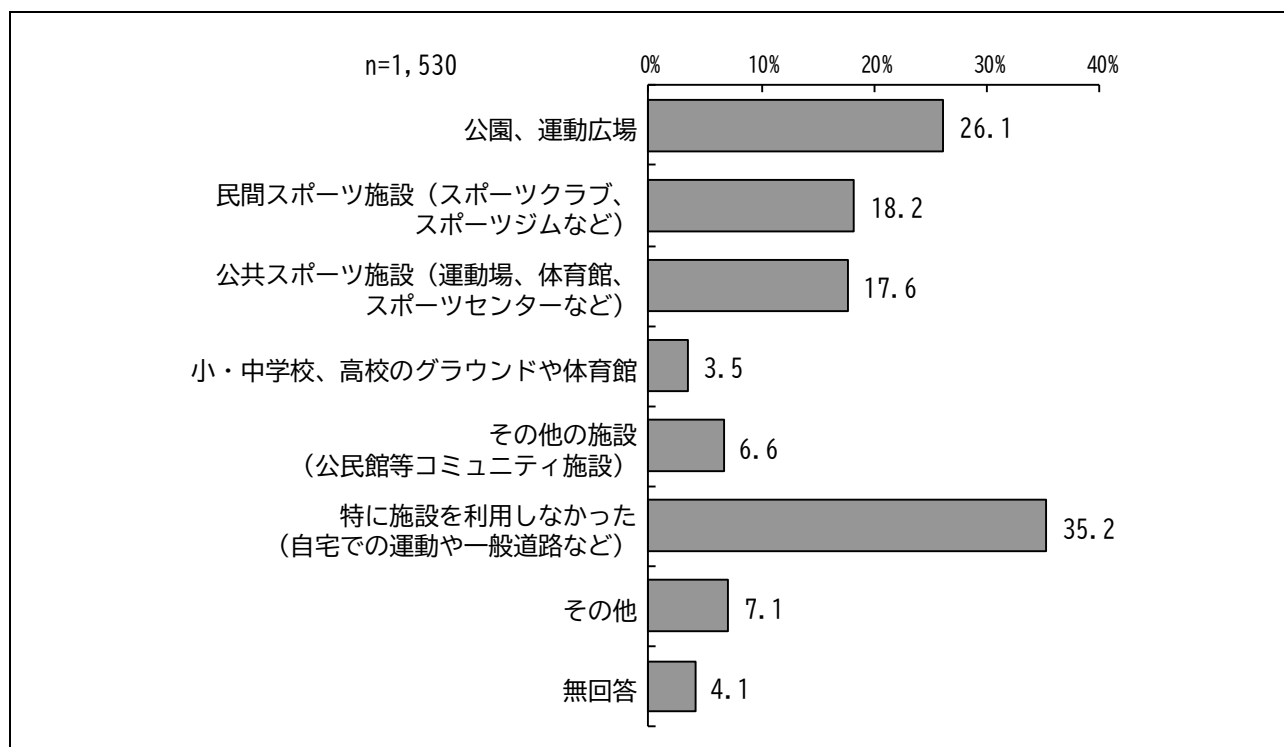
(1) スポーツ等をした場所・施設

問 24 でスポーツをする機会があった方

問 26 運動やスポーツをする目的は何ですか。(〇はいくつでも)

過去1年間のスポーツ等の頻度で、年に数回程度以上スポーツをする機会があったと回答した1,530人のスポーツ等を行った場所・施設について、「特に施設を利用しなかった(自宅での運動や一般道路など)」が35.2%で3割半ばと最も高く、「公園、運動広場」が26.1%、「民間スポーツ施設(スポーツクラブ、スポーツジムなど)」が18.2%、「公共スポーツ施設(運動場、体育館、スポーツセンターなど)」が17.6%と続いています。

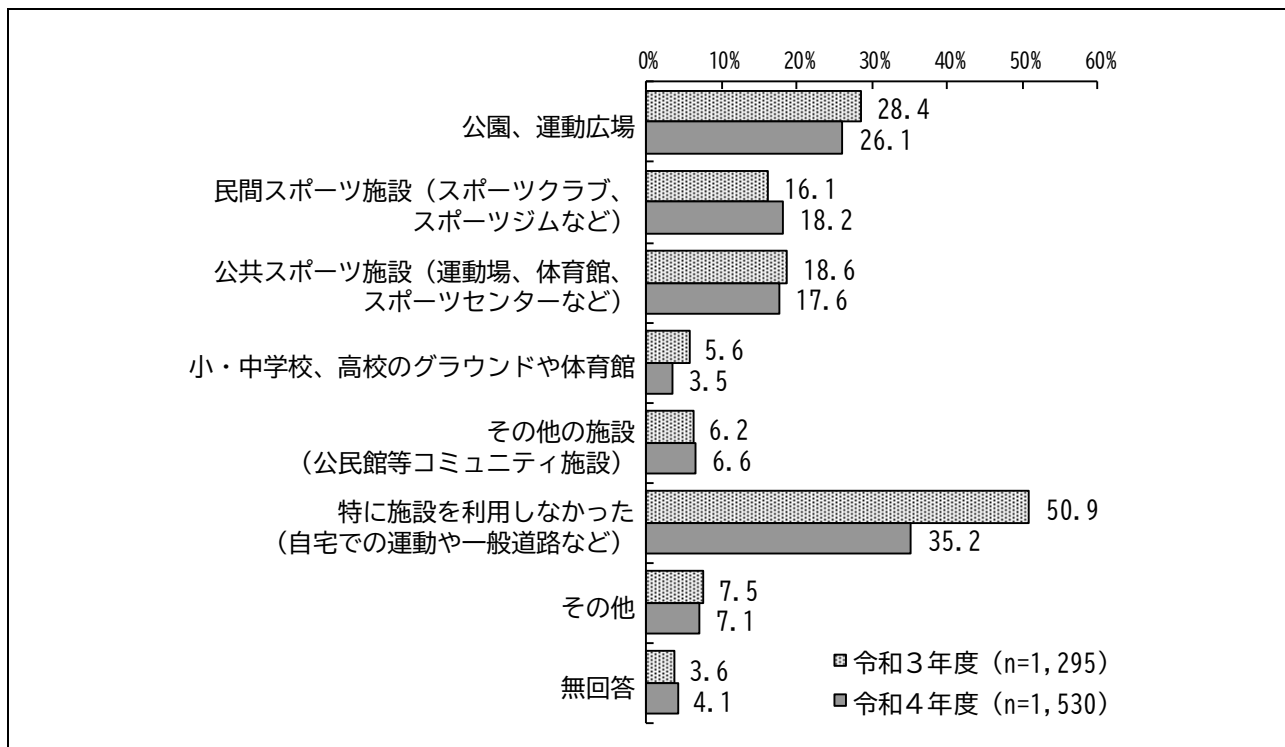
【スポーツ等をした場所・施設 (全体)】



スポーツ等をした場所・施設の推移をみると、令和3年度と比べ、「民間スポーツ施設(スポーツクラブ、スポーツジムなど)」は2.1ポイント増加しています。

一方、「特に施設を利用しなかった(自宅での運動や一般道路など)」は15.7ポイント、「公園、運動広場」は2.3ポイント、「小・中学校、高校のグラウンドや体育館」は2.1ポイント、それぞれ減少しています。

【スポーツ等をした場所・施設の推移】



(2) スポーツ等をした場所・施設（性・年齢別）

性・年齢別にみると、「公園、運動広場」は男性40～49歳(36.9%)で3割半ばを超えて高くなっています。

「民間スポーツ施設(スポーツクラブ、スポーツジムなど)」は男性18～29歳(35.3%)で3割半ばと高くなっています。

【スポーツ等をした場所・施設（男性・年齢別）】

(%)

	全体 (n=1,530)	男性						
		18～29歳 (n=85)	30～39歳 (n=117)	40～49歳 (n=111)	50～59歳 (n=127)	60～64歳 (n=56)	65～74歳 (n=104)	75歳以上 (n=93)
公園、運動広場	26.1	27.1	30.8	○ 36.9	22.8	23.2	26.0	△ 32.3
民間スポーツ施設（スポーツクラブ、 スポーツジムなど）	18.2	☆ 35.3	△ 27.4	17.1	19.7	21.4	▲ 10.6	▲ 8.6
公共スポーツ施設（運動場、体育館、 スポーツセンターなど）	17.6	○ 31.8	△ 26.5	○ 31.5	18.1	21.4	19.2	● 4.3
小・中学校、高校のグラウンドや体育館	3.5	△ 10.6	3.4	7.2	4.7	3.6	1.9	1.1
その他の施設 (公民館等コミュニティ施設)	6.6	2.4	2.6	1.8	4.7	1.8	5.8	5.4
特に施設を利用しなかった (自宅での運動や一般道路など)	35.2	● 24.7	30.8	● 20.7	△ 44.1	32.1	36.5	34.4
その他	7.1	4.7	6.0	6.3	5.5	7.1	10.6	10.8
無回答	4.1	1.2	1.7	1.8	1.6	3.6	2.9	△ 9.7

【スポーツ等をした場所・施設（女性・年齢別）】

(%)

	全体 (n=1,530)	女性						
		18～29歳 (n=102)	30～39歳 (n=114)	40～49歳 (n=164)	50～59歳 (n=139)	60～64歳 (n=62)	65～74歳 (n=112)	75歳以上 (n=119)
公園、運動広場	26.1	24.5	△ 34.2	28.7	▲ 18.7	● 14.5	▲ 20.5	▲ 21.0
民間スポーツ施設（スポーツクラブ、 スポーツジムなど）	18.2	18.6	▲ 11.4	19.5	20.1	19.4	16.1	13.4
公共スポーツ施設（運動場、体育館、 スポーツセンターなど）	17.6	15.7	16.7	14.0	18.0	● 6.5	13.4	▲ 10.9
小・中学校、高校のグラウンドや体育館	3.5	4.9	7.0	3.0	1.4	0.0	0.9	0.8
その他の施設 (公民館等コミュニティ施設)	6.6	2.9	2.6	6.7	8.6	6.5	△ 15.2	○ 21.0
特に施設を利用しなかった (自宅での運動や一般道路など)	35.2	△ 43.1	△ 40.4	36.0	38.8	○ 50.0	▲ 29.5	31.1
その他	7.1	5.9	8.8	7.3	6.5	8.1	6.3	4.2
無回答	4.1	2.0	3.5	1.8	5.0	6.5	8.9	△ 10.1

(3) スポーツ等をした場所・施設（居住地域別）

居住地域別にみると、「公園、運動広場」は戸塚地域(31.1%)で3割を超えて高くなっています。

「民間スポーツ施設(スポーツクラブ、スポーツジムなど)」は中央地域(25.2%)、横曽根地域(24.1%)で2割半ばと高くなっています。

「公共スポーツ施設(運動場、体育館、スポーツセンターなど)」は安行地域(23.2%)、新郷地域(22.9%)で2割を超えています。

【スポーツ等をした場所・施設（居住地域別）】

	全体 (n=1,530)	中央 地域 (n=135)	横曽根 地域 (n=187)	青木 地域 (n=190)	南平 地域 (n=173)	新郷 地域 (n=96)	神根 地域 (n=97)	芝 地域 (n=177)	安行 地域 (n=82)	戸塚 地域 (n=196)	鳩ヶ谷 地域 (n=161)
公園、運動広場	26.1	27.4	27.3	27.9	23.7	28.1	22.7	27.7	22.0	31.1	▲ 19.9
民間スポーツ施設（スポーツクラブ、 スポーツジムなど）	18.2	△ 25.2	△ 24.1	20.5	16.8	21.9	▲ 12.4	13.6	14.6	18.4	13.7
公共スポーツ施設（運動場、体育館、 スポーツセンターなど）	17.6	16.3	15.5	14.7	17.9	△ 22.9	13.4	18.6	△ 23.2	20.4	▲ 12.4
小・中学校、高校のグラウンドや体育館	3.5	5.2	3.7	3.2	2.9	2.1	4.1	4.0	4.9	2.6	3.7
その他の施設 （公民館等コミュニティ施設）	6.6	3.0	9.1	△ 12.1	5.8	4.2	9.3	6.8	3.7	3.1	7.5
特に施設を利用しなかった （自宅での運動や一般道路など）	35.2	34.1	▲ 29.4	34.7	37.6	▲ 26.0	△ 41.2	37.9	36.6	33.2	△ 42.2
その他	7.1	8.1	8.6	6.8	6.9	7.3	5.2	6.2	7.3	5.1	9.3
無回答	4.1	1.5	3.7	2.6	2.3	4.2	6.2	4.0	7.3	7.1	4.3

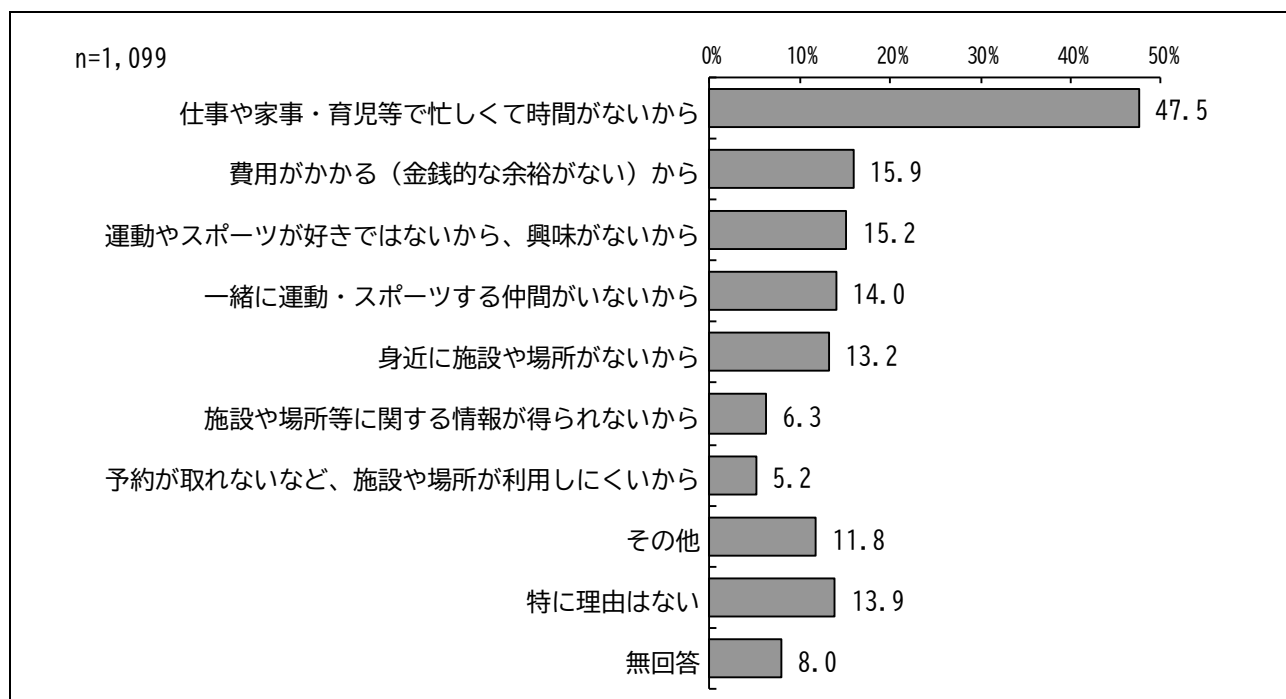
30 スポーツ等をしない理由

(1) スポーツ等をしない理由

問 24 で「月に1~3回」「年に数回程度」「全くしていない」のいずれかにあった方
問 27 運動やスポーツをしなかった理由は何ですか。(○はいくつでも)

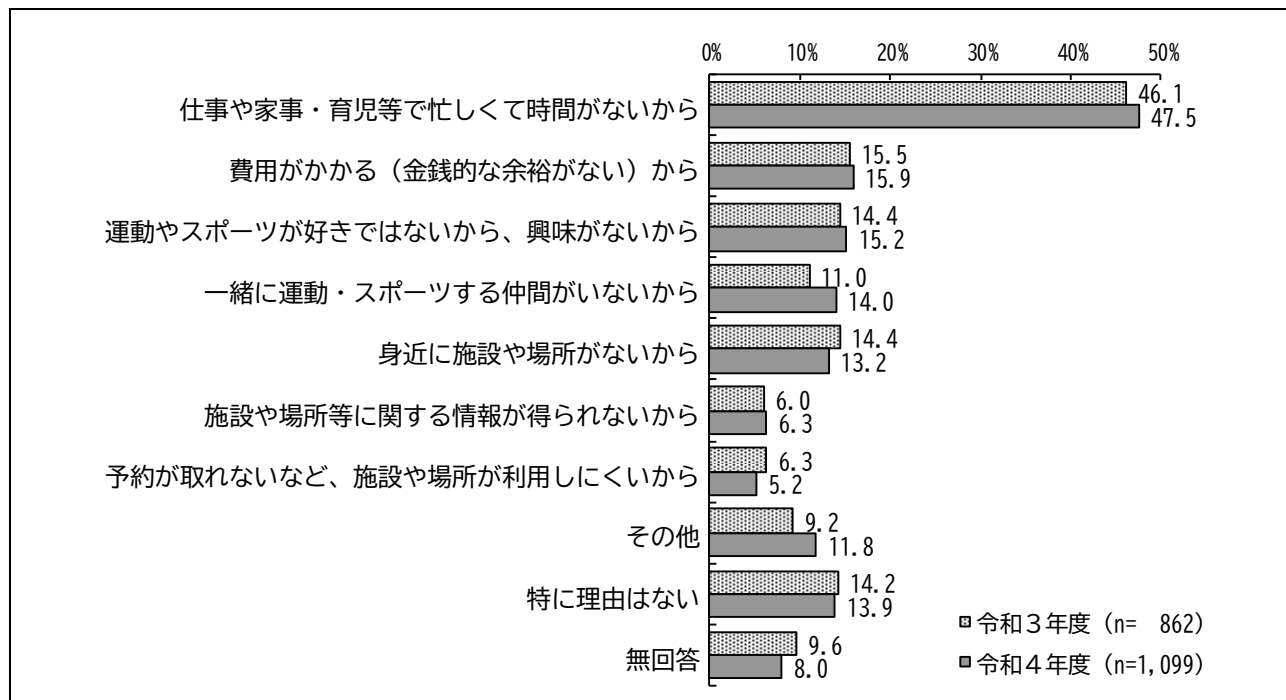
過去1年間のスポーツ等の頻度で「月に1~3回」「年に数回程度」「全くしていない」と回答した1,099人の運動やスポーツ等をしない理由について、「仕事や家事・育児等で忙しくて時間がないから」が47.5%で5割近くと最も高く、「費用がかかる(金銭的な余裕がない)から」が15.9%、「運動やスポーツが好きではないから、興味がないから」が15.2%、「一緒に運動・スポーツする仲間がないから」が14.0%と続いています。

【スポーツ等をしない理由 (全体)】



スポーツ等をしない理由の推移をみると、令和3年度と比べ、「一緒に運動・スポーツする仲間がいないから」は3.0ポイント、「仕事や家事・育児等で忙しくて時間がないから」は1.4ポイント、それぞれ増加しています。一方、「身近に施設や場所がないから」は1.2ポイント、「予約が取れないなど、施設や場所が利用しにくいから」は1.1ポイント、それぞれ減少しています。

【スポーツ等をしない理由の推移】



(2) スポーツ等をしない理由 (性・年齢別)

性・年齢別にみると、「仕事や家事・育児等で忙しくて時間がないから」は男性30～39歳(74.3%)で7割半ばと最も高く、女性30～39歳(69.4%)で7割近く、男性40～49歳(64.5%)で6割半ばと高くなっています。

【スポーツ等をしない理由 (男性・年齢別)】

(%)

	全体 (n=1,099)	男性						
		18～29歳 (n=49)	30～39歳 (n=70)	40～49歳 (n=93)	50～59歳 (n=90)	60～64歳 (n=38)	65～74歳 (n=77)	75歳以上 (n=47)
仕事や家事・育児等で忙しくて時間がないから	47.5	△ 55.1	☆ 74.3	☆ 64.5	51.1	▲ 39.5	★ 22.1	★ 4.3
費用がかかる(金銭的な余裕がない)から	15.9	20.4	△ 24.3	12.9	17.8	● 5.3	15.6	▲ 6.4
運動やスポーツが好きではないから、興味がないから	15.2	△ 20.4	▲ 7.1	10.8	11.1	▲ 5.3	▲ 9.1	● 4.3
一緒に運動・スポーツする仲間がないから	14.0	△ 22.4	18.6	12.9	15.6	△ 23.7	14.3	12.8
身近に施設や場所がないから	13.2	○ 24.5	15.7	11.8	13.3	13.2	14.3	10.6
施設や場所等に関する情報が得られないから	6.3	4.1	10.0	3.2	5.6	7.9	7.8	4.3
予約が取れないなど、施設や場所が利用しにくいから	5.2	6.1	○ 18.6	6.5	5.6	7.9	2.6	▲ 0.0
その他	11.8	10.2	10.0	▲ 2.2	13.3	13.2	15.6	14.9
特に理由はない	13.9	▲ 8.2	11.4	15.1	14.4	△ 23.7	○ 26.0	☆ 29.8
無回答	8.0	▲ 2.0	4.3	3.2	5.6	▲ 2.6	7.8	☆ 29.8

【スポーツ等をしない理由 (女性・年齢別)】

(%)

	全体 (n=1,099)	女性						
		18～29歳 (n=76)	30～39歳 (n=98)	40～49歳 (n=136)	50～59歳 (n=116)	60～64歳 (n=51)	65～74歳 (n=62)	75歳以上 (n=73)
仕事や家事・育児等で忙しくて時間がないから	47.5	○ 59.2	☆ 69.4	○ 59.6	△ 55.2	43.1	★ 21.0	★ 5.5
費用がかかる(金銭的な余裕がない)から	15.9	11.8	12.2	△ 22.8	△ 24.1	17.6	12.9	● 2.7
運動やスポーツが好きではないから、興味がないから	15.2	☆ 32.9	△ 20.4	19.9	19.0	15.7	▲ 8.1	13.7
一緒に運動・スポーツする仲間がないから	14.0	17.1	14.3	13.2	12.9	▲ 5.9	11.3	▲ 5.5
身近に施設や場所がないから	13.2	14.5	16.3	13.2	14.7	9.8	▲ 8.1	8.2
施設や場所等に関する情報が得られないから	6.3	2.6	9.2	7.4	6.9	7.8	9.7	1.4
予約が取れないなど、施設や場所が利用しにくいから	5.2	5.3	2.0	8.8	3.4	2.0	1.6	1.4
その他	11.8	● 1.3	▲ 5.1	13.2	16.4	15.7	14.5	○ 23.3
特に理由はない	13.9	▲ 6.6	● 2.0	▲ 8.1	9.5	17.6	△ 22.6	△ 21.9
無回答	8.0	3.9	6.1	5.1	5.2	5.9	△ 14.5	☆ 23.3

(3) スポーツ等をしない理由（居住地域別）

居住地域別にみると、「仕事や家事・育児等で忙しくて時間がないから」は戸塚地域(59.1%)で約6割と最も高く、南平地域(54.1%)で5割半ばと高くなっています。

「身近に施設や場所がないから」は新郷地域(21.2%)で2割を超えています。

【スポーツ等をしない理由（居住地域別）】

	全体	中央地域	横曽根地域	青木地域	南平地域	新郷地域	神根地域	芝地域	安行地域	戸塚地域	鳩ヶ谷地域
	(n=1,099)	(n=91)	(n=122)	(n=134)	(n=133)	(n=66)	(n=74)	(n=128)	(n=76)	(n=127)	(n=118)
仕事や家事・育児等で忙しくて時間がないから	47.5	49.5	49.2	47.0	△ 54.1	▲ 40.9	44.6	▲ 38.3	44.7	○ 59.1	46.6
費用がかかる（金銭的な余裕がない）から	15.9	16.5	11.5	18.7	16.5	18.2	20.3	14.8	18.4	15.0	11.9
運動やスポーツが好きではないから、興味がないから	15.2	14.3	17.2	11.2	12.8	13.6	14.9	18.8	14.5	15.7	17.8
一緒に運動・スポーツする仲間がないから	14.0	13.2	18.9	14.9	11.3	15.2	18.9	12.5	14.5	12.6	13.6
身近に施設や場所がないから	13.2	9.9	9.0	15.7	14.3	△ 21.2	14.9	13.3	11.8	11.0	16.9
施設や場所等に関する情報が得られないから	6.3	5.5	4.9	6.0	10.5	6.1	9.5	3.9	5.3	5.5	5.9
予約が取れないなど、施設や場所が利用しにくいから	5.2	6.6	4.1	5.2	7.5	1.5	4.1	3.1	△ 10.5	5.5	5.1
その他	11.8	8.8	7.4	10.4	14.3	15.2	9.5	15.6	13.2	10.2	15.3
特に理由はない	13.9	13.2	17.2	14.2	12.0	15.2	10.8	▲ 5.5	18.4	15.0	16.9
無回答	8.0	8.8	5.7	7.5	9.0	7.6	8.1	△ 14.8	5.3	5.5	3.4

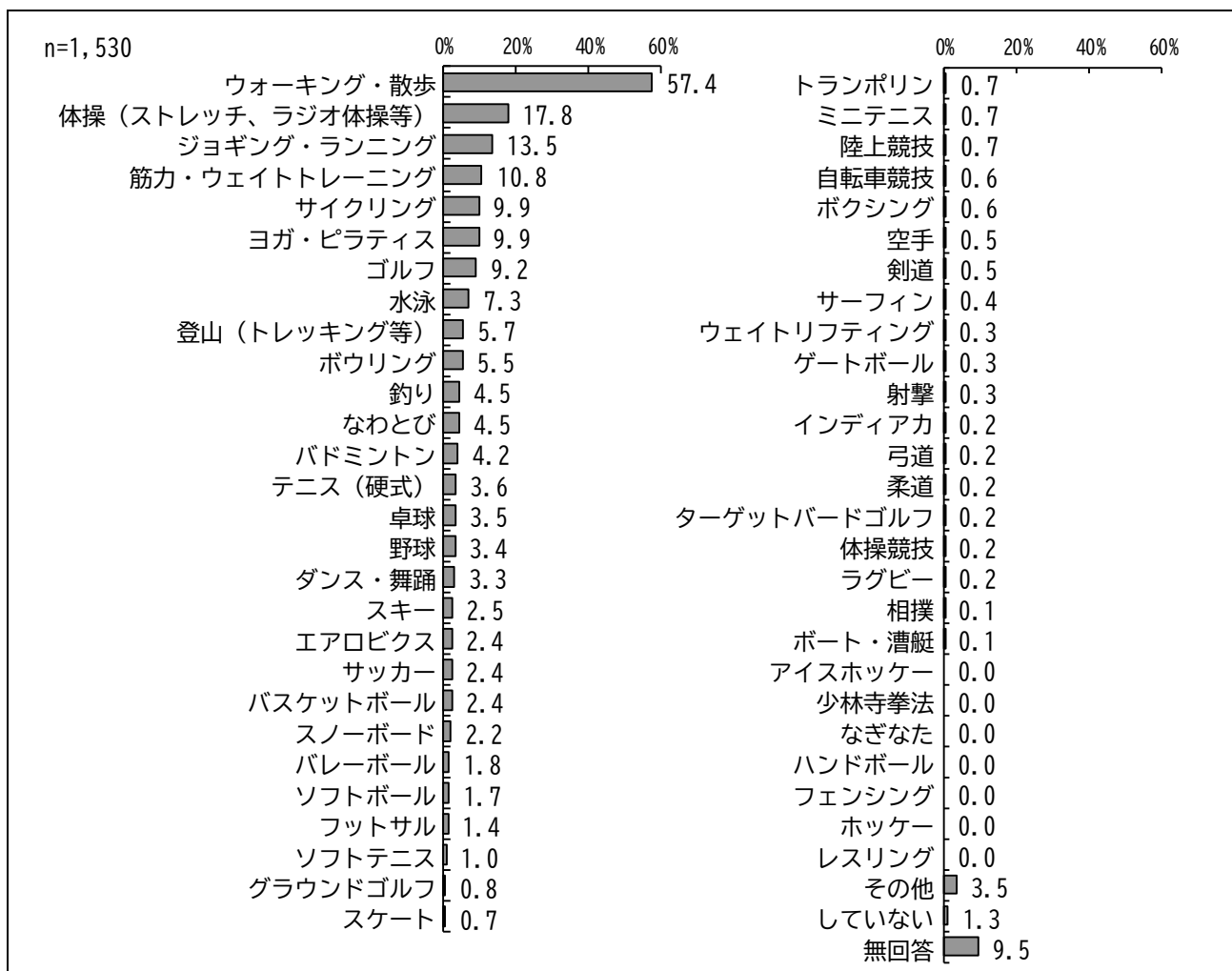
31 過去1年間に行ったスポーツ等

(1) 過去1年間に行ったスポーツ等

問 24 でスポーツをする機会があった方
 問 28 過去1年間に行った運動やスポーツの種目は何ですか。(○はいくつでも)

過去1年間のスポーツ等の頻度で、年に数回程度以上スポーツをする機会があったと回答した1,530人の過去1年間に行った運動やスポーツ等について、「ウォーキング・散歩」が57.4%で5割半ばを超えて最も高く、「体操(ストレッチ、ラジオ体操等)」が17.8%、「ジョギング・ランニング」が13.5%、「筋力・ウェイトトレーニング」が10.8%と続いています。

【過去1年間に行ったスポーツ等 (全体)】



(2) 過去1年間に行ったスポーツ等（性・年齢別）

性・年齢別にみると、回答数が10件以上の過去1年間に行った運動やスポーツ等では、「ウォーキング・散歩」は女性60～64歳(69.4%)で約7割と最も高く、男性50～59歳(66.9%)、女性40～49歳(63.4%)、男性60～64歳(62.5%)で6割以上となっています。

「体操(ストレッチ、ラジオ体操等)」は女性75歳以上(37.0%)で3割半ばを超えて最も高く、女性60～64歳(29.0%)で約3割と高くなっています。

【過去1年間に行ったスポーツ等（男性・年齢別・回答数10件以上）】

(%)

	全体 (n=1,530)	男性						
		18～29歳 (n=85)	30～39歳 (n=117)	40～49歳 (n=111)	50～59歳 (n=127)	60～64歳 (n=56)	65～74歳 (n=104)	75歳以上 (n=93)
ウォーキング・散歩	57.4	▲ 50.6	▲ 49.6	▲ 48.6	△ 66.9	△ 62.5	54.8	▲ 51.6
体操(ストレッチ、ラジオ体操等)	17.8	● 4.7	● 5.1	▲ 10.8	▲ 10.2	16.1	● 5.8	12.9
ジョギング・ランニング	13.5	△ 21.2	○ 26.5	18.0	15.0	8.9	13.5	12.9
筋力・ウェイトトレーニング	10.8	☆ 25.9	○ 22.2	12.6	14.2	12.5	5.8	▲ 5.4
サイクリング	9.9	11.8	12.8	13.5	△ 15.7	12.5	○ 20.2	6.5
ヨガ・ピラティス	9.9	▲ 1.2	▲ 2.6	▲ 1.8	▲ 4.7	▲ 0.0	▲ 0.0	▲ 0.0
ゴルフ	9.2	10.6	13.7	△ 16.2	△ 16.5	☆ 25.0	☆ 25.0	10.8
水泳	7.3	5.9	△ 12.8	9.9	7.9	3.6	7.7	4.3
登山(トレッキング等)	5.7	8.2	6.0	9.9	△ 11.8	7.1	5.8	4.3
ボウリング	5.5	△ 11.8	6.0	5.4	6.3	8.9	4.8	6.5
釣り	4.5	4.7	8.5	9.0	8.7	△ 14.3	7.7	7.5
なわとび	4.5	5.9	3.4	6.3	3.1	0.0	1.9	1.1
バドミントン	4.2	7.1	7.7	8.1	3.1	5.4	0.0	2.2
テニス(硬式)	3.6	4.7	7.7	6.3	4.7	0.0	1.9	2.2
卓球	3.5	5.9	6.8	0.9	1.6	5.4	6.7	1.1
野球	3.4	☆ 21.2	△ 12.8	6.3	3.1	0.0	1.0	0.0
ダンス・舞踊	3.3	3.5	0.9	0.9	0.0	0.0	1.0	1.1
スキー	2.5	1.2	3.4	0.9	6.3	3.6	3.8	3.2
エアロビクス	2.4	0.0	0.0	0.9	2.4	1.8	1.0	0.0
バスケットボール	2.4	7.1	△ 11.1	1.8	0.0	0.0	0.0	0.0
サッカー	2.4	△ 8.2	6.8	5.4	3.1	0.0	1.0	0.0
スノーボード	2.2	△ 11.8	2.6	1.8	0.8	0.0	0.0	0.0
バレーボール	1.8	△ 7.1	0.9	1.8	0.8	0.0	0.0	0.0
ソフトボール	1.7	3.5	4.3	1.8	1.6	5.4	2.9	2.2
フットサル	1.4	4.7	△ 8.5	3.6	0.8	0.0	1.0	0.0
ソフトテニス	1.0	0.0	1.7	2.7	1.6	0.0	0.0	0.0
グラウンドゴルフ	0.8	1.2	0.9	0.0	0.0	0.0	0.0	3.2
ミニテニス	0.7	1.2	0.9	0.0	0.8	0.0	1.0	0.0
スケート	0.7	1.2	0.9	2.7	0.8	0.0	0.0	0.0
トランポリン	0.7	1.2	0.0	0.9	0.0	0.0	0.0	0.0
陸上競技	0.7	2.4	1.7	2.7	0.8	0.0	0.0	0.0

【過去1年間に行ったスポーツ等（女性・年齢別・回答数10件以上）】

(%)

	全体 (n=1,530)	女性						
		18～29歳 (n=102)	30～39歳 (n=114)	40～49歳 (n=164)	50～59歳 (n=139)	60～64歳 (n=62)	65～74歳 (n=112)	75歳以上 (n=119)
ウォーキング・散歩	57.4	56.9	59.6	△ 63.4	59.0	○ 69.4	59.8	▲ 51.3
体操（ストレッチ、ラジオ体操等）	17.8	20.6	19.3	22.6	△ 25.2	○ 29.0	△ 24.1	☆ 37.0
ジョギング・ランニング	13.5	○ 28.4	15.8	12.2	▲ 6.5	● 0.0	▲ 7.1	● 1.7
筋力・ウェイトトレーニング	10.8	15.7	12.3	9.8	7.2	6.5	▲ 2.7	▲ 3.4
サイクリング	9.9	8.8	7.9	10.4	8.6	6.5	▲ 1.8	▲ 1.7
ヨガ・ピラティス	9.9	△ 18.6	○ 21.1	○ 24.4	☆ 25.9	▲ 4.8	8.0	5.0
ゴルフ	9.2	▲ 2.9	▲ 3.5	▲ 3.0	4.3	▲ 3.2	▲ 1.8	▲ 2.5
水泳	7.3	6.9	7.9	11.0	2.9	6.5	5.4	6.7
登山（トレッキング等）	5.7	2.9	7.0	3.0	3.6	8.1	3.6	1.7
ボウリング	5.5	△ 11.8	7.0	4.9	2.9	1.6	1.8	1.7
釣り	4.5	1.0	2.6	2.4	0.7	0.0	0.0	0.8
なわとび	4.5	8.8	△ 9.6	△ 12.2	3.6	1.6	0.0	0.0
バドミントン	4.2	6.9	5.3	△ 10.4	1.4	0.0	0.0	0.0
テニス（硬式）	3.6	2.9	3.5	3.0	6.5	0.0	2.7	0.8
卓球	3.5	0.0	1.8	7.9	2.9	6.5	0.9	1.7
野球	3.4	3.9	1.8	0.6	0.0	0.0	0.0	0.0
ダンス・舞踊	3.3	△ 12.7	5.3	4.3	5.0	4.8	0.9	5.0
スキー	2.5	2.0	2.6	5.5	0.7	0.0	0.0	0.0
エアロビクス	2.4	2.0	5.3	2.4	3.6	1.6	5.4	5.0
バスケットボール	2.4	6.9	3.5	3.0	0.0	0.0	0.0	0.0
サッカー	2.4	3.9	2.6	1.8	0.0	0.0	0.0	0.0
スノーボード	2.2	4.9	0.9	6.7	0.0	0.0	0.0	0.0
バレーボール	1.8	2.9	0.0	4.9	2.2	0.0	1.8	0.8
ソフトボール	1.7	2.0	1.8	0.0	1.4	0.0	0.0	0.0
フットサル	1.4	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
ソフトテニス	1.0	2.9	0.9	1.8	0.7	0.0	0.9	0.0
グラウンドゴルフ	0.8	1.0	0.0	0.6	0.0	0.0	0.0	5.0
ミニテニス	0.7	0.0	0.9	1.2	2.2	0.0	0.9	0.0
スケート	0.7	2.0	0.9	0.6	0.0	0.0	0.0	0.0
トランポリン	0.7	1.0	4.4	0.0	0.7	1.6	0.0	0.0
陸上競技	0.7	0.0	0.0	0.6	0.0	0.0	0.0	0.8

(3) 過去1年間に行ったスポーツ等（居住地域別）

居住地域別にみると、回答数が10件以上の過去1年間に行った運動やスポーツ等では、「ウォーキング・散歩」は戸塚地域(60.7%)で約6割となっています。

「体操(ストレッチ、ラジオ体操等)」は神根地域(23.7%)、鳩ヶ谷地域(21.1%)で2割を超えています。

【過去1年間に行ったスポーツ等（居住地域別・回答数10件以上）】

	全体 (n=1,530)	中央 地域 (n=135)	横曽根 地域 (n=187)	青木 地域 (n=190)	南平 地域 (n=173)	新郷 地域 (n=96)	神根 地域 (n=97)	芝 地域 (n=177)	安行 地域 (n=82)	戸塚 地域 (n=196)	鳩ヶ谷 地域 (n=161)
ウォーキング・散歩	57.4	54.1	56.7	58.4	57.8	56.3	57.7	59.3	53.7	60.7	57.8
体操（ストレッチ、ラジオ体操等）	17.8	15.6	16.0	19.5	16.2	18.8	△ 23.7	18.1	14.6	15.8	21.1
ジョギング・ランニング	13.5	14.8	12.3	13.2	9.8	14.6	10.3	15.8	8.5	△ 18.9	14.3
筋力・ウェイトトレーニング	10.8	△ 17.8	15.5	8.4	10.4	8.3	11.3	7.3	11.0	10.2	8.7
サイクリング	9.9	8.9	11.8	12.1	9.8	7.3	9.3	10.2	6.1	6.6	13.0
ヨガ・ピラティス	9.9	△ 16.3	11.2	7.4	8.1	8.3	8.2	9.0	4.9	12.2	9.9
ゴルフ	9.2	9.6	△ 14.4	8.9	8.1	10.4	▲ 2.1	8.5	12.2	10.2	6.2
水泳	7.3	9.6	8.0	6.8	8.1	7.3	9.3	5.1	8.5	7.7	2.5
登山（トレッキング等）	5.7	5.9	7.5	4.7	4.0	6.3	5.2	5.6	3.7	7.7	5.6
ボウリング	5.5	4.4	4.3	6.8	2.3	9.4	4.1	9.6	3.7	4.6	5.0
釣り	4.5	6.7	3.7	5.8	3.5	4.2	4.1	3.4	4.9	4.6	4.3
なわとび	4.5	2.2	2.7	5.3	5.8	2.1	6.2	4.0	7.3	5.1	5.6
バドミントン	4.2	3.7	2.7	3.7	5.2	4.2	7.2	3.4	2.4	5.6	4.3
テニス（硬式）	3.6	3.0	4.3	4.7	2.9	3.1	3.1	2.8	2.4	3.1	6.2
卓球	3.5	2.2	4.8	5.3	4.0	3.1	2.1	4.0	2.4	4.1	0.6
野球	3.4	4.4	3.7	4.2	5.8	1.0	1.0	4.0	1.2	3.1	2.5
ダンス・舞踊	3.3	3.7	4.8	2.6	3.5	3.1	5.2	4.5	0.0	4.1	0.6
スキー	2.5	3.0	2.7	3.2	1.7	2.1	1.0	4.0	6.1	1.0	1.9
エアロビクス	2.4	1.5	1.6	1.6	2.9	2.1	4.1	3.4	2.4	3.1	1.9
バスケットボール	2.4	0.7	3.2	3.7	2.3	3.1	0.0	2.3	2.4	3.1	2.5
サッカー	2.4	3.0	2.1	1.6	1.2	1.0	4.1	2.3	2.4	4.1	2.5
スノーボード	2.2	5.2	1.6	1.1	2.3	3.1	2.1	2.8	0.0	2.6	1.2
バレーボール	1.8	1.5	2.1	1.6	1.2	2.1	2.1	3.4	0.0	2.0	1.2
ソフトボール	1.7	3.0	1.6	1.1	2.3	2.1	2.1	1.1	1.2	1.5	1.2
フットサル	1.4	1.5	2.7	1.6	0.6	0.0	0.0	0.0	1.2	3.1	1.9
ソフトテニス	1.0	1.5	1.1	0.5	1.7	1.0	1.0	1.7	0.0	0.0	1.9
グラウンドゴルフ	0.8	0.7	0.0	2.1	0.0	1.0	0.0	2.8	2.4	0.0	0.0
ミニテニス	0.7	0.7	0.5	1.1	0.6	1.0	1.0	1.7	0.0	0.5	0.0
スケート	0.7	1.5	0.5	0.0	0.0	1.0	1.0	0.0	1.2	1.0	0.6
トランポリン	0.7	0.7	0.5	0.5	0.0	0.0	1.0	0.0	1.2	1.5	1.2
陸上競技	0.7	1.5	0.0	1.1	1.2	0.0	0.0	0.0	2.4	0.0	1.2

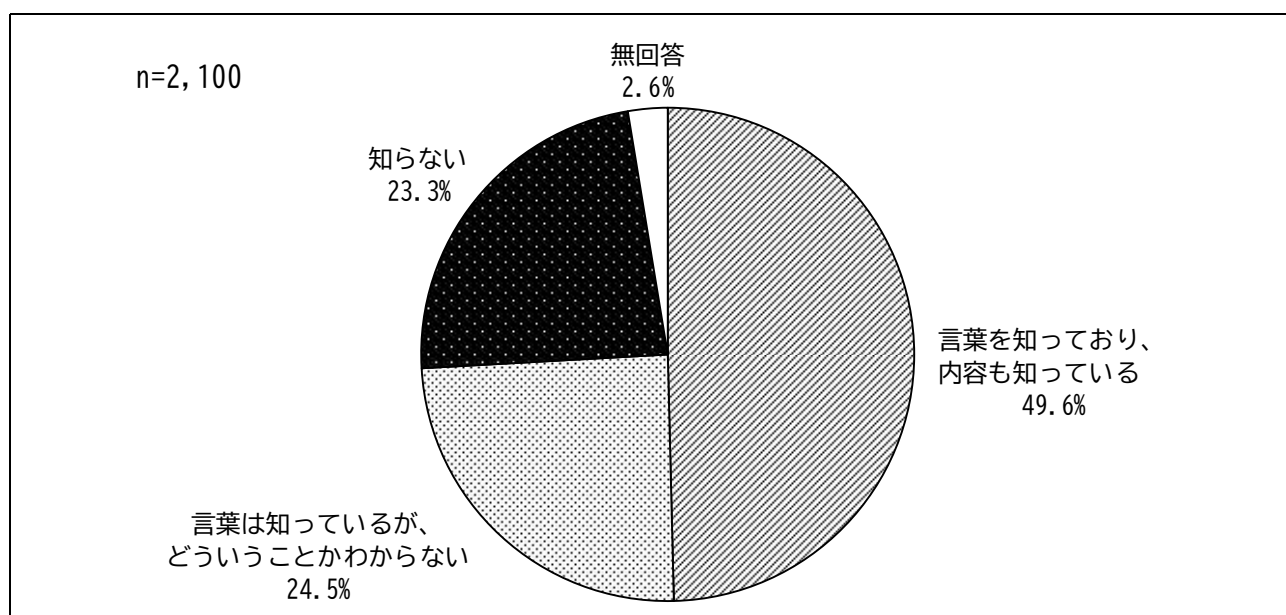
32 SDGsの認知度

(1) SDGsの認知度

問29 あなたは「SDGs（エス ディ ジーズ 持続可能な開発目標）」という言葉を知っていますか。（○は1つ）

SDGsの認知度について、「言葉を知っており、内容も知っている」(49.6%)と「言葉は知っているが、どういふことかわからない」(24.5%)を合わせた『言葉は知っている』は74.1%で7割半ばとなっています。一方、「知らない」は23.3%で2割を超えています。

【SDGsの認知度（全体）】



(2) SDGsの認知度（性別、性・年齢別）

性・年齢別にみると、「言葉を知っており、内容も知っている」は男性18～29歳(76.0%)で7割半ばを超えて最も高く、女性18～29歳(72.1%)で7割超、男性30～39歳(69.9%)で約7割と高くなっています。

一方、「知らない」は女性75歳以上(55.7%)で5割半ばと最も高く、男性75歳以上(54.6%)で5割半ばと高くなっています。

【SDGsの認知度（性別、性・年齢別）】

		(人)	(%)			
		合計	言葉を知っており、内容も知っている	言葉は知っているが、 どういうことかわからない	知らない	無回答
全体		2,100	49.6	24.5	23.3	2.6
男性		902	54.1	23.3	20.4	2.2
女性		1,154	46.9	25.6	25.3	2.3
自由記載		4	★ 25.0	☆ 75.0	★ 0.0	0.0
男性	18～29歳	96	☆ 76.0	▲ 14.6	● 8.3	1.0
	30～39歳	136	☆ 69.9	▲ 19.1	● 9.6	1.5
	40～49歳	145	○ 60.0	24.1	▲ 14.5	1.4
	50～59歳	169	○ 62.7	23.1	● 12.4	1.8
	60～64歳	74	△ 58.1	24.3	▲ 16.2	1.4
	65～74歳	152	▲ 42.1	△ 30.9	25.0	2.0
	75歳以上	130	★ 15.4	23.8	☆ 54.6	6.2
女性	18～29歳	129	☆ 72.1	● 14.0	▲ 14.0	0.0
	30～39歳	163	△ 59.5	22.1	18.4	0.0
	40～49歳	228	△ 55.3	27.2	▲ 16.7	0.9
	50～59歳	212	△ 54.7	27.8	▲ 16.0	1.4
	60～64歳	92	45.7	29.3	21.7	3.3
	65～74歳	154	★ 30.5	△ 30.5	○ 35.7	3.2
	75歳以上	174	★ 10.9	25.9	☆ 55.7	7.5

(3) SDGsの認知度（居住地域別）

居住地域別にみると、「言葉を知っており、内容も知っている」は中央地域(61.2%)で6割を超えて最も高く、横曽根地域(57.6%)で5割半ばを超えて高くなっています。

「言葉は知っているが、どういうことかわからない」は安行地域(29.6%)で約3割と高くなっています。

一方、「知らない」は神根地域(35.9%)で3割半ばと最も高く、新郷地域(29.4%)で3割近くとなっています。

【SDGsの認知度（居住地域別）】

	(人)	(%)			
	合計	言葉を知っており、内容も知っている	言葉は知っているが、 どういうことかわからない	知らない	無回答
全体	2,100	49.6	24.5	23.3	2.6
中央地域	178	○ 61.2	▲ 16.9	20.2	1.7
横曽根地域	238	△ 57.6	25.6	▲ 14.3	2.5
青木地域	260	48.8	24.6	26.5	0.0
南平地域	225	52.9	25.8	19.6	1.8
新郷地域	136	▲ 39.7	27.2	△ 29.4	3.7
神根地域	142	● 35.9	23.9	○ 35.9	4.2
芝地域	256	45.3	25.8	25.4	3.5
安行地域	125	▲ 41.6	△ 29.6	24.0	4.8
戸塚地域	256	54.3	24.2	19.9	1.6
鳩ヶ谷地域	228	50.4	22.8	24.1	2.6

33 SDGsの取り組み

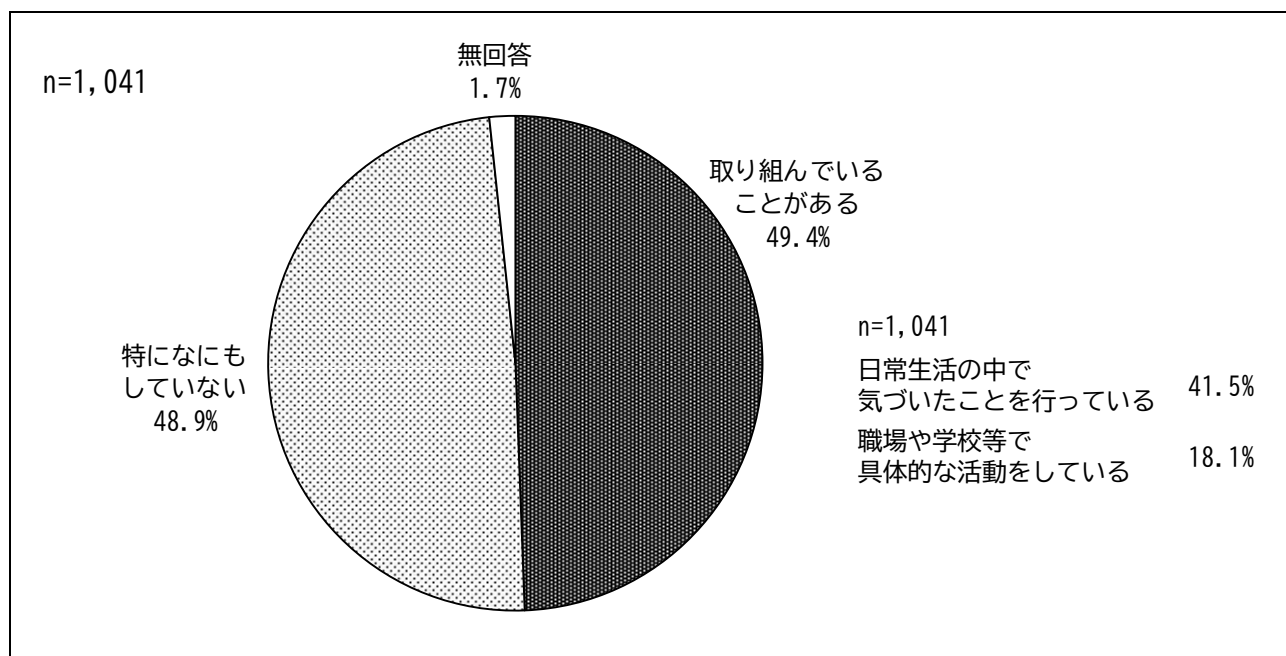
(1) SDGsの取り組み

問 30 SDGsの目標達成のために、あなたが日常生活や職場・学校等で取り組んでいることはありますか。※複数回答あり

SDGsの認知度で「言葉を知っており、内容も知っている」と回答した1,041人の日常生活や職場・学校等でのSDGsの取り組みについて、「取り組んでいることがある」が49.4%で約5割となっています。一方、「特になにもしていない」も48.9%で5割近くとなっています。

なお、「取り組んでいることがある」人の取り組みの内容は「日常生活の中で気づいたことを行っている」が41.5%、「職場や学校等で具体的な活動をしている」が18.1%となっています。

【SDGsの取り組み（全体）】



(2) SDGsの取り組み（性別、性・年齢別）

性・年齢別にみると、「取り組んでいることがある」は女性75歳以上(68.4%)で7割近くと最も高く、女性60～64歳(66.7%)、女性50～59歳(66.4%)で6割半ばを超えて高くなっています。

取り組みの内容をみると、「日常生活の中で気づいたことを行っている」は女性75歳以上(68.4%)で7割近くと最も高く、女性60～64歳(61.9%)、女性65～74歳(61.7%)で6割超、女性50～59歳(57.8%)で6割近くと高くなっています。また、「職場や学校等で具体的な活動をしている」は男性40～49歳(31.0%)で3割を超えて高くなっています。

一方、「特になにもしていない」は男性65～74歳(67.2%)で6割半ばを超えて最も高く、男性18～29歳(64.4%)、男性30～39歳(63.2%)、男性50～59歳(62.3%)で6割を超えて高くなっています。

【SDGsの取り組み（性別、性・年齢別）】

		(人)				(%)	
		合計	取り組んでいることがある	日常生活の中で気づいたことを行っている	職場や学校等で具体的な活動をしている	特になにもしていない	無回答
全体		1,041	49.4	41.5	18.1	48.9	1.7
男性		488	▲ 39.8	● 30.5	17.4	○ 59.0	1.2
女性		541	△ 57.5	△ 50.6	18.9	▲ 40.5	2.0
自由記載		1	★ 0.0	★ 0.0	★ 0.0	☆ 100.0	0.0
男性	18～29歳	73	● 35.6	▲ 31.5	17.8	☆ 64.4	0.0
	30～39歳	95	● 34.7	★ 26.3	17.9	○ 63.2	2.1
	40～49歳	87	51.7	▲ 33.3	○ 31.0	47.1	1.1
	50～59歳	106	● 37.7	● 27.4	14.2	○ 62.3	0.0
	60～64歳	43	53.5	41.9	△ 23.3	46.5	0.0
	65～74歳	64	★ 32.8	● 31.3	★ 1.6	☆ 67.2	0.0
	75歳以上	20	★ 30.0	★ 25.0	▲ 10.0	△ 55.0	○ 15.0
女性	18～29歳	93	▲ 40.9	▲ 35.5	▲ 11.8	△ 58.1	1.1
	30～39歳	97	52.6	41.2	21.6	44.3	3.1
	40～49歳	126	○ 59.5	○ 52.4	21.4	▲ 40.5	0.0
	50～59歳	116	☆ 66.4	☆ 57.8	△ 25.9	★ 31.0	2.6
	60～64歳	42	☆ 66.7	☆ 61.9	16.7	★ 31.0	2.4
	65～74歳	47	○ 61.7	☆ 61.7	▲ 10.6	● 34.0	4.3
	75歳以上	19	☆ 68.4	☆ 68.4	● 5.3	★ 26.3	5.3

(3) SDGsの取り組み（居住地域別）

居住地域別にみると、「取り組んでいることがある」は鳩ヶ谷地域(54.8%)、芝地域(54.3%)で5割半ばとなっています。

取り組みの内容をみると、「日常生活の中で気づいたことを行っている」は芝地域(46.6%)、鳩ヶ谷地域(45.2%)、神根地域(45.1%)で4割半ばとなっています。また、「職場や学校等で具体的な活動をしている」は横曽根地域(24.8%)で2割半ばとなっています。

一方、「特になにもしていない」は青木地域(55.1%)で5割半ばと高くなっています。

【SDGsの取り組み（居住地域別）】

(人)

(%)

	合計	取り組んでいることがある	日常生活の中で気づいたことを行っている	職場や学校等で具体的な活動をしている	特になにもしていない	無回答
全体	1,041	49.4	41.5	18.1	48.9	1.7
中央地域	109	53.2	43.1	21.1	44.0	2.8
横曽根地域	137	51.8	41.6	△ 24.8	45.3	2.9
青木地域	127	▲ 42.5	▲ 35.4	13.4	△ 55.1	2.4
南平地域	119	46.2	37.8	14.3	52.1	1.7
新郷地域	54	44.4	40.7	▲ 13.0	53.7	1.9
神根地域	51	51.0	45.1	13.7	49.0	0.0
芝地域	116	54.3	△ 46.6	19.0	44.8	0.9
安行地域	52	▲ 44.2	36.5	17.3	53.8	1.9
戸塚地域	139	45.3	41.0	15.1	52.5	2.2
鳩ヶ谷地域	115	△ 54.8	45.2	21.7	45.2	0.0

第3章 調査結果の分析

1 川口市の特徴

本市への居住意向について、「住み続けたい」との回答は8割半ばを占めており、平成30年度以降増加傾向にあります。

本市に転入したきっかけは、「住宅の購入」、「結婚」、「就職・転勤」が2割前後などとなっています。

本市を選んだ理由は、「都心に近いから」が2割半ば、「交通の便がよいから」が2割超、などと、利便性の高さが上位にあがりました。

本市の良いところ・好きなどころでも、「都心に出やすい」が6割超、「買い物など日常生活が便利である」が5割超、「公共交通機関が充実している」が約3割など利便性のほか、「災害が少ない」が約2割となっています。なお、本市の良くないところ・嫌いなどころでは、「治安が悪い」が2割半ばを超えて最も高くなっています。また、約1割から2割が「公共交通機関が充実していない」、「道路事情が悪い」をあげていますが、居住地域による偏りもみられました。また、「特になし」が平成30年度と比べ約1割から2割近くに増加しています。

本市の好きな場所、もの、行事は、「グリーンセンター」が4割半ばを超えて最も高く、「たたら祭り」が3割、「中央図書館」が2割半ば、「川口総合文化センターリリア」が2割超となっており、植物園や充実した文化施設、伝統的なお祭りが本市の魅力となっています。

川口市自治基本条例については、「条例の内容を知っている」と「名称は聞いたことがある」を合わせた『知っている』は約2割となっています。平成30年以降この水準で推移しており、周知と啓発が課題となっています。

本市の状況や取り組みについての実感について、「そう感じる」と「ややそう感じる」を合わせた『感じる』は、「水道や下水道を安心して利用できるまち」、「買い物しやすいまち」が6割を超え、「豊かな水と緑に親しめるまち」、「健康に暮らせるまち」が5割を超えています。

本市の都市整備施策に対する満足度について、「満足」と「やや満足」を合わせた『満足』は、「下水道事業の推進」が7割を超えて最も高く、次いで「良好な住環境の推進」が6割を超えています。

防災について、災害時の備えは、「食料や飲料水の備蓄」が6割半ば、「非常持出袋の用意」、「家具の転倒防止」が4割以上、「非常用トイレの備蓄」が3割超などとなっています。令和2年度以降、「非常用トイレの備蓄」で増加傾向がみられました。なお、災害時の備えで「食料や飲料水の備蓄」と回答した人の備蓄数の平均は4.5日分、「非常用トイレの備蓄」と回答した人の備蓄数の平均は10.4回分となっています。

災害時に自宅から家族が避難する予定の避難所を「確認している」は6割を超えています。

防災訓練への参加について、令和3年度と比べ「参加したことがある」が約3割から2割半ばまで減少し、「実施していることを知らない」が2割半ばから3割超に増加しています。

分散避難・在宅避難の認知度について、「知っており、分散避難・在宅避難をしたいと考えている」と「知っているが、分散避難・在宅避難はできない状態である」を合わせた『分散避難・在宅避難を知っている』は5割近くとなっています。

市から発信する防災・災害情報の入手手段は、「防災行政無線」が4割半ばを超えて最も高く、次いで「テレビのデータ放送」、「川口市ホームページ」が2割超などとなっています。なお、令和3年度と比べ「防災行政無線」は減少しましたが、「川口市公式LINE」が増加しています。

受動喫煙防止対策について、喫煙の有無は、たばこを「吸わない」が令和元年以降7割半ばを超えた状態で推移しています。

1年間に受動喫煙にあった施設については、「路上」が約6割、次いで「飲食店」が3割近く、「職場」が2割近くなどとなっています。

市民農園について、「関心があり、現在利用している」、「関心があり、過去に利用したことがある」、「関心はあるが、利用していない(過去に利用したことがない)」を合わせた『関心がある』は4割半ばとなっています。

関心はあるが利用していない人の理由は、「自宅から利用できる範囲に市民農園がない」が4割を超えて最も高く、次いで「継続して作業をする時間が取れない」が3割半ば、「野菜づくりに関する知識がないため、不安である」が3割近くなどとなっています。

「ヤングケアラー」の認知度について、「聞いたことがあり、内容も知っている」と「聞いたことはあるが、よく知らない」を合わせた『聞いたことがある』は7割半ばでした。

「ヤングケアラー」という言葉をどこで知ったかについては、「テレビ」が8割を超えて最も高く、次いで「新聞」が3割超、「SNSやインターネット」が3割近くなどとなっています。

身の回りに「ヤングケアラー」と思われる子が「いる(いた)」と回答したは1割未満でした。

ヤングケアラーに必要な支援については、「ヤングケアラーが困った時に相談できるスタッフ・人や場所、SNSがあること」が6割半ばを超えて最も高く、次いで「家庭への経済的な支援」、「ヤングケアラーが自由になる時間が増えるようなサポートがあること」、「ヤングケアラーの代わりに家事やケアをしてくれる人がいること」、「信頼して見守ってくれる大人がいること」が5割近くなどとなっています。

ヤングケアラー支援に「参加したいと思う」は1割半ばにとどまりました。

スポーツに対する意識・実態について、過去1年間のスポーツ等の頻度は、「週に3回以上」と「週に1～2回程度」が2割超、「月に1～3回程度」と「年に数回程度」が1割超と、年に数回程度以上スポーツをする機会があった人は7割を超えています。一方、「全くしていない」が2割半ばを超え、令和3年度からはやや増加しました。

年に数回程度以上スポーツをする機会があった人のスポーツ等を行う目的は、「健康や体力の維持・増進のため」が約7割と最も高く、次いで「運動不足を解消するため」が6割近く、「気分転換、気晴らしのため」が5割近く、「体型の維持・改善のため」が3割超などとなっています。

年に数回程度以上スポーツをする機会があった人のスポーツ等を行った場所・施設は、「特に施設を利用しなかった(自宅での運動や一般道路など)」が3割半ばと最も高く、次いで「公園、運動広場」が2割半ば、「民間スポーツ施設(スポーツクラブ、スポーツジムなど)」と「公共スポーツ施設(運動場、体育館、スポーツセンターなど)」が2割近くなどとなっています。

過去1年間のスポーツ等の頻度で月に1～3回程度以下と回答した人の運動やスポーツ等をしない理由は、「仕事や家事・育児等で忙しくて時間がないから」が5割近くと最も高く、次いで「費用がかかる(金銭的な余裕がない)から」、「運動やスポーツが好きではないから、興味がないから」、「一緒に運動・スポーツする仲間がないから」が1割半ばなどとなっています。

年に数回程度以上スポーツをする機会があった人の過去1年間に行った運動やスポーツ等は、「ウォーキング・散歩」が5割半ばを超えて最も高く、次いで「体操(ストレッチ、ラジオ体操等)」が2割近く、「ジョギング・ランニング」と「筋力・ウェイトトレーニング」が1割超などとなっています。

SDGsについて、「言葉を知っており、内容も知っている」が約5割と最も高く、「言葉は知っているが、どういうことかわからない」の2割半ばを合わせた『言葉は知っている』は7割半ばとなっています。

SDGsの「言葉を知っており、内容も知っている」と回答した人の中では、日常生活や職場・学校等におけるSDGsに「取り組んでいることがある」が約5割となっています。なお、「言葉を知っており、内容も知っている」と回答した人の取り組み内容は「日常生活の中で気づいたことを行っている」が4割超、「職場や学校等で具体的な活動をしている」が2割近くとなっています。

2 川口市の課題

① 保健・医療体制の充実、子育て・高齢者世帯への支援

今後さらに力を入れて(充実させて)ほしいものとして、「健康に暮らせるまち(保健・医療体制が充実し、健康に暮らせるまち)」が約4割と、本市の状況や取り組みの23項目中で最も高くなっています。また、「高齢者が安心して暮らせるまち(高齢者が生きがいを持ち、安心して暮らせるまち)」(23項目中3位)が3割超、「子育てしやすい環境づくりのまち(子育てしやすい環境づくりに力を入れているまち)」(23項目中5位)が2割半ばと、子供から高齢者まで『全ての人にやさしい“生涯安心なまち”』を実践するための取り組みが求められています。

② 安全・安心な市民生活の確保

今後さらに力を入れて(充実させて)ほしいものとして、「災害や犯罪に対し安全・安心なまち(さまざまな災害や犯罪などに対する安全・安心なまちづくりが行われているまち)」が3割半ばと、本市の状況や取り組みの23項目中で2番目に高く、「誰もが安心して暮らせるまち(年齢・性別、障害の有無などにかかわらず、誰もが安心して暮らせるまち)」(23項目中8位)が約2割となっています。なお、本市の良くないところ・嫌いなところでも「治安が悪い」が2割半ばで最も高くなっており、『誰もが“安全で快適に暮らせるまち”』への要望が強くなっています。

また、防災訓練への参加について「参加したことがある」が減少傾向にある一方で「実施していることを知らない」が増加傾向にあることから、防災訓練の周知が課題となっています。

③ 交通環境の整備

今後さらに力を入れて(充実させて)ほしいものとして、「交通環境が整っているまち(安全・安心・快適に移動できる交通環境が整っているまち)」が約3割と、本市の状況や取り組みの23項目中で4番目に高くなっています。なお、本市の良くないところ・嫌いなところでは「公共交通機関が充実していない」が2番目、「道路事情が悪い」が3番目に高く、これらは地域による偏りもみられることから、地域差の解消に向けた取り組みに期待が寄せられています。

まとめ

今年度の調査結果から、本市に「住み続けたい」との回答は16年連続して8割を超え、住み続けたいと思われるまちづくりを維持し続けています。この要因として「都心に出やすい」、「買い物など日常生活が便利である」、「公共交通機関が充実している」など、日常生活をする上での快適さや利便性のほか、「災害が少ない」こともあげられています。

一方、本市の良くないところ、嫌いなところでは「治安が悪い」が、減少傾向にあるものの依然として高くなっています。また、「公共交通機関が充実していない」、「道路事情が悪い」については、地域差の解消が課題となっています。

参考資料（調査票・単純集計結果）

総合計画(まちづくり)のための

川口市民意識調査

～市民のみなさまの声をお聞かせください～

市民のみなさまには、日ごろから市政推進にご協力をいただきまして、誠にありがとうございます。

川口市では、「川口市総合計画」に基づき、様々な施策を実施しておりますが、この計画を進行管理し、より良いものとしていくために、本市のまちづくりに対する市民のみなさまの評価やご意見を伺う「市民意識調査」を毎年実施しております。

この調査は、本市にお住まいの満18歳以上の方から、無作為に5,000人を抽出し、調査票を送らせていただいております。

この調査票に記入していただきました内容は、本市において厳重に管理し、統計的な処理を行うこと以外に使用することは一切ありません。

川口市を一層、住んで良かった、これからも住み続けたいと実感できるより良いまちとするために、ぜひともこの調査にご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和4年6月 川口市長 奥ノ木 信夫

【回答の方法】

- ① 調査対象者本人（封筒のあて名の方）が、ご回答をお願いします。
- ② 回答済みの本調査票を三つ折りにして、同封の返信用封筒に入れて封をし、
6月20日（月）までに郵便ポストへ投函をお願いします。
（切手は必要ありません）

【回答にあたってのお願い】

- ① **回答は無記名です。**調査票、封筒ともに氏名・住所の記入は必要ありません。
- ② 回答は、問の番号順に進んでお答えください。回答内容によって、一部の方にお答えいただく設問がありますが、記載のとおり該当する設問に進んでください。

【お問合せ先】

川口市役所 企画財政部 企画経営課 企画係

電話 048（259）7627

FAX 048（258）1203



川口市マスコット「きゅぼらん」

(表記のない項目は、n=2,100 を 100.0 として%を算出)

◆ 川口市での暮らしやまち全体の印象についておたずねいたします。

問1 今後とも、川口市に住み続けたいと思いますか。あてはまる番号に○をつけてください。(○は1つ)

85.3 住み続けたい 9.9 住み続けたくない 4.8 無回答

問2 あなたが直前に住んでいた国や市区町村から川口市に転入したきっかけは何ですか。あてはまる番号に○をつけてください。(○はいくつでも)

25.9 生まれてからずっと川口市	20.8 結婚
17.6 就職・転勤	0.3 子どもの独立
2.2 出産	7.8 親や子と同居・近隣に住むため
0.8 退職・廃業	3.4 特になし
23.7 住宅の購入	5.6 その他 ()
1.1 進学	1.6 無回答

問3 あなたが川口市を選んだ理由は何ですか。あてはまる番号に○をつけてください。(○はいくつでも)

25.9 生まれてからずっと川口市	1.9 子どもの教育環境がよいから
10.4 自分や家族の家・土地があったから	3.7 医療機関を利用しやすいから
16.1 職場や学校に近かったから	2.5 治安がよいから
4.2 寮や社宅に住むことになったから	4.0 自然災害が少ないから
12.9 家族や親せき、知人がいたから	2.3 にぎわいや活気があるから
20.7 住宅の価格・家賃が適していたから	4.0 発展が見込めるから
25.4 都心に近いから	4.7 周囲が静かで落ち着けるから
22.5 交通の便がよいから	1.8 地域のイメージがよいから
12.5 買い物など生活に便利だから	4.5 身近に自然があるから
4.2 子育てしやすい環境だから	8.2 自分以外の家族が決めた
4.6 前に自分が生活していた地域だから	4.3 その他 ()
	1.7 無回答

問4 あなたが思う川口市のことについておたずねいたします。あてはまる番号に○をつけてください。

(1) 川口市の良いところ、好きなところは何ですか。(○は3つまで)

- | | |
|----------------------|-------------------|
| 29.1 公共交通機関が充実している | 10.9 自然環境が豊かである |
| 9.0 道路事情が良い | 1.2 街並みが美しい |
| 52.7 買い物など日常生活が便利である | 6.8 治安が良い |
| 14.3 勤務先が近くにある | 1.9 娯楽施設が充実している |
| 62.5 都心に出やすい | 12.7 住まいの環境が良好である |
| 5.9 医療サービスが充実している | 2.7 近隣の人々とのきずなが強い |
| 2.1 福祉サービスの水準が高い | 20.2 災害が少ない |
| 3.8 子育ての環境が充実している | 2.7 公害が少ない |
| 1.3 子どもの教育環境が充実している | 7.1 物価が安い |
| 10.8 公園などの憩いの場が豊富である | 3.0 特になし |
| 1.3 文化活動をする場が豊富である | 2.8 その他 |
| 2.9 スポーツをする場が豊富である | 0.6 無回答 |

自由記入

(2) 川口市の良くないところ、嫌いなところは何ですか。(○は3つまで)

- | | |
|---------------------|-------------------|
| 14.1 公共交通機関が充実していない | 5.3 自然環境が悪い |
| 14.0 道路事情が悪い | 11.0 街並みがきたない |
| 4.8 買い物など日常生活が不便である | 26.4 治安が悪い |
| 2.7 勤務先が遠くにある | 9.2 娯楽施設が充実していない |
| 2.0 都心に出にくい | 4.0 住まいの環境が悪い |
| 11.0 医療サービスが不十分である | 8.9 近隣の人々とのきずなが弱い |
| 8.1 福祉サービスの水準が低い | 1.7 災害が多い |
| 4.4 子育ての環境が整っていない | 1.1 公害が多い |
| 5.0 子どもの教育環境が整っていない | 5.2 物価が高い |
| 9.5 公園などの憩いの場が乏しい | 18.5 特になし |
| 5.6 文化活動をする場が乏しい | 16.7 その他 |
| 6.8 スポーツをする場が乏しい | 2.7 無回答 |

自由記入

問5 川口市の好きな場所、もの、行事は何ですか。あてはまる番号に○をつけてください。
(○はいくつでも)

- | | |
|-------------------------|--------------------|
| 8.1 川口市マスコット「きゅぼらん」 | 13.9 芝川サイクリングロード |
| 6.2 川口マラソン | 8.9 川口神社 |
| 7.6 SKIPシティ国際Dシネマ映画祭 | 3.0 錫杖寺 |
| 30.0 たたら祭り | 5.0 峯ヶ岡八幡神社 |
| 3.7 市産品フェア | 2.4 地藏院 |
| 3.9 彩の国ビジュアルプラザ映像ミュージアム | 3.9 赤山城跡(赤山陣屋跡) |
| 7.2 科学館 | 1.0 木曾呂の富士塚 |
| 25.0 中央図書館 | 1.5 郷土資料館 |
| 21.1 川口総合文化センターリリア | 6.8 青木町平和公園 |
| 0.7 かわぐち市民パートナーステーション | 15.2 川口西公園(リリアパーク) |
| 2.2 アートギャラリー・アトリア | 6.4 荒川運動公園 |
| 46.8 グリーンセンター | 5.6 川口自然公園 |
| 11.0 川口緑化センター樹里安 | 3.7 ゴリラ公園 |
| 7.8 川口オートレース場 | 6.0 戸塚中台公園 |
| 3.9 旧田中家住宅 | 10.8 その他 |
| 13.4 赤山歴史自然公園(イイナパーク川口) | 6.6 無回答 |

自由記入

◆ 川口市が取り組む施策等に対する評価についておたずねいたします。

問6 あなたは、「川口市自治基本条例」を知っていますか。あてはまる番号に○をつけてください。(○は1つ)

- 1.7 条例の内容を知っている 18.4 名称は聞いたことがある 79.2 知らない
0.7 無回答

※川口市では、自治体の憲法と言われる「川口市自治基本条例」を平成21年4月1日に施行いたしました。この条例は、市民が市民として幸せに暮らせる地域社会を実現するための基本的なルールを定めたものです。

問7 川口市の状況や取り組みについておたずねいたします。

以下のそれぞれの質問に対してあてはまる番号に○をつけてください。

(○は1つ)

質問 番号	質問項目	5 そう感じ る	4 ややそう 感じる	3 どちらと もいえな い	2 あまりそ う感じな い	1 そう感じ ない	無回答
1	川口市は保健・医療体制が充実し、健康に暮らせるまちだと感じますか。	13.8	38.1	32.0	11.8	3.0	1.4
2	川口市は子育てしやすい環境づくりに力を入れているまちだと感じますか。	9.0	30.1	41.6	12.4	3.7	3.1
3	川口市は高齢者が生きがいを持ち、安心して暮らせるまちだと感じますか。	5.8	24.2	48.1	15.8	4.7	1.5
4	川口市は、年齢・性別、障害の有無などにかかわらず、誰もが安心して暮らせるまちだと感じますか。	6.8	25.3	46.0	15.8	4.5	1.5
5	川口市は子どもたちが積極的に学ぶことができる環境が整っているまちだと感じますか。	5.9	25.1	48.8	13.9	3.8	2.6
6	川口市は学校や家庭、地域が協力し、子どもたちの成長を支えているまちだと感じますか。	6.5	29.3	44.2	13.8	3.6	2.6
7	川口市は文化・芸術活動やスポーツなどの生涯学習をしやすい環境が整っているまちだと感じますか。	5.9	27.6	45.3	15.1	4.0	2.1
8	川口市は性別や国籍などによる差別のない、お互いを尊重し理解し合えるまちだと感じますか。	6.4	27.7	44.9	13.4	5.4	2.2
9	川口市は市内産業が元気なまちだと感じますか。	6.0	23.8	42.1	20.3	5.8	2.0
10	川口市はものづくり産業が活発なまちだと感じますか。	7.6	28.3	38.1	19.0	5.0	2.0
11	川口市は大型店から商店街まで買い物がしやすいまちだと感じますか。	19.4	42.4	22.2	10.8	3.8	1.3
12	川口市は植木や特産野菜など特色ある都市農業が行われているまちだと感じますか。	11.4	35.8	32.1	14.6	4.6	1.4
13	川口市は自然や歴史、文化財など市内外に誇れる魅力があるまちだと感じますか。	7.2	28.1	40.3	17.0	5.8	1.6

質問 番号	質問項目	5	4	3	2	1	無回答
		そう感じ る	ややそう 感じる	どちらと もいえな い	あまりそ う感じな い	そう感じ ない	
14	川口市は豊かな水と緑に親しめる場所があるまちだと感じますか。	14.1	43.5	26.5	10.8	3.5	1.7
15	川口市は温室効果ガス削減など地球環境に配慮した取り組みを積極的に行っているまちだと感じますか。	2.1	13.2	52.5	22.9	7.0	2.2
16	川口市はごみの減量化や、リサイクルなどを積極的に行っているまちだと感じますか。	8.6	33.9	37.1	14.6	4.2	1.6
17	川口市は、住・工・商・緑など地域ごとの特性を踏まえた適正なまちづくりが推進されていると感じますか。	4.1	23.2	51.7	14.1	4.3	2.5
18	川口市は安全・安心・快適に移動できる交通環境が整っているまちだと感じますか。	10.4	36.5	32.3	14.3	4.7	1.7
19	川口市はいつでも安心して水道や下水道を利用できるまちだと感じますか。	21.3	43.1	24.9	6.4	2.5	1.8
20	川口市はさまざまな災害や犯罪などに対する安全・安心なまちづくりが行われていると感じますか。	5.8	27.9	42.9	16.4	5.0	2.0
21	川口市はボランティアや地域活動など（町会・自治会など）、市民が元気に活動できるまちだと感じますか。	6.4	25.3	48.6	13.8	4.1	1.9
22	川口市は、市民が市政に参加しやすく行政と協力してまちづくりを行っていると感じますか。	3.6	15.4	52.3	19.8	6.9	2.0
23	川口市は効果的かつ効率的な行財政運営がなされていると感じますか。	3.1	16.5	54.1	16.7	7.0	2.5

問8 問7の23の質問項目のうち、あなたが、川口市に今後さらに力を入れて（充実させて）ほしいと感じるものについて、問7の表の質問番号（1～23）から上位5つを選び、その番号を下の枠の中に記入してください。

- 40.6 保健・医療体制が充実し、健康に暮らせるまち
- 36.2 さまざまな災害や犯罪などに対する安全・安心なまちづくりが行われているまち
- 31.3 高齢者が生きがいを持ち、安心して暮らせるまち
- 29.1 安全・安心・快適に移動できる交通環境が整っているまち
- 25.1 子育てしやすい環境づくりに力を入れているまち

問9 川口市の都市整備に対する「満足度」について、おたずねいたします。

以下の質問に対してあてはまるものに○をつけてください。(○は1つ)

番号	施策	回答欄 (満足度)				
		満足	やや満足	やや不満	不満	無回答
1	「良好な住環境の推進」はされていると感じますか。 (良好な住宅や住宅環境の整備)	7.6	54.9	27.4	5.0	5.1
2	「魅力と活力を育む土地利用の推進」はされていると感じますか。(計画的な土地利用、市街地や駅周辺の整備等)	4.6	42.1	39.1	8.8	5.3
3	「総合的な交通基盤の充実」はされていると感じますか。 (道路・交通環境整備、バスなどの公共交通機能充実等)	10.4	42.1	34.1	9.3	4.1
4	「下水道事業の推進」はされていると感じますか。 (下水道の普及や機能の向上等)	15.9	55.6	19.3	4.7	4.4
5	「美しくうるおいのある景観形成の推進」はされていると感じますか。(美しくうるおいのある景観形成の推進等)	4.8	44.3	38.4	7.4	5.1
6	「豊かな水と緑に親しめる都市の創出」はされていると感じますか。(緑地や河川環境の整備、治水対策等)	7.2	48.1	33.8	6.3	4.7

◆ これからは個々の施策についておたずねします。

◆ 防災についておたずねいたします。

問10 災害時の備えとして、どのようなことを行っていますか。あてはまる番号に○をつけてください。(○はいくつでも)

65.9 食料や飲料水の備蓄 (平均 4.5 日分) ※市としては7日分推奨

33.5 非常用トイレの備蓄 (平均 10.4 回分) ※市としては7日分推奨

42.7 非常持出袋の用意

40.0 家具の転倒防止

8.1 感震ブレーカーの設置

8.3 その他 (自由記入) 9.1 無回答

問11 災害時に在宅していた場合、自宅から家族が避難する予定の避難所を確認していますか。あてはまる番号に○をつけてください。(○は1つ)

61.2 確認している

37.7 確認していない 1.1 無回答

問12 川口市や町会・自治会などで実施している防災訓練に参加したことはありますか。あてはまる番号に○をつけてください。(○は1つ)

25.1 参加したことがある

42.3 参加したことはない

31.4 実施していることを知らない 1.1 無回答

問13 分散避難・在宅避難※についてご存知ですか。あてはまる番号に○をつけてください。(○は1つ)

- 36.6 知っており、分散避難・在宅避難をしたいと考えている
- 10.9 知っているが、分散避難・在宅避難はできない状態である
- 50.2 知らない 2.3 無回答

※分散避難とは災害発生時にホテルや親戚宅、知人宅等避難所以外の場所に避難すること、在宅避難とは分散避難の一種であり、安全を確認したうえで自宅での生活を続けることです。分散避難先の検討や家具の転倒防止対策、備蓄など、平時から災害時の備えをしておきましょう。

問14 市から発信する防災・災害情報をどのような手段で入手していますか。あてはまる番号に○をつけてください。(○はいくつでも)

- 46.8 防災行政無線
 - 1.5 防災行政無線無料テレフォンサービス (0800-800-4344)
- 13.7 川口市メールサービス (きらり川口情報メール等)
- 21.9 川口市ホームページ
- 26.0 テレビのデータ放送
- 15.2 川口市公式LINE
- 8.7 その他 (自由記入) 9.1 無回答

◆ 受動喫煙防止対策についておたずねいたします。

問15 あなたはたばこを吸いますか。あてはまる番号に○をつけてください。(○は1つ)

- 77.1 吸わない
- 5.8 以前は吸っていたが1か月以上吸っていない
- 1.9 時々吸う日がある
- 14.1 毎日吸っている 1.0 無回答

問16 あなたはおおよそ1年の間に次のような施設(敷地内の屋外、屋内を含む)などで受動喫煙にあいましたか。あてはまるものに○をつけてください。(○は1つ)

番号	施設	回答欄			
		あった	あわなかった	行かなかった	無回答
1	学校	1.8	24.1	51.7	22.4
2	職場	19.1	40.4	19.7	20.8
3	家庭	16.0	58.7	3.9	21.4
4	路上	60.9	22.1	2.5	14.5
5	公共交通機関	10.8	61.0	6.5	21.7
6	医療機関(病院・診療所等)	3.9	68.2	6.3	21.5
7	行政機関(市役所・公民館等)	4.2	61.9	12.3	21.7
8	劇場・映画館・スポーツ施設	6.4	47.8	23.9	21.9
9	ゲームセンター・パチンコ店等娯楽施設	12.2	18.0	48.2	21.6
10	飲食店	28.2	43.4	9.3	19.0

◆ 市民農園についておたずねします。

問17 市民農園(貸し農園)に関心がありますか。あてはまる番号に○をつけてください。
(○は1つ)

- 0.9 関心があり、現在利用している
- 1.5 関心があり、過去に利用したことがある
- 43.0 関心はあるが、利用していない(過去に利用したことがない)
- 53.8 関心がない
- 0.9 無回答

問18 問17で 2「関心があり、過去に利用したことがある」又は 3「関心はあるが、利用していない」を選んだ方に質問します。利用を中止した又はしていない理由は何ですか。あてはまる番号に○をつけてください。
(○はいくつでも) (n=934)

- 41.4 自宅から利用できる範囲に市民農園がない
- 8.8 利用料金が高い
- 0.4 区画面積が広すぎる
- 1.4 区画面積が小さすぎる
- 27.5 野菜づくりに関する知識がないため、不安である
- 36.8 継続して作業をする時間が取れない
- 13.8 特に理由はない
- 10.6 その他(自由記入)
- 2.9 無回答

◆ ヤングケアラーについておたずねします。

「ヤングケアラー」とは、本来、大人がすると想定されているような家事や家族の世話などのケアを日常的に行っている18歳未満の若者のことです。

家族のケアやお手伝いをする事自体は、本来素晴らしい行為ですが、過度な負担により、友達と遊ぶ時間や宿題をする時間が確保できなかったり、学校に遅刻、行けなかったりするなど、子どもらしく過ごせていないことが課題となっています。

問19 あなたは「ヤングケアラー」という言葉をこれまでに聞いたことがありましたか。
(○は1つ)

- 57.6 聞いたことがあり、内容も知っている
- 17.6 聞いたことはあるが、よく知らない
- 24.0 聞いたことがない
- 0.8 無回答

問20 問19で、「聞いたことがあり、内容も知っている」「聞いたことはあるが、よく知らない」と回答した方におたずねします。「ヤングケアラー」という言葉をどこで知りましたか。(○はいくつでも)(n=1,579)

- 83.8 テレビ
- 31.2 新聞
- 10.0 本・雑誌
- 2.7 国・県・市のホームページ
- 28.2 SNSやインターネット
- 3.2 知人から聞いた
- 2.9 その他() 2.3 無回答

問21 あなたの周りに「ヤングケアラー」と思われる子はいます(いました)か。(○は1つ)

- 6.0 いる(いた)
- 53.4 いない
- 37.7 わからない 2.9 無回答

問22 ヤングケアラーに必要な支援はどのようなものだと思いますか(○はいくつでも)

- 67.8 ヤングケアラーが困った時に相談できるスタッフ・人や場所、SNSがあること
- 43.0 将来のことを相談できる場があること
- 18.7 ヤングケアラーがケアしている相手の病気や障害について、分かりやすく説明してもらえること
- 32.5 福祉サービスの人に会って話をすることができること
- 48.6 信頼して見守ってくれる大人がいること
- 20.3 ヤングケアラー同士で話し合えること
- 49.3 ヤングケアラーが自由になる時間が増えるようなサポートがあること
- 49.1 ヤングケアラーの代わりに家事やケアをしてくれる人がいること
- 22.1 宿題や勉強をサポートしてもらえること
- 27.8 ヘルパーなどの情報を提供すること
- 49.7 家庭への経済的な支援
- 43.6 学校の先生や他の生徒がヤングケアラーについて知り、理解を深める機会があること
- 4.4 特にない
- 3.4 その他() 5.4 無回答

問23 今後、ヤングケアラーの状況や支援の必要性、ケアラーを孤立させないなどの支援策について知る機会があったら、参加してみようと思いますか。(○は1つ)

- 16.5 参加したいと思う
- 56.5 どちらとも言えない
- 23.2 参加したいと思わない 3.9 無回答

◆ スポーツに対する意識・実態についておたずねします。

問24 過去1年間に運動やスポーツ・レクリエーション活動をする機会がどの程度ありましたか。あてはまる番号に○をつけてください。(○は1つ)

※運動やスポーツ・レクリエーション活動には以下のような活動も含まれます。

ウォーキング・散歩、ジョギング・ランニング、通勤や家事などの日常生活で意識的に体を動かすこと、水泳、体操(ストレッチ・ラジオ体操など)、ヨガ・ピラティス、登山(トレッキングなど)、ボウリング、ゴルフ、筋力・ウェイトトレーニング、釣り、サイクリング、ゲートボールなど

22.9 週に3回以上

23.7 週に1~2回程度

12.7 月に1~3回程度

13.6 年に数回程度

26.0 全くしていない 1.1 無回答

問25 問24でスポーツをする機会があった方に質問します。

運動やスポーツをする目的は何ですか。

あてはまる番号に○をつけてください。(○はいくつでも) (n=1,530)

70.5 健康や体力の維持・増進のため

47.1 気分転換、気晴らしのため

57.3 運動不足を解消するため

20.9 運動することが楽しい、面白い、好きだから

19.1 友人・仲間との交流のため

31.6 体型の維持・改善のため

10.6 家族とのふれあいのため

3.3 試合や大会への参加のため

3.7 自己記録や能力向上のため

2.2 その他()

1.4 特に理由はない 2.5 無回答

問26 問24でスポーツをする機会があった方に質問します。

過去1年間にどのような場所や施設で運動やスポーツを行いましたか。

あてはまる番号に○をつけてください。(○はいくつでも) (n=1,530)

3.5 小・中学校、高校のグラウンドや体育館

26.1 公園、運動広場

17.6 公共スポーツ施設(運動場、体育館、スポーツセンターなど)

18.2 民間スポーツ施設(スポーツクラブ、スポーツジムなど)

6.6 その他の施設(公民館等コミュニティ施設)

35.2 特に施設を利用しなかった(自宅での運動や一般道路など)

7.1 その他() 4.1 無回答

問27 問24で「月に1~3回」「年に数回程度」「全くしていない」のいずれかであった方に質問します。運動やスポーツをしなかった理由は何ですか。

あてはまる番号に○をつけてください。(○はいくつでも) (n=1,099)

- 47.5 仕事や家事・育児等で忙しくて時間がないから
- 15.9 費用がかかる(金銭的な余裕がない)から
- 13.2 身近に施設や場所がないから
- 5.2 予約が取れないなど、施設や場所が利用しにくいから
- 6.3 施設や場所等に関する情報が得られないから
- 14.0 一緒に運動・スポーツする仲間がないから
- 15.2 運動やスポーツが好きではないから、興味がないから
- 11.8 その他 ()
- 13.9 特に理由はない 8.0 無回答

問28 問24でスポーツをする機会があった方に質問します。

過去1年間に行った運動やスポーツの種目は何ですか。

あてはまる番号に○をつけてください。(○はいくつでも) (n=1,530)

ア行	0.0	アイスホッケー	57.4	ウォーキング・散歩
	0.2	インディアカ	2.4	エアロビクス
	0.3	ウェイトリフティング		
カ行	0.5	空手	0.3	ゲートボール
	0.2	弓道	0.5	剣道
	10.8	筋力・ウェイトトレーニング	9.2	ゴルフ
	0.8	グラウンドゴルフ		
サ行	0.4	サーフィン	7.3	水泳
	9.9	サイクリング	2.5	スキー
	2.4	サッカー	0.7	スケート
	0.6	自転車競技	2.2	スノーボード
	0.3	射撃	0.1	相撲
	0.2	柔道	1.0	ソフトテニス
	0.0	少林寺拳法	1.7	ソフトボール
	13.5	ジョギング・ランニング		
タ行	0.2	ターゲットバードゴルフ	4.5	釣り
	17.8	体操(ストレッチ、ラジオ体操等)	3.6	テニス(硬式)
	0.2	体操競技	5.7	登山(トレッキング等)
	3.5	卓球	0.7	トランポリン
	3.3	ダンス・舞踊		
ナ行	0.0	なぎなた	4.5	なわとび
ハ行	2.4	バスケットボール	1.4	フットサル
	4.2	バドミントン	0.1	ボート・漕艇
	1.8	バレーボール	5.5	ボウリング
	0.0	ハンドボール	0.6	ボクシング
	0.0	フェンシング	0.0	ホッケー
	マ行	0.7	ミニテニス	
ヤ行	3.4	野球	9.9	ヨガ・ピラティス
ラ行	0.2	ラグビー	0.0	レスリング
	0.7	陸上競技		
	3.5	その他()	1.3	していない
			9.5	無回答

◆ SDGsについておたずねします。

問29 あなたは「SDGs（エス ディ ジーズ 持続可能な開発目標）という言葉を知っていますか。（○は1つ）

49.6 言葉を知っており、内容も知っている（次の質問へ）

24.5 言葉は知っているが、どういうことかわからない

23.3 知らない 2.6 無回答

問30 SDGsの目標達成のために、あなたが日常生活や職場・学校等で取り組んでいることはありますか。

（○は1つ）（n=1,041）

49.4 取り組んでいることがある

41.5 日常生活の中で気づいたことを行っている

→例えばどのようなことをしていますか

（ ）

18.1 職場や学校等で具体的な活動をしている

→例えばどのようなことをしていますか

（ ）

48.9 特になにもしていない

1.7 無回答

自由記入欄

川口市の市政やまちづくりについて、ご意見やご要望等を自由にお書きください。

- ◆ 調査結果を統計的に分析するために必要です。ご協力をお願いいたします。
 あなたご自身のことについておたずねいたします。あてはまる番号を1つ選び○をつけてください。

F1 あなたの性別は。

※あなたが認識しているご自分の性別を選んでください。

43.0 男性 55.0 女性 0.2 自由記載 () 1.9 無回答

F2 あなたの年齢は。(年齢は回答日現在)

1.4 20歳未満	8.1 40～44歳	6.0 65～69歳
3.8 20～24歳	9.8 45～49歳	8.7 70～74歳
5.6 25～29歳	9.8 50～54歳	14.5 75歳以上
6.9 30～34歳	8.4 55～59歳	1.9 無回答
7.4 35～39歳	7.9 60～64歳	

F3 あなたのお生まれは。

28.9 川口市内 (※旧鳩ヶ谷市も含みます)	54.8 埼玉県外
11.7 川口市以外の埼玉県内	2.6 国外
	2.1 無回答

F4 あなたの職業は、次の分類ではどれにあてはまりますか。

2.3 専門職 (医師、弁護士、大学教授、僧侶など)
 4.9 管理職 (官公庁や事業所の重役、部課長など)
 24.0 事務・技術職 (一般事務員、公務員、技師、保育士、看護師など)
 10.7 販売・生産・労務職 (店員、工員、職人、運転手、作業員など)
 0.0 農林水産業従事者
 8.6 自営業・サービス業従事者
 12.7 パート・アルバイト従事者
 2.4 学生
 13.2 家事に専念している
 17.7 無職
 1.2 その他 ()
 2.1 無回答

F5 F4で1～8または11を選んだ方にお伺いします。あなたの現在の勤務先、通学先は、次のうちどれにあてはまりますか。(n=1,405)

- | | |
|------------------|-----------------|
| 36.9 川口市内 | 39.5 東京都内 |
| 14.9 埼玉県内(川口市以外) | 4.1 埼玉県、東京都以外の県 |
| | 4.7 無回答 |

F6 あなたの家族構成は、どれにあてはまりますか。

- | | |
|-------------------|--------------------|
| 14.2 ひとり暮らし(単身世帯) | 6.3 親と子と孫など(3世代以上) |
| 22.7 夫婦のみ | 1.9 その他() |
| 51.8 親と子(2世代) | 3.1 無回答 |

F7 あなたのお住まいは、どれにあてはまりますか。

- 50.7 持家(一戸建)
- 21.2 持家(分譲マンションなど集合住宅)
- 21.8 民間の借家(賃貸マンション・アパート、一戸建の借家など)
- 2.0 UR都市機構(旧公団)・公社・市営・県営の賃貸住宅・アパート
- 1.2 社宅・公務員住宅など給与住宅
- 0.3 住み込み、寮、寄宿舍など
- 2.8 無回答

F8 あなたは、川口市(※旧鳩ヶ谷市も含みます)にお住まいになってどのくらいになりますか。

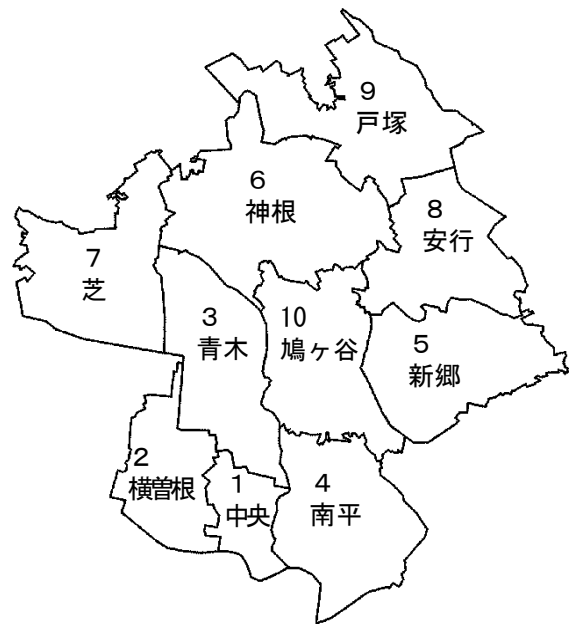
- | | |
|---------------------|----------------------|
| 25.9 生まれてからずっと住んでいる | 13.9 在住して10年以上～20年未満 |
| 13.2 在住して5年未満 | 12.1 在住して20年以上～30年未満 |
| 8.2 在住して5年以上～10年未満 | 24.6 在住して30年以上 |
| | 2.0 無回答 |

F9 あなたが住んでいる地域は川口市内のどちらですか。あてはまる番号に○を付けてください。

- | | | |
|------------|----------|------------|
| 8.5 中央地域 | 6.5 新郷地域 | 12.2 戸塚地域 |
| 11.3 横曽根地域 | 6.8 神根地域 | 10.9 鳩ヶ谷地域 |
| 12.4 青木地域 | 12.2 芝地域 | 2.7 無回答 |
| 10.7 南平地域 | 6.0 安行地域 | |

※回答のための住所一覧と地図です。回答は上の番号に○をしてください。

1 中央地域	本町、栄町、金山町、舟戸町、幸町、川口1～3丁目
2 横曽根地域	川口4～6丁目、飯塚、西川口、仲町、飯原町、原町、宮町、南町、緑町、荒川町、並木元町、並木
3 青木地域	青木、中青木、西青木、上青木、上青木西、前上町、前川、南前川、前川町、本前川
4 南平地域	朝日、末広、新井町、元郷、弥平、領家、東領家、河原町
5 新郷地域	赤井、東本郷、蓮沼、前野宿、東貝塚、大竹、峯、新堀町、榛松、新堀、江戸、江戸袋、本蓮
6 神根地域	安行領根岸、安行領在家、道合、神戸、木曾呂、東内野、源左衛門新田、石神、赤芝新田、西新井宿、新井宿、赤山、在家町、北園町、柳根町
7 芝地域	芝、伊刈、芝宮根町、芝東町、芝高木、小谷場、芝中田、芝新町、芝下、芝樋ノ爪、芝富士、芝園町、芝塚原、芝西、柳崎
8 安行地域	安行、安行原、安行領家、安行慈林、安行吉岡、安行藤八、安行吉蔵、安行北谷、安行小山、安行西立野、安行出羽
9 戸塚地域	戸塚、西立野、長蔵新田、久左衛門新田、藤兵衛新田、行衛、東川口、差間、北原台、戸塚鉄町、戸塚境町、戸塚東、戸塚南、長蔵
10 鳩ヶ谷地域	坂下町、桜町、里、辻、鳩ヶ谷本町、前田、鳩ヶ谷緑町、南鳩ヶ谷、八幡木、三ツ和



※この地域分けは、今回のアンケートだけの区分です。

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。

本調査票は、返信用封筒に入れて6月20日(月)までに郵便ポストへ投函をお願いいたします。

切手は不要です。調査票及び封筒に記名の必要はありません。

令和4年度
総合計画のための市民意識調査結果報告書

令和4年9月

発行：川口市役所

編集：川口市企画財政部企画経営課

〒332-8601 埼玉県川口市青木2丁目1番1号

電話：048-258-1110(代表)